

(仮称) 千葉市子ども基本条例アンケート調査 報告書

1 調査目的

社会全体で子どもや子育て家庭を支援する機運の醸成に資する条例とするため、当事者である子どもや若者をはじめ、広く市民の意見等を聞き、可能な限り反映できるよう、アンケート調査を実施した。

2 調査対象

千葉市在住・在勤・在学の方を調査対象とし、下記(1)～(7)の区分ごとに調査票を分けて実施した。

- (1) 小学1～3年生
- (2) 小学4～6年生
- (3) 中学生～18歳程度の方
- (4) 18歳程度までの子どもを養育していない19歳から29歳の方
- (5) 18歳程度までの子どもを養育していない30歳以上の方
- (6) 18歳程度までの子どもを養育している方
- (7) 子ども・若者に関する施設職員※

※(7)は(3)～(6)の調査との重複回答を可とした。

3 調査期間

令和5年9月1日～11月8日

4 実施方法

区分	内容
(1) 小学1～3年生	ア 市立小・中・高・中等教育・特別支援学校
(2) 小学4～6年生	(ア) 教育委員会と協議の上、市立小・中・中等教育学校
(3) 中学生～18歳程度の方	20校(小12校、中7校・中等教育1校)を抽出し、校内において教員が児童生徒を支援しながら、授業等で使用している専用端末を活用し、全児童・生徒を対象にアンケートを実施。 ※抽出校 〈小学校〉本町小、検見川小、稲毛小、弥生小、宮崎小、大宮小、真砂第五小、みつわ台南小、幕張南小、大椎小、打瀬小、金沢小 〈中学校〉小中台中、犢橋中、菅田中、川戸中、若松中、稲毛高等学校附属中、高洲中

資料編

	<p>〈中等教育学校〉 稲毛国際中等教育学校 〈特別支援学校〉 高等特別支援学校</p> <p>(イ) 市立小・中学校のうち、抽出校以外の学校(小 95 校、中 47 校)については、学校・家庭間連絡システムにより、周知し、家庭において児童生徒が回答。</p> <p>(ウ) 市立高校については、学校を通じて生徒に周知。</p> <p>(エ) 市立小・中学校特別支援学級、養護学校、第二養護学校、高等特別支援学校については、アンケートの実施方法について個別に学校と協議し、回答にあたり、一部の特別支援学校において教員又は保護者の支援を受けて実施。</p> <p>イ 市立を除く高等学校・特別支援学校、大学、専修学校等アンケートに関するチラシを学校あてに送付し、周知を依頼。</p>
(4) 18 歳程度までの子どもを養育していない 19 歳から 29 歳の方	<p>ア 市のホームページ、X (旧ツイッター) により周知</p> <p>イ ちば産学官連携プラットフォームを通じて周知</p> <p>ウ 市内の高校・専修学校、国立大学法人千葉大学を通じて周知</p>
(5) 18 歳程度までの子どもを養育していない 30 歳以上の方	<p>エ シンポジウムにおいて周知</p>
(6) 18 歳程度までの子どもを養育している方	<p>ア 市のホームページ、X (旧ツイッター) により周知</p> <p>イ こどもの通学先から周知(市立の小・中学校については、学校・家庭間連絡システムによる周知を実施)</p> <p>ウ シンポジウムにおいて周知</p>
(7) こども・若者に関する施設職員	<p>ア 条例検討委員会委員から関係団体へ周知</p> <p>イ 児童養護施設、障害児通所支援事業所、福祉団体、フリースクール、乳児院等を通じて周知</p> <p>ウ 庁内関係課所管から保育所、市立小中学校等へ周知</p>

回答用の書式については以下の通り

- ①入力フォーム(千葉市こども企画課ホームページ内にて公開)
- ②入力フォーム(学校用タブレット端末にて回答、市立小・中学校の抽出校のみ)
- ③PDF(千葉市こども企画課内ホームページにて公開)
- ④紙媒体

資料編

5 回答状況

原則として、年齢に応じた書式にて回答し、一部の特別支援学級、市立養護学校・第二養護学校、市立高等特別支援学校等については、児童生徒が回答できる書式にて回答した。

区分（書式）	回答件数
(1) 小学1～3年生用	2, 505件
(2) 小学4～6年生用	2, 607件
(3) 中学生～18歳程度の方用	3, 246件
(4) 18歳程度までのこどもを養育していない19歳から29歳の方用	70件
(5) 18歳程度までのこどもを養育していない30歳以上の方用	156件
(6) 18歳程度までのこどもを養育している方用	13, 009件
(7) こども・若者に関する施設職員用	2, 017件

資料編

- 1 小学1～3年生用書式 回答
(2,505名分)

【もんだい1】有効回答者数：2,502

あなたはおうちや、いまくらしているところにいるときにこまっていることはつぎのどれですか。（まるはいくつでも）

家での生活で困っていること（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とくになし	1,706	68.2%
2	じゅくやならいごとがあったりしていそがしい	471	18.8%
3	ひつようなもの・ほしいものがあるても、ないので、がまんしている	217	8.7%
4	おうちのひとからぶたれたり、いたいことをされたり、ひどくしかられたりする	179	7.2%
5	おうちのひとがはなしをきいてくれない	144	5.8%
6	ごはんがたりなくておなかがへっている	138	5.5%
7	おてつだいをたくさんたのまれてじぶんのことのできない	117	4.7%
8	しょうがいなどがあり、たすけがひつようなときに、たすけてもらえない	39	1.6%
9	そのた（ほかになにかあればぜひかいてください。）	29	1.2%
合計		3,040	

【もんだい2】有効回答者数：2,502

あなたはがっこうでもだちやせんせいといっしょにいるときに、こまっていることはありますか。（まるはいくつでも）

学校生活で困っていること（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とくになし	1,619	64.7%
2	べんきょうがむずかしくてわからない	373	14.9%
3	しゅくだいがおおくて、やるのがたいへんである	338	13.5%
4	こまったとき、だれにそうだんしたらいいかわからない	317	12.7%
5	ともだちによくからかわれたり、いたずらされたり、なかまはずれにされる	247	9.9%
6	せんせいにひどくしかられる	57	2.3%
7	せんせいはなしをきいてくれない	43	1.7%
8	そのた（ほかになにかあればぜひかいてください。）	36	1.4%
合計		3,030	

【もんだい3】有効回答者数：2,501

あなたはじぶんのきもちをつたえるときにこまっていることはありますか。（まるはいくつでも）

気持ちを伝えるときに困っていること（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とくになし	1,569	62.7%
2	じぶんのきもちをじょうずにはなせない	576	23.0%
3	じぶんのきもちをほかのひとにつたえることがはずかしい	464	18.6%
4	じぶんのきもちをだれにつたえたらよいかわからない	257	10.3%
5	じぶんのきもちをはなしてもきいてもらえない	119	4.8%
6	じぶんのきもちがわかり、かわりにつたえてくれたりたすけてくれたりするひとがない	97	3.9%
7	そのた（ほかになにかあればぜひかいてください。）	9	0.4%

合計

3,091

【もんだい4】有効回答者数：2,479

あなたはこまっているときにだれにそういたしますか。（まるはいくつでも）

困っているときの相談先（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	おかあさん	1,606	64.8%
2	おとうさん	1,009	40.7%
3	ともだち	978	39.5%
4	がっこうのたんにんのせんせい	833	33.6%
5	がっこうのせんせい	498	20.1%
6	とくにこまっていない	436	17.6%
7	おとうと・いもうとやあに・あね	355	14.3%
8	おじいちゃんやおばあちゃん	290	11.7%
9	がっこうのほけんのせんせい	180	7.3%
10	そのほかのがっこうのせんせい	101	4.1%
11	スクールカウンセラー	76	3.1%
12	こまってもだれにもそうだんしない（→もんだい5もごかいとうください）	51	2.1%
13	そのた（ほかになにかあればぜひかいてください。）	29	1.2%

合計

6,442

【もんだい5】有効回答者数：48（無回答：3）

もんだい4で「こまっけてもだれにもそうだんしない」に○をつけたひとは、わけをおしえてください。（まるはいくつでも）

誰にも相談しない理由（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	じぶんでかいけつをしたいから	20	41.7%
2	じぶんのきもちをはなすことがはずかしいから	15	31.3%
3	あいてにわるいから	12	25.0%
4	そうだんしてもむだだとおもうから	11	22.9%
5	しょうがいなどによって、じぶんではなしをすることができないから	4	8.3%
6	はなしをきいてくれるひとがないから	3	6.3%
7	そうだんするじかんがないから	3	6.3%
8	まえにそうだんをしたことがあるが、かいけつしなかったから	2	4.2%
9	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	1	2.1%
	合計	71	

【もんだい6】有効回答者数：2,500

あなたはクラスのことやがっこうのことをきめるときに、じぶんのかんがえをいいたいとおもいますか。（まるは1つ）

クラス等のことで考えを伝えること（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	じぶんのかんがえをいいたいときといいたくないとおもうときがある	1,441	57.6%
2	いつもじぶんのかんがえをいいたいとおもう	705	28.2%
3	じぶんのかんがえをいいたくない（→もんだい7もごかいとうください）	316	12.6%
4	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	38	1.5%
合計		2,500	

【もんだい7】有効回答者数：254

もんだい6で「じぶんのかんがえをいいたくない」に○をつけたひとは、わけをおしえてください。（まるはいくつでも）

伝えたくない理由（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	じぶんのかんがえをはなすじしんがないから	133	52.4%
2	じぶんのかんがえがまとまらないから	79	31.1%
3	じぶんのかんがえをはなしてもそのとおりにならないから	47	18.5%
4	じぶんのかんがえをはなすとへんなめでみられるから	32	12.6%
5	しょうがいなどによって、じぶんではなしをすることができないから	24	9.4%
6	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	18	7.1%
合計		333	

【もんだい8】有効回答者数：2,494

あなたはすんでいるちいきをどうおもいますか。（まるはいくつでも）

住んでいる地域のこと（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	このちいきが、すきだ	1,814	72.7%
2	ちいきのおとなが、あいさつをしてくれる	1,230	49.3%
3	このちいきは、あんぜんだ	1,229	49.3%
4	しょうらいもこのちいきにすみたい	1,223	49.0%
5	おとなは、こどものはなしをよくきいてくれる	996	39.9%
6	このちいきのいちいんだとかんじる	704	28.2%
	合計	7,196	

【もんだい9】有効回答者数：2,501

あなたはちばしがどんなまちになったらよいとおもいますか。（まるはいくつでも）

理想とする千葉市の将来像（小学1～3年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	こわいことやふあんなことがすくなくあんしんできるまち	1,977	79.0%
2	こどもがじゆうにすごすことのできるあそびばやいばしょがあるまち	1,568	62.7%
3	おかねがなくてせいかつにこまることがないまち	1,375	55.0%
4	こまっているときやなやんでいるときにそうだんにのってくれるひとがいるまち	1,371	54.8%
5	おとなになったときじぶんもかつやくすることができるまち	1,344	53.7%
6	じぶんのやりたいことをてつだってくれるひとがいるまち	1,210	48.4%
7	せいべつ、ねんれい、うまれたくにやしやうがいなど、いろいろなちがいのあるひとみんながかつやくするまち	1,126	45.0%
8	こどものいけんをよくきいて「まちづくり」にとりいれるまち	1,085	43.4%
9	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	59	2.4%

合計

11,115

資料編

1 小学1～3年生用書式 回答

(自由筆記部分)

【もんだい1】

あなたはおうちや、いまくらしているところにいるときにこまっていることはつぎのどれですか。（まるはいくつでも）

〇〇くんがおかたずけしてくれない

あそぶばしょがもっとほしい

いもうとがおとなにつれさられてかえってこない

おかあさんがおこってきてうるさくてべんきょうができない

おとうとにおかあさんがちょっとやさしい

おもちゃがほしいけど、それは買ってもらえない

お父さんがすごくうるさい。

お母さんが妹や弟の味方ばかりする

兄弟げんか（3）

しょっちゅう仲間外れにされる

たまにおうちがちらかっている

たんにんの先生がこわい

パパがすぐにおこる

ひどくしかられたりする。

学校の担任の先生が他の子をどなる

校長先生にいじめられてる事をはなしたいがあとがこわい。

習いごとが始まる時間が遅い。

宿題をやれやれ言われる

小さい兄弟が理由なく叩いてくる

大好きすぎて困ってる

妹が自分のことばかり

障害などがある

伝えたいことはあるが相手にうまく伝えることができない、伝え方がわからない、きちんと伝わらない。

話す事ができず、要求を伝える事がむずかしくてりかいされにくい

まだ文章を読んだり書いたりできないです。自分の気持ちも伝える事がまだ出来ません。

言葉がはなせない為（知的障害）コミュニケーションが取りにくい。

意味のある言葉を使って会話ができませんので、おうちの人に伝わらないときがある

【もんだい2】

あなたはがっこうでともだちやせんせいといっしょにいるときに、こまっていることはありますか。（まるはいくつでも）

いきたくない

おなかがいたい

がっこうがつかれる

クラスがうるさい (2)

クラスの子が友達をいじめている

しゅくだいがたりない。2教科しか宿題のプリントがないことに、少ないと感じるそうです。

すいとうでおともだちにたたかれたことがある。おとこのこがよくすいとうをふりまわしている。

せんせいがおおきなこえでおこるのがこわい

ともだちにすごく先生がおこるからきいていてかなしい。

先生が威圧的で冷たい。傷つくことを言う。

先生、学校が嫌い

せんせいが忙しそうで話しかけにくい

タブレットにまだ慣れていない

ちょっかいを出してくる子がいる

ともだちがいっしょにいてくれない

ともだちに、ものをとられることがある

毎回同じ人にかかわれてる

友達が勉強や生活の邪魔をしてくる。

ひとりこわいこがいる

わからない

わすれものがおおい

一部の子に死ね、アホ等の暴言を吐く。

皆んなのまえで話せない（場面緘黙）。気持ちを伝えられない。1人で教室に行けない。1人で学校に行けない。

学校に行きたくない

学校まで遠いので通学が大変

休み時間が遊び足りないから長くしたい！

困ったときに先生みたいな人に話せない

授業中に前の席の子が話しかけてくると困る

少し暴力が、ある

先生がよく休む

先生が顔や髪を汚い手で僕ともう2人障害がある2人だけさわる。初めてお母さんやお母さんの友達に伝えたら、法律違反だねー。気持ち悪かった理由がやっとねけました。

先生のお手伝いをしたくても、手伝う事がなかったらと思い言いたすことができない。

言葉が話せない為、わかりません。

カンシャクをおこして本人がイライラしている時学校でどうしているか心配。

お友達の泣き声が苦手

【もんだい3】

あなたはじぶんのきもちをつたえるときにこまっていることはありますか。（まるはいくつでも）

〇〇小の軽い自閉症を持っています。お母さんはてんかんの障害もあるのに、教頭先生はいじが悪く、ぼくの担任の〇〇先生も優しいかと思っていただけ、いまじゃ嫌な人になりました。毎日学校に行くのを考えると

いじわるするこが、じぶんのはなしをきいてくれない

じぶんのきもちをあまりはなしたくない

はなすときにむしされる

家族にめちゃくちゃひどくしかられる

自分の気持ちをいってもからかわれたりする

知的障がいがあるのでお話ができない。

話せない

言葉が話せない為、表現に限界をかんじます。

【もんだい4】

あなたはこまっているときにだれにそうだんしますか。（まるはいくつでも）

1ともだち6 おかあさん3ですが、たまにこまった時は1と6になります。13 とくにこまっていない

子どもルームの先生（6）

アフタースクールの先生（3）

いところ

いとこの親

叔母

おいしゃさん

こどもルームのせんせい

この〇年〇組の先生は空きの個室トイレにもはいりません。見てしまって気持ちが悪くなりました。

サッカーの人

じゅくのせんせい

じょうきゅうせい

りょういくの先生

近くにいる友達

千葉県子ども人権委員会

保育園の先生

はなしができないのでそうだんできない。泣いて伝えるくらい

放課後等デイサービスの先生（3）

親、先生、デーサービスの方。

知的障害の為、言葉が発達しておらず相談できない

【もんだい5】

もんだい4で12に○をつけたひとは、わけをおしえてください。(まるはいくつでも)

無駄無駄無駄無駄

【もんだい6】

あなたはクラスのことやがっこうのことをきめるときに、じぶんのかんがえをいいたいとおもいますか。(まるは1つ)

とくにない (8)

恥ずかしい (4)

わからない (3)

いいたいとおもうときがない

いいたくてもいえない

うまく伝えられない

いつも自分のいけんをつたえて、ほかの人のいけんもかならず聞きます。

だいたい(ほとんど) 1(いつも自分の考えを言いたいと思う)と2(自分の考えを言いたい時と言いたくないと思うときがある)の間くらい

まちがったらはずかしいかしいから

みんなが自分の意見言っちゃて意見をいえない。

学校に行っていないから、オレはいない

学校はお母さんが決めたのでわからない

言えている

少し言いたい

わからない(話せない)

考えがない。

まだ伝えることができない

障害児の為発語が難しい

まだ言葉を話す事が出来ません。

何か伝えようとは身振りや単語で伝えようとしています。

自分の考えを伝えることが出来ない、手段がない。

【もんだい7】

もんだい6で3に○をつけたひとは、わけをおしえてください。(まるはいくつでも)

恥ずかしい (10)

話したくない (2)

あっているかわからないから

きんちょうするから

なにもかんがえてないから。

はなしたくない

何でも良いから。

自分が話してもちがう方向になるから

理由なし

このアンケートは、意味があるのでしょうか？

何も変わってない千葉市がこれから誰が何をするのでしょうか？

アンケートをした事だけが結果として残るだけであり、市民の生活の改善に全く反映されていない。

みんながやさしいまち

資料編

【再掲】 1 小学1～3年生用書式 回答

市立第二養護学校（小学1～3年生）28名分

【もんだい1】有効回答者数：37

あなたはおうちや、いまくらしているところにいるときにこまっていることはつぎのどれですか。（まるはいくつでも）

家での生活で困っていること（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とくになし	28	75.7%
2	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	6	16.2%
3	しょうがいなどがあり、たすけがひつようなときに、たすけてもらえない	3	8.1%
4	ひつようなもの・ほしいものがあるても、ないので、がまんしている	1	2.7%
5	ごはんがたりなくておなかがへっている	0	0.0%
6	おてつだいをたくさんたのまれてじぶんのことができない	0	0.0%
7	じゅくやならいごとがあったりしていそがしい	0	0.0%
8	おうちのひとがはなしをきいてくれない	0	0.0%
9	おうちのひとからぶたれたり、いたいことをされたり、ひどくしかられたりする	0	0.0%
合計		38	

【もんだい2】有効回答者数：36

あなたはがっこうでもだちやせんせいといっしょにいるときに、こまっていることはありますか。（まるはいくつでも）

学校生活で困っていること（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とくになし	31	83.8%
2	こまったとき、だれにそうだとしたらいいかわからない	3	8.1%
3	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	3	8.1%
4	せんせいにひどくしかられる	0	0.0%
5	べんきょうがむずかしくてわからない	0	0.0%
6	しゅくだいがおおくて、やるのがたいへんである	0	0.0%
7	ともだちによくからかわれたり、いたずらされたり、なかまはずれにされる	0	0.0%
8	せんせいはなしをきいてくれない	0	0.0%

合計

37

【もんだい3】有効回答者数：39

あなたはじぶんのきもちをつたえるときにこまっていることはありますか。（まるはいくつでも）

気持ちを伝えるときに困っていること（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	じぶんのきもちをじょうずにはなせない	32	82.1%
2	とくになし	6	15.4%
3	じぶんのきもちをほかのひとにつたえることがはずかしい	5	12.8%
4	じぶんのきもちをだれにつたえたらよいかわからない	4	10.3%
5	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	3	7.7%
6	じぶんのきもちがわかり、かわりにつたえてくれたりたすけてくれたりするひとがない	2	5.1%
7	じぶんのきもちをはなしてもきいてもらえない	1	2.6%

合計

53

【もんだい4】有効回答者数：36

あなたはこまっているときにだれにそういたしますか。（まるはいくつでも）

困っているときの相談先（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	おかあさん	25	69.4%
2	おとうさん	15	41.7%
3	がっこうのせんせい	11	30.6%
4	がっこうのたんにんのせんせい	11	30.6%
5	おじいちゃんやおばあちゃん	6	16.7%
6	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	6	16.7%
7	とくにこまっていない	5	13.9%
8	おとうと・いもうとやあに・あね	4	11.1%
9	こまってもだれにもそうだんしない （→もんだい5もごかいとうください）	4	11.1%
10	ともだち	1	2.8%
11	そのほかのがっこうのせんせい	1	2.8%
12	スクールカウンセラー	0	0.0%
13	がっこうのほけんのせんせい	0	0.0%

合計

89

【もんだい5】有効回答者数：4

もんだい4で「こまっけてもだれにもそうだんしない」に○をつけたひとは、わけをおしえてください。（まるはいくつでも）

誰にも相談しない理由（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	しょうがいなどによって、じぶんではなしをすることができないから	4	6.7%
2	じぶんのきもちをはなすことがはずかしいから	1	1.7%
3	じぶんでかいけつをしたいから	0	0.0%
4	はなしをきいてくれるひとがないから	0	0.0%
5	まえにそうだんをしたことがあるが、かいけつしなかったから	0	0.0%
6	そうだんするじかんがないから	0	0.0%
7	そうだんしてもむだだとおもうから	0	0.0%
8	あいてにわるいから	0	0.0%
9	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	0	0.0%
合計		5	

【もんだい6】有効回答者数：35

あなたはクラスのことやがっこうのことをきめるときに、じぶんのかんがえをいいたいとおもいますか。（まるは1つ）

クラス等のことで考えを伝えること（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	13	37.1%
2	じぶんのかんがえをいいたいときといたくないとおもうときがある	11	31.4%
3	いつもじぶんのかんがえをいいたいとおもう	6	17.1%
4	じぶんのかんがえをいたくない（→もんだい7もごかいとうください）	5	14.3%
合計		35	

【もんだい7】有効回答者数：5

もんだい6で「じぶんのかんがえをいたくない」に○をつけたひとは、わけをおしえてください。（まるはいくつでも）

伝えたくない理由（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	しょうがいなどによって、じぶんではなしをすることができないから	5	100.0%
2	じぶんのかんがえがまとまらないから	1	20.0%
3	じぶんのかんがえをはなすじしんがないから	1	20.0%
4	じぶんのかんがえをはなしてもそのとおりにならないから	0	0.0%
5	じぶんのかんがえをはなすとへんなめでみられるから	0	0.0%
6	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	0	0.0%
合計		7	

【もんだい8】有効回答者数：28

あなたはすんでいるちいきをどうおもいますか。（まるはいくつでも）

住んでいる地域のこと（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	このちいきが、すきだ	16	57.1%
2	このちいきは、あんぜんだ	9	32.1%
3	しょうらいもこのちいきにすみたい	8	28.6%
4	ちいきのおとなが、あいさつをしてくれる	6	21.4%
5	このちいきのいちいんだとかんじる	5	17.9%
6	おとなは、こどものはなしをよくきいてくれる	1	3.6%
合計		45	

【もんだい9】有効回答者数：34

あなたはちばしがどんなまちになったらよいとおもいますか。（まるはいくつでも）

理想とする千葉市の将来像（第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	こわいことやふあんなことがすくなくあんしんできるまち	26	76.5%
2	せいべつ、ねんれい、うまれたくにやしやうがいなど、いろいろなちがいのあるひとみんながかつやくするまち	19	55.9%
3	こどもがじゆうにすごすことのできるあそびばやいばしょがあるまち	16	47.1%
4	こまっているときやなやんでいるときにそうだんにのってくれるひとがいるまち	16	47.1%
5	じぶんのやりたいことをてつだってくれるひとがいるまち	15	44.1%
6	おとなになったときじぶんもかつやくすることができるまち	14	41.2%
7	おかねがなくてせいかつにこまることがないまち	8	23.5%
8	こどものいけんをよくきいて「まちづくり」にとりいれるまち	8	23.5%
9	そのた（ほかになにかあればひかいてください。）	3	8.8%

合計

125

資料編

【再掲】 1 小学 1～3 年生用書式 回答

※ 市立第二養護学校（小学 1～3 年生）

（自由筆記部分）

【もんだい1】

あなたはおうちや、いまくらしているところにいるときにこまっていることはつぎのどれですか。（まるはいくつでも）

障害などがある

伝えたいことはあるが相手にうまく伝えることができない、伝え方がわからない、きちんと伝わらない。

話す事ができず、要求を伝える事がむずかしくてりかいされにくい

まだ文章を読んだり書いたりできないです。自分の気持ちも伝える事がまだ出来ません。

言葉がはなせない為（知的障害）コミュニケーションが取りにくい。

意味のある言葉を使って会話ができませんので、おうちの人に伝わらないときがある

【もんだい2】

あなたはがっこうでともだちやせんせいといっしょにいるときに、こまっていることはありますか。（まるはいくつでも）

言葉が話せない為、わかりません。

カンシャクをおこして本人がイライラしている時学校でどうしているか心配。

お友達の泣き声が苦手

【もんだい3】

あなたはじぶんのきもちをつたえるときにこまっていることはありますか。（まるはいくつでも）

知的障がいがあるのでお話ができない。

話せない

言葉が話せない為、表現に限界をかんじます。

【もんだい4】

あなたはこまっているときにだれにそうだんしますか。（まるはいくつでも）

はなしができないのでそうだんできない。泣いて伝えるくらい

放課後等デイサービスの先生（3）

親、先生、デーサービスの方。

知的障害の為、言葉が発達しておらず相談できない

【もんだい5】

もんだい4で12に○をつけたひとは、わけをおしえてください。（まるはいくつでも）

※自由筆記なし。

【もんだい6】

あなたはクラスのことやがっこうのことをきめるときに、じぶんのかんがえをいいたいとおもいますか。（まるは1つ）

わからない

わからない（話せない）

考えがない。

まだ伝えることができない

障害児の為発語が難しい

まだ言葉を話す事が出来ません。

何か伝えようとは身振りや単語で伝えようとしています。

自分の考えを伝えることが出来ない、手段がない。

【もんだい7】

もんだい6で3に○をつけたひとは、わけをおしえてください。（まるはいくつでも）

※自由筆記なし。

【もんだい9】

あなたはちばしがどんなまちになったらよいとおもいますか。（まるはいくつでも）

まだ分からない

このアンケートは、意味があるのでしょうか？

何も変わってない千葉市がこれから誰が何をするのでしょうか？

アンケートをした事だけが結果として残るだけであり、市民の生活の改善に全く反映されていない。

みんながやさしいまち

資料編

2 小学4～6年生用書式 回答

(2,607名分)

【問1】有効回答者数：2,599

あなたはおうちや、今くらしているところにいるときに困っていることはありますか。

(まるはいくつでも)

家での生活で困っていること (小学4～6年生)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とくになし	1,811	69.7%
2	じゅくや習い事があつたりしていそがしい	495	19.0%
3	家族・いっしょに暮らしている人からよくしかられる	166	6.4%
4	必要なもの・ほしいものがあつても、ないので、がまんしている	136	5.2%
5	暴力をふるわれたり、暴言をはかれたりすることがある	122	4.7%
6	家族の仲が悪い	118	4.5%
7	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	58	2.2%
8	お手伝いをたくさんたのまれて自分のことができない	55	2.1%
9	家族・いっしょに暮らしている人が話をきいてくれない	38	1.5%
10	ごはんが少なくおなかがへっている	27	1.0%
11	障がいなどがあり、助けが必要なときに、助けてもらえない	22	0.8%

合計

3,048

【問2】有効回答者数：2,599

あなたは学校で友だちや先生といっしょにいるときに、困っていることはありますか。

(まるはいくつでも)

学校生活で困っていること (小学4～6年生)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とくになし	1,853	71.3%
2	勉強が難しくてわからない	291	11.2%
3	困ったときに、だれに相談したらいいかわからない	275	10.6%
4	宿題が多くて、やるのが大変である	236	9.1%
5	友だちによくからかわれたり、いたずらされたり、仲間はずれにされる	131	5.0%
6	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	80	3.1%
7	先生が話をきいてくれない	33	1.3%
8	先生にひどくしかられる	31	1.2%

合計

2,930

【問3】有効回答者数：2,600

あなたは自分の気持ちを伝えるときに困っていることはありますか。

(まるはいくつでも)

気持ちを伝えるときに困っていること (小学4～6年生)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とくになし	1,717	66.0%
2	自分の気持ちをじょうずに話せない	563	21.7%
3	自分の気持ちを他の人に伝える自信がない	504	19.4%
4	自分の気持ちをだれに伝えたらよいかわからない	217	8.3%
5	自分の気持ちがわかり、かわりに伝えてくれたり助けたりしてくれたりする人がいない	80	3.1%
6	自分の気持ちを話しても聞いてもらえない	56	2.2%
7	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	24	0.9%

合計

3,161

【問4】有効回答者数：2,606

あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）

困っているときの相談先（小学4～6年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	おかあさん	1,518	58.3%
2	友だち	1,182	45.4%
3	おとうさん	850	32.6%
4	学校の担任の先生	563	21.6%
5	特に困っていない	490	18.8%
6	学校の先生	438	16.8%
7	兄弟姉妹	428	16.4%
8	おじいちゃんやおばあちゃん	237	9.1%
9	困っていてもだれにも相談しない（→問5もご回答ください）	205	7.9%
10	学校の保健室の先生	95	3.6%
11	スクールカウンセラー	82	3.1%
12	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	49	1.9%
13	その他の学校の先生	39	1.5%

6,176

【問5】有効回答者数：179

問4で「困っていてもだれにも相談しない」に○をつけた人は、理由を教えてください。

(まるはいくつでも)

誰にも相談しない理由 (小学4～6年生)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	相談してもむだだと思うから	82	45.8%
2	自分の気持ちを話すことが恥ずかしいから	63	35.2%
3	相手に悪いから	59	33.0%
4	自分で解決をしたいから	54	30.2%
5	話を聞いてくれる人がいないから	22	12.3%
6	前に相談をしたことがあるが、解決しなかったから	22	12.3%
7	相談する時間がないから	21	11.7%
8	障がい等によって、自分で話をする事ができないから	5	2.8%
9	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	4	2.2%

合計

332

【問6】有効回答者数：2,607

下記は、子どもたちが悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

知っている相談先（小学4～6年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	スクールカウンセラー	1,788	68.6%
2	児童相談所	1,099	42.2%
3	千葉いのちの電話	957	36.7%
4	子どもの人権110番	887	34.0%
5	千葉市教育相談ダイヤル24（24時間相談ダイヤル）	611	23.4%
6	青少年サポートセンター	560	21.5%
7	こころの健康センター	444	17.0%
8	千葉市養護教育センター	439	16.8%
9	よりそいホットライン	364	14.0%
10	チャイルドライン	326	12.5%
11	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	190	7.3%
12	子どもと親のサポートセンター	147	5.6%
13	ライトポート（千葉市教育センター）	126	4.8%
14	Link（子ども・若者総合相談センター）	125	4.8%
15	どこでもこどもカフェのおとな	93	3.6%
16	どれも知らない	75	2.9%

合計

8,231

【問7】有効回答者数：2,589

あなたはクラスのことや学校のことを決めるときに、自分の考えを言いたいと思いますか。（まるは1つ）

クラス等のことで考えを伝えること（小学4～6年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	自分の考えを言いたいときと言いたくないと思うときがある	1,511	58.4%
2	いつも自分の考えを言いたいと思う	624	24.1%
3	自分の考えを言いたくない（→問8もご回答ください）	327	12.6%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	127	4.9%
合計		2,589	

【問8】有効回答者数：327

問7で「自分の考えを言いたくない」に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

伝えたくない理由（小学4～6年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	自分の考えを話す自信がないから	258	78.9%
2	自分の考えがまとまらないから	91	27.8%
3	自分の考えを話してもそのとおりにならないから	55	16.8%
4	自分の考えを話すと変な目でみられるから	29	8.9%
5	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	28	9.1%
6	障がい等によって、自分で話をする事ができないから	3	0.9%
合計		464	

【問9】有効回答者数：2,568

学校のことやまちづくりのことに子どもが意見を伝えることについて、あなたの考えに近いものを選んでください。（まるは1つ）

まちづくりのことで子どもが意見を伝えること（小学4～6年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	基本的には大人が決めることではあるが、子ども自身に関わることは意見を伝えたほうがよい	1,356	52.8%
2	子ども自身に関わることでなくても、積極的に意見を伝える必要がある	812	31.6%
3	子どもだから積極的に意見を伝えなくてもよい	179	7.0%
4	積極的に意見を伝えても、変わりはないから、伝えなくてもよい	158	6.2%
5	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	63	2.5%
合計		2,568	

【問10】有効回答者数：2,574

あなたは住んでいる地域をどう思いますか。（まるはいくつでも）

住んでいる地域のこと（小学4～6年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	この地域が、すきだ	1,723	66.9%
2	地域の大人があいさつをしてくれる	1,151	44.7%
3	この地域は、安全だ	1,124	43.7%
4	将来もこの地域に住みたい	830	32.2%
5	この地域の一員だと感じる	782	30.4%
6	おとなは、こどもの話をよくきいてくれる	644	25.0%
合計		6,254	

【問11】有効回答者数：2,580

あなたは千葉市がどんなまちになったらよいと思いますか。（まるはいくつでも）

理想とする千葉市の将来像（小学4～6年生）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	怖いことや不安なことが少なく安心できるまち	1,985	76.9%
2	子どもが自由に過ごすことのできる遊び場や居場所があるまち	1,686	65.3%
3	性別、年れい、生まれた国や障がいなど、いろいろなちがいのある人みんなが活やくするまち	1,377	53.4%
4	お金がなくて生活に困ることがないまち	1,313	50.9%
5	困っているときや悩んでいるときに相談にのってくれる人がいるまち	1,253	48.6%
6	大人になったときに自分も活やくすることができるまち	1,120	43.4%
7	子どもの意見をよく聞いて「まちづくり」にとりいれるまち	1,071	41.5%
8	自分のやりたいことを手伝ってくれる人がいるまち	1,008	39.1%
9	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	89	3.4%
合計		10,902	

資料編

2 小学4～6年生用書式 回答

(自由筆記部分)

【問1】

あなたはおうちや、今くらしているところにいるときに困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

4番（家族の仲が悪い）は両親

バスケットゴールが少ない。（こじろうさく公園のあたりにおいてほしい）

授業が簡単

友達に、やなことを大声で言われた。

（まあまあ）貧乏だから特別な日ぐらいしか高い値段のものとか買ってくれない

あまり遊ばせてくれない（受験だから?）

いいたいけどいえない

いじめがある

うるさくてドリルとか集中できない

お兄ちゃんとお父さんが怒ったときに暴力を振るうので暴力はやめてほしいです。

お父さんが急に機嫌が悪くなり、怒ると暴言を吐くので怖い

両親の仲が悪い

良く喧嘩をする

お父さんが障害（チック）でうるさい

お母さんが、理不尽なことに切れる

お母さんが忙しいため私にストレスがかかる！

大人しかできないことをやってほしいのにやってくれない（同意書など）

妹が私がまだねているのにぎゃーぎゃうるさい。

ぎょうかんやすみがすくない

ゲームの取り合いが毎日おきる

ご飯が出てくるのが遅い

ご飯を作ってくれない

すぐおこること

せんせいがりふじんにおこってくる

タバコがきつい

たまにかぞくと喧嘩があった時どうしたらいいか

たまに殴られる

たまに大きな声で何かを言われてストレスが少しある

ダメな行動やつい口答えをすると、すぐに怒られます。あんなにすぐに怒らなくてもいいと思います。

とても後ろの人がめちゃくちゃ言ってきてストレスたまっている

やりたくないことを強制させられる（兄弟と一緒に反論して切り抜けている）

家出しろと言われる

家族がムカついております

学校のランドセルがギガタブとかもあって重いから肩が痛い

兄だから頼まれる

嫌だ
自分からやりたいと思って塾をやっています。
自分の意見を聞いてもらえず勝手に決められる
受験勉強のための塾が忙しく休憩する時間がない、塾で苦手な先生がいて授業が楽しくない、課題の量が多くて、自分のやりたいことや休憩ができない
宿題が多すぎてついていけない
塾の宿題が多く学校の宿題が適当になってしまう
注意したり、歌を歌うときに大きな声を出すと友達に怒られる。「歌は大きな声で歌うものだと思うけど・・・。」
特にひどい虐待などは受けていないが、なんとなく相談できる人がいない。
病気をもっているかもしれないから病院に行こうとしてもいい病院が中々見つからないので行きたいなと思っている
聞く
偏差値偏差値。そもそもやる気出せる環境にはなっていない。
本気で辛くても、そんなことないでしょと言われる
欲しいものや好きなものあっても、兄弟の中でなにか言われるから我慢している
欲しい物があってもなかなか買ってもらえない。
とくにない
特になしじゃなくてナシ
知的障がいなので、意思の疎通が難しい。
発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。
ママが病気で入院が多くて家にいなくてさみしい
本人が文字が書けないので、親が記入したアンケートに、子供の意見を反映させる役に立つことができるか、正直疑問です。
障害があり発語もないため自分の気持ちを伝えることが難しい
お小遣いをふやしてほしい

【問2】

あなたは学校で友だちや先生といっしょにいるときに、困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

〇〇君などにからかわれたりする

あまり話せない

お友達と意見が食い違って、一度、叩かれた事がある。

クラスに団体行動が難しい人物いて不快な思いをしている

グループを作るときに、いつも余る。友達にうまく話しかけられない。いつも固まっていて、離れて別のことをしてって言われているのに「や～だ～☆」とか言って離れない

ごく一部の先生が精神的に嫌な事をしてくる

コンプレックスをいじってくる、男女差別がひどい

サッカーボールがない

たまにすこしだけ話を聞いてくれない

たまに先生に嫌なことを言われる

たんにんの先生ではない、他の先生

トイレの工事がうるさい

どなって ちゅういするから、こわくて、何も話せない。しゅくだいやって、ていしゅつしても、みてくれない。

一部のクラスメイトがうるさくて授業が進まないし集中できない

陰口を言われている気がする。

陰口を言われる

俺が英語のときに俺が行ったことを先生が聞き取れなくて〇〇くんがその次に行ったことに先生が反応している

教育委員会や担任を含め学校自体が態度が悪いため誰に相談していいのかわからない。

苦手なタイプの友だちがいる

苦手な友達の誘いを断れない。

嫌われていそう（学年の中の一定の人）

行きたくない

今ケンカが起きていて、冷たい態度を取られたりするときがあります。少し傷ついています。

差別が多くてたまに話を聞いてくれない

時々学校で嫌なことを言う子がいるがお母さんや友達に伝えるようにしています

自分で決めたことだが、受験勉強が忙しいので自由時間が少なく遊べない

自分のクラスの人と別の人と話したら、反応が薄い。

自分の気持ちを上手に言葉にしたり、文に表すことが苦手。いつもの会話は大丈夫だけど、勉強とかフレンド活動になると上手にできない。

授業中に歌っている人などがいて集中ができない

習い事があってしゅくだいがおおくてやれない

習い事があって宿題ができない

宿題がやるのが大変
冗談でも嫌なことを言われる
先生、嫌い
先生が給食を食べるために来ている
先生が私の話だけ聞いてくれない
先生に頼まれたので雑巾掛けをしていたら、邪魔だから退いて下さいと言われた
先生の解決法の相談機関に相談するのはヤダけど家族に相談しても相手にされない
先生の言葉遣いがきつい時がある
先生の勉強の教え方が分かりづらい
先生は忙しそうで話しづらい
前にいじめてきた子から急にまた仲良くしてほしいとか意味わからないことを言われた、また仲良くする気はないしその子はその子の友達が少し距離がおかれたから友達がいないという理由でまた仲良くしようといってきたようにしか聞こえずそのことは仲良くしようとなんて思ってもいませんけれど私と仲良くしようとしてきて、それは自分のポジション（自分が一人にならないためのこと）しか考えてないとしか思えないしほんとに嫌だ、その子が本当に鬱陶しいしぶっちゃけうざいです、
相談したいが、話し方がわからない。
誰に相談したら良いか分かるけど、その人には相談したくないので相談できる人がいない
担任の先生が、「バカじゃねーの!」と、言われて少しびっくりしていた（傷ついたと思う…）
担任の先生の対応に不信感がある。差別がある。
男女差別（先生）
男性の先生が放任主義すぎる
仲間外れ
同じクラスの人がとてもうるさい 社会的常識が身につけていない
同じクラスの人から悪口を言われる
特になしじゃなくてナンシ
特定の友達にからかわれたりする
馬鹿なの？や、人間ですか？とたまに言われる
物を取って来る、ギガタブをさわってくる
変なあだ名を言われること「〇〇」とか
勉強は、分かるのもあるけど100%のうち35%ぐらいは、分かんない。
目の前で嫌なこと言われる
友達が、少し不登校気味なこと。
友達がお兄ちゃんのおかしをぬすもうとしていた
友達がしつこい、何でもかんでもついてくる
友達がふざけて殴ってくるで僕もわるのりして殴ったらガチギレされる
友達が自分のことをどう思われているかわからない
友達が自分のやりたいことばかり強要してきて自分のやりたい事ができなかったです。

友達が話すために追いかけてきて、休み時間ゆっくりできない。
友達に、話しかけても無視される
友達にやなことをされたと話してもだから何と言われてあまり相談に乗ってくれない
友達によくあおられる。
友達によく叩かれたり蹴られたりする
友達に気を使ってうまく話せない
鼻真される
なしじゃなくてナシ
重度知的障害児のため、意見を話せない。
知的障がいなので、意思の疎通が難しい
発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。
わかりません
「学校は楽しい」と言っています。これは、本人が楽しんでいることと、とれますが、裏を返せば、しかられない、マイナスなことは本人にわからないように処理されている、という評価にもつながります。
障害があり発語もないため自分の気持ちを伝えることが難しい
身体づくり
不安です。

【問3】有効回答者数：2,460

あなたは自分の気持ちを伝えるときに困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

そういうときはいつも、母に相談しています。

その人に心配をかけてしまう気がする

外国人なので日本語がまだわからない寂しくて

語彙力がないから、話しても分かってくれない

困ると話して、学校等にはお母さんにしてもらいます。

自分の気持ちが否定されそうで怖い

自分の気持ちを親に伝えるときになんかおこられそうでこわい

声が小さく、伝えられない

伝えたときに馬鹿にされたことがあるのでトラウマ

伝えても意味がない。つたえて気持ちは変わらない。

伝え方が難しい

普段はいえるが、こんなことを言ったら相手が何を言ってくるか、ケンカになったらどうしようこわくなるので、本当の気持ちをなかなか言えないことがある。

友達や親友には困っていることを話せるが家族には話すことが出来ない

重度知的障害児のため、意見を話せない。

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

言葉をはなさない自分の気持ちを言葉では伝えることができません。

言葉が出ない

障害児のため、言葉が出ない状況なので、体で表現、周りに気づいてもらうしか無い

本人自身で言葉で訴えるのは難しいです。

本人は話すのが苦手です（特に初見の人には）。ただ、これは親といるときなので、実際はどうか不明。

発語がないため（障害のため）、どう気持ちを伝えていいか？言葉に替わるものを探している（カードやサインetc.）

自分の気持ちをどうやって伝えればいいのかわからない。

家族とおてつだいで出来ない

【問4】
あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）
習い事の先生（8）
習い事の場合は、習い事の先生に聞く
いとこ（3）
アフタースクールの先生（2）
ネットの友達・ネッ友（2）
おじ
親
あまり話してない
お世話になっている母の友人
お母さんに話してそれは担任の先生に話した方がいいねと言うことは自分で先生に伝えるか、うまく説明できないことはお母さんに先生に伝えてもらっています
こどもルームの先生
センター
ライトポートの先生
チャイルドライン
教育センターの先生
家庭訪問相談員
メンタルクリニックのセラピスト
病院の先生
わからない
困っていることによって、違います
愛犬・犬（2）
ぬいぐるみに相談する
自分で抱えておく
神様
話さないことも結構ある
言葉が話すことができないので、その都度その相手に表情やジェスチャーで伝えている。
重度知的障害児のため、意見を話せない。
発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。
言葉が出ない
中野学園の先生がたに
言語障がいがあるので、しっかりと話せませんが、何かを訴えてるのは、わかります。
放課後等デイサービスの職員
この問いも、本人に聞いても無回答でした。親の判断で記入しています。そのことに客観性があるのか不安です。
推し（リアルピース） リアルピースの好きな友達 ※アイドルと思われる。
精神科の先生

信用してるヘルパーさん。

パパの兄弟の妹

【問5】

問4で12に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

困っていても気にしないから

ばかにされないか怖いから

相談するほど困る事が無いから。ちょっとめんどくさいから。

他の人に話したくないから

話せないから

【問6】

下記は、こどもたちが悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

家（5）

親（2）

学校

教頭先生

覚えてもすぐ忘れる

子供100当番

スクールカウンセラーという名前は聞いたことあるけど、どんなことをするのかわかりません。

子どもにこにこサポート 前に手紙を出したが解決してくれず 子供の言い分を否定する返事が来た

子ども食堂

周りの大人

相談するところが話を聞いてくれないので信用できない

病院の担当のドクター

弁護士

〇〇病院（精神科のある病院）

友達とかにみられていないとこ

見てません

重度知的障害児のため、意見を話せない。

わからない。

知らない（2）

親（保護者）が把握してます

デイサービス

〇〇病院

189 ※児童相談所虐待対応ダイヤルと思われる

【問7】有効回答者数：2,434

あなたはクラスのことや学校のことを決めるときに、自分の考えを言いたいと思いますか。
(まるは1つ)

特になし (2)

わからない(2)

日本語はまだわからない自分の考えを言わせない、
言いたい時もあるけど我慢してしまう時もある

言いたい時は言う

言いたいけど他の人の意見も聞きたい

めんどくさいから言わない

授業によって違う

気分による

考えがうかばない。

3～4人で一緒になって意見とかを言い合う時、みんな僕のことを無視する事があるから言いたくない。聞かれたとしても何て言って良いか分からない時がある。

伝えられませんが、意思を会話以外でも観察して読み取ってほしい。

重度知的障害児のため、意見を話せない。

知的障がいのため言えない

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

不明

伝えるのが難しい (話がうまく出さない)

言葉が話せず伝えられない

伝えることが難しい

選択できれば選べる

言えない

自分の考えもその他の人の考えのいっしょに聞く

【問8】

問7で3に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

めんどくさいから (6)

恥ずかしいから (6)

人の前で発表するのが苦手だから (2)

いいたくないから

クラスの前で発表するときなどは（大人数のまえ）緊張する

間違えたときが怖いから。

間違えたら、学校以外のところでからかわれる。

間違えたら、嫌だから

間違ったら笑われそうで怖いから。

間違ってたらみんなに笑われたりするからです。

言う意味がわからない

言った時に「それは違うでしょ。おかしい。」否定されたから。

自分の意見と同じ意見がでているから

自分の考えをどうしても参考にしてくれないから

手をあげられないから

他の人が同じような意見を出すから

発表するのは好きではないから。

【問9】

学校のことやまちづくりのことに子どもが意見を伝えることについて、あなたの考えに近いものを選んでください。（まるは1つ）

ない (19)

わからない (19)

あまり子供は関わらないほうがいいと思いました。

かんがえたことがない

そこまでせっきょく的に伝えなくてもいい

どうでもいい

意見を言いたくない

意見を伝えても結局政治の人や学校を収めているの人が子供の意見なんかをいちいち聞くはずがないから

具体的なことがわからないからわからない

言う必要が無いと思う

考えていない

子供だからこそその意見があるため伝える方が良い

子供としての考え方が大人の考え方を変えるかもしれないから言う

子供のアイデアを詰め込んだ建物もあっていいと思う。

子供の意見は、大人にかき消されるからつたえても意味がない

子供の考えも聞いた方が良い

自信がありません

自分が意見を伝えても多分ことわられる

自分で、たまに、みんなに伝える

特にきにしてない

別にどちらでもいいと思う。正義感が強い子は意見に言えばいいと思うけれど、別にいいたくない俺たちまで巻き込まないでほしいという気持ちもある。

重度知的障害児のため、意見を話せない。

知的障がいのため意見を伝えることができない

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

伝える手段があるとよいが、本人の表情や態度で周囲が理解していくしかない。

1,2両方

【問11】

あなたは千葉市がどんなまちになったらよいと思いますか。（まるはいくつでも）

アキバのような電気街をつくり東京などに行かずにヲタクのものを買えるようにしたいです。

いじめがなくなる街

いつまでも楽しく過ごせる町

いつも近所の大人とすれ違くとみんながニコニコしてくれる街

おむつ、ミルク、など、乳幼児はお金が何かとかかる為、3歳まで支援してくれる制度が欲しい。

お金の使い道をしっかり考え、ムダ遣いをしないまち。

ガードレールをつけてほしい（千葉市立大椎小学校周辺）横断歩道をわたらずに道路を渡っている人がいる。△危険 散歩の人。犬を連れて歩いている人。通勤、通学をしている人。

きれいで過ごしやすい

きれいな街（2）

このままでいいと思います

このままでいいと思おう

ご飯が困らない

サッカースクールがいっぱいある町

すごく素敵なまち！

たくさん食べものを食べられ町

なんでも

ブラック企業など多いが、東京などより安心できる

ペットも楽しく暮らせるまち

ポイ捨てされているごみがない、環境にいいまち

ポイ捨てやタバコなどをきちんとルールを決めてくれるまち

みんながやさしいまち

みんなが安心安全で過ごせる街

みんなが快適にスッキリするようなまち

みんなが幸せに暮らせる街

みんなが笑顔で溢れる街

みんなが仲良く楽しくやれるまち

みんなが納得できるまち

みんなが助け合って支え合う街

みんなの願い事が何でもかなったり、いじめや差別がなくなったりする市

みんな優しく心が落ち着く街！

挨拶を交わしてくれる街

安心して住みやすく住民がやさしいまち

安全なまち

何もしてくれない。
会社に入るときに色々な道を選べる街
皆が仲が良い地域
皆やさしいまち
外国からミサイルが飛んできて被害の受けない地域
楽しく過ごせるまち
活気があるまちづくりを期待したい
環境にやさしい街
環境問題が、ない街
穴が空いている歩道橋の修理をしてくれるまち
元気な挨拶で溢れる街(自分が以前計画委員だったから)
互いに互いを認め合う街
交通事故&事件などが無い暮らしやすい街
幸せと思える街
差別がないまち (2)
差別なく暮らせる街
子育てに優しい街
子供たちが、じっくり考えられる教育を充実してほしい
子供の自由を奪わない街
思いやりの心がある街があるまちまち
事故のない街
児童虐待を受けてる子供達が遠慮せずに、相談できる場所が多くなったり、老人の方々が困らないようになってる。
自然があふれるまち・おおいまち (2)
自然が多くて生き物と身近に触れ合えるまち
住んでて楽しい街
循環型社会がしっかり実現されているまち
色々な人が過ごしやすいまち
親切なひとばかりのまち
人との関わりが増える街
性別や年齢関係なく平等に色々してくれる街
願いごとが絶対叶う街
相手のことを思うまち思いやりのあるまち
他の国の人も暮らせる世界
大人も、子供も、楽しく元気に安心できる生活・地域にしたい
大人や特に先生たちが子どもの基本的人権を学び理解して行動知ること
誰もいないまち
誰もが住みたいと思う町
誰もが助け合える街

仲よく暮らせる
通学路にガードレールが欲しい
道が整備されており、外観がとてもきれいなまち
特にない
偏見・差別・「お前は○○○だからダメだ」とかいうのがないまち
重度知的障害児のため、意見を話せない。
知的障がいがあり、アンケートに解答できない子どもにまでこのようなアンケートを依頼することに疑問を感じる。子どもの権利を守ることと、なんでも一律に行うことは一緒ではないと思う。千葉市にはそういうことをきちんと理解できるまちになってほしい（母）
よくわからない
障害ある子たちが、不安なく地域で住ごせたり、働く場所が確保出来る千葉市になってほしい。（障害者にやさしいまちづくり）
物理的にも心理的にもバリアフリーな街
全体に配布しているものなので仕方ないと思うが、養護学校に出すのならその能力を考えた上でのアンケートがよろしいかと思います。
推しがもっと来てくれるまちにしてほしい
不良のたまり場

資料編

【再掲】 2 小学4～6年生用書式 回答

市立第二養護学校（小学4～6年生）28名分

市立養護学校（中学部、高等部A・Bコース）116名分

【問1】有効回答者数：142

あなたはおうちや、今くらしているところにいるときに困っていることはありますか。

(まるはいくつでも)

家での生活で困っていること (養護・第二養護学校)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	110	77.5%
2	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	8	5.6%
3	家族の仲が悪い	7	4.9%
4	障がいなどがあり、助けが必要なときに、助けてもらえない	7	4.9%
5	家族・いっしょに暮らしている人からよくしかられる	6	4.2%
6	暴力をふるわれたり、暴言をはかれたりすることがある	5	3.5%
7	必要なもの・ほしいものがあるが、ないので、がまんしている	5	3.5%
8	ごはんが少なくおなかがへっている	3	2.1%
9	お手伝いをたくさんたのまれて自分のことができない	2	1.4%
10	じゅくや習い事があつたりしていそがしい	2	1.4%
11	家族・いっしょに暮らしている人が話をきいてくれない	1	0.7%

合計

156

【問2】有効回答者数：141

あなたは学校で友だちや先生といっしょにいるときに、困っていることはありますか。

(まるはいくつでも)

学校生活で困っていること (養護・第二養護学校)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	111	78.7%
2	困ったときに、だれに相談したらいいかわからない	10	7.1%
3	その他 (他に何かあれば必ず書いてください。)	8	5.7%
4	勉強が難しくてわからない	7	5.0%
5	先生にひどくしかられる	5	3.5%
6	宿題が多くて、やるのが大変である	4	2.8%
7	友だちによくからかわれたり、いたずらされたり、仲間はずれにされる	3	2.1%
8	先生が話をきいてくれない	2	1.4%

合計

150

【問3】有効回答者数：141

あなたは自分の気持ちを伝えるときに困っていることはありますか。

(まるはいくつでも)

気持ちを伝えるときに困っていること (養護・第二養護学校)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	自分の気持ちをじょうずに話せない	78	55.3%
2	特になし	44	31.2%
3	自分の気持ちを他の人に伝える自信がない	29	20.6%
4	自分の気持ちをだれに伝えたらよいかわからない	15	10.6%
5	自分の気持ちがわかり、かわりに伝えてくれたり助けたりしてくれたりする人がいない	11	7.8%
6	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	9	6.4%
7	自分の気持ちを話しても聞いてもらえない	3	2.1%
合計		189	

【問4】有効回答者数：145

あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）

困っているときの相談先（養護・第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	おかあさん	82	56.6%
2	学校の先生	57	39.3%
3	おとうさん	53	36.6%
4	学校の担任の先生	52	35.9%
5	兄弟姉妹	29	20.0%
6	特に困っていない	24	16.6%
7	友だち	22	15.2%
8	おじいちゃんやおばあちゃん	18	12.4%
8	困っていてもだれにも相談しない（→問5もご回答ください）	18	12.4%
10	学校の保健室の先生	11	7.6%
11	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	11	7.6%
12	その他の学校の先生	8	5.5%
13	スクールカウンセラー	6	4.1%

合計

391

【問5】有効回答者数：17

問4で「困っていてもだれにも相談しない」に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

誰にも相談しない理由（養護・第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	障がい等によって、自分で話をすることができないから	12	70.6%
2	相談してもむだだと思うから	4	23.5%
3	前に相談をしたことがあるが、解決しなかったから	3	17.6%
4	自分で解決をしたいから	1	5.9%
5	話を聞いてくれる人がいないから	1	5.9%
6	自分の気持ちを話すことが恥ずかしいから	1	5.9%
7	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	1	5.9%
8	相談する時間がないから	0	0.0%
8	相手に悪いから	0	0.0%

合計

23

【問6】有効回答者数：148

下記は、こどもたちが悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

知っている相談先（養護・第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	児童相談所	70	47.3%
2	スクールカウンセラー	60	40.5%
3	どれも知らない	55	37.2%
4	千葉県養護教育センター	40	27.0%
5	千葉いのちの電話	19	12.8%
6	子どもの人権110番	13	8.8%
7	青少年サポートセンター	13	8.8%
8	千葉県教育相談ダイヤル24（24時間相談ダイヤル）	11	7.4%
9	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	10	6.8%
10	こころの健康センター	9	6.1%
11	ライトポート（千葉県教育センター）	8	5.4%
12	子どもと親のサポートセンター	7	4.7%
13	Link（子ども・若者総合相談センター）	6	4.1%
14	よりそいホットライン	3	2.0%
15	チャイルドライン	2	1.4%
16	どこでもこどもカフェのおとな	1	0.7%

合計

327

【問7】有効回答者数：116

あなたはクラスのことや学校のことを決めるときに、自分の考えを言いたいと思いますか。（まるは1つ）

クラス等のことで考えを伝えること（養護・第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	自分の考えを言いたいときと言いたくないと思うときがある	49	42.2%
2	いつも自分の考えを言いたいと思う	44	37.9%
3	自分の考えを言いたくない（→問8もご回答ください）	12	10.3%
4	その他（他に何かあれば必ず書いてください。）	11	9.5%

116

【問8】有効回答者数：12

問7で3に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

伝えたくない理由（養護・第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	障がい等によって、自分で話をする事ができないから	7	58.3%
2	自分の考えを話してもそのとおりにならないから	3	25.0%
3	自分の考えがまとまらないから	1	8.3%
4	自分の考えを話す自信がないから	1	8.3%
5	自分の考えを話すと変な目でみられるから	1	8.3%
6	その他（他に何かあれば必ず書いてください。）	0	0.0%

合計

13

【問9】有効回答者数：108

学校のことやまちづくりのことに子どもが意見を伝えることについて、あなたの考えに近いものを選んでください。（まるは1つ）

まちづくりのことで子どもが意見を伝えること（養護・第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	基本的には大人が決めることではあるが、子ども自身に関わることは意見を伝えたほうがよい	39	36.1%
2	子ども自身に関わることでなくても、積極的に意見を伝える必要がある	33	30.6%
3	積極的に意見を伝えても、変わりはないから、伝えなくてもよい	16	14.8%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	13	12.0%
5	子どもだから積極的に意見を伝えなくてもよい	7	6.5%

合計

108

【問10】有効回答者数：115

あなたは住んでいる地域をどう思いますか。（まるはいくつでも）

住んでいる地域のこと（養護・第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	この地域が、すきだ	69	60.0%
2	この地域は、安全だ	36	31.3%
3	地域の大人があいさつをしてくれる	31	27.0%
4	将来もこの地域に住みたい	24	20.9%
5	この地域の一員だと感じる	18	15.7%
6	おとなは、こどもの話をよくきいてくれる	8	7.0%

合計

186

【問11】有効回答者数：126

あなたは千葉市がどんなまちになったらよいと思いますか。（まるはいくつでも）

理想とする千葉市の将来像（養護・第二養護学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	怖いことや不安なことが少なく安心して きるまち	89	70.6%
2	性別、年れい、生まれた国や障がいなど、いろい ろなちがいのある人みんなが活やくするまち	75	59.5%
3	お金がなくて生活に困ることがないま ち	61	48.4%
4	こどもが自由にすごすことのできる遊 び場や居場所があるまち	52	41.3%
5	困っているときや悩んでいるときに相 談にのってくれる人がいるまち	45	35.7%
6	大人になったときに自分も活やくする ことができるまち	43	34.1%
7	自分のやりたいことを手伝ってくれる 人がいるまち	41	32.5%
8	こどもの意見をよく聞いて「まちづく り※」にとりいれるまち	38	30.2%
9	その他（他に何かあればぜひ書いてく ださい。）	8	6.3%

合計

452

資料編

【再掲】 2 小学4～6年生用書式 回答

市立第二養護学校（小学4～6年生）28名分

市立養護学校（中学部、高等部A・Bコース）116名分

（自由筆記部分）

【問1】

あなたはおうちや、今くらしているところにいるときに困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

知的障がいなので、意思の疎通が難しい。

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

ママが病気で入院が多くて家にいなくてさみしい

本人が文字が書けないので、親が記入したアンケートに、子供の意見を反映させる役に立つことができるか、正直疑問です。

障害があり発語もないため自分の気持ちを伝えることが難しい

【問2】

あなたは学校で友だちや先生といっしょにいるときに、困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

重度知的障害児のため、意見を話せない。

知的障がいなので、意思の疎通が難しい

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

わかりません

「学校は楽しい」と言っています。これは、本人が楽しんでいることと、とれますが、裏を返せば、しかられない、マイナスなことは本人にわからないように処理されている、という評価にもつながります。

障害があり発語もないため自分の気持ちを伝えることが難しい

【問3】

あなたは自分の気持ちを伝えるときに困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

重度知的障害児のため、意見を話せない。

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

言葉をはなさないで自分の気持ちを言葉では伝えることができません。

言葉が出ない

障害児のため、言葉が出ない状況なので、体で表現、周りに気づいてもらうしか無い

本人自身で言葉で訴えるのは難しいです。

本人は話すのが苦手です（特に初見の人には）。ただ、これは親といるときなので、実際はどうか不明。

発語がないため（障害のため）、どう気持ちを伝えていいか？言葉に替わるものを探している（カードやサインetc.）

【問4】

あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）

言葉を話すことができないので、その都度その相手に表情やジェスチャーで伝えている。

重度知的障害児のため、意見を話せない。

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

言葉が出ない

中野学園の先生がたに

言語障がいがあるので、しっかりと話せませんが、何かを訴えてるのは、わかります。

放課後等デイサービスの職員

この問いも、本人に聞いても無回答でした。親の判断で記入しています。そのことに客観性があるのか不安です。

【問5】 有効回答者数：3

問4で12に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

話せないから

【問6】

下記は、子どもたちが悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

重度知的障害児のため、意見を話せない。

わからない。

知らない（2）

親（保護者）が把握してます

デイサービス

【問7】

あなたはクラスのことや学校のことを決めるときに、自分の考えを言いたいと思いますか。
(まるは1つ)

重度知的障害児のため、意見を話せない。

知的障がいのため言えない

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

よくわからない・不明 (2)

伝えるのが難しい (話がうまく出さない)

言葉が話せず伝えられない

伝えることが難しい

選択できれば選べる

言えない

【問8】

問7で3に○をつけた人は、理由を教えてください。(まるはいくつでも)

※自由筆記なし

【問9】

学校のことやまちづくりのことに子どもが意見を伝えることについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(まるは1つ)

わからない・不明 (7)

重度知的障害児のため、意見を話せない。

知的障がいのため意見を伝えることができない

発達遅延、スペクトラム障害があり、わからない。

伝える手段があるとよいが、本人の表情や態度で周囲が理解していくしかない。

【問11】

あなたは千葉市がどんなまちになったらよいと思いますか。(まるはいくつでも)

重度知的障害児のため、意見を話せない。

知的障がいがあり、アンケートに解答できない子どもにまでこのようなアンケートを依頼することに疑問を感じる。子どもの権利を守ることと、なんでも一律に行うことは一緒ではないと思う。千葉市にはそういうことをきちんと理解できるまちになってほしい (母)

よくわからない

障害ある子たちが、不安なく地域で住ごせたり、働く場所が確保出来る千葉市になってほしい。(障害者にやさしいまちづくり)

物理的にも心理的にもバリアフリーな街

全体に配布しているものなので仕方ないと思うが、養護学校に出すのならその能力を考えた上でのアンケートがよろしいかと思います。

資料編

3 中学生～18歳程度の方用書式 回答 (3,246名分)

【問1】有効回答者数：3,246

問1 あなたの状況について教えてください（まるは1つだけ）

属性（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	学生（中学生）	2,836	87.4%
2	学生（高校生）	407	12.5%
3	学校を退学又は卒業したが働いてはいない	2	0.1%
4	学校を退学又は卒業して働いている	1	0.0%
合計		3,246	

【問2】有効回答者数：3,244

あなたは家での生活で困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

家での生活で困っていること（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	2,373	73.2%
2	塾や習い事が忙しい	404	12.5%
3	家族からよく叱られる	257	7.9%
4	おこづかいや生活費が不十分	199	6.1%
5	家族の仲が悪い	158	4.9%
6	必要なもの・ほしいものがあったても、ないので我慢している	143	4.4%
7	家族から暴力をふるわれたり暴言をはかれたりする	84	2.6%
8	自分の行動や進路を、親などが勝手に決めてしまう。	74	2.3%
9	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	57	1.8%
10	家事や家族の世話などで自分のことができない	29	0.9%
11	食事が不十分で空腹である	19	0.6%
12	アルバイトや仕事が忙しく、ゆっくりできる時間がない	9	0.3%
13	障がいなどがあり、助けが必要な時に助けてもらえない	4	0.1%

合計

3,810

【問3】有効回答者数：3,246

家の外での生活で困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

家の外での生活で困っていること（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	2,019	62.2%
2	勉強や仕事がうまくいかない	761	23.4%
3	勉強や仕事に興味がない	408	12.6%
4	学校や職場のルールに従わなければならない、負担である	190	5.9%
5	自分の存在が認められておらず、価値がないように感じる	185	5.7%
6	自由に使えるお金がなく、好きなことができない	135	4.2%
7	家や学校、職場以外にほっとできる場所や安心できる場所がない	133	4.1%
8	恋愛相手とうまくいかない	81	2.5%
9	日頃親しく話す相手がおらず孤独である	75	2.3%
10	学校や職場の人と仲が悪い	64	2.0%
11	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	55	1.7%
12	学校の先生や職場の上司に叱られることが多い	31	1.0%

合計

4,137

【問4】有効回答者数：3,246

あなたは自分の気持ちを相手に伝えるときに困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

気持ちを伝えるときに困っていること（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	2,049	63.1%
2	自分の気持ちをうまく言葉にすることができない	776	23.9%
3	自分の気持ちを他の人に伝える自信がない	347	10.7%
4	自分の気持ちをだれに伝えたらよいかわからない	124	3.8%
5	自分の気持ちを話しても聞いてもらえない	69	2.1%
6	自分の気持ちを理解し、かわりに伝えてくれたり助けてくれたりする人がいない	45	1.4%
7	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	30	0.9%

合計

3,440

【問5】有効回答者数：3,246

あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）

困っているときの相談先（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	普段の生活で会っている友人	1,661	51.2%
2	母	1,486	45.8%
3	特に困っていない	850	26.2%
4	父	702	21.6%
5	兄弟姉妹	482	14.8%
6	学校の先生又は職場の上司	298	9.2%
7	困っていてもだれにも相談しない（→問6もご回答ください）	269	8.3%
8	インターネット上で交流のある友人	231	7.1%
9	祖父母	156	4.8%
10	恋人	74	2.3%
11	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	61	1.9%
12	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	46	1.4%
13	生活している施設の職員	24	0.7%

合計

6,340

【問6】有効回答者数：269

問5で「困っていてもだれにも相談しない」に○をつけた人は、理由を教えてください。

(まるはいくつでも)

誰にも相談しない理由 (中学生～18歳程度)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	信頼できる相談相手がいないから	87	32.3%
2	自分で解決をしたいから	66	24.5%
3	相談しても無駄だと思うから	53	19.7%
4	相手に悪いから	27	10.0%
5	自分の悩みを話すことがはずかしいから	24	8.9%
6	前に相談をしたことがあるが、解決しなかったから	23	8.6%
7	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	12	4.5%
8	相談できる場所を知らないから	4	1.5%
9	相談する時間がないから	3	1.1%
10	障がい等によって、自分で話をすることができないから	2	0.7%

合計

301

【問7】有効回答者数：3,244

下記は、子ども・若者が悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

知っている相談先（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	スクールカウンセラー	2,913	89.8%
2	児童相談所	2,102	64.8%
3	千葉いのちの電話	1,474	45.4%
4	子どもの人権110番	1,264	39.0%
5	青少年サポートセンター	1,058	32.6%
6	千葉市教育相談ダイヤル24（24時間相談ダイヤル）	896	27.6%
7	S N S等インターネットによる相談	857	26.4%
8	チャイルドライン	753	23.2%
9	こころの健康センター	722	22.3%
10	千葉市養護教育センター	686	21.1%
11	よりそいホットライン	586	18.1%
12	Link（子ども・若者総合相談センター）	360	11.1%
13	子どもと親のサポートセンター	253	7.8%
14	ライトポート（千葉市教育センター）	232	7.2%
15	どこでもこどもカフェのおとな	192	5.9%
16	ちば地域若者サポートステーション（ちばサポステ）	131	4.0%
17	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	52	1.6%
	合計	14,531	

【問8】有効回答者数：3,101

あなたは家族や恋人以外の人との会話の中で、自分の考えを言いたいと思いますか。（まるは1つ）

親しい人以外に考えを伝えること（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	話し合いの内容によっては自分の考えを言いたいと思う	2,095	64.6%
2	いつも自分の考えを言いたいと思う	688	21.2%
3	自分の考えを言いたいとは思わない（→問9もご回答ください）	293	9.0%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	25	0.8%
合計		3,101	

【問9】有効回答者数：283

問8で「自分の考えを言いたいとは思わない」に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

伝えたいと思わない理由（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	自分の考えを話す自信がないから	189	66.8%
2	自分の考えがまとまらないから	92	32.5%
3	自分の考えを話してもそのとおりにならないから	85	30.0%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	40	14.1%
5	障がい等によって、自分で話をする事ができないから	11	3.9%
合計		417	

【問10】有効回答者数：3,246

子ども・若者が学校のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(まるは1つだけ)

学校のルールづくり等に子ども・若者が関わること (中学生～18歳程度)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	子ども・若者自身のことでもなくとも、積極的にかかわるべきである	1,596	49.2%
2	基本的には若者より上の世代が決めることではあるが、子ども・若者自身のことにはかかわった方がよい	1,123	34.6%
4	かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はない	278	8.6%
3	子ども・若者はまだ積極的にかかわらなくてもよい	186	5.7%
5	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	63	1.9%
合計		3,246	

【問11】有効回答者数：3,246

あなたは住んでいる地域をどう思いますか。(まるはいくつでも)

住んでいる地域のこと (中学生～18歳程度)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	この地域がすきだ	1,721	53.0%
2	この地域は安全だ	1,432	44.1%
3	地域の大人が、あいさつをしてくれる	1,052	32.4%
4	この地域の一員だと感じる	761	23.4%
5	将来もこの地域に住みたい	544	16.8%
6	大人は、子どもの話をよくきいてくれる	358	11.0%
合計		5,868	

【問12】有効回答者数：3,221

あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。（まるは1つだけ）

自分の将来（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	どちらかといえば希望がある	1,509	46.8%
2	希望がある	937	29.1%
3	どちらかといえば希望がない	535	16.6%
4	希望がない	240	7.5%
合計		3,221	

【問13】有効回答者数：3,198

あなたは千葉市がどんなまちになったらよいと思いますか。（まるはいくつでも）

理想とする千葉市の将来像（中学生～18歳程度）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	争いごとや犯罪のない安全で平和なまち	2,550	79.7%
2	生活費に困ることなく安心して暮らせるまち	1,833	57.3%
3	性別、年齢、国籍、障がいの有無、学歴、価値観、社会的な属性など、様々な違いのある人がそれぞれの能力を発揮して活躍できるまち	1,782	55.7%
4	子ども・若者が自由に過ごすことのできる公共施設や居場所があるまち	1,747	54.6%
5	子ども・若者の意見を取り入れて「まちづくり」を行うまち	1,463	45.7%
6	子どもを産みたい、育てたいと思う人が十分な支援をうけられるまち	1,420	44.4%
7	困っているときや悩んでいるときに相談にのってくれる人がいるまち	1,366	42.7%
8	大人になった時に、自分も活躍することができるまち	1,234	38.6%
9	自分のやりたいことを手伝ってくれる人がいるまち	1,167	36.5%
10	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	76	2.4%
合計		14,638	

資料編

3 中学生～18歳程度の方用書式 回答
(自由筆記部分)

【問2】
あなたは家での生活で困っていることはありますか。（まるはいくつでも）
ない (4)
金欠 (3)
いらいらすると自傷行為してしまう
お兄ちゃんとケンカするから。
兄が親に50万円ほどお金を返していない
兄の情緒が不安定
兄弟姉妹で格差が少しある
姉と喧嘩する時としないことがある
妹がめんどくさい
妹二人がすぐ喧嘩して、怪我しないか心配。
親の障害（躁うつに関するもの）
親の仲が悪い
離婚寸前
両親が自分の気持ちをわかってくれない。
家にいるとストレスを感じることもある 心が休まらない あまり楽しいと思えない
家族トラブル
家族に学校のことなど話しづらい
父が元気じゃなくて励ましたいと思っててもなかなかできずにもう1年
母と一緒にしゃべりをしてゆっくりする時間を作りたいのに、いつもうっかり一人で遊んでしまい、うまく時間がとれない
スマホ没収された
たまに感違いで嫌な空気になる。
たまに叩かれる
ちゃんとしろと言われるが、何もしたくない。
どれだけ寝ても眠気が収まらない
睡眠時間が十分に確保できない
眠くなりやすい
朝起きれず朝ごはんが食べられなくて空腹
モラハラ
家から学校が遠くてつらい
会話がそんなにないこと
学校とか家でも嫌なことがあって、生きてるだけで辛って思ってしまう。死にたいと思っ てしまいます。
学校のことが忙しく、自学や休息睡眠の時間が十分にとれない
学校の先生とのトラブル
個人的に家族と気が合うとは思っておらず、気持ちが重くなることもある。
公の場で好きなものを言うなと母と姉に言われた

飼い猫が可愛すぎて勉強に集中できない
自分が好きになれない
授業中に話しかけられる
周りに決めつけられる
習い事に行っていることは、ありがたいけど、睡眠時間を削ったりして勉強していたりする のがほんの少し困っている
進路などでやりたいことがあってもすぐ否定されてしまう
性別がよくわからない
精神的に暴言で辛い。いじめなのかは、わからないが、家にいる時が、すこし辛いです。
他人に迷惑を掛けてしまっている
体調が悪い
電車のりたい
部活と勉強の両立が大変
部活の顧問について困っている
勉強がやりたいときにできない
勉強しないといけなくてめんどくさい
勉強を強要させられ自由がない
友達関係

【問3】
家の外での生活で困っていることはありますか。（まるはいくつでも）
なし（2）
6（日頃親しく話す相手がおらず孤独である）に関しては自分の好きなことができる時間が増えたので苦ではない
家や学校で気を遣っていて、休むことが出来ない
学校で不満がある
学校に行くのがなんとなく不安
学校の友だち関係が複雑で疲れた
人といるのは楽しいが、同時にストレスを感じることもある 学校にすることが楽しいと思えない
学校内が暑い（特に夏は）
顧問との不仲
部活が楽しすぎて、学業を頑張れない
部活が大変で疲れてしまって頭がまわらず全てがうまくいかない状況になってしまう。
悪口を言われる。部活が不安。
部活で、なかなか良いシュートが、はいらない
部活で校長先生に悪口を言われる
部活の同級生が苦手
部活内での人間関係
好きな人に告白ができない。
彼女いない・できない（3）
恋愛についてわからないから、気になる人がいても何もできない。 また、家より学校のほうが気が楽に感じる。 自分の部屋を新しく雰囲気を変えてみたいと思いつつ、何も言い出せない。
友人が学校に来ない
友達関係
友達関係が不安定
仲のいい人から裏切られた
困ったときに信頼できる相談相手がいない（相手は一応いる）
同じクラス内で新しい友達を作りたいけれど、未だにできておらず、寂しく感じている
特定の友達のことが嫌い又は苦手
勉強がうまくいかない。
勉強へのやる気が出ない。
目的がわからない勉強が多い。決まりも多い。
自分が好きになれない
自分が変わり者すぎる
あだ名
かんじよめないのてこたえるのわできませんすみませんでした

キャラつくってる
クラスにとてもうるさい人がいて頭が痛くなること
教室が騒がしい
ストレスで体調が悪くなる
陰口などがあり、自分に向けられたもののような気がする。
違う人のことでも自分のように感じてしまう（悪口など）
一緒に委員会をやる仲間が責任を持たず仕事をしないので、自分の番ではないのに仕事をし ていて仕事に対する責任感が自分の中で弱くなっている。
運動があまりできないからついていけなくて辛い。高跳びとか自分以外の人は全員跳べるか らってどんどん高くなって自分は跳べないまま。
加害妄想等から起こりうる被害妄想、強迫観念といった障害で、周りの人とのコミュニケー ションを遮断してしまっている。
自由に使えるサッカーゴールがない
社会全体に馴染めず、人が苦痛
初対面の人に距離を置かれて避けられる。
親の体調が心配（仕事、家事などでの）
体調が悪い
通学路で虫がたかってくる
物事を忘れやすく、よく忘れ物をしてしまう
目標がない
理不尽に怒られる

【問4】

あなたは自分の気持ちを相手に伝えるときに困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

うまく伝わっているかわからない

すべて父親（に対するもの）です

たまに言いたいことが分かりづらくなり、相手に伝わらない時がある

はっきり言いたいけど言えない

緊張して相手に話かけに行くことが出来ない

上手く言語化して伝えられない

話し始めると伝えるための適切な言葉が思い浮かばない。

語彙力がなく、伝えたくても伝わらない事が多い

伝え方が上手くない

話していることがなかなか伝わらない。

理解できる人がいないから話せない

他人に気を遣ってうまく伝えられないことがある。

好きな人に話しかけるときに緊張してうまく話せない。

自分が無意識に主語を抜いてしまうため話が通じない。

恥ずかしい

滑舌が悪い（2）

話すときにどもることがある。ここ数年で増えてきている。

自分の気持ちがわからない

自分の気持ちを理解してもらえないと思う（2）

自分の気持ちを正直に言うのが苦手。

自分の気持ちを相手に伝えるのが怖い

空気を悪くしたり、相手を困らせることが怖い

自分の気持ちを発言するが、流されることが多い（聞いてもらえないわけではない）

自分の気持ちを優先してしまい他の人を無視してしまう

自分の中での真実を言おうかと思っても、相手におされて言えなくなる

誰とも会話したくない

別に伝えたくない

彼女がいない

【問5】
あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）
A I
chat GPT
ネット
ネットなどで調べる
匿名の掲示板サイト
インターネットの匿名掲示板
自分
幼馴染のお母さん
信用している人
そんな人いない
親友（5）
友達
最強の親友
卒業した小学校の友達
県外の友達
インターネットじゃない普通の友達
〇〇（特定の名前が記載されていました）
恩人
習い事・塾の先生（2）
従兄弟・従姉妹（4）
信頼できる親戚や大人
推しに雑談配信などで
精神科の先生、病院のカウンセラー（2）
先輩
部活の先輩
弟
〇〇先生
保健室の先生
友達や母に相談することもあるけれど、相談しないことが多いです。
相談するときもあるし、しないときもある。
誰にも言えない悩みもある↓
困っていてもあまり相談しない
猫
自分（2）
なし「独り言」

【問6】

問5で12に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

そういう性格でため込んでしまう

基本自分の中で完結するから

相談しよと思わないから

まず相談したくない

自分で色々やって解決したり、寝ればスッキリして楽に解決できるから。

怖いから

自分のことで他の人の迷惑になると罪悪感があるから。

話していいかわからないから。自分でできるから。

友達がいらないから、言っても理解してもらえないようなことしかない

真面目に聞いてくれない。笑われる

めんどくさい

会話したくない

相手がいらない 伝えなくてもいい

【問7】

下記は、子ども・若者が悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

知らない (33)

学校 (3)

精神科の病院 (2)

外部の、カウンセラー

ネット掲示板

Yahoo知恵袋

キッズニフティ (こどもを対象としたホームページで、相談コーナーもある「ニフティキッズ」と思われる。)

bondProject (女性により女性を支援するNPO団体と思われる)

歌舞伎町

友達

彼女を紹介してくれる相談所を作ってください。

この中の中には言わない

【問8】

あなたは家族や恋人以外の人との会話の中で、自分の考えを言いたいと思いますか。（まるは1つ）

思わない（12）

時と場所による（3）

相手による（2）

一番好きな人と話せたら自信を持って自分の気持ちを表現できるのに
気を遣ってうまく伝えられないことがある。

言っていることといっちゃだめなことを判断する。

自分の考えも相手の考えもお互いの話を良く聞いて会話する

自分の考えを伝えたいけどその意見を押し通そうとして相手に引かれそうだから。ウザいな
と思われたら嫌だから

わからない

考えようとは思わない

恋人がいらないから話せません。

【問9】

問8で3に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

めんどくさいから (4)

めんどくさいから、目立ちたくないから

話しても無駄だから・意味を感じないから (4)

話したくない (2)

なし (2)

自分の考えを話す必要がない (2)

対立するよりも楽だから

・言わなくても別にいいから。・言う必要がないから

その考えが家族の負担になると思うから。そこまで話したいことを持っていないから。

どうでもいいから

むやみに言う必要が無いと思うから

意味が無いから

滑舌が悪い

興味ない

興味ないし、通じないから

言ったことを分かってもらえないと思うから

言っても怒られる

考えを話したときに相手が求める答えじゃなかったら怖いから

自分が好きなものを他人に好きになってほしくないから

自分の考えをかき消されてしまうから「授業以外のこと」

自分の考えを伝えたところで何にもならないと思うから。

責任を取りたくないから。

相手の考えの方が良いから

恥ずかしい

伝えてもなにも起きないから

怖い

話したあとの誰も話さない沈黙が耐えきれないから。更に、話してもなんの利益にもならないという考えが強いから。

話したらめんどくさそうな顔をされることがあったから

話す気がない

話す話題をもっていない。

【問10】

子ども・若者が学校のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(または1つだけ)

特になし (9)

わからない (9)

興味がない (3)

あまり話すのが苦手な人は少し関わるだけでもいいと思うから

そこまで積極的じゃなくてもいいから参加したほうがいいと思う

ものによっては積極的にかかわるべきである

意味がわからなかった

何も思わない。

学校のルール、まちづくりや政治について特に不満もないので、積極的に関わる必要はない

関わっても何も変わらないからやる必要はない

関わりたい人だけ関われば良い

関わるができる場を大人が作るべき

関わるべきだと思うが、実際に出来ることが少ないように思う。又は認知度が低い

関われば関わるが無理はしなくて良い

関わろうとしてもどうすればいいか知らないし、考え方は人それぞれだからなにか不満があってもよほどのものじゃない限りしょうがない、と割り切っている

興味があるなら関われば良い

言いたいことも言えないこんな世の中じゃ、、、poison

考えたことがない

今の時代にあったルールや街作りを子供、若者中心に作っていくべき。

参画が読めません

子ども・若者が積極的に関わるができる場をもっと設けるべきである。そうしないから関われないのだと強く思う。この選択肢群自体が奇妙に感じる。

子ども・若者自身のことだけでなくかかわったほうが良いが積極的にしなければいけないわけではない

子供、若者自身のことを若者より上の世代が勝手に決めるべきではなく、子供、若者自身が決めるべきだ。

子供だからこそその意見がある時があるから子供の意見もしっかり取り言えるべきだと思います。(大人の見えてない部分が子供に見える時があるから)

子供って政治とか関われるのかがよくわかんない

子供や若者が積極的に取り組むべきである

自分自身の好きにすれば良いと思う

社会が安定していれば何でも良い

若者だけで決定したい。それから弁の立つ人が年長者とディベートすれば良いと思う。

上の世代ではわからないことなどがあるため若者などが政治に関わるのは賛成「精神面でも同じ」

上限をつけた範囲でやっていく

制限をつけてその中でやっていく

積極的にかかわりたい人がかかわるべきである

選挙権がないから、関わる意味がない。

全ての法律などの決まり事に、若者の意見を交えてほしい

任意でいい。自分がやりたいならやればいいと思う

年齢関係なく関わるべき

変えてくれないくせに

無理なく自分で決めればいい

資料編

【再掲】 3 中学生～18歳程度の方用書式 回答
市立高等特別支援学校84名分

【問1】有効回答者数：84

あなたは家での生活で困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

家での生活で困っていること（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	58	69.0%
2	おこづかいや生活費が不十分	11	13.1%
3	必要なもの・ほしいものがあったても、ないので我慢している	11	13.1%
4	家族からよく叱られる	10	11.9%
5	家族の仲が悪い	6	7.1%
6	家族から暴力をふるわれたり暴言をはかれたりする	5	6.0%
7	家事や家族の世話などで自分のことができない	3	3.6%
8	塾や習い事が忙しい	3	3.6%
9	食事が不十分で空腹である	2	2.4%
10	障がいなどがあり、助けが必要な時に助けてもらえない	2	2.4%
11	アルバイトや仕事が忙しく、ゆっくりできる時間がない	1	1.2%
12	自分の行動や進路を、親などが勝手に決めてしまう。	1	1.2%
13	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	1	1.2%

合計

114

【問2】有効回答者数：84

家の外での生活で困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

家の外での生活で困っていること（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	63	75.0%
2	自由に使えるお金がなく、好きなことができない	8	9.5%
3	学校や職場のルールに従わなければならない、負担である	5	6.0%
4	日頃親しく話す相手がおらず孤独である	5	6.0%
5	自分の存在が認められておらず、価値がないように感じる	5	6.0%
6	家や学校、職場以外にほっとできる場所や安心できる場所がない	4	4.8%
7	恋愛相手とうまくいかない	4	4.8%
8	勉強や仕事がうまくいかない	3	3.6%
9	勉強や仕事に興味がない	2	2.4%
10	学校や職場の人と仲が悪い	1	1.2%
11	学校の先生や職場の上司に叱られることが多い	1	1.2%
12	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	0	0.0%

合計

101

【問3】有効回答者数：84

あなたは自分の気持ちを相手に伝えるときに困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

気持ちを伝えるときに困っていること（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	41	48.8%
2	自分の気持ちをうまく言葉にすることができない	33	39.3%
3	自分の気持ちを他の人に伝える自信がない	5	6.0%
4	自分の気持ちを話しても聞いてもらえない	3	3.6%
5	自分の気持ちをだれに伝えたらよいかわからない	2	2.4%
6	自分の気持ちを理解し、かわりに伝えてくれたり助けてくれたりする人がいない	0	0.0%
7	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	0	0.0%

合計

84

【問4】有効回答者数：84

あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）

困っているときの相談先（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	母	36	42.9%
2	普段の生活で会っている友人	32	38.1%
3	学校の先生又は職場の上司	25	29.8%
4	父	23	27.4%
5	特に困っていない	22	26.2%
6	祖父母	8	9.5%
7	恋人	7	8.3%
8	兄弟姉妹	7	8.3%
9	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	6	7.1%
10	困っていてもだれにも相談しない（→問5もご回答ください）	4	4.8%
11	生活している施設の職員	3	3.6%
12	インターネット上で交流のある友人	2	2.4%
13	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	1	1.2%

合計

176

【問5】有効回答者数：4

問4で「困っていてもだれにも相談しない」に○をつけた人は、理由を教えてください。

(まるはいくつでも)

誰にも相談しない理由 (高等特別支援学校)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	自分で解決をしたいから	1	25.0%
2	相談できる場所を知らないから	1	25.0%
3	前に相談をしたことがあるが、解決しなかったから	1	25.0%
4	相手に悪いから	1	25.0%
5	信頼できる相談相手がないから	0	0.0%
6	自分の悩みを話すことがはずかしいから	0	0.0%
7	相談する時間がないから	0	0.0%
8	相談しても無駄だと思うから	0	0.0%
9	障がい等によって、自分で話をすることができないから	0	0.0%
10	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	0	0.0%

合計

4

【問6】有効回答者数：84

下記は、子ども・若者が悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

知っている相談先（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	スクールカウンセラー	65	77.4%
2	児童相談所	39	46.4%
3	千葉県養護教育センター	17	20.2%
4	千葉いのちの電話	17	20.2%
5	千葉県教育相談ダイヤル24（24時間相談ダイヤル）	17	20.2%
6	SNS等インターネットによる相談	14	16.7%
7	青少年サポートセンター	13	15.5%
8	子どもの人権110番	10	11.9%
9	こころの健康センター	5	6.0%
10	Link（子ども・若者総合相談センター）	4	4.8%
11	チャイルドライン	4	4.8%
12	よりそいホットライン	4	4.8%
13	子どもと親のサポートセンター	3	3.6%
14	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	3	3.6%
15	ライトポート（千葉県教育センター）	2	2.4%
16	どこでもこどもカフェのおとな	0	0.0%
17	ちば地域若者サポートステーション（ちばサポステ）	0	0.0%

合計

217

【問7】有効回答者数：77

あなたは家族や恋人以外の人との会話の中で、自分の考えを言いたいと思いますか。（まるは1つ）

親しい人以外に考えを伝えること（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	話し合いの内容によっては自分の考えを言いたいと思う	56	72.7%
2	いつも自分の考えを言いたいと思う	13	16.9%
3	自分の考えを言いたいとは思わない（→問9もご回答ください）	8	10.4%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	0	0.0%
合計		77	

【問8】有効回答者数：6

問8で「自分の考えを言いたいとは思わない」に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

伝えたいと思わない理由（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	自分の考えを話す自信がないから	6	100.0%
2	自分の考えがまとまらないから	1	16.7%
3	自分の考えを話してもそのとおりにならないから	0	0.0%
4	障がい等によって、自分で話をする事ができないから	0	0.0%
5	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	0	0.0%
合計		7	

【問9】有効回答者数：84

子ども・若者が学校のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(または1つだけ)

学校のルールづくり等に子ども・若者が関わること (高等特別支援学校)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	子ども・若者自身のことだけでなく、積極的にかかわるべきである	32	38.1%
2	基本的には若者より上の世代が決めることではあるが、子ども・若者自身のことにはかかわった方がよい	30	35.7%
3	かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はない	14	16.7%
4	子ども・若者はまだ積極的にかかわらなくてもよい	7	8.3%
5	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	1	1.2%
合計		84	

【問10】有効回答者数：84

あなたは住んでいる地域をどう思いますか。(またはいくつでも)

住んでいる地域のこと (高等特別支援学校)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	この地域がすきだ	48	57.1%
2	この地域は安全だ	32	38.1%
3	将来もこの地域に住みたい	16	19.0%
4	地域の大人が、あいさつをしてくれる	12	14.3%
5	大人は、子どもの話をよくきいてくれる	12	14.3%
6	この地域の一員だと感じる	11	13.1%
合計		131	

【問11】有効回答者数：83

あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。（まるは1つだけ）

自分の将来（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	どちらかといえば希望がある	39	47.0%
2	希望がある	28	33.7%
3	どちらかといえば希望がない	9	10.8%
4	希望がない	7	8.4%
合計		83	

【問12】有効回答者数：80

あなたは千葉市がどんなまちになったらよいと思いますか。（まるはいくつでも）

理想とする千葉市の将来像（高等特別支援学校）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	争いごとや犯罪のない安全で平和なまち	59	73.8%
2	生活費に困ることなく安心して暮らせるまち	45	56.3%
3	性別、年齢、国籍、障がいの有無、学歴、価値観、社会的な属性など、様々な違いのある人がそれぞれの能力を發揮して活躍できるまち	32	40.0%
4	子ども・若者が自由に過ごすことのできる公共施設や居場所があるまち	28	35.0%
5	困っているときや悩んでいるときに相談にのってくれる人がいるまち	27	33.8%
6	大人になった時に、自分も活躍することができるまち	26	32.5%
7	子ども・若者の意見を取り入れて「まちづくり」を行うまち	21	26.3%
8	子どもを産みたい、育てたいと思う人が十分な支援をうけられるまち	18	22.5%
9	自分のやりたいことを手伝ってくれる人がいるまち	16	20.0%
10	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	0	0.0%
合計		272	

資料編

【再掲】 3 中学生～18歳程度の方用書式 回答

市立高等特別支援学校

(自由筆記部分)

【問2】

あなたは家での生活で困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

友達関係

【問3】

家の外での生活で困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

自由筆記なし

【問4】

あなたは自分の気持ちを相手に伝えるときに困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

自由筆記なし

【問5】

あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）

そんな人いない

【問6】

問5で12に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

自由筆記なし

【問7】

下記は、子ども・若者が悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

siranai

友達

学校の先生

【問8】

あなたは家族や恋人以外の人との会話の中で、自分の考えを言いたいと思いますか。（まるは1つ）

自由筆記なし

【問9】

問8で3に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

自由筆記なし

【問10】

子ども・若者が学校のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください。（まるは1つだけ）

よくわかりません

資料編

- 4 18歳程度までのこどもを養育していない
19歳～29歳の方用書式 回答
(70名分)

【問1】有効回答者数：70

あなたの状況について教えてください。（まるは1つだけ）

属性（子どもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	働いている（正規雇用）	50	71.4%
2	学生	14	20.0%
3	働いている（非正規雇用・アルバイト）	5	7.1%
4	その他	1	1.4%
5	働いている（自営業）	0	0.0%
5	専業主夫・主婦	0	0.0%

合計

70

【問2】有効回答者数：70

あなたの結婚や子育ての経験について教えてください。（まるは1つだけ）

結婚・子育ての経験の有無（子どもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	結婚していない	55	78.6%
2	現在結婚しているか結婚したことがあるが、子育てしたことはない	15	21.4%
3	現在結婚しているか結婚したことがあるが、子育ての経験がある	0	0.0%

合計

70

【問3】有効回答者数：70

本年4月に施行された子ども・若者に関する法律では、子どもや若者の権利に関してつぎのことが基本理念として掲げられています。

- ・子ども・若者の基本的人権の保障
- ・愛され保護されること等の、福祉に係る権利が等しく保障されること
- ・自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会の保障
- ・多様な社会活動に参画する機会の保障
- ・子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること
- ・家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること

そこで、あなたの考えについて教えてください。（まるは1つだけ）

子ども・若者の権利に関すること（こどもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	子ども・若者の権利は生まれながらに備わっているものであり、大人と同じように尊重されるべきである。	35	50.0%
2	子ども・若者の権利は大切であるが、発達段階に応じて、ある程度の制限が必要である。	33	47.1%
3	子ども・若者に権利があることを初めて知った。	2	2.9%
4	子ども・若者は保護者などに養育されているので、必要以上の権利を認めなくてもよい。	0	0.0%
5	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	0	0.0%

合計

70

【問4】有効回答者数：70

あなたが困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

困っていること（子どもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	特になし	15	21.4%
2	家庭や学校、職場などでの人間関係が悪い	15	21.4%
3	勉強や仕事、家事がうまくいかない	11	15.7%
4	子育てに不安がある	10	14.3%
5	恋愛相手と出会う機会がない	9	12.9%
6	友人がいない、または少ない	6	8.6%
7	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	3	4.3%
8	いい仕事が見つからない	1	1.4%
9	信頼できる相談相手がいない	0	0.0%

合計

70

【問5】有効回答者数：70

あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）

困っているときの相談先（こどもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	普段の生活で会っている友人	44	62.9%
2	父母	37	52.9%
3	恋人・結婚相手	25	35.7%
4	兄弟姉妹	19	27.1%
5	学校の先生又は職場の上司	12	17.1%
6	インターネット上で交流のある友人	5	7.1%
7	困っていてもだれにも相談しない（→問6もご回答ください）	5	7.1%
8	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	4	5.7%
9	祖父母	2	2.9%
10	特に困っていない	1	1.4%

合計

154

【問6】有効回答者数：5

問5で「困っていてもだれにも相談しない」に○をつけた人は、理由を教えてください。

(まるはいくつでも)

誰にも相談しない理由 (こどもを養育していない19～29歳)

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	相談しても無駄だと思うから	5	100.0%
2	信頼できる相談相手がいないから	4	80.0%
3	自分で解決をしたいから	3	60.0%
4	自分の悩みを話すことがはずかしいから	1	20.0%
5	前に相談をしたことがあるが、解決しなかったから	1	20.0%
6	相手に悪いから	1	20.0%
7	その他 (他に何かあればぜひ書いてください。)	1	20.0%
8	相談する時間がないから	0	0.0%
9	相談機関を知らないから	0	0.0%
10	障害等によって、伝えることが難しいから	0	0.0%

合計

16

【問7】有効回答者数：70

下記は、子ども・若者が悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

知っている相談先（こどもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	スクールカウンセラー	63	90.0%
2	児童相談所	62	88.6%
3	千葉いのちの電話	38	54.3%
4	こころの健康センター	35	50.0%
5	青少年サポートセンター	30	42.9%
6	子どもの人権110番	29	41.4%
7	チャイルドライン	20	28.6%
8	ライトポート（千葉市教育センター）	18	25.7%
9	千葉市養護教育センター	17	24.3%
10	Link（子ども・若者総合相談センター）	16	22.9%
11	SNS等インターネットによる相談	15	21.4%
12	よりそいホットライン	14	20.0%
13	千葉市教育相談ダイヤル24（24時間相談ダイヤル）	12	17.1%
14	子どもと親のサポートセンター	9	12.9%
15	ちば地域若者サポートステーション（ちばサポステ）	4	5.7%
16	どこでもこどもカフェ	1	1.4%
17	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	0	0.0%

合計

383

【問8】有効回答者数：70

子どもが学校のルールの見直しやまちづくりにかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

学校のルールづくり等に子どもが関わること（子どもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	基本的にはおとなが決めることではあるが、子ども自身のことにはかかわった方がよい	36	51.4%
2	子ども自身のことでなくても、積極的にかかわるべきである	31	44.3%
3	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	2	2.9%
4	かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はない	1	1.4%
5	子どもだから積極的にかかわらなくてもよい	0	0.0%
合計		70	

【問9】有効回答者数：70

若者が社会のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

社会のルールづくり等に若者が関わること（子どもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	若者自身のことでなくても、積極的にかかわるべきである	49	70.0%
2	若者自身のことにはかかわった方がよい	17	24.3%
3	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	2	2.9%
4	若者は人生経験が不十分だから、積極的にかかわらなくてもよい	1	1.4%
5	かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はない	1	1.4%
合計		70	

【問10】有効回答者数：70

あなたは、自分の将来について希望を持っていますか。（まるは1つだけ）

自分の将来（こどもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	どちらかといえば希望がある	27	38.6%
2	どちらかといえば希望がない	20	28.6%
3	希望がある	14	20.0%
4	希望がない	9	12.9%
合計		70	

【問11】有効回答者数：70

若者の自立を保障するため、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

若者の自立のために市が取組むべきこと（こどもを養育していない19～29歳）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	政治やまちづくりに若者の意見を反映させるための取組み	38	54.3%
2	保護者等がないまま成長し、自立した生活を送ることが困難な若者に対する支援	34	48.6%
3	若くして子育てをはじめたため、生活が立ち行かない若者に対する支援	34	48.6%
4	十分な基礎学力を身に着けられなかった若者に対する学び直しの機会の提供	32	45.7%
5	社会から孤立している若者のための居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）の提供	32	45.7%
6	非正規雇用など、収入が安定しない若者を対象とした就労支援や生活支援	28	40.0%
7	ひきこもり等で社会との関わりの少ない若者やその家族が利用できる相談機関の運営	28	40.0%
8	契約トラブルや悪質商法に巻き込まれた若者のための相談機関の運営	25	35.7%
9	結婚したいと思う若者のための出会いの場づくり	19	27.1%
10	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	3	4.3%
合計		273	

資料編

4 18歳程度までのこどもを養育していない

19歳～29歳の方用書式 回答

(自由筆記部分)

【問1】

あなたの状況について教えてください。（まるは1つだけ）

その他(働きながら学生もしている)

【問3】

本年4月に施行された子ども・若者に関する法律では、子どもや若者の権利に関してつぎのことが基本理念として掲げられています。

- ・子ども・若者の基本的人権の保障
- ・愛され保護されること等の、福祉に係る権利が等しく保障されること
- ・自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会の保障
- ・多様な社会活動に参画する機会の保障
- ・子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること
- ・家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること

そこで、あなたの考えについて教えてください。（まるは1つだけ）

※自由筆記なし。

【問4】

あなたが困っていることはありますか。（まるはいくつでも）

給料が安い

仕事に割く時間が多く、自分の時間が少ない

体調不良

【問5】

あなたは困っているときにだれに相談しますか。（まるはいくつでも）

地元の友達

内容によってだれに相談するか異なる

信頼している友人

大学のカウンセラー

【問6】

問5で9に○をつけた人は、理由を教えてください。（まるはいくつでも）

相談をしたいと思わないから

【問7】

下記は、子ども・若者が悩みなどを相談できる場所や人です。知っているものを教えてください。（まるはいくつでも）

※自由筆記なし。

【問8】

子どもが学校のルールの見直しやまちづくりにかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

積極的に関わらずとも、どういう問題があるのかなどは知ってもらったほうがいいかなと思います。

校則などの大勢が守るべきルールは、何故それをしてはいけないか？という理由が多くの人を納得させられるものでは無いなら変えるべき。

【問9】

若者が社会のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

直接かかわる必要はないが学べる場は必要

積極的に関わらなくても、関心を持ってもらうことは大事だと思います。

【問11】

若者の自立を保障するため、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

安心して子育てができる環境・補助制度等の整備

「就労」に収斂しない社会参画（ボランティアやコミュニティ）、多様なしごと、職住接近、包摂的コミュニティ

収入が不安定な若者に関わらず、自立している若者への金銭的支援をしてほしい。それか副業支援。正規雇用でも生活はギリギリ出来るが将来に不安が持てず家庭をつくらない、社会に関心を持たないこと繋がると思う。

資料編

- 5 18歳程度までのこどもを養育していない
30歳以上の方用書式 回答
(156名分)

【問1】有効回答者数：156

あなたの年齢について教えてください。（まるは1つだけ）

年齢（子どもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	人数	/回答者数
1	30歳～39歳	38	24.4%
2	40歳～49歳	34	21.8%
3	50歳～59歳	52	33.3%
4	60歳～69歳	26	16.7%
5	70歳以上	6	3.8%

合計

156

【問2】有効回答者数：156

あなたの結婚や子育ての経験について教えてください。（まるは1つだけ）

結婚・子育ての経験の有無（子どもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	現在結婚しているか結婚したことがある り、子育ての経験がある	63	40.4%
2	結婚していない	59	37.8%
3	現在結婚しているか結婚したことがある が、子育てしたことはない	34	21.8%

合計

156

【問3】有効回答者数：156

本年4月に施行された子ども・若者に関する法律では、子どもや若者の権利に関してつぎのことが基本理念として掲げられています。

- ・子ども・若者の基本的人権の保障
- ・愛され保護されること等の、福祉に係る権利が等しく保障されること
- ・自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会の保障
- ・多様な社会活動に参画する機会の保障
- ・子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること
- ・家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること

そこで、あなたの考えについて教えてください。（まるは1つだけ）

子ども・若者の権利に関すること（こどもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	子ども・若者の権利は生まれながらに備わっているものであり、大人と同じように尊重されるべきである	82	52.6%
2	子ども・若者の権利は大切であるが、発達段階に応じて、ある程度の制限が必要である	68	43.6%
3	子ども・若者は保護者などに養育されているので、必要以上の権利を認めなくてもよい	3	1.9%
4	子ども・若者に権利があることを初めて知った	2	1.3%
5	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	1	0.6%

合計

156

【問4】有効回答者数：156

子ども・若者の権利に関する社会の傾向について、あなたが感じていることに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

社会の傾向（こどもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	「子ども・若者の権利」は十分に守られていないと思う	82	52.6%
2	現在「子ども・若者の権利」は十分守られており、現状のままで問題はない	29	18.6%
3	「子ども・若者の権利」に対する意識が高くなりすぎており、むしろ子ども・若者の成長によくない	23	14.7%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	16	10.3%
5	わからない	6	3.8%

合計

156

【問5】有効回答者数：156

子どもが学校のルールの見直しやまちづくりにかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

学校のルールづくり等に子どもが関わること（子どもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	基本的にはおとなが決めることではあるが、子ども自身のことにはかかわった方がよい	72	46.2%
2	子ども自身のことでなくても、積極的にかかわるべきである	65	41.7%
3	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	13	8.3%
4	かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はない	4	2.6%
5	子どもだから積極的にかかわらなくてもよい	2	1.3%

合計

156

【問6】有効回答者数：156

若者が社会のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

社会のルールづくり等に若者が関わること（子どもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	若者自身のことでなくても、積極的にかかわるべきである	111	71.2%
2	若者自身のことにはかかわった方がよい	31	19.9%
3	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	7	4.5%
4	かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はない	4	2.6%
5	若者は人生経験が不十分だから積極的にかかわらなくてもよい	3	1.9%

合計

156

【問7】有効回答者数：156

あなたは地域の子ども・若者とのかかわることはありますか。（まるはいくつでも）

地域のこども・若者との関わり（こどもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	あいさつをする	82	52.6%
2	どれもしていない	59	37.8%
3	子ども・若者に関するボランティア活動をしている	20	12.8%
4	いつもと違う、悩んでいるような様子が見られた場合は声掛けをする	19	12.2%
5	地域の子どもと雑談をする	17	10.9%
6	地域の若者と雑談をする	10	6.4%

合計

207

【問8】有効回答者数：156

子どもが健やかに育つために、市が取り組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

こどもの成長のために市が取り組むべきこと（こどもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	家庭の貧困やヤングケアラーなど、困難な状況に置かれた子どもに対する支援	113	72.4%
2	障害の有無など子どもの特性に応じた支援	101	64.7%
3	声をあげることができない子どもの意見を聞くための取組み	96	61.5%
4	保護者や子どものための相談体制の充実	90	57.7%
5	家庭や学校等で権利の侵害を受けている子どものための救済措置の強化	88	56.4%
6	不登校児童生徒に対する理解促進やフリースクールへの支援	87	55.8%
7	地域住民等による見守り支援の充実	81	51.9%
8	里親制度など養育する大人のいない子どもに対する支援	78	50.0%
9	同じ立場や悩みを持つ人同士をつなげるための取組み	62	39.7%
10	子どもの社会参画の促進	61	39.1%
11	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	12	7.7%

合計

869

【問9】有効回答者数：156

若者の自立を保障するため、市が取り組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

若者の自立のために市が取り組むべきこと（こどもを養育していない30歳以上）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	保護者等がないまま成長し、自立した生活を送ることが困難な若者に対する支援	106	67.9%
2	十分な基礎学力を身に付けられなかった若者に対する学び直しの機会の提供	104	66.7%
3	非正規雇用など、収入が安定しない若者を対象とした就労支援や生活支援	98	62.8%
4	ひきこもり等で社会との関わりが少ない若者やその家族が利用できる相談機関の運営	95	60.9%
5	社会から孤立している若者のための居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）の提供	83	53.2%
6	政治やまちづくりに若者の意見を反映させるための取組み	77	49.4%
7	若くして子育てをはじめたため、生活が立ち行かない若者に対する支援	74	47.4%
8	契約トラブルや悪質商法に巻き込まれた若者のための相談機関の運営	70	44.9%
9	結婚したいと思う若者のための出会いの場づくり	36	23.1%
10	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	7	4.5%

合計

750

資料編

5 18歳程度までのこどもを養育していない

30歳以上の方用書式 回答

(自由筆記部分)

【問3】

本年4月に施行された子ども・若者に関する法律では、子どもや若者の権利に関してつぎのことが基本理念として掲げられています。

- ・子ども・若者の基本的人権の保障
- ・愛され保護されること等の、福祉に係る権利が等しく保障されること
- ・自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会の保障
- ・多様な社会活動に参画する機会の保障
- ・子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること
- ・家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること

そこで、あなたの考えについて教えてください。（または1つだけ）

憲法に上乗せして意見表明の機会保障をする必要があるのか？このことで意見表明権利の乱用により他人を傷つける機会の保障にもなりかねないので、子どもに対する十分な啓発が必要と考える。

【問4】

子ども・若者の権利に関する社会の傾向について、あなたが感じていることに近いものを選んでください（または1つだけ）

子ども・若者も含め、憲法で人権は尊重されている。現状のままで問題はない。

児童福祉法・民法では子どもは親が管理するものという理念に基づき作られているため、親が未熟であるケースではその管理下にある子どもが苦しんでいることも少なくないと聞きました。

子どもの権利は周知されていないし、守られもていない。そもそも、大人に人権意識がない。

権利に対する意識は高くなっている気がするが、適切な内容なのかわからない。

子どもの権利は、自分は単語として理解しているし具体的なイメージも持っていると思いますが、より積極的に権利を守ろうとしているとは言えません。

人権が守られていない部分と、守りすぎな部分が混在している

【問5】

子どもが学校のルールの見直しやまちづくりにかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（または1つだけ）

積極的にかかわるべきとまでは言わないが、意志がある子どもたちに対しては十分な情報や機会を与えるべきだ

そもそも子供は知識・情報を持っていないので、周りの大人の意見のコピーしか言わないのでは？

場合による

こどもの意見を十分に聴取しつつ、おとなが責任を持って決めるべき。こどもが直接かかわる必要はない。

ルールとは非合理的であることこそ適切な面もあると考える。決められたルールを守ることを学ぶことは学校教育に求められることと思う。他方、まちづくり等で必要であれば多様な立場の意見は吸収すべきと考える。

かかわらせ方を間違えると何でも思い通りになると勘違いしてしまうので、慎重にかかわらせるべきである。

子ども自身がかかわりたいと思った場合にかかわれる機会やその権利を履行できるような仕組みを整えておく必要があると思います。

学校やまちづくりは、子ども自身に関わりのあることなので、積極的に関わってくれたら嬉しい

大人が用意するのではなく、子ども自身がおかしいと気づき、ルールを変えたいと思わないと…ただやらされているだけになる。

年齢等に応じてかかわり方に工夫が必要と思う

まずは、子どもが特にかかわるもの（身近な案件）から、参画していくとよい

子どもは子どもで、勉強や遊びなど忙しいから、大人や行政の発想で無理に小難しいことに関わらせる必要はないと思う。こどもが健やかに暮らせるようにするための制度を考え、作るのは大人の責任だと思う

子どもは子どもなりに、考えたり悩んだりしているので、社会にかかわるチャンスはたくさんあるべきだと思う

【問6】

若者が社会のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

場合による

若者の意見を参考にしつつも、おとなが責任を持って決めるべき。

リテラシーを身に着け、自身に一定の責任があることを自覚して参加することが望ましい
若者だからではなく、個人としてかかわりたい人がかかわれるとよいと思います。

社会のルールやまちづくり、政治は若者にとっても大事なことなので、積極的に関わってくれたら嬉しい

行政の「かかわる」は、形式的に意見を聞いたという「アリバイ作り」に終始することが多く、かかわらせることによる行政コスト（意見交換会の実施など）を考えると、無理に関わらせる必要はないと思う。

若者は、考えたり悩んだりしているはずなので、社会にかかわるチャンスはたくさんあるべきだと思う

【問8】

子どもが健やかに育つために、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

同じ趣味や勉強を教える（教わる）などを通じての地域住民等との交流の機会や子どもの居場所づくり

子どもアドボカシーの育成があればぜひ参加したい

自治会をサポートし、地域のつながりを深める。

様々な社会保障の仕組みがあることを教育していく取り組み

こどもが気持ちよく遊べる場所をつくること(公園に禁止事が多い)

不足をゼロに戻す施策だけでなく、より良い生育環境づくりにも力を入れるべきだと思います。困ったことがなければ施策に乗らないのではなく、権利を保障するためには「より良い」がキーワードなのではないでしょうか

地域の大人が地域の子どもの見る…学校をオープンにして地域の人が協力できる仕組みをつくる。子どもを長い目で見守り寄り添うことができるようにする。また、子どもを管理しない、自由に過ごせる場所が必要。

障害者権利条約にしたがって分離教育を中止する。

国民の一人としての意識を持たせることが大前提です。

経済的な理由などで、体験の格差が生じない政策を。子どもが文化芸術に触れ、参加できるようなくみづくり。

子どもに「基本的人権」があることを劇などを通してCAPのように楽しく学ばせて欲しい。

教育環境の整備

【問9】

若者の自立を保障するため、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

学校クラスの少数多クラス化し、各授業等を混合クラスでシャッフルするなど、横のつながりの必要以上の団結を避け、孤立や集団暴力・ハラスメントを抑制する取り組み

中学を卒業すると一気に住んでいる地域との関わりが薄くなる。高校生以上の生徒・学生が自分の住んでいる地域と関われる取組

政治に参加しやすいカタチを模索する(投票はインターネットを使うなど)

共生社会の実現。そのためのフルインクルーシブ教育の実現

若者は成人という意味では他の世代と区別する必要はないと思う

経済的な理由などで、体験の格差が生じない政策を。若者が文化芸術に触れ、参加できるようなくみづくり。

若者の自立支援施設を増やして欲しい。

資料編

- 6 18歳程度までのこどもを
養育している方用書式 回答
(13,009名分)

【問1】有効回答者数：13,005

あなたの年齢について教えてください。（まるは1つだけ）

年齢（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	19歳～29歳	119	0.9%
2	30歳～39歳	3,109	23.9%
3	40歳～49歳	7,846	60.3%
4	50歳～59歳	1,855	14.3%
5	60歳～69歳	60	0.5%
6	70歳以上	16	0.1%

合計

13,005

【問2】有効回答者数：13,005

あなたの子育ての状況について教えてください。（まるは1つだけ）

子育ての状況（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	配偶者と子育てをしている	10,816	83.2%
2	ひとりで子育てをしている	955	7.3%
3	配偶者とそれ以外の家族等と子育てをしている	876	6.7%
4	配偶者はおらず、それ以外の家族等と子育てをしている	358	2.8%

合計

13,005

【問3】有効回答者数：12,981

本年4月に施行された子ども・若者に関する法律では、子どもや若者の権利に関してつぎのことが基本理念として掲げられています。

- ・子ども・若者の基本的人権の保障
- ・愛され保護されること等の、福祉に係る権利が等しく保障されること
- ・自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会の保障
- ・多様な社会活動に参画する機会の保障
- ・子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること
- ・家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること

そこで、あなたの考えについて教えてください。（まるは1つだけ）

子ども・若者の権利に関すること（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	子ども・若者の権利は大切であるが、発達段階に応じて、ある程度の制限が必要である	7,400	57.0%
2	子ども・若者の権利は生まれながらに備わっているものであり、大人と同じように尊重されるべきである	5,187	40.0%
3	子ども・若者に権利があることを初めて知った	267	2.1%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	69	0.5%
5	子ども・若者は保護者などに養育されているので、必要以上の権利を認めなくてもよい	58	0.4%

合計

12,981

【問4】有効回答者数：12,986

子ども・若者の権利に関する社会の傾向について、あなたが感じていることに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

社会の傾向（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	「子ども・若者の権利」は十分に守られていないと思う	5,750	44.3%
2	わからない	2,773	21.4%
3	現在「子ども・若者の権利」は十分守られており、現状のままで問題はない	2,726	21.0%
4	「子ども・若者の権利」に対する意識が高くなりすぎており、むしろ子ども・若者の成長によくない	1,317	10.1%
5	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	420	3.2%
合計		12,986	

【問5】有効回答者数：12,984

子どもが学校のルールの見直しやまちづくりにかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

学校のルールづくり等にこどもが関わること（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	子ども自身のことだけでなく、積極的にかかわるべきである	6,488	50.0%
2	基本的にはおとなが決めることではあるが、子ども自身のことにはかかわった方がよい	6,040	46.5%
3	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	246	1.9%
4	かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はない	111	0.9%
5	子どもだから積極的にかかわらなくてもよい	99	0.8%
合計		12,984	

【問6】有効回答者数：12,973

若者が社会のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（まるは1つだけ）

社会のルールづくり等に若者が関わること（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	若者自身のことでもなくとも、積極的にかかわるべきである	9,490	73.2%
2	若者自身のことにはかかわった方がよい	2,887	22.3%
3	若者は人生経験が不十分だから積極的にかかわらなくてもよい	225	1.7%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	202	1.6%
5	かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はない	169	1.3%

合計 12,973

【問7】有効回答者数：13,001

あなたは地域の子ども・若者とかがわることにはありますか。（まるはいくつでも）

地域のこども・若者との関わり（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	あいさつをする	10,481	80.6%
2	地域の子どもと雑談をする	3,118	24.0%
3	いつもと違う、悩んでいるような様子が見られた場合は声掛けをする	2,161	16.6%
4	どれもしていない	1,679	12.9%
5	子ども・若者に関するボランティア活動をしている	919	7.1%
6	地域の若者と雑談をする	636	4.9%

合計 18,994

【問 8】有効回答者数：12,689

子どもが健やかに育つために、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

こどもの成長のために市が取組むべきこと（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	声をあげることができない子どもの意見を聞くための取組み	7,909	62.3%
2	家庭の貧困やヤングケアラーなど、困難な状況に置かれた子どもに対する支援	7,616	60.0%
3	不登校児童生徒に対する理解促進やフリースクールへの支援	6,854	54.0%
4	地域住民等による見守り支援の充実	6,848	54.0%
5	障害の有無など子どもの特性に応じた支援	6,505	51.3%
6	家庭や学校等で権利の侵害を受けている子どものための救済措置の強化	6,176	48.7%
7	保護者や子どものための相談体制の充実	5,478	43.2%
8	里親制度など養育する大人のいない子どもに対する支援	4,572	36.0%
9	同じ立場や悩みを持つ人同士をつなげるための取組み	4,520	35.6%
10	子どもの社会参画の促進	4,037	31.8%
11	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	904	7.1%

合計

61,419

【問9】有効回答者数：12,645

若者の自立を保障するため、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

若者の自立のために市が取組むべきこと（こどもを養育している方）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	十分な基礎学力を身に付けられなかった若者に対する学び直しの機会の提供	8,068	63.8%
2	保護者等がないまま成長し、自立した生活を送ることが困難な若者に対する支援	7,487	59.2%
3	非正規雇用など、収入が安定しない若者を対象とした就労支援や生活支援	7,080	56.0%
4	ひきこもり等で社会との関わりが少ない若者やその家族が利用できる相談機関の運営	6,813	53.9%
5	契約トラブルや悪質商法に巻き込まれた若者のための相談機関の運営	6,192	49.0%
6	社会から孤立している若者のための居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）の提供	6,100	48.2%
7	政治やまちづくりに若者の意見を反映させるための取組み	5,468	43.2%
8	若くして子育てをはじめたため、生活が立ち行かない若者に対する支援	4,759	37.6%
9	結婚したいと思う若者のための出会いの場づくり	2,074	16.4%
10	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	512	4.0%

合計

54,553

資料編

- 6 18歳程度までの子どもを
養育している方用書式 回答
(自由筆記部分)

【問3】

本年4月に施行された子ども・若者に関する法律では、子どもや若者の権利に関してつぎのことが基本理念として掲げられています。

- ・子ども・若者の基本的人権の保障
- ・愛され保護されること等の、福祉に係る権利が等しく保障されること
- ・自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会の保障
- ・多様な社会活動に参画する機会の保障
- ・子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること
- ・家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること

そこで、あなたの考えについて教えてください。（または1つだけ）

「1子ども・若者の権利は?」の通りだと思うが、「生まれながらに権利を持っている」事と「それを行使できる」事は全くの別物だと思うので、それを全員の子に"具体的に"教える事が重要だと思う。

「子ども・若者に関する法律」とは、子ども・若者育成支援推進法（平成二十一年法律第七十一号）のことでしょうか。第二条の基本理念と、上に書かれている基本理念の内容が対応していないように思います。

「子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること」をぜひ実施して欲しい。高齢者の福祉や利益よりも、これからの日本を担う子供達の未来の方が大事。

1とも思うし、2とも思う。子供、大人、育ってきた環境などで、人それぞれの考え方の違いもあるので、どちらとも言えると思う。

1に近いが、加えて、子どもの意見や権利が大人によって不当に制限されることがないようにすることも明記すべきだと思う。

1の権利は生まれながらに尊重されるべきだが、自己中心的で利益追求の権利主張にならないような心の在り方の教えが必要

1番の考えに賛成ですが、年齢に応じた保護は必須。子どもも大人も同じだから、というのは、人間としての尊厳。

2.3.4ではないが、1とも言い切れない

2の、ある程度の制限とはどういうことか。制限とは躰のことか、1との違いが分かりにくく、選択しにくい。制限とはまだ寝たくない子どもに9時までに寝ることを促すことなのか。もっと具体的に明言してほしい。

ケースバイケースとしか言いようがないと思う。

ここで言っている権利がどういうものがわかりません。具体的に、権利の有無で、生活がどうかかわるのか事例が知りたい。

このように明文化されてなかったのかと驚いた

この法律を知らなかった

こんなことをいちいち法律に掲げないといけないとは窮屈な世の中だと思う

その法律について詳しく知らないため安易に答えられない

ちと難しくてわかんない

まだまだ子ども、若者の権利が尊重されていないように思えます。まず、人手が足りないなど問題がたくさんあるかもしれませんが、まだまだ働くことのできるシニア世代を募って児童虐待など減るといいなと思います。

ヤングケアラーの子達に人権を。親、兄弟などの世話をさせられるせいで、自由を奪われている。もっと厄介なのは、世話が当たり前だという思考になっていることだ。絶対にあってはならない。

わからないです

夏休み、中間、期末テスト前など、公共の自習スペースが、少なすぎる。毎日、公民館あけてほしい。行く場所が無さすぎる、

家族法改正で法制審議会が出している面会交流等に関するたたき台は、子どもの最善の利益が尊重されておらず大人の求めるものになっていることを懸念している。

家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備することが、うまく整備されていないと感じる

基本的に1です。そもそも人権に大人も子供も無い。制限云々は子育てや教育の一貫であり、未熟な部分を指導する為のものである。人権とは全く別の話。そうでなければ子供の成長を妨げることになる。

基本的には1ですが、子どもも若者も大人も、一緒に暮らす犬や猫等、分けることなく、同様に様々な権利を尊重するべきと思っています。「大人と同じように」という大人を基準にすべきでないと思います。

権利があるということは義務も発生してきます。子どもはやりたくないことは基本しません。でも権利ばかり主張する世の中になるのも殺伐としそうです。かといって人権が奪われるような事はあってはならない。

権利という言葉には胡散臭さを感じます。子供が愛され大切にされるのは当たり前、親がしつけるのも当たり前、権利という言葉で家族という人の最も基本的なを破壊することのないように、くれぐれも気をつけて下さい。

権利とはどこまでを指すのかが大事。今は、デジタル機器やゲームセンターなど依存度の高いものがあまりにも身近にありすぎて子どもの権利を尊重し過ぎる傾向も感じます。

権利と一体となる責任を負える年齢なら認めるべき

権利の定義による。「人権」はフランス革命に端を発する外来文化でありこの言葉のない日本のほうがよほど子どもは大切にされていたのであって、日本の文化破壊を危惧します。

権利の定義を理解しないうえでそれぞれの価値基準での判断は危険だと思う。

権利は尊重されるべきだが、格差社会の中で平等に権利が尊重されているか疑問がある

権利は尊重されるべき。一方、大人でもそうであるように、何でも自由にして良いわけではないと考える。何かしら判断を伴う場合は大人のサポートが必要な場面は多いと思う。

行動範囲、住居、スマホの利用、契約などは子の安全のために制限があってもやむなし

項2と項3の間 項3の”必要以上の権利”の必要が適切であるかが1番の問題なのでは？

<p>子ども、若者にも権利はあるが、それは必要最低限でいいと思います。今の若者たちを見ると、権利ばかり主張して自分の行動の責任がとれない人が多数で、未来の社会においてもいい影響は与えないと思いました。</p>
<p>子ども、若者の権利は人として大人と平等に備わっているものと思うが、それを大人側がどう扱うのかを勉強できる機関が必要。</p>
<p>子ども・若者の権利は生まれながらに備わっているものであり、大人よりもずっと大事にされて尊重されるべき。というのも、子どもや若者は、大人に支配されやすく、たやすくコントロールされてしまう存在だから。</p>
<p>子ども・若者の権利は大切であるが、発達段階に応じて、ある程度の制限が必要である。が、教育現場等、第三者の積極的な介入・保護も必要である</p>
<p>子ども・若者の権利は大切にしながら、発達段階・理解度に応じて、大人と一緒に子どもの権利について考えていく</p>
<p>子ども・若者の権利を法律で作っても、子どもたちはそんな権利があることを知らないから、訴えたりすることはできない。大人がどうしなければいけないのかを考えさせる法律を作った方が良く私は思う。</p>
<p>子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されることは大事。然しながら現代のネット情報の取捨選択方法等の知識は各人判断。大人も上手くできていない部分を考えると、最善と言う部分の解釈が広義過ぎて判断が難しい</p>
<p>子ども・若者の生きる権利は、ひとりの人間としては、大人とかわりなく尊重されるべきだと思う。その上で、社会に自立した大人によって保護すべき部分について、考えていくことは必要だと思う。</p>
<p>子どもであっても大人であっても、この地球に降り立った時から、自由意志を持っているので条例などで権利だ制約だなどと騒ぐことではなく、すべての生き物が幸せに生きるための最善をその時その時考えることが大切だ</p>
<p>子どもの権利が強く主張され重視され親の言葉はねじ伏せざるを得ない現状がある</p>
<p>子どもの権利は大切な事ではあるが、その権利が尊重されることは、場面場面によって異なる。ひと言に「権利」という大まかな言葉で全てを「尊重」と主張されてしまうことは、また違うと考える。</p>
<p>子供がこどもの権利を主張しやりたい放題。親がそれを制止すると虐待だと言う。両親は疲弊しきっている。兄弟の子どもの権利が侵害されている。親を守る条例が必要だと思う。</p>
<p>子供の権利は大切だが、状況によっては制限と言うよりは補助が必要</p>
<p>子供の尊重は大事にしているが、自分で仕事をして収入を得られるようになるまでは制限しなくてはならない事もある。</p>
<p>時と場合 個々により異なる為、その都度臨機応変な対応が必要であると考え。アンケート回答のような一律の括りを決めてしまう事の方が問題と考えている。</p>
<p>自分達の権利を守るための力が必要。その力をつける教育、力を発揮できる方策・仕組み作り</p>
<p>弱い立場の子どもは、大人よりも尊重されるべきだと思います。</p>

書いてあることはわかるけれど、言葉が抽象的すぎてピンときません
小学生でネット、ネット決済などしている。コンビニで何万も使っていると周りに言っていたり、放課後の買い物が子供が使う額じゃない。
上記の基本理念は同意します。2が近いです。ただ、発達段階という表現が曖昧です。若者は大人ですので、権利に対する義務がありますが、子供には無い場合があるので、分けて考えたいです。
上記基本理念には賛成です。ただ選挙権等、制限があって然るべきの権利はあると考えています。
親の権利は、論ず事も出来ないのでしょうか？
人は1人では生きていけないのだから、どの年齢でも相互の関わりを持って生活していくことができれば、自然と思いやりの気持ちは育まれるのではないかと思います。理想論かな。
設問の権利の定義が曖昧。基本的人権、福祉に係る権利の意味なら、回答は1。
全ての人がかげがえのない存在であり、共に支え合い、協力し合い守りあっていくことが大切。
尊重されるべきではあるが、制限も必要だと思う。
尊重される存在ではあるが、判断力は未熟であることに深く考慮されなければならないと思います。
大人と同じように尊重されるべきですし権利という言葉の枠に囚われず、生きる力、知恵、をつけさせてあげたい。
大人は権利と義務のバランスを保ち、社会で生活しています。子供や若者にも権利の裏には義務も生ずるということを理解させた方がいいと思う。権利ばかり主張されては、大人たちの不満も増大するのではないかな？
大人以上に子供の権利は尊重されるべき。発達段階であり、より子供の意見に耳を傾けることができる大人でありたい
知的障害の子どもを持つ母です。発達障害を持つ子どもは、その子の発達に合わせて危険が無いようにある程度の制限が必要だと思います
当てはまるものがない
特に学校活動において権利を認められていないと思う。今も教師より子供の権利を奪う発言があり、そうした行いが横行していると感じる
日本人の子供と若者が最優先されるべき。国籍による差別化は必要。
不登校や発達の特徴で苦しんでいる子がたくさんいるのに、サポートされていない。先生の負担が大きすぎる。先生を大事にしてほしい。口先だけでなく、きちんと行動で示してほしい。
平等に権利があるのなら大人子ども関係なく人として皆同じく扱う事が良い。ただし年齢や環境などによって公平な権利を求められる。権利主張の前に教育が必要に感じます。特別な扱いは時に自分本位になってしまうから

【問4】

子ども・若者の権利に関する社会の傾向について、あなたが感じていることに近いものを選んでください（または1つだけ）

「権利が守られている」が具体的にどのような状態を指すのか定義にもよるが、その前に少なくとも権利には応分の義務が伴うことなど、子ども・若者に適切な教育を受ける機会を確保することを考えるべきと思う。

「こども」と「若者」に年齢差がありすぎる。

「子ども・若者の権利」に対する意識が高まっているのではなく、事勿れ主義の傾向が強まり、権利そのものは疎かにされている傾向にあると感じる。

「子ども・若者の権利」の解釈や意識が様々であり、社会の傾向として一つに捉えることができない

「子ども・若者の権利」は、十分に守られていない権利があるのではないかと思う。

「子ども・若者の権利」は概ね守られているが、その子が置かれている状況や、保護者によっては全く守られていない場合がある

「子供、若者の権利」と「世の中の善し悪し」は別に考えるべきだと思う。善し悪しを教えるのは大人の責任だと思う。

1.2両方感じます。

18才以上の学生にもあてはめてほしい

1と2の間くらい

1と2の間と感じています

1と3に近いが何とも言えない。人によって【権利】を履き違えている。子供、若者、大人それぞれが都合良く解釈し意識が異なっていることが問題。

1と3の両側面がある

1と3を合わせた考え

1と3を足した感じ。

1もそうだが、特にヤングケアラー問題。少子化問題もあり、子供だけが親の面倒を見る世の中では良くない。子ども若者が、学業や就職をあきらめることになってはいけない。子ども若者の権利は平等。

2に近い意見ですが、現状で良いとは思いません。

2と3の間。十分に守られてるとも、権利に大して意識が高すぎるともどちらとも言えないと思う

2の「子ども・若者の権利」に十分に守られていると感じるが、現実のままで問題はないと思う」が欲を言えばもう少しより良くしていただきたい気持ちもあります。

3、に近い事が実際におきており、現在息子は8歳ですが、おそらく意味も分からず権利の主張をしている時があります。親の躾や教育としての関わりが、やりたくないのを自己主張として権利を出してくる状態です。

3の成長によくない程ではないが、もっと他に優先する事もあると思う

Case by caseで不十分なものもあれば、過剰なものもある。

あまりにたくさんの制約、ルールのため子どもが自分の意思で選択、決定する機会を奪われている。

ある程度節度ある親のもとで保護されている子ども、若者は守られているが一部基本的なことできえ守られていない子どもがいると考える
いざというときに、子供の意見より保護者の意見や顔色を伺うように思う
うちに関しては2。全体をみても概ね2。ただ、1があることも事実。そこをどう取り残されずフォローできるかが行政の腕の見せ所。と感じます。
大人に怒られ慣れていない、我慢が出来ない子が多い気がします。
ケース・バイ・ケースなので、この単純な選択肢は短絡的だと思います。政治が大枠を作るアイデンティティポリティクスは他と折り合う学びの機会、人間の本質からくる関係性の問題解決能力を奪うのでやめて下さい。。
ケースバイケース 1であり2でもあり3
ケースバイケースだと思う。また権利を適切に行使できるように教育が必要と思う。
ここで言う若者の権利が何か書いて欲しい。選挙権なのか？状況により変わる曖昧なものか？
こども、若者の権利について、何となくイメージはつくのですが、具体的な行動について、正当な活動がイメージが湧かない。
こどもと若者では、少し違うと思います
子どもに対する理解が不十分な大人が社会に一定数いるのでどうかしてほしい。
こどものいる環境による
このアンケートで初めて知りましたが、条例がわかりにくいなと思いました。
コロナで言えば、一部の同調圧力やクレームを恐れる責任者の大人が、子どもから自由の権利を強奪した。
シンプルに点数付けできる問題ではないと感じる。権利意識が高すぎて本来の目的を成していないケースもあるだろうし、守られるべき権利が守られていない現場もあると思います。
すべての子どもや若者に、その権利が守られているとは限らないと思う。
スローガンを運用に落とし込むのが行政の仕事だと思います。スローガンばかり掲げても意味をなしません。
そうである場合とそうでない場合との差が激しい
その家庭による
そもそもあまり認識されていない内容であるため、どうやって権利が守られているかを判断しているのかがわかりません。
そもそも権利とは何かを教える機会があるといいと思う。権利の意味をはき違えてしまっている例が多い印象があるため
そもそも子供にどんな権利が与えられているかそれが守られているかチェックできないので答えられない
そもそも対象が明確になってないので答えにくい。家庭の中か、自分の街か、市か、国か、主語を明言にしてほしい。
それぞれの家庭によって、子供達の置かれている環境によって格差があると思う

それぞれの家庭により異なる。子の権利と意識の擦り寄せは必要と考えるが、決定する組織や人数の都合やルール縛りで決まらないよう各家庭の意思を尊重しつつ進めるのが良い
それぞれの環境家庭に応じて対応するのも宜しいかと思えます
それなりには守られていると思う。
こういった権利があり、どういう傾向にあるのか、今一把握できていない為、判断できない。
トーヨコキッズや立ちんぼしている未成年が居るのにも関わらず買春してる大人又は、傍観している大人がきちんと道しるべをしなくてはならない。
どこまでが権利なのか、曖昧すぎていかにも政治家が考えそうな言葉を並べている感じ。
どこまでが権利なのか判断しかねる。権利ばかり主張すると子どもの義務は何なのか。との兼ね合いもある。子どもに関わらずになるが、権利権利と言葉のみが先走ってる気がする。
どちらともない。
どちらとも言えない
とても難しいです。自分の周囲では守られていると思う反面、虐待や理不尽な校則などを目にするとまだまだな気がする。
どんなタイプの子供でも一律に学校に通い狭い標準の中に収まらなければ将来はないと言うような風潮がまだ色濃く残っている。子供の多様性と進路の選択肢、また差別ない社会を望む。
なかなか子育てしやすい社会ではないと思うので、実現はされていないと思う。
なんともいえない
何の権利なのか全く理解できない、周知されているような気もしない
ネットやメディアの影響もあると思うが、子ども・若者と大人たちの意識の差が大きくなっているように思う。
ほとんどの家庭は子どもの権利を理解し、取り組んでいると思いますが、中にはネグレクトや子どもが大人を介護する様な事があります。その事を伝えられるような機関や場所をもう少し設けてあげられれば良いと思います
ほぼ守られているが、環境などにより不十分な場合もある
まあ守られてはいるが、改善や話し合いの余地はある
まず、広まっていない。啓蒙活動が必要。当事者も参加して。
まずは子供と大人の対話が重要。権利の話と一緒に考えたい
まだまだ守られていない状況がある
まだまだ足りない
まだまだ認知は低い。学校環境でも障害児の子に対しての設備がまだ整っていない、追いついていない様に強く感じる。
もう少し緩やかでも
もう少し具体的に質問してくれないか
ヤングケアラーの存在など、家庭環境での格差があると思う。

意識が高まっている感じはありますが、大人がきちんと子供を叱れない、叱らない、という現象も起きているので、子供に権利を主張できるようにするばかりでなく、大人が教育の為にきちんと叱れる項目も欲しい
意識が高まり十分に守られつつあると思いますが、家庭によって、貧富の差によってその権利にも差がある気がします。
意味のわからない校則は子供達から話を聞き、改めるべきだと思う。例えば下着は白で無くてはならない等
育つ家庭環境に左右される一面があると感じる
一部の、「子ども・若者の権利」は十分に守られていないと思う。 ネグレクトや宗教の強制等。
一部の子供に限り、守られていない。
一部の保護者による虐待は、子供の権利により守られないといけませんが、子供が権利のある立場を利用して良くない行いも権利だと主張することもあるだろうし、難しい問題だと思います
何か問題が起こるとメディアが、発信する事で問題化するだけ
家族以外の実態を事細かく知らない人にアンケートを取ったところで、その数、傾向に説得力は生まれません。
家庭、地域等により、かなりばらつきがあると思う
家庭など環境による個人差が大きいと思います。
家庭によってかなりの意識差があり一概には言えない
家庭によってずいぶん状況が違うので一概には回答しづらいです
家庭によって差があるかもしれない
家庭によるところが大きいと思う。
家庭や環境による
家庭や居住地区によってその程度に差がある
家庭や所属団体などにより環境が異なるため一概には言えないですが、平均すれば守られていると思います。
家庭環境にもよって、さまざまだと感じる。
家庭環境によって守られ方に偏りがあると感じる。 虐待の報道など見ると受け入れ先がないために、後手に回ってしまっているような。
家庭環境や周囲の人間との関係で随分差がある気がします。自分の周りでは守られている気がしますが、色々事件等問題が発覚すると、守られてないのではないかと感じるが、実感は持てない。
家庭環境周りの大人により、人権差に格差があると思う。
我が家は2と思う。しかしニュースなどで大人からの性被害や虐待、反対に過干渉から子どもに頭が上がらず言いなりになる親がいることを思うと、どちらとも言えない。
概ね子どもの権利に理解ある環境にはなっているが、自分も含め、十分権利が守られているとは言えない場面も時々あると感じている。

概ね守られている子供や若者が多いが、著しく守られていない環境に置かれている子供や若者がいると感じる
各ご家庭で考えの違いや格差があると思う。
各家庭間に差があると思います。行き届いていない家庭には、行政が積極的に関与した方が良いと思う。
各々の周囲の環境や置かれている立場によって、子どもや若者の権利の状況が異なると思うので、正直分かりません。
格差社会が進んで一部の子ども、若者が守られていないと思う。
学校でのマスクの強制は言語道断、推奨も絶対にやめて下さい。子どもにとっては実質上の強制と同じです。咳エチケットの指導に留めて下さい。
学校によってそもそも全く守られていない。中3の長男は障害者差別防止法に基づき、学校での合理的配慮を要望したが全く実施されていなかった事が判明した。学校の説明も詭弁としか思えず人権軽視・法令違反である。
学校に毎日登校することが負担な子どももいるので、多種多様に対応できる教育を望んでいます。
学校や自治会などで子供たちに権利の話しをしてほしい。子供たちは何も知らない。大人が勝手にやってる風にしてるだけだと思う。
学校生活を通して、無知な子供につけ込んでいいる大人を沢山見るきっかけになった。またはその逆。
学校等は働く社会に出る前のミクロな学び場と考えておりますので、地域、学年等においてルールが設けられて解釈等を考える事が大事だと考えます。
学校費用の無償化の実現をして欲しい (2)
環境、外的要因により大きく左右されると思う
環境によってさまざまに権利が守られている子といない子、過剰に主張する子の格差があると思うので適切な指導が必要
環境や収入、身近に接する大人たちの意識によっても様々な差があると思います。
間違った解釈で受け取っていることもあると思う。大人のきちんとした行動が大切になると思っています。
基本的には親や周りの大人に守られ愛されて生活していると思うが、一部の守らなくてはならない状況下の子供達、親の愛情を感じられず精神的身体的虐待を受けている児童をもっと社会全体で見守り救える社会にしていきたい
基本的に守られていると思うが学ぶ権利として学校を選ぶ自由、学び方を選ぶ自由があってもいいと思う。
基本的に守られていると思うが守られていない場合もある
基本的人権についての教育が子どもに対しても大人に対しても不十分。国際社会でも意識が遅れている。
基本理念がつくられていくことは目標となりいいことだと思うが、それを自治体や住民までが把握しきれておらず先走りしているだけのようなきがする。

基本理念は守られていると思うが、そもそも子供の権利の定義が人によって違うままになっていると思う、
基本理念を理解してる人は少ないと思う。
義務教育の期間中に権利を過剰に強調する事の弊害もあるような気がします。
虐待、ネグレクト、性被害といった、子供の権利が守られていないニュースが多い中一方で、頑張っって子供の権利を守りながら子育てしている親も沢山いるとも思います。
虐待する者より社会が強い権利を持って、子供が生きる権利を確実に守ることができる仕組みが必要だと思います。
虐待などが後をたたない。本当に子どもの権利は守られているのだろうか？
虐待やいじめの被害者については「十分に守られていない」と思うし、いじめの加害者や犯罪を犯した子どもや若者については、守られ過ぎてているようにも思う。弱い立場の子ども・若者の権利がより守られることを望む。
虐待やネグレクトなどの極端事例には厳罰化などの改善が必要
虐待やヤングケアラーなどで、十分に守られているとは言えないケースもある。
虐待や十分な保護を受けていない子供がいます。行政がもっと子供たちの状況を把握して関わっていく必要があるように思います。
教職員の性加害関連の研修、その後の罰則の厳重化
極端すぎている。それを知る子供は主張ばかりで義務を果たさず、知らない子供は声をあげられず死んでいく。
極端に偏っているのではないかと思うが、実際のところはよく分からない
具体的にどういった場面を想像したものなのかわからないので、判断できない。
具体的に何を子供の権利と言っているのかわからない。子供に性の判断を委ねたり、未熟な経験で大きな決断をさせることはあってはならない。それが保護であり、20歳までは大人として扱われなかった所以だと思う。
具体例が思い浮かばないので答えようがない
権利が守られていないこともある一方で、拡大解釈で「権利」を振りかざし、子供の成長によくない場合もある。
権利が守られていない点と人によって高くなりすぎる場合がある。
権利が守られるべきで、注意もしているが、線引きは難しいし、他の家庭と比べてどうかもよく分からない
権利だけが独り歩きして、成長や発達にあった権利が与えられていない気がする。
権利だけの主張で責任がない
権利という言葉だけが強く取り上げられて、都合の良いようにだけ使われているような気がする。
権利という言葉だけが独り歩きをしていて、義務を果たしてこそその権利だということを分かっていないと思う。若者や子供にも家庭や学校、小さな社会の中での義務はあると思う。
権利という言葉だけで、それをサポートしようとする本気度が国や自治体から感じられない。しっかりと教育費無償化くらいは成し遂げて欲しい。

<p>権利という言葉の意味を間違えてとらえ、してはいけないことや間違っていることをさせる大人がいると考える。</p>
<p>権利という言葉ばかりが広がり、具体的なこと、何をしたらそれを守られていくのかイメージや認識のズレが大人も子供めあるような気がする</p>
<p>権利とかよりも悪い事をして怒られない時代になってきているから善し悪しの解っていない子供、若者が多すぎる</p>
<p>権利として表明されているが、現場ではそれが実現されていない。意識、認識は低いと感じる。</p>
<p>権利とともに義務や責任があることも伝える必要がある。</p>
<p>権利とは何か人により、意味が違う気がする。</p>
<p>権利とは教育を満たし、十分に世間等を理解出来た上で、自分自身で判断出来る者に与えられるべきものだと思う。親の言葉で左右される子供たちの権利とは？と思う。事と場合によるざっくりと判断出来ない。</p>
<p>権利と自由は保証されるべきだが、それに伴う責任についての教育が不十分だと感じる</p>
<p>権利と制限のバランスが難しい</p>
<p>権利について正しく親も子供も理解できていない、学ぶ場や教材があるといいと思う</p>
<p>権利に対して行使するための知識や理解のための補助が足りていないと感じる</p>
<p>権利に伴う責任の部分が、周知、理解とも子供・若者及び保護者に対してできていないように思う</p>
<p>権利の意味を十分に理解しなければならないと思います。何でも権利だと言ってまかり通ると勘違いしないように。</p>
<p>権利の内容によりけりだと思う。</p>
<p>権利の内容を知らないので答えられない</p>
<p>権利はあるが、実態は守られていないことがあると思う</p>
<p>権利はある程度守られていると思うが、今の若者たちが将来抱えるであろう問題については、現在の大人たちはあまり対処できていないと思う。</p>
<p>権利ばかりが主張されていくのは間違えていると思う。何歳であれ1人の人間として人格を尊重する必要はあるけれど、なんでもかんでも許されるのが権利ではないと思う。</p>
<p>権利ばかりの主張されていてそれに伴う責任を負う能力や知識が伴っているのか疑問におもう</p>
<p>権利ばかり主張し、義務もしっかり守れる大人になってほしい。</p>
<p>権利ばかり主張して、義務ややるべきことを果たさない人が増えていると感じる</p>
<p>権利ばかり主張して、今やらなければいけないことや守らなければならないことを軽視していると思うことがしばしばある。</p>
<p>権利はそれに対する責任も同時に持たなければならないと考えます。ただ権利があると説明するのではなく社会的にしてはいけない事などの教育、倫理観の成長も期待します</p>
<p>権利は守られていると思うが、子どもなりその親が権利を主張し過ぎたりしてモラルハザードのようなことにならないような牽制も必要と思う。</p>

権利は守られていると思うが、子どもなりその親が権利を主張し過ぎたりしてモラルハザードのようなことにならないような牽制も必要と思う。
権利は守られていると思うが、周知が不十分に感じる
権利は十分に守られているとは言えない
権利は大事だが、そこに伴う責任が希薄な状況は良くない
権利は大切だけど、自分で稼ぐ事が出来ない未成年者の権利の主張のし過ぎは、なにか違うと思う。
権利を拡大する場合、行為に責任が生じるべきで、その行為により他者に損害が生じた場合、民法714条の親の監督責任の適用については明確にすべきだとおもいます。
権利を共有する社会大人側の理解や知識が追いついていないと思う
権利を厳守し過ぎも違う、軽視しても違う、バランスだも思う。多数決になると本質の権利とはみたいなことがブレ、親の理解に齟齬がある。もう少し分かりやすい言葉で権利とは？を啓蒙する必要があると感じる。
権利を主張するのは構わないが、発達段階においての規制はある程度必要なので、保護者が介入する余地は必要
権利を守られている子とそうでない子の格差があると思う
権利を守りすぎて子供を干渉せず自由になっている傾向がある。
権利を守ること、それに対する意識を高めることは大切ですが、マスコミの煽る風潮からか過度に反応しすぎている点は否めないと思います。
選択肢3に近いですが、成長によくないとまでは思いません。
権利を守ることだけが主張され、子供、若者たちが本来負うべき責任、義務が軽視され、好き放題で秩序を無視した行動が正当化されやすくなっている
権利を守るの捉え方が人に寄って解釈が違う。
権利を守る意識は醸成されつつあると思うが、父母間で意識の差を感じることもある。3歳児、小学生、中学生時に保護者向け研修があると良い。
権利を振りかざす若者が増えている気がする。我慢の出来ない大人ななってしまうそう。
権利を逃げ道に「頑張ること」の大切さが学校教育から失われていて驚きます。物事には必ず両面性がある。大人の不安障害がなぜ増えているのかを考えてください。
権利を履き違えている場合や、過度に大人が制限を加えている場合が有る
権利を履き違える者が出てくると思う
権利を理解した上で主張するべき。メリット、デメリットを知って欲しい。
現在「子ども・若者の権利」は十分に守られているが、見直しが必要な所もあると思う
現在「子ども・若者の権利」は十分に守られており、現状のまま問題はない様に見えるが、見えていない部分への積極的な行動が必要
現状、子供や若者の権利はある程度守られていると思うが、今後の状況によっては改善していく余地があると思う
現状のまま良いとは思いますがどんどん良くなっていると感じる
言い合うことができたらい
個々の意識の差が大きいと感じる

個々の家族や場面で守られていたりいなかったりするので、一概には答えられない。

個々の事例により温度差があるように感じ、一概には答えられません。

個人差 や解釈により 混乱が生じてる感は否めないが大義名分は大切にすべき。

個人差が大きい

個人情報大切ですが、個人情報個人情報となると、簡単に声をかけられなくなり、殺伐とした付き合いが本当に子供を守れるのか。何がいいのか。と感じるときがあります。

公園で遊ぶとうるさいと苦情がくるなど、子供が自然に過ごし辛い面がある。教室という密室で、先生という立場の大人が、こどもたちに対しどういった指導をしているのか、不透明なのが不安。

公園をもっと自由に使わせて欲しい

口先だけであり、実際は権利は守られていない。

行政によっては守られていると思うが家庭によっては守られていない家庭もあるのではないかと思う

項1 十分に守られていない部分もあるが、項3 意識が高くなりすぎ～な部分もあり一概には言えない。世の中 全体的に極端な思考になってると思います

高齢者の権利を尊重し過ぎていて、遊び場の減少等子どもの権利は阻害されている。十分に守られていない。

高齢者優先の社会になっている

国や組織の中では比較的守られているように思うが、個人間や家族内では、守られていない場面が多くあると思う。

仕方がない事だが、親の財力や子供に割くことができる時間の余裕によって格差が出てくると感じている

子ども、若者の権利 とはそもそもなんなのか良く分かりません。

子ども、若者の権利がそもそもなんなのか？子ども自身も知らないと思う

子ども、若者の権利が全て守られているかは、分かりませんが、自ら命を絶つ若者がいる以上、現状では十分ではないと思います。

子ども、若者の権利で必要なものもちろんあるが、実際には unnecessaryなものもあると思う。 unnecessaryなものは若者にとって成長にかえて悪影響になってると思う

子ども、若者の権利なやたいする権利への意識は高まっており、よく理解、周知もされている状況かと思うが、一方で、公園や学校、幼稚園への騒音の苦情など、自分の都合のみでクレームを言ったりするケースも増えていると聞く。地域社会への十分な説明も必要だと思う。

また、子ども若者の権利、を盾に好き勝手するような親も場合によっては存在するとおも。子ども若者の権利を履き違えてしまう場合もあり得るため、当該権利の十分な説明、定義づけが重要だと思う。

子ども、若者の権利の内容がよくわからない。

子ども、若者の権利の本質について、理解が不十分であるため、大人や子どもが権利を誤認したまま、問題が起こっている

子ども、若者の権利はとても立派な基本理念を掲げているが、現実とはかけはなれていると感じる。教育現場でも、家庭でも、大人の方が心に余裕が持てずに
子ども、若者の権利は十分に守られるべきだが、それを逆手に取った言動が正当化され正しい道に導くことを妨げるのは子ども、若者のために良くない
子ども、若者の権利は大切にされていると思うが、「守られている」という捉え方で良いのか悩む
子ども、若者自身が権利についての理解が少ない
子ども・若者の、保護者の道徳も変わって行けるとより良いと思う
子ども・若者の権利についての意識が高まっていることは望ましい
子ども・若者の権利についての認知や考える機会が少ないので守る守らないの前に浸透させることが必要な状況かと
子ども・若者の権利に関して理解が進んでいる段階だと思います
子ども・若者の権利に対して間違った認識が多く、子育てをしにくいと感じる社会的傾向
子ども・若者の権利の存在を感じたことがない。
子ども・若者の権利は守られていると思うが、ニュースなどで一部守られていない事例を見る。家庭の中で何が起きているのか、また守られていない現状を誰がどのように把握するのか限界があると思う。
子ども・若者の権利を守りたいと思っても『子ども』『若者』自身がどのタイミングで権利を主張して良いのか分からないのだと思う。守りたくても守れないタイミングのズレや意識のズレがまだ多いと感じる。
子ども・若者自身が、権利に対する知識に乏しく意見する事もない
子どもたちの権利について十分に守られているとは思わないが、守られる側の若者たちにもそれ相応の意識が低いようにも思います。
子どもと若者の権利があっても良いが、大人がそれに対して、子供の若者に必要以上に気を使う、権利を、与える必要はないし、毅然としないと成立しない。
子どもと若者の権利だけが注視されていて、権利行使に伴う責任があることが明確にされていないと思う。
子どもにとって、何が大切な権利なのか。大人がその権利を押さえつけていないか？権利の主張の意味をわかっていない人が、大人にも子どもにもいるので、その確認は必要である。
子どもに対する国の予算が少ない、足りていない
子どもの権利、という言葉は浸透していると思う。しかし、実際の学校などの場面などでは先生の意見が強く子どもの権利は蔑ろにされているように感じる
子どもの権利が何かがそもそも理解が不十分
子どもの権利とは、子供がしたいことができるという考え方でしょうか。大人だって同じように権利はあり、共に義務があるはず。子どもは義務を遂行することが完全ではないので、大人のフォローが必要。
子どもの権利について、子ども自身も大人もはっきりと知らないし、どの立場の人にもそれについて理解しようとしていない。

子どもの権利に対する意識が高くなりすぎて、という訳ではなく、子どもにモノ（スマホなど）や自由を与えすぎていて、それが良い方向に進めばいいが、犯罪に巻き込まれる方が多く、成長によくないと考えます。

子どもの権利に対する意識は家庭環境や地域性に左右される事があると思う

子どもの権利の捉え方をわかっていない保護者がおり、自分の家庭に都合の良いように解釈している人がいる。いわば理不尽。このような保護者にかぎって他人には言うが、自分の子どものことはひとつも見れてない。

子どもの権利は世帯の年収に左右されるように思う。年収だけが生活の格差を生んでいるわけではないのに。

子どもの権利は大事だと思うが未成年が加害者で事件・事故を起こした場合はまた違う対応が必要だと思う

子どもの権利は大切だが、子どもの権利を傘に責任を取らないのは問題である。学校の意識（警察沙汰にするべきものをなあなあにする）や法律を変えなければ子どもは何をやっても大丈夫となってしまう。

子どもの場合は、養育者の環境や考え方が、権利の範囲に大きく影響していると思う。若者の場合は、育った環境によって、自分の権利を知らずに暮らしていることも多いように思う。

子どもの人数が大人より少ないので不公平感を感じています。どちらにも費用やケアが必要だから。

子どもの性被害者に対する権利が守られていないと感じる

子どもの声を聞く制度作ろうとしている一方で、活用されているのか、子供達にまで周知されているのか気になる月に数回のスクールカウンセリングの利用や家庭・学校等の悩み相談窓口のプリントは見かけるが…

子どもの置かれている状況によって異なると思う

子どもも若者も1人の人間として尊重して接することと、わがまますを許すこととは違う。

子どもや若者にとって何が正解かわからない

子どもや若者の生まれた環境や状況によっても差があるのではないかと思う。

子ども若者の権利について意識が高くなってきているがまだ不十分だと思います。全体の意識を高めるためにさらに努力する事を希望します。

子ども若者の権利に対する意識は高まっていると思うが、実際に守られているのかと言われると十分に守られているとは思えない。

子と親にかかる責任を権利と同等に理解浸透させなければ、健全な成長の妨げになる場合も多くあると思う。

子供、権利の意味がわかっていないとおもいます

子供、若者がはっきりものを言う方なら今の現状だと、言いたい放題やりたい放題になっていてと感じますが、物事ははっきり言えない子達には、現状で良いし、少し不十分もあると思います。

子供、若者に対する意識が高まるのは悪いことではないが、場面や状況によってはそこまでしなくてもいいのでは?と思うような事がある

子供、若者のみでなく、教育を十分に受けられなかった大人の権利は与えられていないと感じる
子供・若者の権利に対する意識が高くなりすぎており、成長に良くないとまでは思わないが、成長の段階によってある程度は制限を設けなければならないと思う
子供・若者の権利は十分に尊重されるべきであるが、権利と義務は同時にあるべき。一部の若者だけではないが果たすべき義務を理解しない者もいる。当然であるが、教育を受けることを、前提であるのではないかと思
子供が携帯などで得た情報次第で、子供の権利を主張することが増えてきていると思う。親の意見ではなく、他の何かと比べて考えることが増えてきていると思う。親子間のコミュニケーションも難しい時代だと思う。
子供が児相で虐待され、恐怖を抱いている。人権は守られていない。
子供が小さい頃、外出先では周囲を気にして（迷惑をかけないこと）過ごす方が多いと思う。きっと子供に対しての目線が優しくない、大らかな気持ちを持つてる人が少ないからだと思う。
子供たちの多くは守られて生きていると思うが、そうでない子供も一定数いることは確かだと思う。そういう子供たちはその状況に応じて、親や周囲の人、地域社会などで守ってあげられたらと思う。
子供と若者を一括りで評価すべきではない。子供の権利は十分に守られるべきだが、若者は自らの権利を自ら守る義務がある。
子供にも権利は必要であると思いますが、近年の学校の様子を見ていると思うのは、子供が権利を間違っ理解しているのか、先生に対してモラハラだのパワハラだのセクハラだのと主張するため、先生が子供に怒ることが少ないのではないかと思います。先生には凜としていてほしいと感じます。
少し違う問題になりますが、最近とても気になるのは18歳で成人となったのに、犯罪を犯したものが18、19歳だと少年扱いされているのはとてもおかしいと思います。成人であるならば少年法も見直し実名を明かし裁かれるべきです。
子供に遠慮して、ダメなものはダメだと言う大人がいない感じがする。私は言うが…
子供の家庭環境によって一部の子達の人権侵害の問題がある。
子供の権利が守られすぎて怒られなくてわがままで統率が取れなくなってきている面と、まだまだ子供の権利が守られていない昔からの状況が変わらない面の二極化になっていると思います。
子供の権利とは例えばどう言う事なのかよく分からない。
子供の権利について考える機会が少なすぎるため、歪んだ考えが出たりがある気がする。義務教育の中でも考えディスカッションする場があるとよい
子供の権利の下で様々な機会の保証や子供の最善の利益が優先されることに対して、養育する側の経済的な負担の軽減や時間の確保をまずすべきで、親に余裕がないことで権利が守られてないのではないか。
子供の権利は大事だが、権利を出張し過ぎて、大人が子供に対して指導が出来なくなるのは違うと思う。

子供の権利を守る為には、子育てしている母（父）の環境を守る事必要もある。
子供の行き過ぎた自己主張に対応する際に迷うことがある。大人もどういう姿勢をとれば良いのか参考例やアドバイスがほしい。
子供の人権を守るのはもちろん大切だが、自由や人権を守ることがイコール何でも自由にさせることには繋がらないと思う。表面的な自由や権利ではなく、もっと根本的な意味での自由や権利を教え、尊重してほしいと思う
子供の騒音について指摘される事があり、理解なく育てにくい社会だと感じる。
子供は我慢すべきという考えが感じられる一方、子供は何をしても罰せられることがないと分かかって権利を逆手に取っている子供もみられる。
子供への教育は不十分であると思います。 その為、意識や家庭により偏りがあると感じます。
子供や若者の権利は守られるような傾向になってきていると思いますが、権利とは何かをしっかりと理解出来るように話をしていきたいです。
子供自身も親も権利意識があやふや
子供若者の権利というものが具体的に思い浮かばない。
子供達若者含むの権利を守るという意識は高まっていると思いますが、子供側も大人側もその意味をはき違えて違う方向にいつてしまっている人も一定数いると思います。
私達の頃より難しい時代だと思う、子供は子供らしくのびのびと育てて欲しい、周りの目が厳し過ぎて、萎縮して欲しくない。虐待やいじめなどからは、守られるべきである。
事と次第によっては、どちらにも過剰な所がある
児童相談所もあるが、やはり動くまでに時間も掛かりタイムリーに機能していない側面もある。 最近の親は権利ばかり主張して、医療や教育現場を疲弊させている。 子供や弱者を守りたいが、最近の司法もモンスターペアレンツに加担して、現場で虐待を感じていても訴えられる事を恐れて手助け出来ない。 もう少し法律の強化が必要だと思う。
時と場合により、権利が守られていたりいなかったりする
時と場合によるので、どちらともいえない
時代に応じた権利があるとすればそれは守られていないことも多いが、逆に意識をすれば過剰な意見・風潮へと繋がり兼ねないと感じている。守られるべきものが守られず、主張できるものだけが認識される傾向を感じる。
自治体の試みにいいものはたくさんあるが、政府による経済的困窮の推進、度重なる性加害事件、虐待や飢え、すべての子供が守られてるとはとても思えないし、子供や若者だけでなく保護者の困窮も著しいと感じている。
自分の幼少期に比べたらかなり子供の権利等について配慮されるようになってきたと思うが、十分と思う時もある反面、もう少し子どもの意見を聞いて貰いたいと感じる時もあり、まだまだまばらだと思う。
自由・権利の背後には責任があることを理解せず、保護者までもが学校教育に対して子供の権利や自由を主張してくる現状を社会はもっと理解すべきである。

自由や権利も必要だけど、ある程度のルールも必要であると思う。
質問がハッキリしてないから答えられない
質問が漠然としすぎている。個々の家庭をみると、守られている者もいればそうでない者もいる。
誰が守るものという前提かも不明な質問である。（親か、社会か、国か？）
質問の意味が具体的でなく、よくわからない。
実感する場面がない
実態として具体的な内容が想像出来ない。
社会の安心、安全面の環境作りが不十分だと感じる。
社会の傾向と問われると難しい。1に感じる場合、また3に感じる場合もある。
社会の傾向について言える状況ではないと思う。こどもや若者に接する人間次第で、守られていたり、いなかったりしていると思います。
社会の都合によるものではないのか
社会一般的に意識を高めようという風潮はメディア等通して感じるし、小学校に入って意識の高まりを感じる時もある。ただ、教育現場等に限られており社会全体としてはまだだと思う。
若者が権利について間違えていると思う
若者の権利、基本理念を読んでも、曖昧な表現だけで、具体例が特になくイメージしにくく、このようなアンケートをとるのならよりわかりやすい表現を使うべきだと思います。
若者の明るい未来に、大人たちが暗い影を落とさないよう、気をつけていくべきと考えます。
守られつつあるが、一部の高齢世代や一部の子育て世代において、子供、若者の権利が守られていないと感じる場面がある。
守られていない
守られていない人たちもいると思う
守られていない部分もあるが、過剰な部分もある
守られているところと守られていないところが散在していると思う
守られている家庭、地域と、そうでない場所の差を感じる
守られている家庭と守られていない家庭の格差がある
守られている家庭と守られない家庭があると思うが、外からはわかりにくい
守られている家庭もあるし、守られていない家庭もあると思う。
守られている子と、そうでない子がいるのではないかと考えている
守られている子といない子の格差があると思う。
守られている子ども・若者と、そうでない子たちの格差が大きいと感じています
守られている子もいれば、守られていない子もいる。
守られている子供とそうではなく蔑ろにされている子供の差が大きいと思う
守られている事と守られていない事が混在している
守られている人もいればそうでない人もいると思う
守られている部分と、守られていない部分がある

守られている部分と課題の残る部分がある。
守られている部分と守られていない部分があり、どちらとも言えない
守られている部分もあるが、家庭内虐待が増えており、各家庭によって差があると思う。
守られてすぎていると感じることもある。責任が取れない年齢である限り制限は必要だと思う。
守られてなくて過酷&守られ過ぎの二極化
守られてる子もいれば行き届いていない子もいると思う
守れていないと感じるほどではないが、子どもや若者に権利があるという認識が薄いように思う。
周りの環境によって、権利の守られる程度に格差があるように感じる
集団圧力によるマスクの強要は酷かった
十分ではないし現状のままでよいとは思わないが、それは子ども、若者に限った話ではない。
十分に守られていても現状維持でいいとは思いません。
十分に守られているとは感じない
十分に守られているとは思えないが、過度に意識されすぎているとも思う。
十分過ぎる部分と足りない部分があると思う。
十分守られていない、権利があるとあまり認知されていない
十分守られている部分とそうでない部分があると思う。
出自やジェンダーに関することも含めて法律の不備があり権利と義務や罰則のバランス、知る権利と知らざる権利には表裏一体につき、知りたくもないことを知らされた漏洩させられた際の罰則等は形骸化しないか疑問。
順位をつけない、とか、は守ることでは、ないと思う。守るべき方向性に疑問を感じることもある。
所得の違いで子供の教育に影響が出ている
小さなことから変わりなく守られるべきところが、社会の理由で権利が奪われていることが多いように感じます。大人のを考え方を変えない限り言葉だけ、形だけの権利になっています
小学校内でも権利はない。勉強ができる子に学ばせない時間が多すぎる。それでは学校はつまらない。まず先生が子供の意見を聞くべき。
少年犯罪は権利の主張と関連していて、躰と権利が混同する大人の教養の問題。権利と放任のはき違えで重大な犯罪に繋がると知る事が大事。
詳しい内容はわからないが、その『権利』が正しく解釈され理解される事が最も重要であり、歪曲され間違った権利の使い方をされる事が不安です。大人側からも子供側からもという意味で
障害など一人一人のニーズに合う支援が得にくい
上記1と2が混ざった状態だと思う。
上記基本理念のみに関して言えば、抽象的過ぎ解答出来ません。
場合によって、1,2,3の答えが混在している

場面によるものでありすべての場合を一概に決めつけることは難しい。
情報が溢れすぎて、必要な権利と過剰な権利主張が混ざり合ってる気がする
条例を定めることによって、「子ども・若者の権利」だけが優先され、強制力によって「親の権利」あるいは「個人の自由」が制限されることがあってはならない。
親からのアドバイス、躰等を子供は嫌なことを言われたら虐待だと捉えている。イジメアンケートに記入するからと…
親の収入や生活時間、考え方によって子供の権利は守られたり守られなかったりしている。
親の収入額・形態によって、子供に関する手当または扶養控除、学費などに制限があるのはおかしい。日本国籍、全ての子供には平等に受け取る権利があるはず。
親の所得により権利を充分利用している子どもと、あらゆる権利や自由が制限されている貧しい層の子どもがいると思う
親の年収で所得制限されて子ども手当がもらえなかったり高校無償化対象外なのは違うんじゃないかと思います。 年少扶養控除が廃止された代わりに子ども手当なのに、理不尽だし、線引きが雑すぎて、子どもの権利が守られてないと感じます。
親や、教員と子どもたち自身が「権利」というものを正しく理解していれば、子どもの「わがままの容認」にはならない
人それぞれ成長過程があり、決めなければいけないことではないと思う。子供、若者も社会経験も少なく判断力がない為
人によって、あるいは場やコミュニティによって理解度や意識に差があり、いびつに感じる。
人による
人による解釈が多様すぎて一言で意見できない。
人に寄って違う…理解してる人、理解してない人がいるから…仕方ない
成人までは、親が管理すべき所は管理しないと、SNSなどの交流サイトなどで、性被害などにあったり、中には殺されたりしてるので、権利だけを自由や尊重するだけでは、防げない事も有る。
政策策定時に、子供や若者からの意見を吸い上げる場があるのかわからない。自身に影響があるものについては意見する権利があると思う。
正しく理解して正しく活用すべきである、そのための理解の場が必要
生まれた環境に凄く差があると思う
生育環境により格差があると思う
生活環境によって違うので、どちらとも言えない。
昔と比べ十分に守られてきている傾向だが、守られていない子もいるので、改善の余地がある。
昔よりは良くなったと思う
選択肢3の「子ども・若者の成長によくない」とまでは感じていませんが、子どもの最善の利益を保障することの捉え方が難しいと思います。

選択肢が極端で選べない 1と2の間だと感じる
選択肢として選ぶのが難しい。権利が十分に守られていない場合もあるのは確か。ただ、権利の助長が社会に悪い影響を与えることもある。
善悪の分別が出来ている上での行動に関する権利はいいと思うが、分別が出来ない子に関してはある程度は制限は必要ではないか
全ての家の状況を知っているわけではないので、一概には言いきれないが、おおむね守られていると思うし、我が家では守られている。
他人に叱られない子どもが増えてきており、年々ワガママな子どもが増えている。家庭教育力を高める必要がある。子育ては国県市区ではなく、家庭が第一次を負うものだ。
多様な価値観、固定観念によって様々な角度から権利を侵害されたり、また、特権として振りかざす子ども・若者もいるため、回答し難い。
多様な価値観を簡単に共有できる現代社会において、大まかな社会の傾向がいずれかと言われても判断に窮します。
体罰は決して良くないことだが、社会人になる際「叱られたことがない」まま社会人になるケースがあり「叱ることは、叱る。怒ると叱るの違いを教える」ことは大事だと思っています。過保護過ぎないことが大事。
対応する大人により、守られる場合と守られない場合がある。既にご対応頂けている先生方へは、むしろ負担の軽減が必要だと感じます。それ以外の大人へは啓発が必要と思います。将来の優しい社会を作るために。
大人と同様の権利を与える必要はないが、子どもが子どもの世界（学校など）で自分を守るために正当な意見を述べる機会はまだ足りていないと感じる
大人の中でも意識の差が大きいと思う。
大人の都合の良いように、その都度変わっている。
大人は子ども・若者についての理解が足りていないため十分守られているとは言い難い
大人や社会は子供や若者の権利を尊重し、子供や若者は権利主張だけでなく義務も果たさなければならないことを大人や社会がきちんと伝えて、その上で尊重する。
大半の人は子供の権利を守っているが、守っていない人もいる。そして守っていない人ほど権利について意識が低いと思う。
大半は守られていると思うが、ニュースなどで一部の子供の貧困やか虐待が取り上げられとても気になる。子供食堂以外にももっと簡単にご飯が食べられる場所や駆け込める場所の告知を今以上に増やした方が良いと思う。
地域社会で児童を守る活動意識が高まる一方、虐待なども増加傾向にあり、またSNSなどの無法地帯における犯罪や個人情報漏洩など大人が守るべき対策は充分必要だと思う。
中学校は、相変わらず抑圧的な姿勢を感じる
同居している祖父（母の父）からの虐待とDVがあり子どもの権利を考え児相に通告したが具体的な支援などをしてくれなかった。母である私へのDVもあるが動いてくれなかった。児相すら子どもの権利が根付いてない。
内容によってはよく考える必要がある事もある
難しい言葉を使わないで子供でも理解できる文章にしてほしい。

<p>難しい問題です。守られていると感じるところと守られていないと感じるところがあります。守られるべき権利を本人が理解しているのか？でも不平等の中に自由はあるかもしれません。</p>
<p>日常を過ごす分には権利が守られている方だと思うが、犯罪の加害者としては守られすぎているように思い、被害者としては守られなさすぎているように思う。 また、裁判等での証言者としての権利が、子どもだからという理由だけで軽んじられていると聞いている。この点では、年齢を問わず一人の証言者として扱うべきと感じる。 基本条例の制定から逸脱した内容でしたらすみません。</p>
<p>日本の歴史教科書に、戦争で戦った英雄がいたこと。暗記のためだけの歴史ではなく、中身のある歴史を子ども達に教えてほしい。知る権利があると思います。</p>
<p>日本は、もっと子供の考えを尊重し、決めつけたりせずに考えさせる力をつけることが何より大切だと思います。</p>
<p>日本人の子供と若者が差別されている</p>
<p>認知度がなく、子供も大人も上手く理解されていない</p>
<p>年長者や目上の人に対する態度などから、高すぎるのではないかと感じることもあるが、個人によるところもあるので、一概には言えない</p>
<p>年配者からのしごらみが高くなりすぎており時代の遅れを感じる。</p>
<p>発達障害グレーゾーンの子どもが定型発達の子どもに比べて不利な立場になる場合が現実にある。柔軟な対応でさまざまな特性を持つ子が成長しやすい環境が整うと安心です。</p>
<p>抜本的な改革必要、教育現場だけの問題ではない。</p>
<p>必要としている子どもが見つげづらく、悪い大人によって苦しめられている子が一定数いる。しかし、権利をはき違えて過剰に要求する場面もある。そのバランスが非常に難しいと思う</p>
<p>必要な権利は守られるべきで現状不十分な事はあると思うが、子供の権利を大人が盾にして過保護、過干渉になっている事もある。大人が教育し関わる事で大人も成長する環境が望ましい</p>
<p>表現の仕方が極端なので、選びづらいですが、ほぼ3番です。権利、主張は大切ですが、本人の為になることなのか、成長できるやり方なのかというと、違うような気がします。</p>
<p>貧富の差、都市部と田舎の差など、置かれている環境によって大幅に違って来る為、一概には言えない。</p>
<p>不十分な権利と十分な権利、行き過ぎな権利が混在しているので、一概に守られている、守られていない、行き過ぎとは言い切れない。</p>
<p>不登校だと居場所がない クラス替えもないし</p>
<p>不登校やヤングケアラーなど子供の権利が十分とまではいかない部分があるように感じる</p>
<p>物事によります。一概には言えません。</p>
<p>紛争地域に比べれば日本では守られていると思う。一方で、大人の都合に合わせていると感じる部分もある。</p>
<p>便利な世の中となり、「子ども若者の権利」の捉え方や解釈が多様になり、逆に子ども若者の成長に」</p>

保護者が権利ばかりを主張し、自身での解決策、生きる力を衰退させている。権利の主張は悪くは無いが、しすぎることで、他人のせいにしてことを済ませてしまう、進んでしまっていることが良くない。

本当に助けが必要なところが守られていないが、一般的には不必要に過保護になっている。

未成年でも、重い罪を犯した場合名前を伏せる事が理解できない。大人と同じようにするなら、そこまで統一すべき。

未成年犯罪者の権利が守られすぎている。被害者は年齢にかかわらず権利が守られていない。

明確な認識が出来ないので判断に迷うが、やりすぎとやらなすぎの間が開きすぎてバランスが悪く感じる

例えば、性的描写のある雑誌、昔でいうとエロ本などが、コンビニや本屋で陳列されていること。それにいまだに前面に置かれているところもある。おかしいと思う。例えば、券と引き換えに商品を渡すとかしてほしい。

【問5】

子どもが学校のルールの見直しやまちづくりにかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（または1つだけ）

「積極的に」という点が共感できない。かかわりたいと思う人が関わればよい。関わり方は自由。

1が基本とは思いますが、子どもの意見が採用されなかったとき、大人には、子どもが理解できるよう説明する責任がある。

1と2の間くらいで子どもが自ら関わりたいと思ったら尊重したい

1と2の間くらいの感覚です。

1に概ね同意。かつ、こどもが関われるような情報提供や意思決定のサポートを、家族や社会ができる仕組み・働きかけが必要である

1に近いが、子供達にも色々な考え方感じ方などがあると思うので、積極的にかかわるべきとも言い切れない。

1に賛成ですが、子供と大人と一緒に関わっていくのがいいと思う

1の「子ども自身のことだけでなく」という部分がよくわからなかった。学校のルールの見直しや地域のことは「子ども自身」に密接して関係しているので子どもはそもそも当事者ではないだろうか。

1の意見の通り、こどもが関われる仕組みづくりと大人、社会の認識を変えていく取り組みが必要。

2.3.4ではないが、1とも言い切れない

2に近い考えではあるが、基本的におとなが決めるのではなく、手続きはおとながするが決めるのは子ども、とかでもよいと思う

2を選びたいが基本的におとなが決めるという表現にひっかかる。

Depends on the child's physical condition

ある程度は意見を取りまとめて方針を誘導する必要もあろうかと思う。例えば学校にゲームを持参したいなどの意見は賛成多数になりかねない。
いずれ大人になるので、関心を持ち、考え、意見を言う機会は必要。ただし、米国の左傾化教育で問題となっているような、学校教育でのmanipulationがあってはならない。
おとなが、子どもがかかわる事への準備ができれば。
かかわっていくべきとは思いますが、みんな正直に声をあげないのでかかわりたいと思わない。
かかわるかどうかは、本人が決めることなので大人が口を出す必要はない。
かかわるべきとまでは、思わないが関わることは良いことと思う
かつて持ち帰る教科書が重く、子ども自身がランドセルを工夫したトピックスをみた。子供らが声を上げてどうにもならなかったから作成したのかと思う。今は置き勉が許可されたが、子供の意見も尊重すべきと思った。
きもちは、有り参加したいが休日等の物理的な問題有り。
こういった事に関わる層に偏りがあるため、ルールもまた偏りのあるものになりがちだと感じる。幅広い意見を吸い上げ、難しくても意見のすり合わせを根気強く行うことで、意味のあるルールができると感じます。
ことと場合によると思う。現存することの由来や意味合いを十分に理解した上で判断すべきことが多いと思うので。
こどもだからこそその視点は大切にすべきだと思う
子どもの年齢、発達段階、環境等による。
こどもの意見を尊重しつつ、大人が責任を持って決めるべきものだと思う
こどもも考える機会が必要。
こども本人が興味あるなら、どんどん関わって欲しいと思う。
この設問はデザインルールの事ですね。では学校教育でデザインルールを教えて無いですよ。デザインの根本を世界中の優れた文明から学ぶ時間が必要かと思います。
コロナで言えば、真偽不明な情報に振り回された責任者立場の大人が、悪影響なルールを子どもに強いる場合、特例措置を考慮
ジャニーズ問題のように、中学校の内申点制度が親も子ども問題点を口に出せない状況になっている
そもそも区別しようとしていうことが愚かである
そもそも積極的にかかわることができるのか？という疑問があるが、大人の視点だけで議論するのではなく、子どもたちの意見や希望を聞くことは必要だと思う。
それらの話に参加し、自分の意見や今の問題点を述べられ、解決策・改善案を考え、議論できるような子供なら、子供からの視点における意見を得られるのはとても良いと思うので、積極的に参加してもらった方が良いと思います。
ちゃんと理解できる内容であれば関わるべき。もしくはちゃんと理解出来るように教えるべき。それが可能であれば積極的に関わった方がいい。
どうしてそのルールがあるのか、どのようにしてそのルールになったのかを知ることの方が子どもにとっては重要だと思う。

どう答えて良いか、わかりません。
どちらかといえば1だけど、積極的とは思わない。
ひとそれぞれ こうであるときめつけはしなくても…
べき！とは思わないが大事だと思う
まずは、子ども自身のことに関わることから、年齢にあった関わり方をしたら良い。大人がより良い生活環境を作るために動くことが大切だと思う。
まずは子ども自身の事には積極的ににかかわらせ、段階を踏んでまちづくりなどにもかかわっていくと良いと思う。
まずは自分たちの身近な生活の中から、何かを変えるということ、自由、責任、秩序を学ぶ上で、学校のルールや校則について考え実行していくのは良いことだと思う。
まちづくりに関わる事は地域への関心度も高まり大切にしたいと思う気持ちが大きくなると思うので積極的に関わってほしいと思います。大人と子供が補う形。失敗も一緒に経験すれば良いと思います。
もちろん大人子どもに関わらず、社会、街づくりに皆が関わるといいです。特に、障がい者や様々なマイノリティーは声をあげられない場合が多く多数決では負けてしまいます。特に配慮を！
やりたいならやればよい
よくわからない (10)
ルールづくりは権力者の都合の良い方へ方向づけされやすいので、保護者や大人の受けてきた教育環境に左右されやすい。こどもは積極的に関わるべきだが決定権はこどもの多数決のみならず大人の調整力が欠かせない。
ルールの見直しやまちづくりに必要な知識を与えた上で、関わりたいかどうかは子供本人次第で、大人が抑制も強制しないでほしい
ルールの策定は守れない又は足並みが揃わないから必要になるもの。理想はルールがないことであり、ルールを決めることを前提にするのではなく、ルールをなくすことも含めて大人が提案し子供からも意見を集約する。
ルール作りに子供達の意見も参考にした方が学校も楽しくなると思います。学校も、40分授業にして、小学生が外で遊べる昼休みを早下校の日も削らないで欲しいです。
ルール作りも「楽だから」「都合が良いから」で決めるものではないと思うので、積極的に関わっても大人の意見が聞ける環境を望みます
ルール内容にもよりますが、適度で良いと思います。例えばツーブロック禁止など学生の妨げになるとは考えにくいから！
意見は意見として取り入れていいと思うし、参加できることがあれば参加すればいいと思うが、特別扱いする必要はないと思う。
意見を言える子もいればそうでない子もいる。関わるべきとか、関わった方が良いとか、すべての子どもについてはっきりとは言えないけれど、子どもがどんなことを考えているか大人が聞く機会があればいいなと思う。
意見を聞くことや、それに対して丁寧に回答することは必要だと思います。
意見を聞く必要はあると思います。

意見を擁護したり集約したりする大人と共に関わる機会があると良い
意思決定ではなく、そのプロセスに関わらせることで教育効果も期待できる
何でも参加させるのではなく、子どもの興味関心のあることから関わらせていく
学校（〇〇中学校）にルールがなく、生徒自ら考えている
学校のことであれば、ファシリテーターとして先生が関わり、子どもがルールを決めるのが理想ではないか。まちづくりは抽象的なため、子どもが関わる範囲がどこまでかよくわからない
学校のルールとまちづくりを一緒に質問にしているので、答えにくい。
学校のルールなどは、時代に合わせて子供たちの意見を取り入れつつ相談することが良いと思う。
学校のルールにおかしい点がある。見直しが必要である
学校のルールに関しては、子供が社会へ出た時に順応できるよう（学校なので生活規則）は広い視野を持った大人がある程度は決めた方が個人的には良い気がする。街づくりは子供目線も大事だと思うので子供の積極的な参
学校のルールに関しては、子供達の意見を考慮すべきだと思います。
学校のルールの見直しは大人が基本的に決める事だが、まちづくりには子どもがかかわっても良いと思う。
学校のルールは、子供も積極的に関わる必要がある。
学校のルールは経験を重ねた大人の客観的な意見も大切だと思います。多様性と限度のない自由を一緒にしない事も大切かなと感じます。
学校のルールは子供も一緒に決めるべき。
学校のルールは大人目線だけで決めるのではなく、子供達からの意見もとりにいれるべき。ルールのあるまちづくりならば参加する必要なし
学校のルールやまちづくりなどは、子どもに関係がないわけではないので、自分たちのこととして関わるべきである
学校のルールやまちづくりに強制的にかかわらせるとか、やらせないとかの両極端にならずに、かかわりたいのかかかわらないのさかえも子供の考えを尊重しては、
学校の校則など、メディアで取り上げられているが、子供達側、学校側、保護者側、それぞれの立場での意見を互いが理解して納得出来るまで、コミュニケーションが必要だと考えます。
学校は子供が主役なので、子ども達が主になり話し合っ決めて、大人が確認やアドバイスをして決められたら良いと思います。まちづくりはそこに住むすべての人子どもも大人もが参加できればいいと思います。
学校内の服装、髪型等先生と子供の価値観に差がある。なぜ、この服装がヨシとするのか明確な理由がないから子供に反発が起こる。この点はかんせの問題なのできちんと子供に伝えた方が良い。納得していない子供は多い
楽しみながら参加できる機会があるなら参加するべき。子供の意思を尊重したい。
関わった方がよいが、具体的にはわからない

関わってみて経験となると思うが、学校のルールなぜそのルールになったのか等を理解してから、自分の意見を述べても良いのではと思う。
関わって当然。もっと社会に参画すべき。
関わりたいという意志が育つような教育がされた上で、子供たちが望む形で関われば良いと思う。
関わりたいもしくは関わりたくないの両方の希望が尊重されるべきで、「関わるべき」と断言するものではないと思う。
関わりたくとも仕事が多忙で出来ない。
関わるか関わらなくて良いかは物事によって柔軟に対応するべき
関わることは大事だが その後の大人たちが子供の気持ちを汲んだ行動を取ることができるのかが疑問
関わるべきだと思うが、本人が決めることだと思う
基本的なルールは予め大人が決める必要はあるとおもうが、子どもたちの考えや、その時の状況に合わせたルールを随時付け足したり、変更する体制はあった方が良いと思う。
基本的に1の意見だが、社会参画できる能力が個々によって置いてけぼりになってしまう子ども一定数存在してしまうと思います
基本的にはおとなが決めることではあるが、子ども自身に関わりがあり希望があればかわっても良い。
基本的にはかかわるべきだと思う。ただまずは今あるルールの意味や街の現状を正しく理解した上でかかわっていく必要があると思う。
基本的には大人が決めることではあるが、内容によっては子どもも関わってよい。その時、子どもは身体・精神的にもまだまだ未熟な存在であることを考慮するべき。
基本的に関わりたいが、少数意見が無視されるので、現状、意味がない
基本的に子供で考え決めて、失敗することや抜け目があっても、大人が見守り、子ども自身が気づくことが良いと思う
基本的に大人に決定権があるとは思わない
義務教育中は関わらなくていいと思う。
興味・関心を持ったことにかかわれるようにできると良い
決めるのは大人。責任を負うのも大人。でも意見を言う機会は与えられるべき。どんな事柄でも子どもの未来に関わるはずだから。
結局担当者側の、大人な判断で決まると思う
現在の子どもたちの考えなどをデータとして残しておき、同じ人物が数年後に考え方がどう変化しているのかを知りたい。
個人の自由
考え方としては1だが、最終的な判断は大人が決めるべきだと思う。
今はすでに自分のことで精一杯、他人に関心のない人ばかりのような気がします。まずどこから始めるのか本当によく考えていただきたいです

<p>参画する事柄について自身に関わる表層的な部分だけではなく、その既存のルールなどができた背景にある多角的な視点と意見を丁寧に理解させていくことが前提であり、利己的な権利の主張同士の争いを起こさせない。</p>
<p>参画まで必要かはわからないが、子供にきちんと説明する体制を作る</p>
<p>子どもがかかわることは良いと思うが、何について考える必要があるのか、何をするのか、など、学ぶ機会を持った上で参加できる仕組みにする必要があると思う。</p>
<p>子どもがすることに対して、親や大人の見守りの姿勢が大切だと思う。</p>
<p>子どもがどんな意見を持つかぜひ聞いて欲しいが、出た意見に対して、なぜ実現可能なのか不可能なのか、大真面目に子どもに伝えてあげて欲しい。現実が見えれば、将来につながるはずです。</p>
<p>子どもが関わる内容であれば大人より子どもの考えをメインに尊重すべき。</p>
<p>子どもが高校生位なら参加してもいいと思うが、義務教育の子供たちはまだ十分な教育と理解に格差があるのである程度大人が決めるべき。それをディスカッションする機会をもてばいいのでは。</p>
<p>子どもが主体であってほしい</p>
<p>子どもが主体となり、これからの社会においてこの考えは危険だなどということについては大人が正しい方向へ導いてあげればよいと思う。</p>
<p>子どもが生き生きと過ごせるよう、子どもの視点を取り入れるべき。</p>
<p>子どもが積極的に関われるんだと、大人が示さなければならぬと思います。大人の導きや責任はしっかり果たす前提で。</p>
<p>子どもが当事者意識をもてるような働きかけが必要だとおもう。</p>
<p>子どもだからこそ気付く視点もあると思うのでそこは大切にすべき。大切だと思うので思った事や意見は聞いて良いところは取り入れるべきだと思う</p>
<p>子どもと大人と一緒に作りあげるものだと思う。</p>
<p>子どもに、ルールの意味するもの、影響しうることまでの理解は困難があると思う。また、一部の積極性のある子や発言できる子の意見が中心として反映される結果となり、子どもの早期段階から優劣をうむリスクがある。</p>
<p>子どもにも意見を聞いてみることは良い事だと思う</p>
<p>子どもにより、関わりたいという意思の持ち方は違うので、各自の特性や意思を尊重すべき</p>
<p>子どもによると思う。興味がある子は積極的に関わらせてあげれば良いが、興味がない子にまでかわりを強制するのは違うと思う。子ども1人1人がかわり方を選べる状況がベストだと思う。</p>
<p>子どもに権限が必要。まさにコロナ禍で子ども主体で運営すれば行えたのではないかと、言う取り組みが多かった。</p>
<p>子どもの関わりたい意思があれば関わればよいし、関わらない選択もあってよい</p>
<p>子どもの個性によるが、基本的には、じぶんを取り巻くことに興味を持てるようにし、意見を自由に表明できるようにする、あるいは、できる子は、積極的に関わっていくのもよいと思う</p>

子どもの自由な発想は聞いてみるのは良いが、判断は大人
子どもの中学校の生徒会で毎年暑い時期は熱中症対策で体操服登下校可にしようと校則の変更を学校側に交渉するのですが「制服は我が校の伝統だから」の一言で一蹴。実際に熱中症になる子が出ているのに。2番が良い。
子どもの発達段階・理解度に応じ、子どもと大人が一緒にかかわっていく
子どもの方に興味があるなら、かかわっても良いと思う
子どもを大人がうまく導いてやることで、積極的に関わらせるいくべきである。 子どもだけでは、社会を十分に知っていないため、発散してしまう可能性がありうるし、大人だけで無理やり決めていくことについても、強制感を感じて、子どもにとっては良くないであろう。大事なものは、大人と関わりながら、という点である。
子ども自身が自分に関わりがあることを知るためにも積極的にかかわる必要がある。
子ども自身に無関係、無関心なことに関わる必要はないと思います。しかし、積極的に社会に目を向けて関わっていけるような時間や機会等を与えていくと必要だと思う。
子ども自身のことでなくても、積極的にかかわるべきであるが、権力弱者は、かかわっても変わりはないから、積極的にかかわる必要はないと折れてしまう
子ども自身のことにはかかわった方がよい
子ども自身のことは積極的にかかわった方がよい
子ども自身のこと以外は発達的にも時間的にもかかわれないと思う
子ども主体で、大人はサポート
子供、大人の両者の意見が必要
子供がやりたいならばやりたいように
子供が意見を述べてもあしらわれるのでは。汲み取ってもらえないのでは。
子供が興味を示したらかかわる。
子供が考えや意見を自由に発言する場があると良いと思う
子供が参画することには同意。ただしルールの見直しの際に決定権を与えるのか？
子供が主体的になって行うのはまだ早いと思うが、関わっても良いと思う。が
子供が本音で、かつ、ちゃんと自分の頭で考え、その答え想いを言えるなら、その意見は大事だと思う。大人の意見に流されたり、回りの顔色を見て無難な事を言うのではなく→その環境は大人が作り出すのが条件
子供だから考えられる自身のことだったり、新しい発想を考え、積極的にかかわった方が良い。さらに、大人がそれを最大限サポート出来る環境であると良い。先入観で大人に決めて欲しくは無い。
子供だけでは経験値が少ないことや視野が狭いことがあるので、大人が色々なことを子供に教えつつ話し合いながら決められると良いと思う。
子供と先生でお互い意見を出し合い決めるべき
子供の主体性にまかせる
子供の意見、気持ちを理解尊重したうえで、大人と共にかかわれると良い

子供の意見はきちんと聞いてあげるべき。だが、全てを受け入れるとめちゃくちゃになる。その交通整理をするのが大人の役目なので、双方寄り添ってみるのが賢明と思います。

子供の意見や提案を聞くという意味では積極的に関わるべき。それによる弊害や子供の視点からは見えない事を教え、再考から結論まで導くのが大人の役割と考えます。

子供の意見をきいて現状把握をしてから大人意見をまとめ子どもにも確認しきめていく

子供の意思を尊重して、もしやりたければやらせるスタンスがいいと思う。

子供の権利を認めるという事を盾に、子供に責任を押し付けることがないようにしなくてはならない。

子供は、年齢と適用される規制に従って、周囲の環境で積極的な役割を果たさなければなりません

子供も議論にかかわった方が良いと思う。子供の意見がそのまま通らないとしても、議論する事で通らない理由があることを理解でき、多角的に思考できるようになるため。また、大人の方も大人目線だけではなく、子供の意見にも耳を傾けることで気付けることがあると思う。

子供をかかわらせる比率を上げるより、年寄りがかかわる比率を下げるべき

子供を関わらせるなら大人はその意見を受け入れ尊重しなければならないとおもう。

子供達が自身のことを熟慮するのはいいことだと思うが、何でも自由ではなく駄目なものは駄目、出来ないことは出来ない、と大人が毅然とした態度で臨むことが不可欠

子供達が生活するまちづくりは直接関係なく見える事柄もすべて成長に関係があり、形は違って本人が考え関わるべきだと思う

子供達にしか気づけない事を大人が聞ける機会があるのが理想です。

子供達に何か意見があったとしても発言しにくい環境が生まれている気がする。例え発言しても、大人がかき消すことが多い。大人が意図せずかわからないが否定系で返答する場合、子供は発言しても無駄、どうせ叶わない、そう思うだろう。

学校のルールも自分たちで決めるから守ろうとするのではないか。大人が与えた大人目線のルールは守られなくても仕方ない。まちづくりについては、小学生にどこまで関わらせるのか疑問。まちづくりではなく、住むエリアの人たちとの関わり方というテーマではどうだろうか。

子供達の環境において意見を聞く事、尊重する事は非常に大切だと考えます。学校の校則が古くて驚きます。特に髪型、靴下の色等。

子供目線の意見を聞き、現状を見直すことは必要なのではないかと思います。

児童がその事について考える時間が授業で少なすぎる

時と場合によると思います。

自主自立のためには、全てではなくても子ども自身がルールメイキングは考えるべき。

自分の権利はしっかり主張すること、日本はその意識が欠けているように思います。自分たちのことは自分たちで決める、当たり前のマインドだと思います。

自分の参加で社会が変わる、と子供の頃から知ることは大切な教育であると思う

実際は昭和のルールが横行していて、自分の意見を言える雰囲気ではない。

<p>社会、政治、金融に関する教育に力をいれて欲しい。歴史教育を見直し、日本を誇りに思えるような事実を伝えるべきと思う。大人の責任は重いです。</p>
<p>社会に関わるべきとかではなく、自然に社会で生きていることを感じる環境を持つことが大人にとっても大事に思います。地域社会を守ることを皆が意識できる社会は幸福だと思います。</p>
<p>社会の一員としての意識を持ち、今ある地域の課題に向き合いたいと考える子どもは、積極的に参画できる資格がある</p>
<p>主体性を持って社会をより良くしようと働きかけることは、子どもであるか否かに関わらず、また自己利益に直接関与するか否かに関わらず、尊重されるべきだと考えます。</p>
<p>授業などで考える機会があれば充分ではないか</p>
<p>集団生活である以上ルールは必要だが髪型や身なりについては行きすぎてなければ個性を潰してしまうからそこは自由がいいと思う。</p>
<p>住みよい社会を目指すのであれば、子供達も街づくりに関わるべき。子供からみた社会り方もあるはず。大人よりもルールを守れる子供や、素直な意見を持つ子供だってたくさんいると思うから。</p>
<p>出来るだけ子供達の意見は取り入れるように大人は助言し手伝う程度でよい</p>
<p>所属している学校のルールや住んでいるまちについて知ることがマイナスにはならないと思う。</p>
<p>小さい頃から決めつけたルールに沿って成長していくのではなく、自分たちの未来を考えていくために子供のうちから積極的に、学ぶべきかと思います。</p>
<p>色々な意見やその時の状況により変わると思うので 状況や周りを見て話し合い行動出来たらと思います。</p>
<p>身近なことからかかわることで主体性につながるので、分かりやすいように説明した上で関わることは大切</p>
<p>身近な大きいルールも意見を言う事で見直される事があることが実感できれば選挙に参加できる子供に育つと思います。</p>
<p>人のモラルがない人もいて。善悪が入り混じり、捉え方も様々になってる。ルールも守らない大人、その子供、家族・決めていくのは、大変だけど。たくさんの人が関わり、決めていくべきと思う</p>
<p>成人も未成年も、地域社会や国のことに対するお客さん意識を無くしていくべきだと考えている。なので子供も大人も各人の事情に応じて積極的・受動的のちがいはあれ、全く関わらなくて良い人はいないと思う。</p>
<p>正直いうと今は自由主義な気がする</p>
<p>昔のルール、当たり前をいまだに押し付けている考え方を変えていかなければいけない。学校もそうだが、社会に出ても。</p>
<p>積極性が必要だろうか？消極的であっても意見を問えばよいと思う。選択肢のいずれも、子どもを信じているように思えない。最初から参加させることで培える当事者意識があるのではないか。</p>

積極的に、関わってほしい。大人と一緒に考える。考え、発信できる力を先に養う場が必要だと思う。
積極的にかかわるほどではないが、勉強として地域などの身近なところから参加するのは良いと思う。
積極的に関わっていくべきであるが必要であれば大人が修正すべき
積極的に関わってほしいとは思うが、関わる「べき」という意見を押し付けるのもまた違う気がする。
積極的に関わりたいと思う子供は関われば良いし、まだよくわからない、自分は関わりたくないという子供は無理して関わる必要はないと思う。
積極的に関わるができるように、大人はもっと耳を傾けるといい。 子どもも関わる"べき"とは違います。
積極的に関わりとなると義務感が出てしまうので、子供もルール作りに参加出来、現状を変えることもできる事の実例を示したり、意識させると良いと思う。
積極的に関わるのが理想だが、サポートする大人の負担が増えすぎると、子供へ余裕を持って接する事が難しくもなるので、無理はするべきではないと思います。
積極的に関わるべきだと考えるが、子供の中には意見を持っていても発信するのを躊躇う傾向は少なくないと思う。そういった秘めた意見を掘り起こす事が重要だと思う。
積極的に関わるべきだと思うが、きちんと話を聞きサポートする大人が必要
責任を伴わない場合、提言する権利を与える必要がないと考えます。 自主性の名の下、好き放題、意見を言わせてきた結果、大人になっても責任と権利、義務と権利、本来、セットの概念というか、システムを理解していない方々が増加した印象です。
選択肢1と2を合わせた意見です。 基本的には大人が決めることではありますが、参加する機会があるなら見聞を広められる点からも、子ども自身のことではなくても積極的にかかわった方がよいと思います。 また、時代と共に求められることも変わってきますので、大人と子どもが共同で考えていくことで新たな発見があるかと思えます。
全ての事柄に対して、理解できたら範囲で自分ごととして向き合う環境を用意すべきだと思う
双方の意見が必要。回答の極端さが気になる。
多数決になってしまうと、少数派はより生活しにくくならないか。
代理人として、保護者が子供の意見を発信する
台風の日登校ルールについて。暴風警報が出ないと休校にならない現状のルールでは子供達の安全な登校が守れないと思う。大雨警報でも、徒歩の登校は大部分の服が濡れて風邪をひくなど授業に支障が出ると思う。
大人がリードするのか、大人はアドバイザーなのか、大人が立ち位置をはみ出ず、時には言いたいことを我慢することが必要。
大人が決めたルールは大人の主観が強いので、子供たちの声を聴いた上で大人の損得抜きで客観的に見て、採用すべき。

<p>大人が決める際、子供の視点や思いに考えを巡らせるのは不可能なので、それを補い大人に都合がよい内容で決めないために、子供の考えを聞く必要がある。それが子供の権利にもつながるのだと思います。</p>
<p>大人が促すことはあってもいいとは思いますが、それこそ、子どもの意見や意思を尊重すべき。</p>
<p>大人ですら関わっても変わらないことの方が多い、変えるつもりのないことほど変えてほしいこともある。それを子供が伝えきれる能力がない。</p>
<p>大人の意見が多すぎて、子供が自由に発言できない環境になっているのでは？</p>
<p>大人も子供も意見を出し合うべき</p>
<p>大人も子供も主体的に取り組むことが必要。丸投げ、責任転嫁はだめ。</p>
<p>大人も子供も適度にまちづくりに関わるようにした方がいいと思います。</p>
<p>地球温暖化が進んでおり、朝でも夕でも暑い日が続いているので、小学校の登校はランドセルに、限らず通気性のよいリュックなどでもいいと思う</p>
<p>中学、高校からは子どもの意見が参考になる場合もあるかと思う。</p>
<p>底意の感じられる誘導質問で気持ち悪いです。何を言わせたいのですか？アンケートの目的自体が疑問です。</p>
<p>提案は良いと思うが、関わるように仕向ける必要はない。また、ルールは運用とセットで考えるべきであり、運用者側の実情を考慮していない提案には慎重に対処すべきと考える。</p>
<p>内容によっては、子供のかかわりも部分的に必要と思う</p>
<p>内容による</p>
<p>日本人の子供と若者が差別されている状況を教えてから関わらせる</p>
<p>年代別に 世代代表を選出し、大人に意見が出来る場を設けれる環境が必要なのではないのでしょうか。</p>
<p>年齢によってもかかわった方がいいのと、まだ、関わっても理解できないのとあると思う。アンケートをとるなら対象をもっと狭めるべき。</p>
<p>年齢によって区別する必要があるが、低学年のお子様は参加できません。</p>
<p>髪型、靴や靴下や下着の色、スカート丈などは選択できる自由があっていい。子供たちの意見を聞いて欲しい。</p>
<p>費用が発生するような取組みは、やめて欲しい。家計に負担が大変とそんな事しなくてもと思う。</p>
<p>不平不満を訴えられる環境や配慮をしない限り子供自身が積極的に取り組む事は不可能。右習え右しか教えない日本教育では言いづらいと思う。</p>
<p>物事の総合的な判断力が必要な場合もあるので、その説明などによりかなり配慮が必要なのではないか、またその配慮は具体的に誰がどのようにするのかわからないので、ただ参加すればいいというものではないのではないかと。</p>
<p>方法を十分に指導した上で行うのなら意味があると思う。一般の公立の学校で行うのは難しい。同様のことを行っている千葉市立稲毛国際中等教育学校の成果を見る必要がある。</p>

本人が関わりたいかどうかで決めればよい

本人にかかわる気があっても、一部の先生の個人的な考えや思想で怒られてしまったり、けなされる事があり、今となっては黙っている方が怒られなくて済むから、何も行動しないと
言っている。

本人の意思で関わるか否か決めればよいと思う

本人の意思や、関わる内容などに応じて、できるだけ関与できるようになる方がよい。

本人の意思次第だと思う

問題によりけりで、一概には決めない方がよいと考えます。

役所や学校などに子供の声を拾うシステムを作る必要があると思います。システムが

臨機応変に、関わっていくとよい。

【問6】

若者が社会のルールの見直しやまちづくりや政治にかかわることについて、あなたの考えに近いものを選んでください（または1つだけ）

（こどもと同じ）ルールの見直しやまちづくりに必要な知識を与えた上で、関わりたいかどうかは子供本人次第で、大人が抑制も強制しないでほしい

1にしたいところ。おとな側の準備が出来ていない。日本では難しい。

1に近い考えだが「関わるべき」という文言が強すぎると思う。若者も関わりたいと思える社会を目指したい。

1を選びたいが積極的に強制感に感じてしまう。

5同様（子供、大人の両者の意見が必要）

あまりにも皆にとって不都合な社会ルールならわかるが、社会のルールを容易に変えることができることについて、その子の人生について悪い方に向かわないか、少し気になりました。

あまり子供と大人を近づけると男の犯罪が増えそう。

ある程度の成長は必要だが、意見を聞く事は重要だと思っている。

いずれ自分も歳をとるし、生きている限り生活は続くのだから、頭の柔らかいうちから広い視野を持って過ごしてほしい。

いずれ直面する現実を早い段階で若者にかかわってもらい、社会の一員であると意識してもらった方がよい

おとなの監視下において積極的に関わっていくべき

かかわったほうがよいとは思いますが。

かかわった方がいいんだろうが、?すべきと言われて自主的に声をあげられる人は多くないと思う。

かかわりたいのか否か、子供たちに考えさせてはどうでしょう？

かかわるかどうかは、本人が決めることなので周りが口を出す必要はない。

かかわることは非常に重要だが、高齢層が多すぎて意見が埋もれることがないように最大限考慮しかかわらせる必要があると思う。

かかわることをしてほしいが、まずは子供に社会ルールや政治に興味をもたせる工夫を大人がすべきだ

かかわるべき、かかわったほうがよい、とか決めるのではなく、若者自分自身の判断に任せてもよいと思う。

かかわる事により、必要以上に叩かれる事もある。ならば積極的にはならないで欲しいと思う。

かかわれる場所、機会を気軽にあればいい。このようなアンケート意見をいいやすいのはいいと思う

ここでいう若者の年齢がはっきりせず、回答不能。

こどもの意見を尊重しつつ、大人が責任を持って決めるべきものだと思う

これからの社会を作っていくのは若者や子ども達です。今の子どもたちや若者の考え方や価値観などをじっくり聞く機会が欲しい、そのアイデアや考え方を積極的に取り入れていく方が良いと思います。

これも質問の意図がよく分からない

選挙には積極的に関わらるべきだが、それ以上は本人の意志を尊重する

どう答えて良いかわかりません

どちらかという、社会が積極的に若者がかかわれるよう、環境を整えた方が良い。

べき、というほど怖い強制はしたくありません。自分を苦しめてしまう。でも参加できる事には積極的に参加できれば望ましいですね

べきと言う言葉は不適切だと思う？

ほぼ2だが、かわりを強要すべきではない

ほぼ選択肢1ですが、設問5と同様に、人生経験豊富な中高年とこれからを担っていく若者が共同で取り組み、今の状況に最適な案を出し合えるのが一番だと思います。

まず『知る』だけでも大きな一歩。自分達の未来を決める事だから、大人達と意見の交換は大事だと思う。大人の見てる社会と子供の見えてる社会も知れる

まずは関わる機会を大人が考えて、若者を巻き込みたいところ

まずは変化可能な状況を大人が作るべき。

まちづくりと言葉では言っても実際に住んでいるものが市に訴えてもその地域の年齢層や人口などで取り組み方に差があり老人が多い地域には整備されていない。危険な町になっている

やりたいならやればよい

よくわからない (9)

より良い社会となっていくよう、若者から政治に積極的に関わり意見していくことが大切

ルールよりも地域で共通の意識をもつことを目的にした方がいいと思います。同じ地域に住む人たちは災害時は生死を共にする人たちです。

意見の反映は必要

意見や感じたことを発する場は必要だけど、精神的に大人になる30代前後になり幼かったと気付くことや、特に成人との性的関係は性虐待であり、その後精神疾患を高年齢まで抱えたり、身体的心的不妊に繋がることも

意見を採用するかは別として、大人から見えづらい視点は積極的に取り入れていくべき。

意見を述べる窓口をつくって自由参加でいいと思う。

意思形成に参画はしなくても良いが、子供に対してどう言うことをしているのかをきちんと説明する仕組みを作った方が良い。

一概には判断できない

一定の要件認定資格等をもうけるべき。反社会的背景犯罪歴などの該当者の除外など

一部の学校でLGBTに関する対応が促進されていますが、大反対です。関連イベントの支援も辞めるべき。意味のわからない横文字は使わないで欲しい。

何とも言えない

学校の先生と信頼関係を築くため、部活は、外部の人にきてもらいたい。そうなれば、社会と繋がりもできる、先生とも時間に余裕ができる。
関わった方がよいと思うが、若者が自分のことに忙しく動く時期なので参加しやすい環境は必要だと思う
関わった方が良い場合や関わった方が良い事もあると思うが、逆に関わらない方が良い事や良い場合もあると思う。
関わってみて経験となると思うが、社会のルールなぜそのルールになったのか等を理解してから、自分の意見を述べても良いのではと思う。
関わってもかわらないと思わせている状況を打破すべき。政治が他人事になっているのは大人でも感じてしまう節はある。
関わって当然。関わるべき。
関わらせ方に工夫が求められるが、当事者意識や自己効力感を醸成するのに資する
関わりたいかどうか、意思を尊重すべき
関わりたいもしくは関わりたくないの両方の希望が尊重されるべきで、「関わるべき」と断言するものではないと思う。
関わりたい若者が関わり大人はその意見を考慮して取り入れるべき。
関わり方によると思う。
関わることや、関わりたいと思えるような政治や街づくりが先だ。
関わるにしてもある程度の線引が必要と思う
関わるべきだと思うが本人が決めることだと思う
関わるべきとかではなく、自然に関わっているのが理想なのではないかと。
関わる人による。
基本的には1の意見だが、面白半分で責任感なく関わる傾向も否めないため、強制的に関わった方がいいとは言い切れない。
基本的には1の若者は社会に積極的に関わるべきだと考えますが、ボランティアという形で聞こえの良い無償労働の担い手にさせられることを危惧します。若者にも労働の対価を支払う必要があると考えます。
基本的にはかかわるべきだと思う。ただまずは今あるルールの意味や街の現状を正しく理解した上でかかわっていく必要があると思う。また他者の意見も尊重して臨む姿勢が備わっていないければ混乱を招くと思う。
基本的には回答1の意見に同意。「若者」がどの年代でどの位知識や経験がある層を指しているのかによる。
議論には論理的思考ができる下地が必要。その教育を行政が担えると言うなら関わらせても良いと考える。
強制ではないので興味がある人は進んでやれば良い
強制的に意見を求めるのではなく、意見を発したい若者についてはもっと発信の場を設けられると良いと思います。

興味、感心があるものには積極的に関わった方がいいと思うが無理して何でもかんでも首を突っ込む必要は無い。選挙の投票率が物語ってるように大人とて部分的にしか関わっていない。にも関わらず子供に興味を強要する
興味があれば是非関わるといいと思うが、無理強いするべきではない。
興味のあることに関わる経験ができると良い
興味のある人が興味のある事に関わる機会が持てるといい。
興味関心を持ち学び理解した上で積極的に関わった方が良い
具体的には分からない
堅苦しいイメージがあるので、もっと誰でも関われる環境を整えた方が良い
個々の尊厳を大切にし意欲向上となるような環境があれば促す関わりが必要だと思います。
個々の尊厳を大切に意欲向上に努める関わりが必要だと思います。
個人の判断に委ねる。
考え方の古い人が実権を握ってるのであれば意味がない
高校、大学の授業でやるのがよい。
国語的に「子供」が正解なものをあえて「子ども」とするのは特定のイデオロギーに与するものであり、公的施策には相応しくないと思う。このアンケートや宣言の目的に疑念がわいた。
今は関わる余裕がないと思う。もう少し余裕があって、色んな事に対して自分事として興味が持てると思うのかな、と思う。
今後、この世の中で生活していくのは若者と子供。そこを考えれば見えてくると思う。
参政権は学校やメディアで一定の方向づけをされる可能性があり危険。十分に中立的な情報が与えられる条件で考える機会が必要。
子ども・若者なりの目線で思うことやアイデアなどを、吸いあげられても良いのかなと思います。
子どもの年齢や内容にもよる。若者がどんな考えを持っているか知るきっかけになることは意義があると思う。
子どもはいつか大人になり当事者として社会のルールや政治、街づくりを引き受けなくてはならなくなるのだから、今関係無くても、出来る範囲で関われる機会は保証すべき。
子どもや若者の意見も聞くが、判断は大人
子供が興味・関心があれば関われば良いと思う
子供だけでは暴走し、子供の意見を無視しては意味がないと思います。子供の意見を大人が正しく形にするのが理想だと思います。
子供たちが自分たちの意見を聞いてもらえる機会や環境をもっと増やして自分たちも参加できるんだと認識してもらえる社会になると良い
子供たちはまだ自分のことで精一杯だし、勉強も忙しい。積極的にというより、家族で話したりして身近な話題にしておくだけでも将来の考え方が変わるのではないかと思う。
子供の年齢によりけり。関わる必要がある事と未成年に不適切な事がある為、であるべき論を決めつけるのが不適切と考える

子供達も考えたりする機会があっても良いのかもしれない。
思っていることがあってもその意見をすくい取る場所もなければ、時間も設けていない。関わる事すら無理な状況がすでに矛盾していると思う。
思春期には、物事の捉え方が自己中心的、少しいびつな自意識過剰となりやすいため、むしろルールを守る意味を学ぶことも重要と思う。
視野を広げる機会があるのは良いことだと思う。
視野を大きく広げて、様々な事象に触れ考える機会を持つべきである。学校で学ぶ細かな知識よりも社会、環境、人間関係などにもっと目を向けて、現状の困難を打破する力を身につけ、人に優しい強い人になってほしい。
時代は変わっているので、若者の意見を聞き柔軟に取り入れつつ、昔ながらの良いものも取り入れて行けたらいいと思います。
自ら関わっていける場が少ないし、特に政治はいつまでも大人都合なことではしか変化しないから、若者は関わる気すらないのではないかと思う。
自主的にかかわりたいと思った若者が参加していくのがよいのではないのでしょうか。
自身が考えて決めればいい
自分ごととして考えたらよい。大人は真摯に子供の話に耳を傾けることが必要
自分の出来ることから、少しでもという感じ
社会のルールに自身に全くの無関係であるものはほぼないことを理解させることが重要である。
社会のルールやまちづくり、政治は、子どもにも大きく関わっているし、現在関わってなくても、今後必ず自分たちのこととなるわけだから、積極的に関わるべきだ。
社会の一員としての意識を持ち、積極的に参画できる仕組みづくりを年齢問わず構築すべき。
多様な価値観を肌で感じてほしい
社会の仕組みや、状況に至った背景など、十分に学んでから積極的に関わって欲しい。
社会の仕組みを十分理解した上で参加するとよい。
社会の成り立ちなどを学んだ上での関わりは良いと思う。ただ、絵空事をあたかもそれっぽく能弁を垂れるだけなら関わらないで欲しい。
社会の中で生きている限り、子どもが全く関わらない事案などないと思うので、積極的に関わるのは良いと思うが、学校単位など、子ども達自身である程度まとめて、きちんとした意見として成り立ったものを出すなど、関わり方は考えるべきだと思う。
若者がかかわることは賛成だけど、「積極的にかかわるべき」とまで、強い表現では思わない。
若者こそが積極的に関わるという環境を、年配者がつくるべきだと思います。
若者にこそ社会のルールやまちづくり、政治にかかわってもらわなければならないと思う。しかし、かかわっても変わらない。とか関係ないし。という意見の若者が大多数に思うので、まずは若者に希望や期待を持ってもらえる社会に変えなければ、若者にかかわってもらえないと思う。

若者に限らず誰でも関わった方が良い。互いのことをわかるべき。若者だからとか、年寄りだからとかいらない。
若者のアイデアと、玄人の経験をお互い若者の方が尊重の度合いは高くが尊重する気持ち、風潮ができれば、ルール作りはうまく行くと思う
若者のみならず、少数派でも生活しやすい最適解をともに考え、結論を出す必要がある。
若者の意見、新鮮な考え方を取り入れる社会、政治になってほしい。
若者の意見が最終的に通らないとしても発言することは大事である。しても考えたりも考えたり、
若者の意見を聞いた上で、大人が決めることが必要だと思います。
若者の現状のリアルな声を政策などに反映すべき
若者の視点で色んなことに関わったらいいと思うが、関わる以上ある程度の知識や教養は備えていてほしいと思う。
若者もいずれ歳をとるので、参加してもらう意義はある
若者や子どもたちに社会のルールに関わる余裕がないように思う。普段の生活環境や遊び場などもっと子どもが必要としている環境が整わないと不安な日々の中で社会のルールなんて考えられない。
若者自身のことだけでなく、かかわったほうが経験にもなるし良いと思うが、積極的にというほどではなく、大人の意見を聞いて、その後の人生の勉強にという程度で良いと思う。
若者自身のことだけでなく、積極的に知る機会を設けるべきである
若者自身のことに関わらせることで、若者が社会に関心を持つようにすべき。
若者自身の事だけでなく、積極的に関わるべきではあるが、その前に関われる場を作るべき。社会の現状を教育の場で専門家などから直接学べる機会をもっと作るべき。
若者自身の事には積極的にかかわれるといいとおもいますが、若者の意見を聞ける大人がいればいいですね。
若者自身の判断で良い。関わりたいと思うなら関われば良いし、関わりたくないなら関わらなければ良い。
将来に向けて検討する場であれば、若者が全てにおいて関わるべき。
将来的には自分に関わってくるので積極的に関わった方が良い
上記と同じで、今の時代難しいと思いますが、大人も子供も少し地域の人とコミュニケーションとりながら適度な距離で生活をした方がいいと思います。
上記と同じような見解です。
色々な人が政治やまちづくりに関わるべきだと思う。
貧富、学歴に関わらず、誰でも参加して変えるべきだと思う。
新しい風を取り入れるという意味では、法律や規則も時代に即したものにしたいと思うのであれば、自らの意思があれば関わってほしい。
親が話している事をそのまま言っている事も多いので、自分の意見が出るようになる頃には関わってほしい

人生経験が不十分だからこそ、大人と関わり社会性を身につけるために参加した方が良いと思います。
人生経験が不十分な若者だからこそ、大人が若者たちの社会参画を見守る必要があると思う。
世の中の情勢、気候など変化していく、若者の考えや見方なども考慮しつつ、社会のルールをその都度必要に応じて変えていくべきだと思う。
世代により考えが違うのでその時代にあったことが出来たらと思います。
世代別に世代代表を選出し、大人に意見する場を設けた方が良い
成人しているのであれば、個人が選択すべき。
政治などは若者の意見も反映させた方が良い良い
政治にはどんどん関わっていくべきだと思うが、問い5と同様できちんと精査した上で考えていくべきだと思うので、関わっていくことは大事だが、偏ってはいけないと思う。
政治も色んな考えがあるので、若者が積極的にかかわってもいいとは思いますが偏った考えにならないか心配です。
政治家の定年も一般企業と同じにすれば良い。
生徒会で提案することは意識している
昔の学生運動くらいの知識と熱量があるのなら良いと思う。勿論暴力禁止です。そしてSNSでなく口頭で意見出来る事も大切です。
積極的にかかわった方がよいと思うが、かかわりづらいと思う
積極的にかかわるべきか否か各々の個人が決める事かと思うのですが（向き不向きも有ると思うので）、その前に仕組みについてや関わる機会を義務教育期間中に学校で組み入れていただけたらと思います。
積極的に関わっていかないと、またこれまでの年寄のように自分達の都合のよい政党しか政治を行わせない日本のままになってしまう。
積極的に関わってほしいとは思いますが、関わる「べき」という意見を押し付けるのもまた違う気がする。
積極的に関わっても、決める人達が、庶民を理解していないため、結局変わらない
積極的に関わるべきだが、それを受け入れようとしない年長者が多いのでまずはそこから変えるべき。
積極的に関わるべきというか、 学べる場があるなら、学んだ方が子供達の為にはなると思う。
積極的まではいかないが、若者の意見や考えは必要だと思う。
設問5の回答に準じる。どちらにも言えるが、意見が「無い」というのも一つの意見である。

千葉市は子育てしにくい街。ひとり親家庭でも年収によっては扶養手当がもらえず不公平。年収を上げようと頑張っても、年収が上がると切られる、意味がわからない。どういう基準で決定してるのか不明。障害者や手当をもらえず頑張ってるひとり親家庭には優しくない千葉市に不満多し。

自治体によって医療費が高校まで無料なところがあれば、千葉市のように受診ごとに数百円支払わなければならない。日本全国、子供の手当、教育費等は無料および一律にすべきと考える。

選挙の投票をネットでできないものか？若者も投票するのでは？と思う。

前項でも意見しましたが、関わる前に教育と知識の蓄積が必要です。その意味では海外の仕組みを学ぶ機会が必要かも知れませんね。

全ての事柄に対して、理解できたら範囲で自分ごととして向き合う環境を用意すべきだと思う

全員が必須で関わる必要はない。よく勉強して、方法を学んでから関わるほうがよい。

全質問と同じ回答

他人から押し付けられての参加は無意味である場合も多い。参加することの意義を認識する議会は多い方がいいが、はじめから参加ありきで強要しても、自発的積極的に参加にならないければ、意味はあまりない。

大人の自分自身でも難しいこともあるのに、それをしっかり教え、理解した上で関わっていただければ意味がないんじゃないかと思う。

大人も加えた上で、関わるのが良いと思う。

知識が不足した中で決めさせる事に疑問を感じる。

知識をある程度学んだ上でかかわるならよいと思う

地域ことなど、実はちょっとしたことで自分たちは社会と繋がっていることを実感することが大切かと思う。

日本人の若者が不当な差別をされていることを教えてから関わらせる

判断が難しい

負担にならない程度にかかわりはあったほうが良いと思う。

分からない

歩み寄りが必要であり、またその反面ケースバイケースであると思う

本人が関わりたいと思えば関わる。そして関わりたいと思える様な情報開示や学びがあるといいです。社会でも家庭でも。

本人が関わりたい場合は関わられるような環境作りが必要

本人が興味あるなら、社会勉強のためにどんどん関わったほうが良いと思う。

本人が興味があればよい。そうでないならば必要なし

未来を担う子供達に、政治などはもっと知識をつける必要があると思う。学校の授業等でも少し深く学んでもいかと感じる。もう少し政治などに関心を持つには、本人が自ら学ばない限り現状では何も変わらないかもしれ

問5と同じ（1と2の間くらいで子どもが自ら関わりたいと思ったら尊重したい）

問5と同じ（子どもが主体となり、これからの社会においてこの考えは危険だなど思うことについては大人が正しい方向へ導いてあげればよいと思う。）
問5と同じ（子供がやりたいならばやりたいように）
問5と同様、「若者自身」をどう捉えればよいかわからない。
問5と同様です。（主体性を持って社会をより良くしようと働きかけることは、子どもであるか否かに関わらず、また自己利益に直接関与するか否かに関わらず、尊重されるべきだと考えます。）
問題によりけり。
様々なことに意見を持つことは必要。ただし人生経験が未熟なので簡単に誘導されることに十分注意すべき。
理想と現実が乖離している
立場に応じて、出来ることは関わればよいと思う。
良いまちを皆が目指す。作る。意見が伝えられる。一部の人の意見や利益が反映されるだけでは良いまち、社会には近づけない。諦めて意見を言わない、無関心は良くない。
老人も若者も、地域社会や国のことに対するお客さん意識を無くしていくべきだと考えている。なので各人の事情に応じて積極的・受動的のちがいはあれ、全く関わらなくて良い人はいないと思う。

【問8】

子どもが健やかに育つために、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

(1)夏休みの学童にも学校給食を提供してほしい。お弁当は家庭の負担が重く、仕出し弁当では子どもの好みや、栄養価に合わないため(2)学校の体育館にエアコンを設置してほしい。猛暑の中、子ども達が安心して身体を動かせる場所がない。今は屋内で静かに過ごすしか選択肢がない(3)学校の教員数、学童の指導員数、保育園の保育士の数など増やしてほしい。子どもを見守る目が多い方が絶対いい。今では足りない(4)中学の制服廃止。暑い中、長袖の体操服で登下校している子がいる。日焼け対策と思うが、気の毒すぎる。もっと涼しく健康的な服は世の中もっとたくさんある。冬はもっと温かく身体を守る服はもっとたくさんある

(1)教員の質の向上その為にも教員が健やかに働ける環境を・教員増加・学校へ関わる人の増加（保護者、地域の人、専門職）

(2)子ども達が地域や異年齢と関わる授業や機会

・コロナの影響で子ども達の経験不足が心配

(3)保護者を学校へ巻き込む

・共働きが多く反感を買うと思うが、

学校(先生)と関わる機会を増やし、

学校の様子を具体的に知るにより

学校任せでなく、

先生とは自分たち保護者と共に

子どもを支えてくれるいちばんの良き理解者

という関係が望ましいと感じる

「9」に関する事で。教育者(教師)の子供への不適切な指導などの聞き取りを定期的にして欲しい。教育委員会からのアンケート調査は、先生が回答書を見るかもしれないから正直に書けない、と子供達が言っている。

スクールカウンセラーに相談しても教師の態度が全く変わらないので、子供が教師だけでなく学校に対しても不信感を抱くようになってしまった。

学校教育は子どもが健やかに育つためにとても大きな役割を担っていると思うので、是非お願いしたい。

「近所迷惑」への思いやりしなくて、思いっきりあそべる場所。小学校中、高学年向けの公園内スポーツ施設、バスケ、サッカー、スケートボードが出来る公園。中高学年の子達は公園内でスマホでゲームばかりやってま

「放置子」「愛着障がい」について、親・祖父母世代への周知が必要と考えます。

・学校の先生方の働き方改革

・禁止事項がほとんどない外遊び場の増加

<ul style="list-style-type: none"> ・学校内で起きたいじめに対して、警察がすぐに介入できるようにすること。（傷害罪、窃盗罪などにあたるため） ・子どものスマホ使用に関する規定の策定・法整備（使用についての明確な基準／例：SNSによるいじめの基準を定める）
<ul style="list-style-type: none"> ・子供の健康に関する情報発信や啓蒙活動の強化。・子供の健康に影響する社会的要因や環境要因への対策。
<ul style="list-style-type: none"> ・生活面や、勉強面等、困っている子供に、相談を待っているのではなく、積極的に手を差し伸べてほしい ・子供に選択をさせてほしい。例えば部活動において、土日や朝練まで子供たちが本当に望んでいるのか聞くべきだと思う
<ul style="list-style-type: none"> ・母子、父子家庭への就業支援 ・いじめ、スマホ、性交渉などの問題に関して外部講師による指導
<ul style="list-style-type: none"> ・例えば保育園などは、後々の小学校入学に向けて、保育園のある学区内の子を優先（ポイントを高くする）などして、友達関係での悩みを減らす。 ・集団登校の推進 ・高校授業料の無償化 ・希望者の学区内の保護者の悩み相談などできる集いを作る
<p>○もっと子供たちが音楽や美術など芸術に触れる機会を増やす。</p> <p>○学校での体育の授業だけでなく外で体を動かしたりいろいろな年代の人たちと交流できる場を提供する。</p>
<p>1～10、どれも大切だと思います。現状手厚く取り組んで頂いていると思います。</p>
<p>1～10も勿論大切な事だけど、子ども達が安心して安全に遊ぶ場所が少なすぎる。体をおもいきり動かし遊ぶ事ができないのでかわいそう。こんな状況で健やかに育つ事ができるのだろうか。千葉市中央区宮崎</p>
<p>1～10を実施することが必要で重要だということを大人に教育すること</p>
<p>1から10迄の取組は全て当たり前の事…その取組を如何に遂行するかが問題</p>
<p>1クラス1担任1副担任（指導員などの大人）制。</p>
<p>1クラスに対して教員(大人)の人数が少ないと思います。</p> <p>関わる大人の数を増やすべきだと思うます。</p>
<p>2・5・6・8は県で取り組むレベルと思った。</p>
<p>3の障害の有無に関わらずを取り組むべきだと思います。</p>
<p>3人目、4人目の学費支援。</p>
<p>5に関しては国が、7.8に関しては市だけでなく県や国と連携して取り組んでいくべき課題である</p>
<p>6、7、9については、市の取り組みもある程度必要とは思いますが、民間の介入が必要と考えます。</p>
<p>6、相談しても話を聞いて終わりで実際の解決策に辿り着けないことが多々、具体的な対応をしてくれるところに繋がりたい</p>

8.家庭の貧困について、偽装で生活保護をもらっている世帯、偽装離婚で援助をもらう世帯、外国籍で生活保護費をもらっているなど、本当に貧困なのか見極めてほしい。
English support for children
GPS貸出、防犯カメラ設置等まち全体で安全に暮らせる環境への取組み、習い事補助で子供の居場所確保と肯定感や自信を育む取組み
LGBTQに対する支援、配慮
PTA業務の委託し、親の負担を軽減させる。
tiktokやTwitterを見ていると、家庭や学校での悩みを抱えて死にたいとコメントしている小中学生がとても多いと感じている。適切なケアをして思い詰めないように社会で助かる取組みが必要だと感じる。 また、ネットに助けを求める傾向も強く、弱みに漬け込んだトラブルにも繋がりがねないと危惧している。
アイデアがあっても県や市などが絡めば実行されないことがほとんどだから考えてても無駄。
アクティブラーニングが受けられる公立の小中学校。
アナログではなくどんどん新しいことを取り入れる機会として、学校の課外活動に取り入れるのはどうか
アフタースクールのような場所ではなく、子ども自身が能動的に立ち寄れる居場所の確保。
アフタースクールの拡充。単発で利用できるなど用途に合わせたシステムがあると、核家族で他に頼る環境にない子供の安心できる居場所作り。
あまりカテゴリーを明確にさせないフリートークが出来る場があればいいかなと思う。尤も座長を設定してある程度引っ張ってあげないと行けないだろうけど。
アンケートも大切だと思うが、まずは実際に足を運んで子供達とたくさん話をしたら良いと思う
イカのおすしを言いすぎている
いじめ、生活支援
いじめなどの加害者の子のカウンセリング
いじめに関して、いじめた側へのカウンセリングや隔離措置
いじめに関する道徳教育（学校への出張授業、アンケート）
いじめに関する有意義な講演会児童向けとかあるも良いと思う。SOSレターの啓蒙も合わせてであると良い。
いじめに対する対策、対処を徹底した方が良いと思います。
いじめの加害者を隔離する等の措置
いじめの厳罰化。学校内で処理すると必ず隠蔽するので、いじめの調査は最初から第三者委員会等外部に任せるべき。隠蔽があった場合の処分も検討すべき。
いじめは、いじめている子の方が原因がある。だから、いじめている子のケアも必要で、どちらかと言うと、いじめている子が転校したりフリースクールに行ったりするべき。犯罪者は刑務所に行くのに。

いじめは、いじめている方に問題がある場合が多い。いじめをしている子供の方をカウンセリング、見守りしなければいじめは無くならないと思う。
いじめられた子がフリースクールに行くのではなく、いじめた子が行くべき。反省させた方がいい。
いじめられた人間が他の居場所を作ってもらうより、いじめを行う人間の心のケアと排除
いじめられた側に対するケアも大事だが、いじめた側の精神鑑定、家庭調査の必要あり。いじめた側が上辺だけ謝罪するのは意味がない。海外ではいじめた側が精神病院送りになる国もある。
いじめられている側ではなく、いじめている側のメンタルケア
いじめをした側の、心のケア、家族とのあり方、カウンセリング、関わりを増やすことが大事になってくると思います
いじめを繰り返す子供のための精神的ケア
いじめを受けている子のコミュニティを増やす事と、いじめをする子の精神状態や家庭の問題をカウンセラーを通してケアしていくべき。
いじめ加害者の更生サポート
いじめ対策
いじめ対策 加害者が守られすぎている
いじめ等があった時は、いじめた側の心の問題の場合も多いのでいじめた側をカウンセリングするべきだと思います。
いじめ等があった場合ですが、被害者のケアはもちろん、それ以上に加害者側の児童及び保護者に対する毅然とした対応と医療機関と連携したケアをもっと公然と行っていただきたい。 日本は問題があった場合、「プライバシーを守る」ことを言い訳に公にしたがらないが、いじめや虐待などから子供の命と尊厳を守ることの方に重きをおいて欲しい。 学校で起こった問題は、全校生徒に共有し教師と児童が一体となり考えるべきだと思います。
いじめ等の加害者を教室から離して親子でセラピーを受けさせる仕組み
いじめ被害者へのケアはもちろん、いじめ加害者の精神的ケアが積極的に行われる体制が必要。いじめの加害者をそのまま放置することは許されない
いじめ問題に対する教員の育成
いろいろな支援、取り組みはしていると思うが問題解決までできているのかが大切。
いろんな機関の繋がりを複雑化しない取り組み
インクルーシブ教育の促進
インターネットやSNS等でのいじめや問題が多いので、子どもたちにそういったことを学べる機会を与えるとともに、携帯等を子どもに与える保護者が無知で子どもがトラブルに巻き込まれることが多いので、保護者も共に学べる場があればいいと思う。

うちの子供はバスケ部ですが、夏の体育館が暑くて保健室の先生も待機しながら熱中症との戦いでした。気候はこれからどんどん温暖化が進むでしょう。体育館に冷暖房を完備していただきたいです。

熱中症で我が子が亡くなったらと考えると部活も心配でなりません。

体育館は災害時の避難場所です。ホテルを貸し切りにできるのなら良いですがこのままでは夏や冬の避難生活は市民の皆さん大変でしょう。

エンゼルヘルパーの充実。実際に依頼したことがあるが、助けてほしいときの予約が全く取れなかった。綺麗事、上っ面だけの取り組みを見直して頂きたいです。

おおらかに子育てができる空気感を作してほしい。

お金の有無で教育に格差が無いようにして下さい

お祭りなどイベント

ガードレール設置等、地域の安全設備の拡充

カウンセラー制度を充実させ、女性カウンセラー（被害を考慮し女性）による年数回定期的な全生徒との面談を必須にすべき（任意だと自発的にできない子どもの方が多い）。内容により警察や市と連携して対応する様な

ギガタブを利用したオンライン授業の拡充（今は朝の会、国語算数のみ。）体調崩すことが多いのでとても助かっているんです。

きちんとした子供へのカウンセラー、地域の人を参加させた子供への対応見守り、もっと強化した方がよい。少子化なのに、子供達への関心が少ない気がする。

ギフテッドに対する才能強化

きょうだい児への支援。

クラスに不登校者がいることを知らない保護者もたくさんいると思う。いじめについての調査、すぐーるなどで保護者などへ聞き込みなどをし、いじめを早めにくい止める把握するとりくみなど。紙では記入しないような気がする。

クラスの少人数化、教育者の拡充

クラスの少人数制。子どもにとって、家庭より多くの時間を過ごす小学校、中学校で、一人ひとりが先生が目が届くようなクラスにしてほしい。

グレーゾーンなど取りこぼされやすい子どもとその家庭への、支援教育の枠に囚われないサポートの充実

グレーゾーンに位置するこども達への理解、支援が少ないのもっとそれらに該当する人達のケアを行い、将来に繋げる取り組みをした方がよいと思う。

グレーゾーンの子が困らない環境 療育手帳の有無で進路の選択肢が変わるので

ここで子育てがしたいと思わせる町作り。医療費や教育費の補助。スポーツをしやすい環境を整え、町ぐるみで育成とか。子供が興味を持つような習い事のサークルの活性化とか。

心ない大人の言動の制限・罰則（結局、大人もなんらかの制約がないと行動が変わらない）

こどもが、自由に遊べる場や時間の確保。ゆるやかな社会のみまもりや寛容性が必要

<p>こどもがすこかに育つためには、保護者自身の健康の底上げが必須。経済的に貧富の差が今後さらに出てくる事が予測されている。そなしわよせは子供にくる。保護者への支援も同時にすすむと良いと思う</p>
<p>こどもが安全に遊べる児童館がもっと増えるといい、そこでこどもが相談できたり、いろんな支援についてなどを知ることが出来るようになればいいと思う。学区の中心と東西もしくは南北に2つ計3つくらいあるといい。</p>
<p>こどもが直接アクセスできる場所、ツールによる子どものための権利擁護センター</p>
<p>こどもが遊べる場所、自由に集まれる場所が増えて、分け隔てなく参加出来る遊び場・集会所などが出来るといいなと思います。行きたい、行ってみたいと思える場所・企画、信頼出来る人がいるといいと思います。</p>
<p>こどもたちが、下校する際に車が多く通る所に、先生、又は市の方がたち、交通整理を行うべきだと思う。</p>
<p>こどもたちが自分の困っていることに対して、どこに相談することができるのか相談先を広く知らせてほしいです。</p>
<p>こどもの支援のみならず、家族を支援していく必要を感じる。</p>
<p>こどもも保護者も安心出来る環境作り</p>
<p>こどもや若者の権利が十分に守られない環境の多くは保護者の経済状況に余裕がないことが最大要因であると思われるため、子育て世帯の生活の経済的な安定が優先されるべき。</p>
<p>こどもを取り巻く問題を地域に周知し関心を持ってもらう活動</p>
<p>こどもを対象とした性犯罪の防止対策、被害者救済</p>
<p>こども食堂、学習支援</p>
<p>こども食堂ではないが、先生や親とは違う存在の大人や大学生や高校生などの意見交換できる場所の設置</p>
<p>こども食堂など学校外の居場所への支援</p>
<p>こども食堂を各地域で作る。ボランティアでは負担が多いのでスタッフはきちんと雇用する。</p>
<p>こども食堂を充実させてほしい</p>
<p>こども食堂を増やす</p>
<p>このアンケートで、1日も早く悩んでいる子供や親に役立つ情報、提案が実現してほしい。</p>
<p>このような取り組みがされているかのアナウンスが見られない</p>
<p>この間も所得に制限せず、給付金支給の手紙が来たが、本当に困っている人に渡して欲しい。</p>
<p>ヤングケアラーや貧困世帯等、困っている人に手厚いケアをして欲しい。</p>
<p>この地域はお年寄りが多いのでそっちの方が優遇されていると感じる。</p>
<p>コミュニティーを広げるイベントを催す</p>
<p>これからどんどんと外国の子どもたちが増えていくと思うので、親も含めた言葉の壁や問題をサポートする活動がもっと広がればいいと思います。</p>

<p>コロナ対策の一環として行われた黙食やマスクの強制着用及び学校活動の制限など、弊害でしかなかった愚策を2度と行わないで頂きたい。</p>
<p>ご近所さんから情報漏洩する。風評被害と同様な現象。いわゆるコロナ罹患により、関わり方や感染防止対策の変化。</p>
<p>ジェンダーや性教育についての心の支援・自立に向かいやすい心身の整心</p>
<p>シングル家庭の子供のみをターゲットとした気楽な集まり場所</p>
<p>スクールカウンセラーに相談する予約はなぜ担任経由なのか意味がわからない</p>
<p>スクールサポーターの拡充</p>
<p>すでに取り組んでることをサービスを必要とする人自らが、知ろうとすることが大切だと思います。</p>
<p>すべての子供が平等に過ごせるような取り組み</p>
<p>すべて出来ることはやった方が良いが、それを作る側に経験や知識がないと本末転倒だと思う。スクールカウンセラーが設置されているが週1だったり、カウンセラー自身との相性など、居るだけで意味をなさないケースも</p>
<p>スポーツや食で集まる機会が増えればお年寄りと若者のコミュニケーション場所に自治会とかで料理教室や茶話会などの話す場の提供</p>
<p>スマホに依存しなくても楽しく過ごせる子供の居場所づくりの取り組み 安全で健康的に過ごせる場所 例えば防音室で楽器を弾ける、気軽に芝滑りを楽しめるところ</p>
<p>スマホ利用の低年齢化が進んでいるためSNSトラブル例の周知、SNSトラブルに巻き込まれたこどものための相談機関の運営・設置周知、活用方法の周知を学校を通して強化希望</p>
<p>ズレていたらすみません。小中学校にカウンセラーがいるが、体制が受身だと感じます。相談に来たら受けるのではなく、一度でも全員対象に話を聞く機会があると生徒も相談しやすいのではないかと思います。難しいか</p>
<p>そもそも、他の市町村より子供支援が手薄いので期待してないです。</p>
<p>そもそも何が問題なのかを知らない保護者も多いので、それ自体を周知して欲しい。昔のように、地域で子供を見守る大人を見ていない親世代も多く、指標がないと、地域社会が子供を育てたり、見守ったりするのが困難</p>
<p>それぞれチェックした項目は市として対策が必要だと思うが、センシティブな問題が多々あるため知識経験が充分な専門家が対応する必要がある。</p>
<p>チェック項目全部が大切なのでは？何を子供達や親達が必要としているかをご検討頂き取り組んで欲しいです。</p>
<p>ちょっと関係ないかもしれないですが学校生活がより良くなるような取り組み。水筒を持たなくても冷たい安全な水が飲めるなど。各学校に任せるのではなく、市の予算でやってほしい。</p>
<p>暑い中、重たい水を持たせるのはどうかと思う。</p>
<p>デイサービス、スポーツ施設、学習館、居場所の充実</p>
<p>どう対応したら良いか分からず声がけしにくい子どもがいた場合、どこに連絡すればいいか連絡先の情報を提示すること。（気になる子がいても、結局いつも見て対応できずそのままになってしまう）</p>

どのような取り組みをしているか知る機会がほしい
どの子どもも安心して暮らせる、虐待やいじめなどのない家庭、町作りをしてほしい
どの子にも平等（均等？）な支援、取り組み。
こどもルームを利用していますが、開所時間が8時からで、学校の登校時間より遅く、長期休み中は親が子どもより早く家を出てしまう状況です。防犯面も心配ですが、子どもの心理的な負担も心配しています。登校時間と同じ7:45に子どもルームを開所していただきたいです。〇〇小子どもルームは、夏休み中、暑い中戸外で開所時間を待つ子どもが大勢いて、熱中症もとても心配でした。
どんな状況中でも無条件に集える、自ら学習、学びを広げられる場所の提供。また親ではない大人と関われる場をオープンなスペースで設けてほしい
なかなか、言い出せない子供もいると思うので、子供自身が周りを気にすることなく伝えられる方法を作してほしい
なかなか千葉県だけの取り組みでは難しいと思いますが…子供の良いところを伸ばすような学校生活を送れるようになると素晴らしいと思います。
なし（3）
ネグレクト等、いち早く発見し対処出来る取り組み
ネット、電話を持たない子供でも悩みを相談できる窓口の充実。 スクールカウンセラーが特別な存在で身近にいないので、日常的に子供と接触してほしい。
ノーマライゼーションの考え方について学習に取り入れてほしい
ヒアリングによるアンケートの一般公開。使用する言葉の意味理解に苦しむことがあるので、分かりやすい噛み砕かれた内容に変換できるとよい。
ひとり親かどうかに関わらず、養育者の充実した収入や働き方を選べる環境を整えることが、子どもの幸福度や将来の選択肢の幅を広げると思います。 また、学習面では習熟度に応じた選択授業を取り入れてほしい。塾、習い事と学校を併用することで子供自身の時間がなくなっているのは本末転倒だと感じています。
ひとり親ですが、支援や法整備がとても不十分だと思う。直接子供に影響するのだから、早急に改善してほしい。養育費の算定表の額があまりにも低すぎる。何十年前の基準なのでしょうか？
ひとり親家庭の子どもが放課後等安心して過ごせる場所を作してほしい私が土日祝も仕事、夜8時すぎに帰宅することが多い上、子どもに発達障害があり子どもルームでトラブルを起こすため一人で留守番するしかない
ひとり親家庭の子どもと親に対する支援の拡充
ひとり親家庭の子供も両親そろった子供も同じように習い事などが出来るような支援
ひとり親家庭支援（長期休暇中の食糧支援、フードドライブの拡充）
福祉課の人員増、及び福祉課へ異動する可能性にそなえて関連内容の研修の充実（役場職員向けの）
プッシュ型の支援。支援をする側の待遇の改善。

フリースクールに通う子供達と地域交流をもっと増やすと良いかと思います。不登校児のイメージを払拭する為にも、誰にでも扉を開き協力してもらおう体制がもっと必要だと感じる。

ペアレントトレーニングを学校または、各保健センターで受けれるようにする。学校の先生の充実。1クラス先生2人でみるなど。

ベビーシッターやナニーなどを行政で整備すること

ほとんど全部にチェックをつけたいが、今直ぐにでも取組むべくできるものにチェックを入れました。

まずは学校が子どもの権利侵害をしていないか、しっかりと考えるべきではないか。例えば体操服や帽子など全員が同じものを身につけることを強要している事は子どもたちの権利が尊重されていると言えますか？

まずは教育資金を含むお金だと思います

まずは経済支援が優先

まずは親支援

まちづくりに関することで子どもがわからないことは、合理的配慮がなされるべきである。また、学力不足の子どもへの積極的支援と、子どもの社会参画に関する合理的配慮。

もっと義務教育の場に資金を回すべき

もっと単純に安心して学校に通学できて、親も安心して通わせられる環境づくりだと思う。放課後の充実やスクールバスなど考えてほしい。

ヤングケアラー・虐待・ネグレクト・性暴力など、子供自身が当事者という自覚がないケースもあるので、学校の映像授業などでこのような場合は周囲の大人に必ず相談しましょうと啓発活動を行っていただきたいです。

ヤングケアラーの子供を救ってあげて欲しい

ヤングケアラーや子供に対する虐待、もう少し踏み込んで介入してあげるとより良い千葉市になるような気がします。

よくわからない

予算や机上だけで判断するのではなく現場を確認し人としての取組みをするべき

ライフスタイルの多様化に伴い、地域での見守りや子どもの居場所作りにもっと関わって頂きたいです。

ここ数年で学校などから子供が相談できる機関への手紙が沢山入っており、市の見守りが身近に感じる事が出来て、親としても安心しております。

安心して過ごせる環境づくり

安心して遊べる場所、ボール遊びできる、スケートボード、キックボード等できる場所

安全な公園作り。千葉市は同じ遊具、草がのびきっている、整備が行き届いていない

安全に通学出来るように横断歩道をつけるなど道路整備

以前住んでいた墨田区では子供へのシッターサービスがありとても助かった。千葉市もファミサポ以外の託児又はシッターのようなサービスがあると助かる。

その場合、乳幼児以上の小中学生も利用できるが良い。

地域に高齢者が多いが、子供達ともっと接することのできるイベントや機会があるといいと思う。

高齢者の経験は大切な資源だと思うので、是非子供達へ活かしていただけたらありがたい。

流山市の行っている送迎保育ステーションを取り入れて欲しい。

フリースクールを充実させて欲しい。

衣食住を最低限確保してあげてほしい

こども食堂、夏休みの子どものお昼ご飯の支援があるといいなと思います

医療費、学費等の助成

医療費の助成の延長

医療費の負担軽減

医療費や教育に関しては地域差がないようにする為の取組み

医療費を無料に

医療費高校卒業まで免除

医療費無償化東京はどんどん推進され、現実的に実施されているのに、千葉市はまだなのが納得できない。

どこが政令指定都市なのでしょう。

正直申して、千葉市は子育てしにくくて仕方ない。千葉県でも流山市や浦安市船橋市等の方が子育て環境が進んでいる。

きちんとこの声を、時間を割いてアンケートする以上、届けるところへ届けて改善して頂きたい。でないとアンケート無意味です。

医療保険制度など自治体により受けられる金額等に差があるが、地域差をなくしてほしい。金銭面、親の仕事の都合で塾に通わせられない家庭の子どもと塾に通っている子との学力の差をなくしてほしい。学ぶ機会を均等に

医療補助、18歳まで引き上げて欲しい。千葉市は足りない。

一般家庭子育て家庭でも線引きせずに平等な金銭的支援

雨の日や猛暑日に公園の代わりに子供だけで行ける無料の居場所作り

運動会やプール見学、対策をしっかりと考えないと熱中症で倒れる子供がでできます。

映像授業や学習支援ツールを利用して、より効率的に授業の中で学習が身につくようにしてほしいです。ギガタブを貸与いただいておりますが、あまり利用されていないようです。

園庭の無い保育園が多く、乳幼児期に安心安全にのびのびと子どもらしく遊べる場所が必要。

欧米等で行われるようにイジメ等の時に被害者でなく加害者側が出席停止・転校等の不利益を被るようにすべき、被害者側へのサポートは十分に

音楽、スポーツなど地域の専門家がコミュニティ作りに参加し、学校以外で参加できるイベントや取り組みを多くしていく。現在活動しているが、学校へは行かなくても、音楽のイベントには参加できたりする人が多い。

下校時の遅い時間での暗い道に安全対策をしてほしい

加害児童への規制 児ポルの厳重規制 痴漢盗撮の厳罰 第一子からの給食費無償 学用品無償配布

夏の日差しを気にせず、ボール遊び等が出来る広場の設置。

子供達が気兼ね無く運動が出来る場所が欲しいです。

夏休みなどの長期に学校が休みとなる日の食事の提供子どもルームや貧困家庭

夏休みにあったお仕事体験のようなものを

もっと沢山やってほしい。

なかなか抽選に当たらず、体験できていないから。

子供が未来の仕事、自分を想像するきっかけが

もっとほしい。

家庭・学校以外の第三の居場所づくり支援

家庭の貧困と出たので、低所得者の家庭への給付について別で所得があるにも関わらず、低所得者の範囲で給付を受けている家庭がある。みなさんの税金なので所持してる車、住まい、所得をよく調べてほしいと思う。

家庭の貧困により、学業に専念することができなかつたり、進みたい学校へ進学できなかつたり、それにより将来の夢も阻まれることが悲しいです。家庭の状況に関係なく、どの子供も将来の夢を自由に選択し、進めるよう支援して欲しい。少子化対策とともに、少子化だからこそその早急な対策が今すぐ必要だと考えます。

国がすべき問題だが、千葉市が率先していますが取り組んでいただきたいです。

家庭の問題で本当に問題を抱えている子ほど学校では明るく笑顔で過ごしていると思います。

面談の時などに、自分の子どもだけでなく、周りの子どもや親御さんのことについて見聞きした話など、聞き取りを行なってそれを担任間で共有するなどして欲しいです。こちらからは言いづらいので、聞いて欲しいです。(保護者の間での、噂を含む見聞きした事実は担任の耳に入りにくいものと考えます)

実際に、私は息子のお友達が部活で食べる補食を代わりに作っています。家庭の事情があるようなので、私ができる限り協力してあげたく、私の意向で勝手にやっていることではありますが、そういったことを部活の顧問や担任が把握しているのか疑問です。各家庭の事情なので、私がこれ以上その子の家族のことで首を突っ込んで関わることをしたくはありません。

でも、なにかもってしてあげられることがあるのでは？と思います。

子ども食堂など、食べ盛りの子がしっかりと食べれるようにしてあげてほしいです。

家庭や習い事、学童以外の放課後の子どもの居場所作り。大人の見守りがあり、毎日夕方6時頃までいられる居場所を作ってほしい。

家庭環境に関わらず、行きたい学校に行ける制度があると良いです。どうしても塾代や受験など学費にすごくお金がかかる為。
家庭内の問題で片付けるのではなく、周りの情報や過去の状態から、もう少し家庭内に踏み込んで対応したり、安易に親元に片づけられた子どもを返さないようにしてもらいたい。
架け橋になるような人の育成
課内、課外ともに外部委託などで質の向上をし、働く親の送迎負担などの軽減。特に水泳は民間スイミングスクールとの連携をしてほしいです。有料でも需要はあると思います。
過去にとらわれず、時代に合わせて流動的ルールを変えていくべき。(教育委員会や市の考えが古い)。大人がしぼるのではなく、子どもたち自身で考える力をつけることが大事。いまの子どもはスマホ世代で情報が入りやすいので、大人が思っている以上にしっかりしている。選択肢を与えて選ぶことで、自分の考えがわかり、他の人の考えにも受け入れられるようになると思う。
過保護過ぎる親が多く、自分の子供を理解してあげない。 尚且つ先生に対して必要以上の要求が多い。 まず子供より親の教育が必要だと思う。
外で安全に遊べるように、公園の設備や清掃など。近所の住民がもっと簡単に市へ意見が言えるような環境。物が壊れてても放置されることが多い
外国ルーツの児童に対する教育支援(日本語指導、進路相談)や心のケアなど
外国籍の子どもや親に対する支援
外国籍の方の支援の充実
外遊びできる場所が少ないので増やす取り組み
街づくりをする立場の大人が様々な人と付き合い、色々な人を知ることが必要。
各家庭環境を把握し、いじめに繋がらないような心のケア
各自治体で育つ全ての子どもに、教育機会を与えるべきだと思う。全ての子どもに、自立して生き抜く力を身につけさせるべきだ。
核家族が多い中、年配の方との接点が少ないので、リタイア組の積極的な活用を呼びかけてはどうか。
学校、フリースクール以外の教育施設の拡充ほぼ無料で誰でも入れる施設
学校で、行政の仕組みや取り組みを説明する授業の開催
学校でカウンセラーの設置がされていますが、これは問題をかかえる児童の受皿になるかもしれないから、とても良いことだと思います。 しかし、貧困やヤングケアラーだったと声をあげている方の話を読むと、やはり自分からは言いだせない、恥ずかしい状況下だったと多くあります。 学校ですから、授業中にトイレを申し出るのが恥ずかしい子がいるような状況下です。 1年に1回でも良いので、カウンセリングを個別にしてあげられる体制があると、ずいぶんと社会的に子どもの問題をすくえるかもしれないと考えます。
学校でのいじめ事件に警察を積極的に関与させる

<p>学校でのカウンセラー相談室。予約して来校は親が学校に来てるという違和感あり過ぎてハードル高いです。もっと気軽に相談室出来るようなチャットなどがいいです。</p>
<p>学校での厚いサポート</p>
<p>学校で必要なものは、極力家庭負担のないようにしてほしい。</p>
<p>学校と専門家がつながった方が良いと思う。地域だけだと解決に向かわない。</p>
<p>学校と地域の連携</p>
<p>学校と保護者の連携強化</p>
<p>学校職員の増加</p>
<p>学校の先生に余裕が無く相談しにくい</p>
<p>学校になじめないときの選択肢を増やしてほしい</p>
<p>学校に何でも相談するのではなく、それぞれの窓口を明確にし、すぐに対応すべき。悩みがあっても予約がいっぱいで対応が何ヶ月後という現状の改善。支援が必要な子供には、学校職員外の支援が付けられる体制。</p>
<p>学校に行けずフリースクールに切り替えたくない保健室登校の子達が多くいます。</p>
<p>学校の中にフリースクールのような学ぶスペースの確保があってもいいと思う。</p>
<p>学校に施錠をすること。美浜区の公立小学校ですが、鍵の開けばなしは子供を預かる施設として良く無いと思います。</p>
<p>東京の学校に通わせていた時は、セキュリティが、しっかりしており、インターホンで保護者確認をしないと中に入れないう組み合わせでした。</p>
<p>以前、学校などに問い合わせましたが、構造上不便になるようで、改善なし。</p>
<p>千葉市（美浜区、打瀬エリア）の学校は入り放題です。</p>
<p>学校に心理職の人を常勤で入れて、学校、家庭、医療機関、援助機関の橋渡しをするようにしていただきたい。</p>
<p>学校に任せきりにならない支援。特に人的支援。相談したいときに、予約で何ヶ月後にならない間口の広さ。手遅れにならない迅速な対応。</p>
<p>学校の1クラスの人数をヨーロッパのように、もう少し少なくする。</p>
<p>学校のグラウンドを人工芝に変えて欲しい。</p>
<p>もっと、運動して欲しい。</p>
<p>学校のセキュリティ対策（警備員の配置や門のロック機能の強化）</p>
<p>学校のリモート授業制度を整えて欲しい。いつでもすぐに出なければ、意味がない。緊急時に慌てて試すことがないように。</p>
<p>学校の教職員がもっと子供の声や相談、保護者からの相談に耳を傾けてられるようなスキルと時間の確保</p>
<p>学校の質の向上</p>
<p>学校の授業や課外活動にダイバーシティな取り組みをいれるべき。性、障害など知ることで得られることが大事。知らないのは当然なので、知ったうえで何が出来るかをみんなで考えるなどがあるといいなと感じる。</p>

学校の集会や体育など授業の時の話を聞く姿勢について。未だ体育座りをさせていると思いますが、健やかな成長のためには背中を丸め手を前に組む姿勢は体に良くないですし他に変わることはできないのかなと思いました
学校の先生のケア
学校の先生のケアを充実させることの一環として、学校内に子どもの支援にかかわる人の人数を増やし、子どもにしわよせがいかないようにする。
学校の先生の待遇向上、人材拡充
学校の先生の負担を少なくしてほしい。
学校の先生達がいじめなどの問題を含め逃げ腰過ぎる。親同士の話し合いで解決してください。相手の親が認めなければ意味ないですよね。加害者が認めなければ意味ないですよ。金八先生を見習った方がいいと思う。
学校の先生方の意識改革。今も昭和の価値観を持っている先生が年配の方が中心だがいる。不登校児への声かけ（気合いが足りない。明日は学校へ来ると先生と約束など。）
学校の謎のルール。学校都合で何度も家と学校を往復させられる。30℃をこえている時期になんで30分(遠い子であれば1時間)も歩いて熱中症のリスクを上げるような事をさせるのか。各家庭判断でいい。また土日の部活動で携帯を持たせては行けない理由不明確。何かあった時にどう連絡を取るのか。先日電車移動時に車内で絡まれて怖い思いをして電車を降りたが携帯もてなく親にも連絡が取れず大変な思いをした子がいた。先生と一緒にいて責任が取れるなら良いが、様々なリスクを承知の上で各家庭判断にすべき。
学校の無意味な決まりごとを廃止すべき。通学時の帽子の指定、冬場でも体育時に長袖ズボンを禁止する、冬場の中高生女子に素足を強要する、下着の色を指定するなど。
学校やその他生活において 発達障がいの子供の線引きが「知的障がいがあるかないか」知的障がいはないが通常の学校生活に困っている子供の対応を早急にしてほしい
学校や市や県などの繋がりを複雑にせずわかりやすく連携を重視する取り組みをしてほしい。
学校や施設の適正配備
学校以外の活動にかかる費用の支援
学校教育、地域貢献、行事等の内容充実することで、より良い社会を知る
学校教育と給食にお金を使うべきだと思います。
学校教育において、いじめ問題を学校任せにせず完全に分離された機関が適切に対処できると良い。 教育委員会もいじめには機能していない。 いじめ問題に対して完全な法整備をし早急に対応して欲しい。 苦しんでいる少数の子供達のために大人は動いて欲しい。
学校教育における先生及び子どもたちのサポート体制強化（外部からでも）
学校教育の改善
学校教育の現場や先生の困難解消の議論に、子供や若者を積極的に関わらせて欲しい。子供に関わる問題を子供や若者に聞かずに進める事に違和感を感じる。

学校教育の充実。現状は、職員の出世や評価が優先され、子どものための授業や、教育がなされているようには感じられない。教育のスペシャリストの育成と雇用確保が義務教育の充実には欠かせないのではないか？
学校教諭の質に対しての実態の把握
学校教諭を増やし、教育内容の充実。
学校終了後、子供が安心して集える場所児童館等の充実。
学校職員の増員
学校職員の待遇を改善し、より良い人材を確保してほしい。
学校生活： 大人や教育委員会だけで全て決めてしまうのは良くない。当事者(在校生)達にも介入する機会が与えられるべきである。学校生活を送るのは当事者達なのだから。 (他)： 何事も子供抜きに決めたり行ったりするべきでは無いと思います。大人だからこそ見えていない事も多いのではないのでしょうか！
学校生活の充実、子育て世帯への支援
学校生活や学習における発達障害グレーゾーンの子どもに対する相談窓口
学校先生我が子の欠点ばかり言うので疲れてしまった。先生方にもカウンセラーの知識があると良い。家でも出来ないのに学校でできるわけないのに家で子供に強く注意を言うようになってしまった
学校内において、学習のしやすい環境作り。
学童保育の待遇についてです。無資格者が子供に接するなんて考えられません。職員配置基準改訂を望みます。担当者は、夏休み1日でも良いので同じスケジュールで過ごしてみても如何でしょうか
学童保育の無償化
楽しいや興味を持って、自ら活動できる場所作り
環境や境遇に関わらず、困ったことや、心配なことがあった時に相談をしやすい仕組みづくり。
環境整備（公園や外灯、住宅街内T字路等のミラー設置）、台風の時の休校判断の対応スピード
監視カメラを増やして、安心して暮らせる町
既存の規定に当てはまらず、複合的に問題を抱えている方への支援やその体制
気軽に相談できる場所
学校との連携
起立性調節障害の子が多いため、午後からの授業を設定したり、リモートで録画授業が受けられたり、ドロップアウトしないで済むシステムが必要と感じる。
義務教育は学校が決まっているが、小さい学校だと逃げ場がなく合わない生徒がいても弱いほうが我慢しなければいけないのはおかしいと思います。それに小さい学校だから部活動が選べないというのは子供の可能性を、芽を摘んでしまっています。もっと選べると良いのですが。
義務教育学校の施設拡充

虐待が疑われる児童を早急に保護する取組。いじめが疑われる場合いじめた児童を隔離、カウンセリングする取組被害者側が安心して学校に行けるよう。いじめがあった場合、早急に気付いたこと、対処したことの評価
虐待などにあっている子供を早い段階で保護できる体制警察に相談だけでは防げていない事が多いと思われる
虐待の厳罰化
虐待やネグレクトなど子供の命や精神発達にに影響を与えるような出来事の早期発見と、第三者の積極的な介入。 子供を狙った犯罪の防止措置の強化と、子供を対象にした犯罪を犯した加害者に対するの罰則の強化や社会的制裁の強化。千葉市では過去の子供に対する犯罪歴のある人は、住民税を増やす、医療費負担を増やす、千葉市が運営している施設の使用制限等の厳しい制限を与える事で、犯罪抑制と再犯の予防の強化を徹底するべき。
虐待を防ぐための取り組み
虐待児の人権を守ること
虐待等により保護されている子供の早急復帰
虐待防止の為の対策。家庭訪問など
虐待防止の為の対策。家庭訪問など
虐待防止の取組として親を対象としたWS、セミナー等、頻繁に実施すべき。虐待、アンガー等の用語を使わず、ハッピー子育てなど参加しやすい名称で行うべき。親へのサポートで虐待を減らせるはず。
休日に学校を解放したり、子供カフェを増やしたりし、子供の居場所、遊ぶ場所を増やしてあげてほしい。
休日時間外24時間学童ルーム
球技が出来ない公園が増えていて、放課後の校庭利用も出来ず、運動能力の低下が懸念される。どこでなら出来るのか。放課後の遊びや運動の場が少ない。クラブ活動も無くなり、小学生のうちから打ち込めるものに出会うチャンスすら奪われていると思う。せめて校庭や体育館を開放して、安全な場所で活動出来るように出来ないものか。
給食の満足度調査を是非実施頂きたい。
給食の無償化や、有機農業と繋がりを持って地域と繋ぐ、そしてオーガニック給食は部分的なスタートからでも。小学校や中学校の通知表の評価ではない学期ごとの子供の評価をする事。
給食を全部食べる教育は改めないと、幼稚園でも小学校でも食の細かい子どもが追い詰められる。
給食費の減額
給食費や医療費など子育てにかかる経済的支援
給食費無償化。
給食費無償化をどの状況でもしてほしい
給食費無料、学童の充実

給食費無料化所得関係なく 塾など特に学習に関する習い事の金銭的支援所得関係なく全子ども
居場所がない子供達が安心して過ごせる場所 必要ならそういう境遇の子供達を保護できる場所
共働き家庭が増え、親が地域に関わらない家庭が多く地域行事への興味関心が薄い。長く地域の子供会の手伝いをしているが高齢化により運営も不安がある。活発な子供のための活動促進のため、市や県が子供たちを育成する団体への支援をする事で、子育て世代が目を向けるのではないか。
共働き世帯のための小学生放課後塾等の学力向上の取り組み
教育における格差の是正
教育に今以上の予算を割く
教育に税金をもっと使って、教師や支援員を増やして欲しい
教育の改善。発信力、知識を活かし、自由に未来を想定し、より有効に社会に参画する力を伸ばす。市には彼らの未来を守るお金の使い方をしてほしい。
教育の格差を無くす取り組み 居場所作り
教育の仕方
教育を受けられない、費用の面に問題がある子などの支援
教育改革。人材確保による子どもと向き合う時間の創出。部活動と受験の仕組みの抜本的改革。
教育関係者の労働環境の改善 多忙なためにイレギュラーな子どもへの対応が難しいのではないか
教育機関の人員の増強と事務手続きの抜本的な削減
教育資金をもっと考えてほしい。
教育費の支援。小さい子どもばかりに支援を強化してるが、高校、大学はお金がかかるので学費の支援を充実させてほしい。
教育予算を増やすこと。登校の見守り等、地域やPTAの無償労働に頼り過ぎ。共働きで参加は無理。
教員、保育士等子どもと関わる大人の待遇改善
教員の残業を減らす、教員・加配指導員が増えるために教員の給与アップ・福利厚生の実施
教員の心身の健康が、健やかな児童生徒を育てるために必須だと思う。
教員の増員
教員の増員。学級の人数を減らしてほしい。
教員の待遇改善及び増員
教員数の増加と、教員の質の向上の為に活動及び予算確保
教員免許の更新制度を設ける。近年、教員の事件などが多発しているため、適性があるかどうか、チェックする体制が必要だと思う。

<p>教師の増員と、少数人数生徒の教室作り。 1クラス20人くらいが良いと思う。</p>
<p>教室内のいじめや、意地悪等に対し、大人の目が届かないことに対する人員の配置や学校のオープン化、及び子供たちのグループLINEの透明化により、子供が潰されることを防ぐ措置、指導。</p>
<p>近所の公園が、子供の遊具をとりはらい、老人の健康器具を新しくつくりました。 子供が大きな声で遊べば、うるさいと言うし、水遊びをすれば、もったいない！と言うので、悲しくなります。 花火も煙が出るので禁止！という公園が増えてきています。 子供がのびのび元気よく遊べるように、きちんとしたルールを公園に設置してください。あと、ボールが道路に出てしまうような柵が多いのでなんとかしてください。あぶないです！</p>
<p>近年は学校のお便りベースではあるが、子供の悩み相談の連絡先などの案内があったり、いじめやセクハラに関するアンケートなどがあり、以前よりは働きかけが増えたと思うので続けて欲しい。</p>
<p>近隣との関わりを持つ機会がほしい。子供を見守れる環境づくり</p>
<p>金銭サポート</p>
<p>金銭的援助</p>
<p>具体策的な意見を親や、地域から吸い上げる必要があります</p>
<p>空き地がどんどん、減っています。子供は野球部なのですが、なかなか練習する場所がありません。今後、学校（グラウンド）を開放してくれればと思うのですが。ぜひ検討していただきたいです！</p>
<p>恵まれた環境の子どもばかりではないので、全ての子どもが同等の教育を受けられるようにしてほしい。</p>
<p>経験則から学校のカウンセラーや地域の児童支援は利用しましたが期待値は低いです。管理主義的な日本の教育現場を変えていく抜本的な取り組みをしていかないと、不登校児童や生きにくい若者は増える一方なのでは。</p>
<p>経済格差により塾に行ける子と行けない子の学習の機会の差を縮められる取り組みがあるといいと思う。</p>
<p>経済格差への対応</p>
<p>経済支援</p>
<p>経済的な支援</p>
<p>経済的な支援。経済面が整わないと、安定するものも安定しない。</p>
<p>経済的な事も重要だと思います。</p>
<p>保障的なものがあれば、安心して子育てができます。</p>
<p>経済的支援</p>
<p>経済的支援（医療費、学費給食費などの支援の拡充）</p>
<p>経済的支援の取組み</p>

軽度の発達障害の子供に対しての対応は、未就学児ではない場合、相談窓口が近くにないと、中々、簡単にいかない改善されたら、生きづらい子供も減る気がしますが、親も、気持ち軽くなりますし

健やかに育つために、栄養に富んだ給食の提供をお願いしたい。
たくさんおかわりできるような美味しい給食をずっと提供できるようにしてほしい。地元の野菜やお米などをふんだんに使った給食で大きく健康に育ってほしいです。

健やかに育つためには、心が健康でなければならないと思う。そのためには、心の健康を保持せなくてはならない。心の健康のためには、いじめ等は絶対にいけないので、なぜいじめはいけないのか講座を開いたり、子供達が過ごしやすい環境を整備するため、児童館の増設、無料で子どもが楽しめるような場所の増設、イベントの企画を沢山するべきだと思う。

健やかに育てていけるように18歳までの医療費を500円に薬代無料。

他の県に比べ千葉は高いと思う。

医療費が高いので少し具合が悪くても受診しない。

その辺も健やかに育つ為には大事だと思う。

健康を害するコロナワクチンの即時中止

健康増進を目的とした体育活動イベントや、こども達の福祉施設訪問等、福祉に興味を持つきっかけとなる取り組み。

嫌な思いをしたのは1、2度だけけど他人の視線や言動を気にして子育てすることに本当に疲れた。特に乳幼児期。お互いに思いやりを持てる地域になって欲しい。

県や市が経営する塾があれば良いと思う。また、幕張総合高校のような授業を自分で選択するような専門性の高い学校が増えて欲しいと思います。

減税

現在どのような取り組みがされているのか知らないのでもなんとも言えない

現在の育児は、以前に比して親に求められる質的レベルが高くなっている。親の負担は増していく中、子ども支援だけでなく養育に関わる親への支援も同時に議論されるべき。このままでは少子化は加速すると思われる。

現在人口が集中している打瀬小学校で児童が校庭など共有部分を使うことのできる割合が他地域他小学校と比べて著しく不平等な状況にあると考えられます。児童の学校生活に関して学校ごとの差が出ないようにスクールバスなどの整備によって解消されるべきだと考えます。

また、算数セットなどの耐用年数が長い備品を毎年購入させるなど、所得の低い家庭にとっても負担であり、環境面からも無駄である点は即刻やめるべきです。

また、リモートワークなど親の働き方に合わせた児童の登校できる小学校を固定しないなど、時代の変化により積極的に対応することが、子供達の権利や尊厳への配慮につながると考えます(いじめの加害者への転向命令などが整備されていない現状で、自由に登校する学校を選んだり、リモートでの学習を許可することが人権の保護にもつながるといった意味合いです)

現在大人が決めたルールに基づいてあらゆる活動が行われているので、各団体（例えば部活動についてのルールの明記化などを子供中心に推進する働きかけを市がする
現時点でどれくらいの子供が受けるべき保護を受けていないのかを知らないのですが、身の回りで学校に行けなくなった子を持つ親がいます。何が原因かなんていろいろあるでしょうけれど、専門家等に相談できるハードルが下がると良いと思います。
現実的かどうかは別として、やるに越したことはないと思います。
現状、支援が欲しくても誰に相談すれば良いかわからずたらい回し状態です。支援内容を多くの人にわかりやすく明確に伝わる仕組みが必要です
現状がわからないので回答悩むが、このようなアンケート等で現状把握し、優先順位付け、取組める事に取り組めばよいのでは…
現状でも相談窓口など多数設けられていると思う。さらにはそれらの敷居をより下げて、日常的に相談しやすい環境が整うと良いと思う。
個別事情に応じて、困難度が高い児童に対する優先的な権利保障措置が必要と考える。
交通ルール 自転車
公以外に費用がかかりすぎる
公園・広場、教育を促す場や安全安心して過ごせる場所の提供の拡大。
公園での遊びが制限され、子供達の居場所がなくなっている
公園のトイレを綺麗にしてほしい。防犯面でも安全にして欲しい。
公園の整備
公園の整備、制限
公園の整備。自由に外で遊べるところが少なく感じます。また、千葉市の中でも整備の優劣がついているように感じます。
公園の遊具の充実、スペースなども見直しが必要。近隣の大人に気を使わず、もっと伸び伸びと遊べる環境づくり。
公園の遊具を充実してもらいたい。自然と運動が出来る様なアスレチック的な遊具が大きな公園には必要だと思います。
子供達の運動不足解消の為に是非取り組んで欲しいです。
公園やコンビニなどで集まる若者の非行に関する取り組み抑止だけでなく別の視点を与える等が議論されていないのでは？
公園や教育施設の充実化
公園や公共施設の充実
公園や歩道の整備、習い事の帰りに安心して歩ける明るさなど。
公園を子どもの遊びやすい環境にする取組
公教育にかかる費用の全てを無償化。
公立の学校での海外留学制度等
公立の学校の校舎の整備
公立学校でもそれぞれの個性を尊重し、それを生かす教育が必要だと感じています。
公立小学校、中学校の予算増額。少人数制クラス。部活の民間化。
公立小学校中学校のスタッフ増員、分業化

公立小中学校のスクールカウンセラーの常駐日を増やしてください。
公立中高一貫校の増加と充実
公立保育園でも主食を提供する。公立小中学校にウォーターサーバーを設置する。大人は会社で温かいご飯を食べられる。持参した水筒の中身がなくなれば買って補充できる。子どもはその選択肢すらない。
厚生労働省の通知に基づく、流行状況に応じた適切な感染症対策
広くて安全で多様な遊びができる公園作りとその見守りや管理
広報誌等での周知
校則や制服などの決まりを子供が考え決められるようにする
高校、大学への経済支援の充実
高校までの医療費無償、所得による制限の解除
高校生までの医療費助成
高齢者の有効活用。時間や暇を持って余す高齢者を集めて、子育てや家事を手伝ってもらいたいと思う。
国が最大に取り組むべき
国民の大多数になるであろう高齢者の、子どもに対する価値や健康を保つための生活をもっと大事にしてほしい
今のご時世、困っている様子の子供でも声をかけたり、手を差し伸べづらい状況下で、世知辛さを痛感しています。是非、子供が助けを求められるよう『子ども110番の家』のような場所を増やして欲しい。
今の千葉市の取組において、特に気になるのはなんでも所得制限があることです。正直なところきちんと税金を払っているのになんの恩恵も受けないことに腹立たしささえ感じます。住むところも考えなければいけない時代
今回の調査のこども用のアンケートが、親のスマホからでないと入力できないシステムのようなのだが、それだと虐待に関する回答は得られないのでは？
今不登校の子供が多く、家もクラスがイヤで行きたくないと言っています。子供が通っている中学校は2、3年が持ち上がりで3年に上がる時にクラス替えしてほしいとお願いましたがダメでした。学校にはそのような子供が多くいるらしくもう少し子供の気持ちをくみとって頂けるような学校運営になれば嬉しいです。
困っているのに声をあげられない子供は世の中に沢山いると思います。 学校から頂けるお手紙は、簡単に書け、子供が自分でポストまで出せに行けるので、気持ちを伝えるとても良い手段だと思います。 ストレスの多い世の中少しでも誰かに話して、問題に対応していただき、生活が改善できれば良いと思います。
困っている子供が相談しやすく守られる場所作り
困っている人が助けを求められること
困ってる子供達の声拾う仕組みづくり
困り事があるなら相談すべきということ・その相談先行政や方法を、学校で教えていただきたいです。

<p>困難な状況で生活している子どもだけでなく家族の支援</p>
<p>困難な状況下におかれていても、それを日常として受け入れていて、自分のおかれている状況を理解できていないかもしれない。そういう子どもたちに、学校で気持ちを伝える環境づくりしてほしい。</p>
<p>最近の夏は暑くて外で遊べない 放課後や休日に子供達だけで遊べる室内施設を作っていただきたい</p>
<p>最近の子供は、ネット環境もあり、自ら情報に接したり、社会に出たりすることもしやすくなっていると思います。 なので大人がどう子供を支援するかということに注目するだけでなく、子供自らが知ったり、調べたり、参加したりできる情報を提供したり、環境を整えたりして、子供自らが自分に必要なものを得ていく手段が増えるといいと思います。</p>
<p>最近の日本人に見られる傾向、自分の都合に合わせてルールを守らない大人が増えている。そんな大人に育てられている子供たちは、勉強以外のことはあまり出来ていない。 まず働いて税金を納めている世代に余裕を持たせて欲しい。 千葉市民に心の余裕があれば、子供たちも健やかにいられると思う。 自宅に限らず生活の環境は大事。</p>
<p>最近子供がボール遊びをする場所さえ見つけるのが困難です。規制無く思いっきり遊べる場所を整備する。マンションの広場などはちょっとしたボール遊びでさえ禁止されている所もあります。</p>
<p>祭りとかのイベント増やしたらいいのかな？ 信号がない横断歩道の標識？表示を見やすくそしたら、お年寄りも小さい子供も安心して渡れる町。</p>
<p>仕事で定時に帰宅できない親に対して子供を面倒する体制を充実する。</p>
<p>仕事をしているので、土日祝日の子育て相談窓口があると良い</p>
<p>子ども、若者の権利を守るためには、大人の意識、認識が足りないと思うので、同時に親や教員等の教育というか、理解を深めるためのことが必要だと思う。</p>
<p>子どもがのびのび遊べる余白が街にありません。ぎちぎちの中で窮屈にしている印象でかわいそうになります。のびのびとボールを使って走り回れる、そんな場所が街の真ん中にあったら良いですね。余白は大事です。</p>
<p>子どもが安心して過ごせる（遊んだり、滞在したりできる）場所の提供</p>
<p>子どもが安心して過ごせる広場や勉強できる環境、施設なりをもっと増やして欲しい。 子どもルームや公共の施設だけでは足りないと感じます。</p>
<p>子どもが安全にのびのびと遊べる場所を増やして欲しい。ラジオ体操などでクラスや地域のお友達とのつながりを持ちやすくしてほしい。</p>
<p>子どもが安全に遊べるよう、犯罪者にはGPSをつけてほしい。</p>
<p>子どもが安全に遊べる場所の確保（屋内・屋外）</p>
<p>子どもが公園でのびのびボール遊びできるようにするための条例制定</p>
<p>子どもが住みやすく歩きやすい道路や環境作り</p>

<p>子どもが小学校へ入るまでは、乳幼児健診や予防接種などで親の負担は大きいと思う。共働き家族や一人親、兄弟が多い家庭など、乳幼児健診受診が困難な家庭に対して、受診の代行サポート。また、それに伴う精密検査の代行などを行うサポートがあると、働く両親の負担が軽減され、子どもが健やかに育つことへつながるのではないか。</p>
<p>子どもが少ない学校の、他校への部活動参加など、やりたいスポーツや文化活動を諦めなくてよい環境</p>
<p>子どもだけでなく親のケアが出来る仕組みが欲しい。祖父母に頼れない人や逆に頼りたくない人もいる。</p>
<p>子どもだけではなくご高齢者の方が積極的に社会に参画できるよう、子どもの見守りや地域子育てに参加することで報酬が発生する仕組みがあれば、子育て夫婦は手が空き、年配者は認知症の防止に繋がると思う。</p>
<p>子どもたちが安心して過ごせる学校の環境整備、先生方の待遇改善</p>
<p>子どもたちが学校での出来事で学校には直接言いにくいことを相談できる場所で勤務する人材の質をあげること。</p> <p>以前、教頭先生の言動で傷つき学校から配布されたこどもにここサポートに相談したが返信内容に呆れ、全く役に立たないことが判明。</p> <p>返信内容としては「その教頭先生に相談しましたか？」と書かれており、息子は教頭先生に直接言えないからこそ相談したのにも関わらず対応する人材の質の低さが垣間見え相談することを止めた。</p>
<p>子どもたちが健全に遊べる公園、野球やサッカーなどのびのび遊べる場を確保する。</p>
<p>子どもたちが未来に希望を感じる世の中にすることが大切。前向きに明るい未来を描けるように、大人、地域、行政が明るい話題を提供出来るようにして欲しい。</p> <p>あと、失敗しても何とかなる世の中にすることも必要。失敗=墮落者の烙印を押しがちだけれど、そういうヒト達にも活路があるということを伝えることで、チャレンジ精神を養ってもらいたい。</p>
<p>子どもに興味関心を持って学び続けること。不登校児が社会参加できる道筋を、その過去から未来に渡って探してほしいです。</p>
<p>子どもに直接関わる人（保育士、教職員、ルームの指導員）の人材の確保、離職しない体制作り、働き続けるため業務改善&賃金保障</p>
<p>子どものスマホやSNSの依存問題。</p> <p>他に、直接的ではない部分の環境を整えること。例えばマンション・ビル、巨大商業施設作りよりも都会的な土地ほど自然(緑や土部分)を増やす、これ以上自然を壊さないことなど。</p>
<p>子どものための施設や人員の充実。</p>
<p>子どもの意見を集めた上で、それに対する取組み</p>
<p>子どもの居場所づくり、公園整備、教育改革、子どもの権利条約など子どもの権利を広く知らしめる活動</p>
<p>子どもの居場所づくりあ</p>
<p>子どもの居場所づくりとその告知</p>

子どもの居場所作り。
子どもの教育にかかわる指導者、教育者の指導や、教育。向上。
子どもの権利、人権について広く広報活動をした方が良い
子どもの権利について子どもに教育する機会を提供する
子どもの社会参画については土日は習い事などで参加しづらい子も多いと思うので学校教育のなかで何かそういった企画などたててもらえたらと思います。
子どもの心の健康について 家族が問題無く機能しているならば、親子一緒に過ごせる、思い出を残せる時間がもっと増やせると良いと思います。
いじめについて 加害者に対する厳しい措置・厳罰化があっても良いと思います。
子どもの放課後の居場所の充実。ボール遊び出来る公園の充実。
子どもの遊び場の増設
子どもへの直接的な支援は、その保護者の対応により届きにくいことがある。親への支援が先に必要だと思う。
子どもや障害者とどう接し、どう関わっていくのがよいか、特定の人ではなく住民みんなが知れる機会
子どもや保護者が学校の先生を評価するシステムを作る
子どもや保護者を支えたいと活動している団体やグループへの資金やノウハウの援助
子どもルームの20時までの環境
子どもルームの活動充実
子どもルームの内容を充実させる
子どもルームを20時まで延長すること
子どもルームを利用していますが、開所時間が8時からで、学校の登校時間より遅く、長期休み中は親が子どもより早く家を出てしまう状況です。防犯面も心配ですが、子どもの心理的な負担も心配しています。登校時間と同じ7:45に子どもルームを開所していただきたいです。金沢小子どもルームは、夏休み中、暑い中戸外で開所時間を待つ子どもが大勢いて、熱中症もとても心配でした。
子どもを育てるのに困難を感じる場合の親を支援してほしい
子どもを狙う不審者から守る取組みがあれば、色んな人に周知できるよう見える化してほしい。
子ども医療高校生まで無料
子ども医療費18歳まで無料化
学校給食費無償化
子ども基本条例制定後、親子でその条例について分かりやすく学べる機会があるとよい。(パンフレットなどだけでなく。
子ども自身が助けを求めやすい、相談しやすい窓口やきっかけづくりが必要だと思う。(家族、学校以外)

<p>子育てしながら働く親の支援。</p> <p>子供の安全のため、登下校をお知らせするシステムの早期導入。</p>
<p>子育てではお金と時間が取られます。子を養育する大人と子を養育していない大人とではお金の使い道と時間の使い方に差がありリスクリングにも差が出るため、想像以上の教育に対する金額支援は必要だと感じる。</p>
<p>子育てをしながら働いている母親へのサポート体制の強化。</p>
<p>子育て家庭とそうでない家庭の分断を無くすような取り組み</p> <p>https://x.com/surgeonititi/status/1701935664105996423?s=46</p>
<p>子育て教室？年齢による子供の心と身体の発達、またその時にどう接すれば良いかなど、教えてくれる場や、お話が出来る、一時預かってくれるなど、もっと身近に気軽にあると母親はもう少し子供に優しくなれたりするか</p>
<p>子育て経験の有無ではなく、専門性ある職員が増えることを望む。子どもの権利は主張されるが、子育てに困難を感じている保護者特に母親に対し、未だに育て方が悪いなどの風潮が強く、相談しにくい現状。</p>
<p>子育て支援の所得制限撤廃</p>
<p>子育て支援金の増額</p>
<p>子育て支援金給付における年収制限の緩和。ひとり親、2人以上子供がいて年金暮らしの両親もいる、ギリギリの生活をしている状態なのに年収が数十万円規定より高いため全て受給されません。非常に困っています。</p>
<p>子育て助成金など、親に問題がある場合に搾取されることを防ぐため、給食費無料、学用品、制服の支給など、直接的に子供に届く仕組みに変えるべきだと思う。教科毎に能力別のクラス分けにしたらいと思う。</p>
<p>子育て世帯の就業時間に配慮する制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園に長時間預けられている子どもが多すぎる。子どもが心身ともに健康に保護者と過ごせるような保護者への支援が必要 <p>保育園を充実するだけではこどもの心のケアになっていないと感じる。保護者ともっといたいのにいられない子どもが多すぎる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルームや放課後の子ども預かりサービスの拡大と内容の充実 <p>現在の学校に併設されているルームでは狭いところにぎゅうぎゅうに子どもが入れられて、自由に遊ぶ時間もほとんど無く、宿題かワークブックか読書をやらされている。子供の権利が侵害されていると感じる。施設の規模に対して預かる人数が多いことが一つの問題であるが、もう一つは遊びや子どもを育てるプロがいないことが問題だと考えます。私は保育士ですのでルームでの子供の扱いを見ていると胸が痛いです。どうか子どものけんりについて、扱い方について、遊び方について学んでいる方をルームで雇って下さい。もしくは専門のアフタースクールを増やして下さい。</p>
<p>子育て世帯への補助をもっと手厚くする。</p>
<p>子育て世帯への補償をもっと強化した方が良い。心にゆとりを持って子育てする事は、子どもたちのメンタルケアも含め、とても重要だと感じている。明石市の取り組みはとても素晴らしい。是非千葉市も取り入れてほしい</p>

子育て世代に金銭的支援（学費免除、学校での授業内容に理解できず学力低下を補うための寺子屋など安価で通える教室）

子育て世代への減税

子育て中の家庭だけでなく、子育てをしていない世帯にも情報のアップデートが必要だと思う。

歳を重ねるほど、自分の経験によって判断しがちだが、柔軟な受け取り方ができるようになって欲しいし、なりたいと思う。

世代による対立や子どもを持つ・持たないに関わらずそれぞれが担ったものがどうなったのか、(税金の使い道・金額だけでなく、どの様な結果が得られたのか)明確になると地域全体として互いに協力したり、心のゆとりを持って向き合うことができるのではないかと思う。それぞれが受け取りやすい、届きやすい発信をして欲しい。

子育て中の家庭への補償

子供がのびのび遊べるような、公園や広場の整備。

大声やボールの制限等、外で子供らしく遊べる場所が減っている。

住宅街でも様々な制限があったり、ルールが多い。

大人の事情に合わせたルールが多いように感じる。

子供が安全に交通できるインフラの整備

子供が安全に遊べる場所の共有

子供が気軽に助けを求められる場所、気軽に一時避難できる場所があると安心できると思う

子供が健やかに育つためには、親の心身の健康も影響するため、親が安心して子育てしていくためにも高校までの医療費、教育費は国が持つ等、少子化問題解決にも繋がるのでシステムを変えていく必要があると思う。

子供が健やかに育つには保護者の金銭的なケアも欠かせないと思う。こども食堂は民間ではなく市が取り組むべきことだと思う。学区による中学の制服にかかる金額の格差についても考えてほしい。

子供が子供らしく安全に遊ぶことができる公園の充実。

子供が思いっきり体を動かして遊べる場所づくり。

子供が思い切り遊べる場所の提供

子供が大切だ強く認識を持ってもらえるような大人社会への働きかけ

子供が中学生ですが、小学校と比べ、中学校の指導についての監視が行き届いていないように何時ます。

子供が排除されない地域の公園や、保育園、幼稚園、小中学校近辺に住む方々への子供が発する騒音についての理解を求め、法律、条例等も含め子供が元気な声を存分に出せる環境を、どうにかつくることはできませんか。

子供が遊べるところ（市営プールや体育館など）の拡充

子供が遊べる場所の確保。

子供が利用する施設（学校や子どもルーム含む）の整備。子どもや先生方が怪我をしないで安全に過ごせるように補修などはしっかりしていただきたいです。

子供だけではなく、親の勉強、相談する場を設けて欲しい
子供たち（若者も）の自由な居場所づくり。親の収入格差に関係なく、中高生用に塾の質の高い授業を無料で毎日受けられる場所や機会があるといい。
子供たちが気さくに集まれる、いける場所、カフェ等あればいい
子供たちが健やかに育つためには、社会を担う大人たちが健全であると信頼される存在でなければならないと感じます。市が取り組みうることとしては、国政の現状を正しく批判する目を持ち続け地方自治を担って頂きたい
子供たちが思い切り遊べる公園、グラウンド、または公園の防犯意識をしっかりと上げていき、子供、大人が交われる環境作りの推進をお願いしたいです。
子供たちに権利、義務、責任とは何か。また、自ら考え、学び、立つ事を教え、自立した人間になるような取り組みが必要。
子供と関わる教育者の教育
子供と子育てする大人が前向きに生きられるようにするには何をすべきか、今までの常識をとっぴらって考える必要があると思う。
子供と地域の大人と一緒に楽しめる機会を創設する
子供のために、子供との関係で悩む親へのカウンセラーや専門機の設置
子供のボランティア参加
子供の為と言いながら、子供を追い込む保護者への気づきの機会を作る。
子供の医療支援、教育支援
子供の活動に協力的でない親への対策
子供の関係する機関の子供に対する情報の共有など横の繋がり強化。
子供の休日や放課後の居場所学童以外。雨でも集える場があるといい。
子供の教育、生活支援に携わるNPO法人や団体への適正な補助など。
子供の権利が親に依存しているので、難しい
子供の権利について、暴力やいじめについての教育
子供の社会参加の促進には賛成できるが、学習の時間を削ってまで行うことではないと思う。
子供の小学校の学年に、発達特性のある子が2/3はいるけど、親も先生も気がついていないので、早めにこのような子に市が支援体制を整えて、生きづらさをなくし、環境を整えてあげた方がいいと思う。
特性に気がついて療育に通っている子より、特性に気がついてなくて療育に通っていない子のほうが、トラブルが多いので、将来が心配。
子供の生活リズムに合わせた暮らしができるような働き方の推進。PTA活動休暇の創設。
子供の問題はイコール家庭の問題である事が多いと感じるため子供を守るだけでなく親への支援や相談に乗る事が必要だと思います。それを行政がどう切り込んでいくかは難しいですが大人を守る事が子供を守る事に繋がるのではないのでしょうか？
子供は家庭や学校で権利の侵害を受けていても、それが普通のことだと思ってしまい声を上げることが難しい。何が権利の侵害なのかを分かりやすく周知し、子供自身が批判的思考を持てるように取り組むべきである。

子供は学校で大半の時間を過ごす。学校内で起きたいじめ、盗撮、窃盗等は、未成年だからとか将来があるからと、うやむやにはせず、警察に届け出て高校生なら退学、中学生なら公表、転校させる等、キチンと自分のやった事の責任を取らせるべき。早いうちから社会のルールをキチンと教えた方が良い。

被害に遭われた子や周りが我慢するのはおかしい。

1～2年前の稲毛高校生徒による盗撮、県立千葉高校の窃盗等

我が家は部活の時にズボンを盗まれた事があるが、学校側はこちらから電話をかけなければその後の対応などの話はなく誠意を感じられなかった。

子供は学校になじめないときに逃げる選択肢が少ないと思います

共働きや少子化による子供の孤立を防ぐためにアフタースクールを充実させたほうがよいと思います

先生の負担を少なくするための対策が必要だと思います

子供へのリスペクト感覚を高める取り組み

子供への給付を親の所得で制限するのではなく平等にしてほしい。その分親の税金を上げる。所得が多くても高齢で出産すると将来を見据えると節約せざるおえない家庭もある。ただ子供への給付があれば子供に使いたいと

子供もそうだが親の相談サポートも必須。悪い連鎖は断ち切らないといけないので、その教育もすべき。また学校教育現場でもその話題がしやすい、相談しやすい環境を作るなど、孤立しない体制が必要。また学校職員も健全でない子供の子供の教育・成長にも関わるので、過重労働や職場環境にも是非力を入れて、先生方にも余裕があるよう早急に改革して欲しい。

子供も世間の価値観も変わっていくものだと思うので、柔軟で迅速、都度な対応をお願いしたい。

子供を育児する上での財源を提供する。

子供を健全に育てるには家庭環境が大切です。悩み相談だけに留まらず、悩みを解決に繋がられるように行政が連携する必要がある。

子供を取り巻く環境整備・子供自身、保護者、病院、保育園、学校、外で安心して遊べる場所、放課後の校庭開放。困っている人の実態把握、人数、内容。

子供を対象とした犯罪の未然防止

子供を養育している保護者の意見を積極的に聞いてほしい。

小学校やPTA単位ではなく、一人一人悩みは違うので誰もが一個人として意見や相談のできる仕組みがあれば良いと思う。

子供医療助成金の期間を伸ばして欲しい

子供手当の現物支給をしてほしい。専用のプリペイドカードのようなものでもよい。実際には子供に必要な物や事に使われていない場合がある。私たちの税金が確実に子供たちのために使われる仕組みを整えてほしい、

子供達、一人一人が社会参加出来る機会が得られれば良いが、ウチの子供の様に積極的に参加したがる性格の人間もいる。きっかけ作りとして皆が何かしら関わり、学び、気づき、成長の機会として学校のカリキュラムの1つに取り入れてくれたら良いと感じるが、簡単には難しいのかもしれない。

子供達が自ら気づき考え取り組むスタイルの教育方針への転換が必要だと思います。コーチングの強化が公立小学校から必要だと思います

子供達の遊び場、今ら公園でボール遊びができないなど規制されていることが多すぎるので、迷惑をかけず自由に遊べる施設を作ってほしい。

子供達は、日本の未来を担うので、家庭任せでなく、国の税金をしっかりと子供達のために使うべき。

子供同士が学習、交流できるフリースペース

子供同士の他校との関わり、公園でのボール遊び遊びなど必要以上に禁止しない

子供同志で集まれる場所があればいいと思う。

子供目線からも見ないと大人の考えでは分からない事がある

市がどんなことをいまだこしているのかを知らないなので、これこら何をしていったらいいのかなんてわからない。

市だけでやり切れないと思うので、民間のちからも借りたらい

市で取り組んでいる相談類や手紙類を数多く受けて来たが、本当に必要だった物は少なく対応者によってもかなり差がある。相談によって余計混乱するようなもの、細分化され過ぎる事や手続きの多さ、耳障りの良い話で美化された内容の案内などが目立つ。実際の市民や家庭に擦り寄せて欲しいと考えている。

市の施設でも、子供向けのもは少ないので増やす

市の取り組みにはとても感謝しています。ですが、これらの取り組みにも気付かず、まだまだ困っている子供もいると思います。様々な良い支援が、本当に支援が必要な人に届いているのか、疑問に思います。そのためにはどうしたら良いのか、その方法もわかりませんが、新しい取り組みも大事ですが、そこが大切なのではないかとモヤモヤしています。

市より近所の方が子供達がうるさいようで子育てが終わって老後の方々が子供達への優しさが無い。

市外の学校に通学でも在住している市との連携も必要と考えます

市政がなるべく関与しないほうが良い。ほぼ役に立たないので、相談体制に税金をこれ以上無駄遣いしないで下さい。公金バラマキでない形を考えて下さい。

市政だけでなく政治全体に言えるのですが、中高年ばかりが人選されがちで考え方や取り組みがズレていたり、後手に回っているのが気になる。

私自身年を重ねてきて、経験からリスクを考えてしまい、無難な選択をしがちになってきた自覚がある。

年代や置かれている状況によって物事を見る角度が違うので、良いものはどんどん取り入れ、年配者は後方から援護するような姿勢も必要かと思う。

まずはこういったアンケートを保護者だけでなく、子どもにも答えさせたい。改善策までは出なくとも、問題点や違和感のあるものはズバリ出てくると思う。

市政の枠を超えた、上記以外の具体的な対策
市川市では、親業訓練講座の資格保持者が、小学校の学校説明会で講演をしているようです。千葉市も親になる勉強の場となるきっかけがあるといいなと思いました
市民は市のお客さんではなく、市の主体だという意識を浸透させることが第一だと思う。市が市民にサービスをするという風潮自体がおかしいと思う。市民が自発的に議論や取り組みを行い、必要に応じて市にコーディネートを求めるような関係性が正しいと思う。
市民への現金給付。主に共働き世帯に対して。
市役所主体となり、土日など子供たちが休みの日にコミュニティーを広げる場を設け、意見交換など行うようにする
思いつかない
支援の必要な子供たちと通常の子たちとの交流を子供たち同士が差別なくかかわられる支援
支援や助けを求める術を知らない子供の為に、周りの大人が困っている子供に気づくことのできる環境や体制を整える
支援や相談、カウンセラーなど、本当にうちひしがれて困っている人に寄り添える人物が採用されていない。 特に、元校長は、先生側の立場や気持ちがわかって、こどもの立場や気持ちには寄り添えることが不可能なので、再雇用して配置するのは、やめてほしい。
支援学校の増設、地域住民の交流を図る
私自身、虐待があったが誰にも知られない環境で育ち、とても大変でした。経験者が話す場所も、皆がアクセスしやすいところがあればいいと思う。
私自身、子供の不登校で悩んでいます。親だけでは解決出来ない問題だと思いますが助けを求める所が少な過ぎます。
私の地元、群馬県高崎市では小・中学校・県立高校で音楽鑑賞に行くことや、能をみたり、映画を給食時に鑑賞するなど、芸術にも力を入れてました。千葉市もぜひ！やっていただきたい。
私立ばかりではなく、もっと公立で私立のような教育体制を整えてほしい。右にならえ、みなと同じことができるのが当たり前前の教育の考え方を変えてほしい。学習だけしてなにを得ているのか
児相の専門性を高くすべき。今の職員は児童福祉に関するサービス知識も希薄。なのに無駄に保護する。
児相職員を増やす
児童虐待などを目撃した場合の通報・相談等を気軽に出来る体制を作って欲しい。
児童虐待による残念な事件が多い。児童相談所の役割や対応についての見直し、改革が必要だと思う。せっかくの通報が無駄になっている。
児童手当の有無で、子供を差別することがないように、年少扶養控除の撤廃(以前の状態に戻す)に働きかける。住民税だけでも年少扶養控除を認めるなど。
児童手当や扶養手当以外の定期的な給付金

<p>児童手当を拡充や臨時で出すのではなく、医療費や給食費を無償化したほうがいい。お金を配っても親が必ずしも子どもの為に使うとは限らないので、最低限の医療や、給食を全ての子が親を気にせず受けられますように</p>
<p>児童相談所、学校、病院、警察など子どもの健康や命に関わる機関の権限拡大。就学前の保護者に向けた教育いわゆる毒親、モンペにならないための具体的事例を取り上げたもの</p>
<p>児童相談所による家庭や学校への介入権限の拡大</p>
<p>児童相談所は権限だけあって、アフターケアが全くできていない。子どもの帰る場所を考えるのならば、子どもばかりにフォーカスを当てずに親サイドの困り感などを的確に支援する取り組み（例えばグループワーク）必要</p>
<p>自治会館などを放課後開け、子供が遊べる場所を開放する。 夏休みなどは体育館を開放したり遊べる場を提供する。 今は暑くて外で遊べないため、ふれあいの場が減っていると思う。 見守りの人にはちゃんと時給をあげて、仕事にし、大人を遊びに介入させ子供と仲良くして悩みなどを気軽に話せる場を作る。</p>
<p>自治体他県でも、児童相談所、警察で様子見程度の事象でも情報を全て共有してほしい。法律や権限の問題ならそれを変えてほしい。今まで子供が犠牲になってる事件は全て、きちんと連携していたら防げたはず。</p>
<p>自転車に乗ったらヘルメット、が当たり前にする。子どもの頃から交通安全への意識を高める。そして交通事故死傷者数下位エリアから脱出する。</p>
<p>自閉症の子と一緒にだと問題が起き苦労してきました。（先生不在時の暴力（コンクリート製の階段から突き落とされる等、アザだらけで〇〇幼稚園から帰りました。園、幼稚園協会相談しても駄目でした</p>
<p>自由に伸び伸び遊べる施設や公園や学校遊具の老朽化対応</p>
<p>社会、地域の雰囲気を変える必要がある</p>
<p>社会のしくみ、政治と経済のしくみを教えられる人員を学校教育の場に配置してもいいと思う</p>
<p>社会保障の拡充</p>
<p>弱い子を守るのも大切だが、強くて人を傷つけ、いじめているような子に、根本的にケアして早いうちに構成していく事が1番大切だと思う。</p>
<p>取り組みが強化されてますが、相談窓口がいまいち浸透していないように感じます。ネットで何でも調べられる時代ですが万人がネットを操れるわけではないため広報を見直されるのも対策のひとつかと思われます。</p>
<p>取り組むべき事項としては全部なんでしょうけど・・・</p>
<p>受動喫煙の防止のため、路上喫煙の取り締まりを確実に実施して欲しい。通学路の安全確保のため、学校周辺の車両通行等の違反に関する取り締まりを必ず実施して欲しい。</p>
<p>授業に取り入れて、市の職員が直接子供と対話する時間をつくる。</p>
<p>収入で支援に差をつけないこと</p>
<p>収入に関係なく、また歳の差兄弟の場合の上の子の年齢の制限なく平等に福祉を受けられる仕組みにしてほしい。</p>

収入はあるが、子供が多いなど、表に出てない貧困層への援助
収入格差がない学力支援、
収入格差により、習い事等の課外活動が制限されてしまう現状を、子供達の幅広い将来の選択に役立つよう支援をして頂けると嬉しい
収入格差による学習機会の格差を失くす取り組み
習い事、通園や通学の資金面でのサポートの充実。
集団でお酒を飲んでいたり、外国の怖い雰囲気の人がたくさんいるからもっと安全になるよう警察と連携してほしい
住んでいる地域で義務教育の期間は小中学校は決められてしまうが、学校に合わなかった場合の、近隣の学校に編入出来る制度などが有れば、不登校になった子供たちが、学校に行きやすくなるのではないかと感じるので、その仕組みの検討も一つにいらしてほしい。
住宅街など暗がりになる場所の街灯がない、少ない所への設置。
所得制限なしの児童手当もしくは子育て世帯への減税
所得制限による支援の不平等の是正、PTAのアウトソーシング化の推進
所得制限を設けない、平等な金銭補助
所得制限撤廃
明石市のような取り組み
奨学金、手当等、親の年収で制限しないこと。子どもが進みたい道に進みたくても、親の年収が高い子どもは、自分で道を切り開くことができない。それこそ、権利の侵害では？
将来の為に安心して子育てが出来る環境を整える事
小1の壁と言われる仕事と子育ての両立をサポートする支援の拡充。小学校もしくは学童施設を朝7時から開放し、教員ではなく学童支援員やファミリーサポートの活用、地域住民による早朝の見守りがあると保護者が保育園の時と変わらぬ働き方ができ、子どもを1人にすることがなく安心できる。また、里親に関心があるが自信がない。短期で関われる里親制度など預かりボランティアの様なことができるといい。
小さな事でも気軽に話せる伝えられる場所があるといいなと思います。
小学校で言うと、例えば放課後に16時までなら校庭や体育館を無料で開放する(見守り有り)など、子どもルームを利用するほどでもない家庭(パート勤務で、短時間だけ親の帰宅が間に合わない、稀にある通院のためなど)のための支援も行って欲しい。 県内の他市ではすでに実施されていたり、千葉市内でもすでに実施済み(確認してはいないが、そういう事例があることを聞いたことがある)であるため、早急に整備して欲しい。 低学年でひとりで留守番を強いられている子どもが大勢いる現状がある。
小学校などで明らかに普通学級には差障りのある児童が、当該児童の親の意向を尊重してか、普通学級に居続けさせる事は、当該児童や他のクラスメイトにマイナスでしかないので、対応して頂きたい
小学校の見直し。担任の先生も人間なので、生徒と合う合わないがある。5教科同じ先生は子供が可哀想。人が変われば見方も変わるし、子供達の態度も変わる。中学になり教科制になって、子供は自由になった。

小学校の先生を教科専任にして教員の負担を減らし、子供にかかる時間を増やす
小学校の体育館にもエアコンを設置するべきである
小学校までの通学路で、子供を見守ってくれる地域の方が多くいらっやっていて、とても心強い。なにか支援できたらと思う。
小学校までまでは、楽しかったのに、急に中学校になったら、休み時間外で遊ぶ、トランプで遊ぶなども出来ない。先生とも遊べない。従って先生との距離も遠くなる。体育も軍隊みたくなる。これでは、先生に悩みを打ち明
小学校や中学校の先生方の様子を見てほしい。 他の小学校で、担任の先生が嫌で保健室登校している子がいるという話を聞きました。他の児童達も、その先生の言動で嫌な思いをしているようです。 教育委員会がやるべきことなのかもしれませんが、市立の学校なので市が介入しても良いのではないかとと思います。
小学生から飛び級制度を設けたほうが授業効率が上がると思う。学習能力が高い子は授業が物足りないように感じるし、優秀な子に授業を合わせると理解ができない子が多くなる
小学生の職場体験(夏休み)は、とても意味がある、子の成長・経験に繋がるイベントだったと思っています。 小学生だけではなく、中学・高校にも、対象を拡大してはいかがでしょうか？
小児難病になっている子どもは欠席することが多いので、Online授業の充実と学校と先生方の理解。
小中学の教師の質の向上。特に小学校。生徒同士のトラブルに適切な対応やアドバイスが出来る先生が少ない。マニュアルに沿った対応は良いとしても、過程や本質を考慮した言葉がけやアドバイスが出来ない先生が多い。
小中学校の教員の増員。小中学校の1クラスの人数を減らす。児童生徒の居場所としての児童館の設置。小学生が自分で自宅から徒歩で行ける範囲に(小学校区に)1つ程度。
小中学校の教員を増やす
小中学生が放課後に集まれる児童館が必要だと思います。
小中学生の担任を1クラス3人制にする。ベテラン、中堅、新人一人ずつ。小学生1年生は幼稚園教諭や保育士がはいる。教員免許を見直して、子どもにとっては手厚く、教員にとっても負担を減らせる様な体制作り。
少子化になり少人数の学校が増えているため学区を広くしてスクールバス等を作り学校を集約した方が良いと思いました。人数が少ないので集団で行うスポーツや部活が体験出来ません。
少子化の今、意識しないと他者との関わりがもてない地域がある。不登校のリスクはあがるし、不登校になった場合の選択肢も少ない。これらを改善してほしい。フリースクールの費用を補助する仕組みが必要。
少子化対策として3人以上の子供有り家庭には費用免除促進が必要です、
障がいを持つ子、保護者の両面での発達支援の取り組みが十分でない。拡充するための人材育成は千葉市にとって必然な事だと思う。
障害のある人に特別に何かをするのではなく、健常者の理解がもっと必要。

<p>障害者理解の推進として、障害のあるなしに関わらずみんなが安心して暮らせる社会になって欲しい。</p>
<p>上記のことをやっているよっていう、周知ができてない</p>
<p>上記のようなサポートが気軽に受けられる空気づくり</p>
<p>上記の選択項目に、歴史的に海外で使われた共産主義的手口が含まれています。昨今の政治状況を踏まえ、市政も含めて性善説では考えない方が良いでしょう。マニュアルや通達で動くならかなり注意が必要。</p>
<p>上記の問題解決のための人員を増やすのは難しいと考えている。</p>
<p>上記全く実施されていない。千葉市特別支援教育推進計画のかけらも実施されておらず二次障害を発症した。机上の空論に過ぎない。現状調査と現場への指導を要望する。</p>
<p>情報の積極的な公開、制度の認知度を上げる（いい制度があっても、それを知らない子供、親が多い）</p>
<p>職業体験など、人数枠を増やして更に充実させて頂きたいです。 選挙者の活動一覧などが配られると、子供だけでなく大人も分かりやすくなるのではないかと思います。 千葉を盛り上げる為に、もっとオシャレな町作りをお願いしたいです。</p>
<p>色々な障害者と交流すること。親が聞こえない子など苦労していることを理解しない親子が多い。</p>
<p>心のサポートも大切だが、心身健やかに育つには体を動かす機会が大切だと思う。気温が高く、外遊びが難しい日が続いているため、屋内で子供達が遊べる場所の提供があると良いと思う。</p>
<p>真剣をお願いします。千葉市住みにくいです。サポートが必要な人に届いていない。</p>
<p>親が子どものメンタルを育てるための関わり方を学ぶ取組み</p>
<p>親が宗教信徒で、そこから子供が生まれたという、宗教2世を、時々アンケート調査する等、市が目を見守らないような何か仕組みができればと思います。 子供が、生まれながらに悪魔関係の名前をつけられて、悪魔払い等されていないか、大学進学したいのに親が宗教に献金したい等のために、進学できなくなっていないか。また、世界や宇宙は神様が創ったからと、ダーウィンの進化論等、科学教育を否定されていないか。信教の自由で、放置しないで、学校を通して、宗教2世にアンケートをとる等して、何か調査できる仕組みができればよいのではないかと思います。</p>
<p>親が心にゆとりをもって子育てができるように、もっと子育て世帯への金銭的援助、保育料全年齢無償化、給食費無償化など取り組むべき</p>
<p>親に言えないこと、悩みを言える子は、少ない傾向にある。スクールカウンセラーに相談する子は自ら申込みができる子に限る。聞いてほしいが勇気のない児童など一人ひとりに目を配らないといけないと思う</p>
<p>親に守られない子供達を見つけることが出来る仕組みづくり 現行の学校制度に向かない若者を救済して教育に繋げること</p>

親に悩みを相談出来ていないお子さんが沢山います。

そして、そのお子さん達の大半は、それを他人(学校の先生やお友達の親)に相談する事は悪い事だと思っています。

問題は子供の心の中に隠されてしまうので、もっと相談しやすい環境があったら良いと思っています。

どうすれば相談しやすいのかを子供達にもっと聞いて改善する取り組みをして欲しいです。

親の育児負担軽減をしないと、子どもが虐待されたり、弱者に皺寄せがいく。こども食堂、民間の飲食店で使える割引きなど家事を軽減して欲しい。

親の帰りが遅い家の子どもが夕方から夜にかけて安心していられる場をつくる取り組み

親の収入が、子供達の格差に繋がることへのサポート。貧困には該当しないがギリギリのところにいる人への何らかの救済があるとよいと思います。

親の収入や家庭状況の違いに関係なく、平等な子供支援とサポート

親の就業の有無に関わらず、子供を安心して預けられる場所や、ルームではなくフリースクールを全ての小学生が利用出来る様にして欲しい

親の就労の有無関係なく、放課後子供たちが学校の校庭や室内で気軽に過ごせる環境をどの学校にも備えて欲しい

親の就労無有に限らず子供が伸び伸び遊べる安心できる居場所作り保護者以外で行政が管理した見守り有

親へのサポート体制の充実今はほとんどない！

親も子ももっと気軽に相談や話を聞いてもらえる場所があればいい。不良に走った子どもの矯正施設。

親を介さず子供だけの意見や気持ちを打ち明けられる場

親世代への支援。教職者への負担を軽減させることも間接的に子ども支援に繋がると思っています

親同士の関わりが子供の関係に亀裂を与えている。

身近で、不登校児の増加をととても感じる。学校での、集団では無いその個々人に応じた学びの方法の模索や、支援の必要性を強く感じる。

身近に不登校児童が増え過ぎています。情報提供や心のケア、フリースクールやオンライン授業の提供をして、学力低下を補って欲しいです。

進学補助等の取り組み

人の心の救済レベルが線引きされて救われぬ子がいる。見えない部分にこそ救うべきものがあると思うので、子供だけでも気軽に立ち寄れる図書館や食堂など、自分を大切に出来る場所などの支援を構築してほしい

人員を増やし、環境を改善すべき。親の養育を望めずに施設に入らざるを得ない子の施設の充実や、児童福祉に関わる課やソーシャルワーカーや

人権に関する教育。国連の世界人権宣言などを基とした、人権、権利に対する教育啓発。また、自分を大切にするという生き方に関する道徳教育の充実。

人並みの生活を送ることが出来なければ社会でコミュニケーションを図るところも出来ない。子供の社会参加するにも、お稽古、塾にいけない。お小遣いが貰えなければ、友達付き合いもできず、子供に与える影響が大きい。養育費を貰えないのは、社会が決めたルールに問題があるのにそこに目を傾けない。いくら下のフォローをした所で上の問題点を改善しなければ全く意味がない。母親は働き詰めで子供との時間もなければお金もない。

迅速な行動力

図書館の蔵書数を増やす、既存の公園の整備

世帯収入制限のない支援

世代間を超えた社会活動、清掃活動や運動といったことでコミュニティや人とのかかわり、社会への貢献などを体感できる機会を

制服のリサイクル!

性犯罪に対する厳しい条例

性犯罪の抑制

性犯罪を一度でも犯した者は学校をはじめ、放デイや習い事等子どもと関わるあらゆる職に二度と就けないようにして下さい! 勿論市外、県外からの侵入もさせない! まずは千葉市から!!

性被害の撲滅。AIの分析、課題点の抽出。市の取り組み内容、効果の具体化。例は通学路ガードレール全面設置など、難しい理由ならどう解決するか、その後のモニタリングか。HP含む情報のわかりやすくシンプル化。

成人は18歳以上だが、20歳台まではなんらかの支援や見守りなど考えて欲しい。

正しい歴史教育に尽きる。

戦後、GHQに押し付けられた戦後レジームから脱して、戦前まであった正しい歴史を教えるべき。

古事記、日本書紀から始まる日本中心の歴史、決して中国や朝鮮から始まらない歴史。

仁徳天皇の民の竈に代表される、国民の為の天皇が2千年以上続いている事を正しく教え、自分の国や地域を好きになる人を育ててほしい。

その歴史を学べば誰も日本を好きになる歴史を教えて下さい。

生活環境改善取組み強化

声を出して遊べない公園の廃止。税金の無駄

声を上げることが出来る位ならまだ幸せなんだと思います

昔からの校風や学校はこうあるべきみたいな考えが未だに根強い。

先生、という立場が必然的に何でも言うことを聞かなければならない、という状況が強く、子供が自分の意見を言いにくいとよく聞きます。市はもっと教育現場に足を運んで授業以外の様子も把握すべきと思います。

先生が大人の手本となるため、先生自身が手本になっているという自覚を持ち、児童や生徒に憧れられるような先生が増えるよう、先生に対する教育、支援の取り組み

先生等、子どもに関わってくれる人の負担軽減

千葉は財政難かと思いますが、子供の教育費にお金を是非使っていただきたく思います。学校ではすごく経済格差の教育格差がでていていると思います。

千葉市には児童館のような、室内で遊べる誰でもが気軽に出入りできる施設がないように思います。

以前住んでいた名古屋にはあり、子供は学校から帰って来ると児童館に行ってくるね、と、友達と気軽に遊びに行っていた記憶があります。

雨の日など遊び場に困る時など、このような場があれば交流が図れると思います。

千葉市のすべての中学校で、制服の女子用スラックスを自由に選べるようにして欲しい。(男子用スラックスの流用ではなく、女子の体型に合った女子用スラックスを希望します。)スカートでもスラックスでも自由に選べるようになれば、子どもの心の負担が1つ減るのではないのでしょうか。

千葉市の将来を担う子ども達の学校教育をもっと充実するべき。特に小学校、中学校では、近隣市に比べて千葉市は劣っている。授業内容や行事、給食、クラブ活動など、学校内での取り組みに予算を増やすべき。

千葉市は2学期制で休みや早帰りが多く、家庭での宿題も多いと思う。子供は学校が好きなので、学校での学習、活動時間を増やして欲しい。

千葉市は育児にお金がかかりすぎる。塾に行くのが当たり前、偏差値高い高校行くのが当たり前という考えが強い。稼ぎが少ない家庭はかなりきつく格差が生まれている。

千葉市は他の市に比べて子育て支援が少なすぎる。

千葉市学習支援を利用させていただいているのですが、とても手厚く支援していただいていると感じております。いつもありがとうございます。

千葉市在住親子を増やすためにも、保育所や放課後学童の増加、学童や保育所に入れない子の受け皿を増やす、支援する先生方を増やすための活動(学費支援など)、親子の相談センターがあれば周知など

専業主婦の親がほとんどおらず、多忙な親が多い為、子供の健康状態等もっと多く定期的実施すべき。

全て

全ての子どもが、愛されている、大事にされていると感じることができる場所の確保

全ての子育て世帯への積極的な財政支援

全ての事柄について取り組めるものは取り組んだ方が良いと思うが、例えばすでに存在しているいじめなどの悩み相談窓口などでも、何のために窓口があるのか分からないくらい力や知識不足の方が多い。やるならば少なくともある程度の専門的な知識や受け答えが出来る人を設置して欲しいので、何をするにもそれありきだと思います。

全てやって欲しいです

全てを市が中心となっていくのではなく、上記の市民が行っている上記の取り組みがあれば取り組みを市が広く資金面などで支えたり、縦横のつながりを結びつける役割をしていくこと

全て大切、昭和の下町の現代版という矛盾の難しさ、社会の中の肌で感じる活動規模を大きくする

全て必要かと考えます。

全て必要だと思います。3は急務だと思います。
全て必要だと思うが、地域の特性を踏まえ、市と県、国が整備すべきことが異なるように思う。
全部できる市が住みやすい理想の市だと思います。
全部です。
全部必要だと思いますが、それを行動する人の熱意や考え方によると思います。
相談があった際に、すぐに動ける仕組みを整える
相談したくても、「内申点があるから…」と言いつけられない。教師から被害に遭っても言えない子がいる。学校に言っても教師を庇うだけ。義務教育は学校を選べない。
相談や子どもへの支援特性や精神科領域にかかる医療を含むにもっと予算をつけて、量、質ともに充実させる必要があると思います。
相談窓口の充実。窓口となるスタッフは、専門性、経験値、人格も合わせて配置し、より充実したものへ発展していける体制作り。スタッフ配置が困難であれば、専門の職種との連携をシステム化する。
相談等しても解決しないことが多い。もっと実用的なアドバイスや解決策が知りたいと思うことが多い。
息子は少年野球をしていました。少年野球のおかげで、地域の方に見守られながら成長しました。大変感謝しています。 しかし少年野球に対してグラウンド利用、騒音などクレームが入ります。何か大切なものを見落としているのではないかと思います。是非積極的に地域活動に参加し、子育てを地域と共にできる千葉市の為に取り組んで頂きたいと思います。
他に取り組むべきことがあると思います。
他校の生徒との交流をもっと増やすための機会を与えて欲しい。
多世代が自然と交流しあえる環境づくり、場づくり。核家族が定着したことによる弊害は非常に大きいと思います。同じ地域で暮らしている“仲間”という繋がりは本来とても大切で貴重なものだと思います。
多様性に対する子ども若者以外への理解を促す取り組み
体験の格差を少しでも埋められるような、気軽に参加できる子ども向け体験活動
大学無償化
大人が子供に接する時間は無限にあるかと思っています。日本人は知らない人との挨拶が苦手です。大人が手本になるためにも挨拶を積極的に行うべきでしょう。こんにちはよりハローの方が言いやすいのかも知れませんね
大人が上記のような取り組みに気兼ねなく参加出来るようなきっかけづくり。
大人と子ども・若者のコミュニケーション活性化施策
大人の教育
大人の子供たちへの犯罪が多すぎるので、法律・条例の適用範囲の柔軟性が必要であると思います。また罪の重さについても見直す時期が来ているように思います。
大人の取り組みに子供も一緒に参加させ、一緒に取り組むべき。子供が大人になったときに、それがまた良い方向に向くと思う。大人と子供の活動を分けすぎだと思う。

大人への人権教育。人権意識のアップデート。
大人伝い等でなく、子供たちに、生きていく中での不安で「今、何を思ってどうしたいか」を紙やネットを使って収集し、子供の声を聞いてあげて欲しい。思っているより、子供は現実的に考えています。
誰でもいつでも行ける無償の学習サポートをするシステムや場
男性も育児休暇を取得しやすくなっているが、小学校の宿題や学校行事は、いまだに母親頼りの家庭ばかりだ。子供も昔と同じで母親と関る時間が大半で、健やかに育つ社会になっていると言えるのか？
知人のお子さんがいま不登校なのですが、相談できる場や専門家がないようなので子どもだけでなく保護者も悩んでいます。 不登校中のリモート授業も一日にできる回数も決まっているため、学習もどんどん遅れてますます学校には行きづらいのではと思います。 どちらにも支援できるような体制があれば、あったとしたらもっとそれが周知されるようにと切に願います。
知的障害の伴わない発達障害児の不登校は3割に登る。予防の観点からも学校の中に教室以外の安全な居場所がどの子にも必要。ICTでの学習を認めたり、学習が滞らないための金銭支援も必要だと思います。
地域コミュニティの活性化、支援。子供達が安全に自然と集まれる場所。公民館とかじゃなくて。
地域による学校教師の評価制度の導入
地域のおとな同士のつながりが強く楽しいものでなければ、こどもたちが健やかに育つ社会は達成されない。
地域の活動を増やして、親や教師以外の大人と触れ合う機会を与えてやるべきだと思います。
地域の見守りと称して小児性愛者が女兒を殺した事件が千葉県であった。表向き良さそうでも他人の底意は測れない。行政が家庭に他人を介入させる事ありきではなく、先ずは親子の有り様を円滑にする支援を基本とすべき
地域の大人が子どもたちを見守れるような環境、家族以外の大人と関わる機会があることは大事だと感じている。
地域の伝統文化を、子どもたちが無料で体験できる機会があれば良いことだと思います。
地域住民による支援については、「義務」となり半強制的にボランティア参加を求められる場合があるのであまり賛成できない。必要なら仕事として求人して頂けると幸いです。
地域住民への子どもに対する理解促進。子どもの声がうるさい等、子どもが子どもらしく生きられる権利を阻害するような考え方を変えたい。
地区の活動と、学区の話は別にしてほしい。 地区の役員をしているが、地区の年寄りが地区の活動がしにくいとの理由で、中学校学区の変更が行われること自体おかしい。
地方みたいにもっと子どもが活躍できる行事やイベントを増やせば良いと思う。そのイベントに参加したら食事券をもらえるとか、ひとりでも参加しても良いとか。

<p>中学の社会の教科書や期末テストだけを見ると詰め込み型教育で、子供らの理解を促す全体を俯瞰した教育になっていない。40年前と全く変わっていないのに驚いた。墾田永年私財法を覚えさせても墾田の意味すら分から</p>
<p>中学校の制服リサイクル</p>
<p>中学高校の思春期における、学級担任の学級運営の向上。(不登校、発達障害への理解と対応、保護者との連携)</p>
<p>町内会とPTAと小学校をセット化した、町おこしを含めた児童育成&保護者ヘルプ&先生救済の取り組み</p>
<p>長期休暇、普段の土日など、学校活動がない日の、家庭以外の居場所整備</p>
<p>通学時の交通事故防止について</p>
<p>通学路において、街灯を増やす取り組み。 大通りはまだ良いが、一本中に入ると暗く危ない道が多い為。</p>
<p>通学路の道路整備。又、警備会社などによる委託見守りシステムの導入</p>
<p>通学路や校内のセアカゴケグモや毛虫などの害虫の駆除など、子供の安全に積極的に関わって欲しい。</p>
<p>転勤族で他の市を見てきましたが、発達障害の子どもへの支援や学校や園での支援が千葉市は少ないと思いました。</p>
<p>電子機器(スマホやゲーム機)の使用を最低限にするような取組 共働きやひとり親家庭が多いので、放課後の過ごし方 虐待やヤングケアラー等、他人からはわかりにくいので、どうにか本人がいつでも言い出せる環境等</p>
<p>都内のように高校生まで利用できる児童館を公民館ごとに設置してほしい。居場所のない子供たちの遊び場をふやしてほしい。</p>
<p>怒鳴ったり古い考え方を通そうとする学校の先生の意識改革を切に願います</p>
<p>東京都の様に子供家庭に児童手当以外に1人当たり月5000円支給</p>
<p>働いていなくても子供を預かってくれる場所があるといいと思います。 私は子供がいて幸せではありますが、休みがないのが辛いとも感じます。体調を崩しても家事育児をやらないわけにはいかないので、主人と子供はすぐ良くなっても自分だけが長引きます。時間に終わりのある仕事の方がよっぽど楽です。仕事はお金ももらえますし、どんなに嫌でもその時間だけ我慢すればそれでいいですが、家事育児には終わりがありません。 預かってくれる場所があれば精神的に余裕が持てるようになるので、子供に優しくできますし、自分の好きなことをして心の健康を保ったり、もうひとり産んでみようという気も起こりやすいと思います。</p>
<p>働いていること、余裕がないなどを理由に子供が育児放棄に近い状態で外をうろうろしている。学校終了後の預かりも積極的にしてほしい。学童は部屋が小さいため、学校(文科省等)が主導し教室などで預かって欲しい</p>
<p>働いている親でかつ実家が頼れない家庭に対してのサービスの充実。</p>

働く親が増えて行く中で、預かり先(保育所・学童)などの、環境の質を上げていく取り組みが必要と思う。当たりハズレがある現状から、一定のレベルに整え、子どもたちが安心・健やかに過ごせる環境の整備が必要。学童は特に、質をもっと上げる取り組みができると思う。

働く親の負担軽減。半強制参加のPTAの廃止をお願いしたい。参加日数が多く離職、もしくは減給に追い込まれかねない。

働く保護者の子どもが働いていない親家にいる親と同様な環境を整えてもらえるとよい。

匿名でもどんどん考えや意見を発信できるSNSやLINE等の仕組みが必要だと思う。

特に、8、9。家庭の中に閉じ込められた子供には、せっかく助ける制度があっても、気づかないことがあると思うので。

特になし (10)

特殊詐欺、闇バイトの危険性や、リスクに関する啓発運動

特性の強い子どもへの支援。特性に合った長所を伸ばしやすい教育環境の拡充、集団に合わない子のクラスを設けるなど。放課後の校庭(グラウンド)の開放し(管理者は学校関係者とは別)、運動能力の向上や他者との関わりを学ぶ機会を増やす(住宅街の公園では制限が多いため)。

南部センターのような子供の居場所作り

難しいかもしれないけれど、学校のクラス担任以外に補助教員を数名配置して、チーム制で担当してもらいたい。

日本の教育は、全員に同じ事を強いる傾向があり、不自由だと思う。海外のように長所を伸ばす教育や多様な授業の受け方など選択できるようになれば、不登校問題が改善に近づくのではないだろうか。

日本の未来のために子供にいま現在関わりがない方も、意識を持ち、理解をしてもらう事が大切だと思う。

日本語でのコミュニケーションが難しい親子への支援(彼らの母国語を日本人が学ぶ機会も同時に促進)

入学準備時、制服や体操服等の購入への援助

年寄りばかりに、インフル予防接種の助成金が出ていて羨ましい。

年収格差のない子供たちへの一律の支援

年度末の予算を使い切る為だけの様な無駄な工事を無くして子供のために使うべき

年齢に応じた性教育の強化、定期的な防犯講、いじめや暴力から身を守る講習、いじめてしまう子へのカウンセリング体制の強化

悩みは人には言えないことの方が多いと思います。周りの環境を整えることも大事ですが、子どもたちが自ら学べるように今は薄れてしまっている道徳の授業などが本当は何よりも大切なのでは?と思います。

<p>悩みを抱えている子育て中の親(特に中高生を育てている世代)への支援が足りない。 未就学児や小学生は手厚いが、思春期で難しい年頃になり、上手く気持ちを聞き出せない、 どういふふうに接したらいいかわからず困っている。 親自身が病気を抱えていて生きづらさを感じている、そのため育児に影響が出ている問題の 解決を助けて欲しい。</p>
<p>廃屋のような市営住宅や空き家を整備して欲しい。子供の通学路にあり、見た目が荒れて いると不審人物が潜みやすいし、潜んでいても気づきにくく危ない</p>
<p>配食サービス、全地域のこども食堂設置、不登校児に対する学校までの送迎や食支援(遅刻す れば行ける時の送迎、給食を食べて欲しいのに遅刻や欠席する為に食べることができない場 合の食支援) 子どもが夢中になれるものを探すサポート 勉強が楽しくなる工夫=教師の研修</p>
<p>発達グレーゾーンと呼ばれる子供が増えているが、受け皿になる機関や支援不足を感じる。 教育機関、当事者家族はもちろんだが、社会全体として発達の多様性を深く理解し、成長を 見守る意識を高める必要があると思う。</p>
<p>発達に関するセンターが少なすぎて相談をかけたいと思ってる人が中々予約を取れず困っ ている状況を把握して欲しい。</p>
<p>発達に遅れのある子ども達の検査などができる医療機関の充実。</p>
<p>発達障害(知的障害なし)を、抱えている子の受け入れ先を広げて欲しい。知的障害の支援 はあるが、発達障害のみの少し遅い子への救済措置がまったく、ないのが現状です。</p>
<p>発達障害児が未成年でも利用出来るグループホームの設置</p>
<p>反日朝鮮カルトの旧統一教会と関わっている市議会議員等を追い出す事が最優先です。その ような議員等がいなくなれば、自然に日本人の子供と若者が健やかに育ちます。</p>
<p>比較的長時間と心の余裕のある高齢者とこどもが共に過ごせる場所作り</p>
<p>必要な家庭への経済的支援</p>
<p>病院や給食費を無料にすべき。非課税ではないが、ギリギリで生活している中間層のことも 真剣に考えて！</p>
<p>病気で学校に行けない子供の支援</p>
<p>病児保育が少なく、安心して預かることができない。保護者が病気で寝込んでいたら、子 供達の預かり先がない。ショートステイを利用しやすくして欲しい。</p>
<p>病児保育の充実</p>
<p>浜野地区に児童館等の子ども達の居場所がほしい</p>
<p>貧困に置かれているかいないかは別として全ての子供に対しての支援、少子化にならない仕 組み、制度の構築</p>
<p>貧困の差に関わらず子供たちが平等に学習できる環境が必要。お金が無いから私立に行けな い。大学に行かせられないなどが無くなるといい。低年齢への児童手当を増やしたところ でお金がかかるのは中学以降なので大した対策になっていないと思う。医療受給券も何故中学 までなのか。それ以降は怪我も病気もしないわけではないし親は子供が成人するまでは養育 義務があるのでそれまで支援が必要だと思う。</p>

<p>貧困や、ネグレクトなどの虐待によって、自分の夢を諦めなくてもよい環境。</p>
<p>貧困層の支援、1人親支援、子供の居場所を作る支援、親の悩み相談を聞く支援 個人的には虐待にあってる子供、あっていた子供の支援で何かできないかと常日頃より感じております。 専門の勉強をしてないのですが、一般人がかかわれる事ありますでしょうか。 きっと現場は人手不足で大変だと思います。 市独自の資格？設定で、この仕事にかかわる人を増やすのはいかがでしょうか。 施設で話を聞いてあげたり、子供食堂のお手伝いとかが今できるところでしょうか。助けてあげたい気持ちでおります。</p>
<p>不公平をうまないように、収入で支援に差をつけないでほしい。 高収入と言われても3人子どもがいるのでゆとりはなく習い事などできないことも多い。みんなが平等に子育てできる市にしてほしい。</p>
<p>不審者が増えてきたので、千葉市の警察の見回りを重視してほしい。</p>
<p>不審者情報を聞くことがあるので、パトロールを強化して欲しいです。</p>
<p>不審者対応 不審者情報が時々届くけど、その後の情報がないので安心出来ない</p>
<p>不適切な養育環境に置かれている子どもの支援</p>
<p>不登校だとひきこもるしかない</p>
<p>不登校でフリースクールも通わせたいが費用がかかりすぎる。学校に行けないのに給食費を払わなければ突然行きたいときにみんなと同じものを食べさせてあげられない。学校に行かなければ学べない小学校のライトポート</p>
<p>不登校など学校に通えなくなった子どもと親が話し合える場の設置やその後の支援</p>
<p>不登校について、小、中学校の先生の理解度が低すぎる（校長、教頭が動かなければ！）。対応が悪くて何度も悪化してしまった経験あり。早急な対応が必要である。子供は成長しています。卒業してしまいます。</p>
<p>不登校になった時のための自宅学習支援</p>
<p>不登校の子が、高校受験の際、出席日数で不利にならないような制度を用意してほしい。公立の通信制中学高校があると、経済的に助かります。</p>
<p>不登校の子が通える場をもっと増やしてほしい。</p>
<p>不登校や、理由があって学校へ行けない子へのサポートする場所を増やして欲しい。 食事や勉強、心のケアの出来る場所を誰でも相談、分かりやすくして欲しいです。</p>
<p>不登校やグレーゾーンの子供たちが、サポートされずに苦しんでいます。本気で取り組んでほしい。 教育方面にきちんとお金をかけてほしい。</p>
<p>不登校や体調不良の原因がイジメである場合、フランスにならって加害者を強制的に転校させることができるようにするべき。</p>

<p>不登校児には学区の縛りをなくし、別の学校に通うチャンスを与える。また不登校児のみのために少人数の学校を作る。家庭内の暴力や困ったことがあったときに相談できる窓口を常時公民館やコミュニティーセンターなどに1人ぐらいいは配置して、相談にのれる人を用意し、専門機関に繋いだりしてくれたら、家庭内暴力やそこまではいなくても困ってる人の助けになると思う。子供も10年経てば大人なのだから、政策決めに少しは意見を出して良いと思う。</p>
<p>不登校児やネグレクト、ヤングケアラー等のフォローを先生任せにしない体制作り</p>
<p>不登校児童に対する教育制度の制定（自宅で学習できるドリル、ユーチューブ授業、不登校児童向けのクラス担任制定など担任）</p>
<p>不登校児童のフリースクールの充実や学校との連携の仕組みが促進されていくとよいと思う。</p>
<p>不登校児童生徒及びその保護者に対する情報提供と支援</p>
<p>不登校児童生徒数の増加は現時点での公立学校制度が機能していないと言う証拠。その事実には気づき、子供ファーストな学校へと改善して頂きたい</p>
<p>不登校生徒のオンライン学習の出席日数認定や、実技関連の成績評価基準を明確にしてほしいです。</p>
<p>不登校予備児が実はたくさんいると思うので学校は早めにきめ細かいフォローとアプローチをしてあげて欲しい。我が家は不登校です</p>
<p>不平等かつ理不尽な所得制限の撤廃</p>
<p>不倫して、離婚して、すぐ子供に当時不倫していた男に合わせている人がいます。そして、わたしはその不倫相手だった男の姉です。学校ではPTAをしており、良い片親ですアピールしてます。気持ち悪い。</p>
<p>扶養控除、高校無償化、子供手当を全ての子供たちに</p>
<p>父子家庭と母子家庭の差別がありすぎ。</p>
<p>負けてもいいっという考えをあまり使わないでほしい。なんでもいいと考える子が増えている気がする。</p>
<p>複雑すぎてわからない</p>
<p>物価が高く必要な物を揃えるのに苦労してる。年齢などにより食費もかかる時期で1日1日生活するのに仕事してても一苦労。この先ちゃんと生活出来るか不安。そーゆー不安の中で子供と接するにあたり、イライラしたりしてうまく会話出来ないことなどもある。子供の洋服1つにしても買うのに悩むし、今まで普通に生活出来た事が何もかもが高くて収入が増えるわけでもないのに辛くて仕方ない！そーゆーところから子供を守る為に少し力を貸してもらえないのかしら？とも思う！</p>
<p>分からない</p>
<p>文化芸術に触れる機会、活動に参加する機会の充実</p>
<p>文句をいうだけの地域住民との折衝。</p>
<p>平等ではなく公平であってほしい。</p>

<p>平等な教育機会が与えられるための 教育費助成強化 特殊な能力をもつ子供への理解と学校設立 学校とフリースクールの間位置するような教室を各学年に設置し、 いつでも通常教室と行き来出来るようにする</p>
<p>平等な助成金</p>
<p>平日放課後や休日の学校を開放して大人も子供も一緒にサークル・同好会活動すると、見守りにもなり、相談もでき、役割も与えられる。もっと学校を活用したらいいと思う。</p>
<p>米農家に研修を必須科目にすることで食文化の基礎はもちろん生きることの強さを体験できると思います。保護したり、支援ばかりでは子供はますます弱くなるばかりで依存して生きることしか知らない大人になります。g</p>
<p>片親やワンオペでの育児をしているなどにより家庭での養育に欠ける子どもの支援</p>
<p>勉強をしたくても家庭の事情（金銭、宗教等）で学ぶ機会を与えられていない子どもに、寺子屋的な場所があると良いと思う。</p>
<p>保育や学校での先生1人に対する子どもの人数を減らして、専門の大人達がより見守れる環境</p>
<p>保育園と小学校のギャップに戸惑わないよう、小学校1年生の担任を複数制にする</p>
<p>保育士の充実や、資格を取るための支援</p>
<p>保育施設の充実及び保育士の処遇改善（働く施設だけあっても肝心の保育士が不足している。ただ働く人を増やすだけだと保育の質が落ちる一方であり、結局保育士に負担がかかり辞めてしまうから）</p>
<p>保育所や学童などに入りやすくするなどの共働き家庭の支援拡充。PTA活動の外注化や活動縮小見直しなどの旗振り推進。小学校での発達障害児等のサポート体制拡充例えば各学校に常駐の支援員を1名以上配置する</p>
<p>保育所や小学校の保育士、教員の人数が少ないと思います。毎日いろいろなことに対応できるよう、対比以上の職員を配属すべき。</p>
<p>保健医のサポートができるボランティアを募るのでしょうか。</p>
<p>保護者が、学校や教員に対する不信感や要望などを第三者機関へ相談する、今よりもっとハードルの低い手段があればいいのと思う。</p>
<p>保護者の負担を軽くする為に休日に子どもを預かるサービスを展開する。</p>
<p>保護者への経済的支援、医療費支援</p>
<p>子どもたちが自由に安全に遊べる公園・広場の整備</p>
<p>保護者への相談以上のケア</p>
<p>保護者や親が助けを求めたときに、すぐに応じる行政の体制作り。相談をする場の提供だけでは、助けにならず、相談者はより追い詰められてしまう。</p>
<p>歩きやすい歩道の整備。雑草が伸びすぎていて歩道が歩きづらい、そのため車道に出てしまうので危険</p>

母子家庭の児童扶養手当の見直しをして欲しい。所得制限の収入をもっと上げて貰わないと物価の高騰などで親が頑張って働いていてもおいつかない。非課税世帯と言ってもごまかしている方がいるから。
母親が再婚した後に、再婚相手からの身体的、性的虐待などの事件が多いように感じるので再婚後の虐待の有無や生活環境の調査など出来るような体勢が必要だと思う。
母親が仕事をしている間子供を1人にさせない支援や習い事等の送迎などの支援社会全体が子育てしながら働ける考えになってほしい
母親へのコーチング（教育虐待等から子供を守るため）
母乳ドナー提携病院の設置や出産子育て応援給付金の継続など、出産から産後間もない育児への支援
放課後、小学生の子供が、ある程度大人の目があり安全に自由に遊べる場所がもっとあると良い。特に夏の暑い日に、公園で遊べずに行く場所がなく部屋でゲームをするしかないというのは子供の精神発達状良くない。
放課後に行ける児童館のような施設の充実
放課後に預ける場所の充実をはかる。第3の居場所としてアフタースクールもありますが、リーダーの気質により学校や家庭よりも穏やかに過ごすことが出来ないの場所では意味がない。
放課後の居場所、学校でも家でもない居場所の設置
放課後の居場所づくり
放課後の居場所の確保
放課後の子どもたちの居場所遊び場をもっと増やして欲しい
放課後の子供の居場所を作って欲しい 図書館、公民館等、学校、既存施設でも良いので居場所のない子供が立ち寄れて家族以外の大人と関われる場所があると良い。 自分の子供だけでなく、地域全体の子供が健やかに育たないと自分の子に悪影響
放課後フリースクールの設置を早めをお願いしたいです。東京から引越してきましたが、東京では当たり前のようにあります。放課後、仕事をしていない親の家庭の子供も安全に遊べる場所を早めに作って頂きたい。
放課後や夏休みの学童の充実。 難しいと思うが、もう十分対策しているとは思いますが、ルームに落ちて、一人で留守番させたことも何度もあり、今も子供だけで留守番してる子がいるかと思うと心配になる。
放課後や休日にこどもたちが安心して自由に外遊びをする場所がかなり限られていて、過ごし方に制限を感じます。各学校の校庭開放など地域にすでにあるものの再活用を検討していただきたいと思っています。
放課後や休日長期休暇に子どもたちだけで安心して行ける居場所をつくる図書館、公民館、児童館などの活用
放課後居場所がない子供達が無料で集える場所を作ってほしい。両親が共働きで夜遅くまで帰らず子供だけで夕飯を食べている小学生が、19時まで毎日友達の家に行ったりする現状はお互いによくないと思う。

放置子を野放しにしない
本当に困った時に予約や登録無しに急に駆け込める様な所
本当に困っている人は、自分から相談に行ったり助けを求めることは難しいので、学校などに専任人を複数置いて、積極的に声掛けをしないと救われないのでないか。
本当に支援が必要な子どもにはなかなか行き渡らない気がするので、学校と市がきちんと連携して取り組むべきだと思う。
本当に必要な支援を行政はやっていないと思う。
未就学のお子さんへの訪問
未成年の医療費援助（18歳までにする）
名ばかりの一時預かりシステムを必要な人がいつでも使えるように改善して欲しい。全保育園、幼稚園の職員増員と施設の増加学童含むに力を入れて欲しい
命を大切に作る体験（農業、林業等の第1次産業に係わる自然体験を通して共存する意識の構築）
問2で配偶者と同居していても、ワンオペであるため、選択肢がない。
問8で1にチェックしましたが、防犯のため、登下校中など知らない大人に挨拶であっても声かけられた場合は無視するように子どもには教えています。 安全で安心な暮らしができるよう、具体的な子ども支援をお願いします。
問8の取り組みで十分だと思います。
問題行動のある教育者に対する積極的な対応
役所の縦割りでフォーカスより、対象の人間に対し、役所内各部署がどう関われるかの横割り
薬代だけでなく医療費も無料にする
友達関係や学校、先生などなど大人になれば大したことないと考えられがちな事を気軽に相談出来る場所が欲しい。（子供にとっては学校内が生活のほぼすべてで、ここがうまく行かないと何も出来なくなる。） （先生に相談できない場合相談できる場所）
親に相談だけだと偏ってしまうため。
遊び場などでの規制緩和。公園で遊んでいるのに何故周りの住民から苦情を受けなければいけないのか。
遊び場の確保
遊び場の提供。 公園でタバコを吸っている老人がいると、一時的なものだとしても喘息持ちとしては気になる。 雨の日でも屋内で友だちと遊べるような場所。 （ゲームではなく体を動かせるような）
予算
予算が足りないのでは？協力してくれる他の団体に頼むか？
予防接種の充実（今は無料なのでしょうか？自己負担の予防接種がいくつかありました）

幼稚園、保育園に通う子供たちが先生からの言葉の暴力や虐待が行われていないか、よりオープンな環境の整備。カメラの設置や内部の人たちがより声をあげやすいようにするなど。

様々な支援体制が整えられていると思いますが、学校に対してもっと投資をする必要があると考えます。公立小学校、中学校の先生方が創意工夫する時間的、物的、人的余裕が必要だと考えます。支援が後手後手です。

養育者についてより細かい指導、ルールが必要に思う

療育センターやフリースクールの拡充。今は遠すぎて現実的に通えない場所にしか無い。社会制度と税金やお金の教育を授業に取り入れる

例えば『イジメはやめましょう』だけではなく、イジメた先にどんな最悪なことがこののか、被害者がどんな思いなのか、どんな言葉が傷つくのかビデオを流したり、話し合ったりする時間を作ったりした方がいいと思う

連携機関の揭示、紹介の促進

忖度無しで子供や親と向き合う姿勢。

【問9】

若者の自立を保障するため、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

(1)義務教育の段階から、自分の将来について(仕事、結婚…その他)考えさせるような機会を定期的に持たせる。

【具体例】アンケートをとったり、なりたい職業を書かせて、それについてどうやったらなるのかを親子でインターネットを使ったりして調べて、レポートにまとめて提出させたり……なりたい職業がないなら、何か1つ選んでやらせる

・ 学力を上げるには目標や目的があったほうがいいし、生活面でも悪い方には走らないと思う

・ 女性は子供の有無で人生が大きく変わるので、避妊の大切さを教えるいい機会にもなるのでは。妊娠出産は期間限定で、そのときを逃すと自分で産むことが出来なくなる。男性にとっても現実を知るいい機会になると思う。こうするとどうなる、というのを知っておくのは大切

(2)子供のいる家庭にかかる税金を少し安くしたり、金銭面で優遇されるといいと思います。出ていくお金は多くなるけど、入るお金は突然増えることはないから。出来ることならもっと教育にお金をかけてあげたいです

・ 国として家庭養育を推奨しながら県内に養護施設が増えるのは疑問。里親制度の積極的周知と児童相談所職員の増員の必要性。

・ 子どもへひどい虐待をした結果、親権は実親のまま施設で長く過ごしている家庭復帰困難な児の親権の見直し等の制度。血縁が重要視されているあまり、子どもの最善の利益ではなく、実親の最善の利益になっている現状の見直しが必要。

<p>・最近では高齢出産がより多く見られるので、</p> <p>(1)高齢出産の家庭の子供を対象とした運動の場の提供（親の年齢が高いと、家庭での活動も少し運動が少なくなる傾向のため）</p> <p>(2)高校や大学など進学にあたり、金銭面の不安や親の介護なども問題となり得るため、子供が相談をできる場所を作る。</p>
<p>・就労支援に力を入れる</p>
<p>・貧困家庭を増やさないようにすべきと思う。</p> <p>シングルになった場合に、きちんと養育費を相手から貰えるように、行政が介入すべきだと思う。</p> <p>かわいそうな子供を増やしてはいけないと思う。</p> <p>・高校、大学からの教育費が高すぎる。さらに所得制限での子供の学費無償化、手当等の差別はやめてほしい。子供に関する手当は一律にすべき。</p> <p>・これからを担う若者たちに、明るい未来を描けるようにすべき。</p>
<p>○日本だけでなくいろいろな国の方々との交流を通じて国による考え方の違いや宗教の違いなどを知り広い視野で物事を見極める力を育てる取り組みが必要。</p> <p>○親ガチャなどという言葉が生まれないように</p> <p>どんな状況の子どもたちにも何かしらの希望が持てるような支援が必要。</p>
<p>○対人恐怖症で引きこもり、家族に養って貰う若者に市が雇用して内職やリモートワークでサポートして社会復帰に慣れさせる。</p> <p>○自宅でも出来る仕事の技術を市が講師を派遣して学ばせて社会復帰に繋げる。</p> <p>○私はハンドメイド講師をしています、もっと国や市が私達講師達に引きこもりの若者を引き合わせてくれる場を作って貰えたら、色んな技術が世の中には有る事を教えて得意な仕事にする事も出来ると伝えられるのにとおもいます。</p>
<p>1.政治家の世襲制をやめてほしい 2.選挙で落選したら出資金を返してほしい 3.政治家の定年制にして早く退いてほしい</p>
<p>18まで保護しといて18から自立自立言うのではなく、保護すべきだけど12や15から段階的に目指す姿などを決め、ボランティアやお祭りや婚活に向けても役に立つ、コミュニティーに属して何かやる機会を提供する。そういうのにあぶれた人の相談に乗り、人に繋ぐ相談窓口になる人を作る。</p>
<p>1 8歳から選挙権をもつことになった子どもたちがまず積極的に選挙に参加したいと思える仕組みをもっと作るべき。高校の授業の一貫で、投票に行ってみるとか。そのための準備も授業に組み込む。漠然とした政治・経済の授業だけでは、子どもたちが選び作っていく実感が薄く、選挙権を持つという自覚に繋がっていかないと思う。</p>
<p>1人にさせない事、教育の面での金銭の心配がないことですかね。まだまだあると思います。</p>
<p>3は、成人年齢が18に引き下がったことで、今後そういったトラブルが増加するのではと心配なので。</p>

4.5.6.7.8.は相談や支援もだが、コミュニティとして地域で老若男女問わず助け合えたり見守ったり気軽に声をあげられるような場を増やしてそれぞれ孤立しない様にして欲しい。異なる悩みの人とも接触する。
40代くらいの若い人の活動に支援すべき。予算を使う時ジジババ世代との忖度と癒着がひどい。
4と9以外、後手後手にしない。修復可能な時期に対応する。大きくなるとそれだけ財政を圧迫する。不幸な人が増える
5の居場所の提供は、インターネット上で同時に設営する方法もあるのではないかと。普段はチャットやアバターで参加するけど、オフ会の感覚で実際の場所に行く、など。サイトの管理運営が大変そうではあるが。
7だけでは足りません。相談だけで解決出来る問題ではないからです。
7についてですが、相談機関の運営のみならず、社会に出ていけるよう、知識の習得や資格の習得、更には就職先（アルバイトで市のお仕事の手伝いなど何でもいいので）まで支援してほしいです。
8若くして子育てをすることが良くないことではないが、生活が立ち行かなくなる前に色々教えるべきことがあると思う。
9に関してはケースバイケース
Continuous support on sports activities.
DVを受けた側が、今までの環境から移るのではなく子供は在籍している学校、DVされた側が属している職場のままで生活し続けられる支援
IT人材が不足しているので若者にはITスクール費用無料など千葉市がIT人材を積極的に育成する様にしたらいかがでしょうか。若者は何か目標が出来れば自立は自然と出来ると思います。
LGBTQの人に対する支援、配慮
SNSを活用した支援をもっと充実させる。
SNSを活用して、若者が意見や要望を伝えやすい環境整備構築。
アフタースクールの充実
学校になじめないときの選択肢を増やし転校などのハードルをさげる
ある一定以上の基準を満たした優秀な若者への教育費（大学費用）の一部支援など。貧困世帯ばかり支援を手厚くせず、向上心を持つ者にも支援をして向上心を持つ若者が増えてほしい。
いつの時代も問題を抱えても地方自治体に相談しようと思いつくことがないのではないかと。公的機関に不信感を抱かずそう思わせてくれる取り組みをして欲しいです。
いわゆる、グレーゾーンの子が多くなっている。性犯罪、ドラッグなど、もっと学校で教えてほしい。
お金が無く、学ぶ機会を失われた子供、又は親からの虐待等で勉強する日常に無かった子供に対し、学び直しの場を無料で提供すべきと考えます。
お金のかからないサークル活動
お金のこと 海外では株などお金に関する授業があるので日本でも取り入れて欲しい

お金の使い方、運用の仕方、お金を金融会社から借りたらどれくらいの金利を払わなきゃいけないか、18歳で成人になる前に、お金とは何か？を教える。

あと、簡単な料理のレシピ、掃除の仕方など生きるために必要な事を教える。

あとは、自分が豊かになったらボランティアに参加して欲しい。

若者へ自立をする為に、大人になる為に必要な事を一緒に考えるべき。

お金の使い方、運用方法などを教える機会を作って欲しい。

お金の勉強が必要

お金をあげるという直接的な支援ではなく、必要な人に長期的なサポートができるような支援体制の充実

お金をかけずに、勉強できる環境。例えば図書館開放による、勉強の場所。椅子やテーブル不足。学校を開放してもいい。

お金をばらまいても、毒親に当たれば子供に行き渡らない。考える方がどのような子供時代を過ごし、人間関係を作れたのか考えたら何が足りてないのかわかるのではないか。

お金を支給するだけの支援は要らない。支給だけで解決する事などない。

お年寄りが信号無視をしたり、道端にゴミを捨てているところを見かける。

お年寄りや弱者を守るために税金が使われ、働き世代の給与控除額が増え、結果子育てに影響が出る。みんなが苦しい状況です。

若者のために何かしらの取り組んで下さるのは、どんなことでも嬉しいです。

外人の親、ハーフのお子さんにも日本人と変わらずよく対応してあげて下さい。

かがやき分校など手厚い支援体制が整っていると感じています。

ガバナンスや個人を守ろうとする市関連施設、自立支援の市主催の研修に取り組んだ職場への就職支援。市取り組みの情報の能動的な発信や明確化、HPの質問形式など。

きっかけを与えることが重要、手取り足取り全てを支援したりするだけではなく、まずはきっかけ、そして自分自身で考え行動できるようなサポート、見守りが大切だと思います。

ギフトド（優秀な子）が才能を潰されず、もっと活かすことができる環境作り

キャリアプラン、ライフプラン、マナープランを相談でき、必要な機関に繋げてくれる(紹介ではなく情報共有。同じ内容を何度も話すのは時間と労力の無駄)窓口が欲しい。

グレーゾーンの就職支援

グレてしまった子の親などにどうすればいいのかカウンセリングの場を作る。昔グレていた人の過去の話は今ぐれている子に聞かせて、今後どう生きるかを考えさせて、また進路も考えてあげる。

ここでいう「若者」とは何ですか？無為徒食の輩の自己中心的わがままに行政が振り回されるのは間違っていると思う。若齢であっても主体的に家庭や社会に責任を持っている人たちこそを認めて支援すべきだと思う。

このアンケートは子供の人権を無視していると思います。項目の回答の中に人権を制限すると言うような内容が含まれているのは明らかな誤りです。子供の権利条約や児童憲章を参照してください。

これもほぼ全部になるような気がします。

<p>さまざまな困り事や悩みを気軽に相談出来る窓口の設置や相談員などの常駐。</p>
<p>し1話が必要や人にたいしての問題提起がされていますが誰も取組むべき内容をのばかりを羅列しているように見受けられます。行政はそれを分かっているのであれば取り残される人なく守るべきなのではないでしょうか。</p>
<p>ジェンダーフリーなどの考えや取り組みを学校に出向いて分かりやすく講演してほしい。</p>
<p>シニア世代だけではなく、若者を育てる世代への手厚い支援</p>
<p>すでに取り組んでいることばかりだとは思いますが、市が信頼をおけるような大中小企業等に数日から1ヶ月程度アルバイトのような形で上記の若者に複数体験させ、なんとか自分に見合った職業を見つけられるようなシス</p>
<p>スポーツイベントや音楽イベントを子供達で運営して開催してみる企画など。</p>
<p>スマホの詐欺などへの注意など</p>
<p>スマホやネットが当たり前に見える時代だからこそ、正しい使い方やトラブル対処法、トラブルに合わないための情報、正しい情報を見分ける力を親も行政も一緒に教えていかなければならないと思っています。</p>
<p>せっかく社会に誕生していた若者を被害者にも加害者にもしない体制にしてほしい。特に20代半ば以下は、犯罪者と切り離し、また様々な支援が必要</p>
<p>そういうことではない気がする。若者が明るい未来に希望を持てるような、抜本的な意識の改革につながるようなものが必要。</p>
<p>そう言った支援出来る事をやっている等、もっと知ってもらう為の活動が必要</p>
<p>そもそも非正規雇用を促すのではなく、若者の正規雇用の促進</p>
<p>チェック項目全て支援取り組みができれば。支援について知る術もない若者達にどう関わるのかもご検討ください。</p>
<p>テレワークができるようになったので、若い障害者も働いている。仕事中でもヘルパー利用ができるようになったら、働きやすいです。</p>
<p>どの設問も若者の自立の保障というのには対象年齢が高い20前後の若者を想定しているように思う。</p>
<p>ひとり親家庭の子どもなどの学びの支援、食の支援も必要です。</p>
<p>ドラッグ防止、メンタルトレーニング</p>
<p>どれも素晴らしいと思いますが、取り組むにはどれも大変と思います。今も十分ご対応頂いていると感じています。</p>
<p>なし (7)</p>
<p>なぜ一般の若者に対する支援はないんですか？言葉だけの子育て支援で若者は集まらず、老人も支えられません。美浜区の計画書も見ましたが、具体的な施策は全くなかったです。</p>
<p>なるべく非雇用というものがなくなる方向で！子供たちの人数減っているのだからそれぐらいしないと将来の年金なんか回らない！</p>

<p>バギーで電車に乗るとイヤな顔をされた 公園で遊んでいたら、うるさいと注意された 「あれダメ、これダメ」と子どもの行動を制限する貼り紙がしてあった。 子どもの声をいつも“騒音”扱いしています。子連れは肩身が狭い、人生でこんなに「すみません」「申し訳ありません」を言う日々はなかった。 子どもが外遊びをすることの必要性及び重要性を理解し、市民は子どもの遊び声我慢すべき、子供遊ぶ権利を守るべき、子どもの遊び声に苦情を言う近隣住民に対して協力を求めること。 育てづらい、子育て世代に冷たい日本、子どもの声を法律で守ってください。</p>
<p>ハコだけ作って満足して放置するような無駄遣いにならないようにしっかり現状を把握し計画してほしいです</p>
<p>ハローワークと連携して若者に特化した就労支援の充実</p>
<p>ハローワーク等での学びや就労支援の機会の充実。</p>
<p>ハローワーク等での就職支援の強化。小学生からの職業体験等働くのとへの興味を育てる。 お金の使い方や考え方の学びの場を提供する</p>
<p>ひとり親家庭への訪問</p>
<p>ピンとこない</p>
<p>プログラミング、金融教育、英会話など次世代に使える能力を確実につける教育</p>
<p>ベーシックインカムの導入。</p>
<p>ボランティア参加</p>
<p>まちづくりに関することで若者がわからないことは合理的配慮がなされるべきである。また、収入の少ない若者が無償で受けられる、職業訓練や学び直し支援など、エンパワメントに関することの提供。</p>
<p>みんなが生活しやすい保証をちゃんと作るべきだと思う。</p>
<p>メンタルケア (2)</p>
<p>ヤングケアラーの支援</p>
<p>ゆとりばかりでなく、自ら学び考える力を養うことで自立心が芽生えると思うので、教育方針の見直しをして欲しい</p>
<p>ゆとり世代とか、順位付けないとかやらせた世代の今は本当に頑張らない。バイトの子見てもそう。子供のうちに挫折を味わってないから社会に出て、色々言われたら辞めますとかなる。守るだけが教育ではない。</p>
<p>よくわからない</p>
<p>よくわかんない</p>
<p>わからない</p>
<p>わからない</p>
<p>わかりやすい、情報発信をしてもらいたいです。</p>
<p>安い家賃で住める所、他県からの移住の補助</p>
<p>安易な生活保護受給は止めて頂きたい</p>
<p>安易に補助金を与えるのではなく、仕事を与えてください。</p>

安心して結婚子育てが行える包括的な支援。
安定した雇用支援
安定した就労支援
安定を求めた人を雇うよりも、支援が必要な人を直接雇い、孤立 職業支援 交流 等の場にして支援と運営を同時にするなど、実際の支援が必要な人との距離を無くせば対応し易いのではないかと思う。間に入れる中間の支援では無く直接が声も目も届きやすいかと考えます。
意味の無い一時給付金を廃止し、実際にお金がかかる年齢の子供をまた親への支援、また妊娠時や帝王切開や無痛分娩を含む出産時の低額化をさせて欲しい
一人暮らしのスキル(家事や生活)を学ぶ場 お金の勉強
一度社会のルールから外れると戻れない。 戻るにはハードルが高すぎる。 中学でグレてしまって高校に行かなかったとしても、学びたいと思う子には学べる機会を設けてあげたい。 少子化を改善するには、極論早く産むのが一番解決しやすい。(中年女性に大金をかけても産めるとは限らないので) 育てられる人に産んでもらうのではなく、産んでも育てられる社会にするのが大人である私たちの義務。 例え十代の夫婦であっても、夫の稼ぎだけで不安を抱えながら生活することのないよう、乳児の預け先など社会保障があることを若者に浸透させ、利用しやすいようにし、子供が少し大きくなった後にでも母親が社会復帰しやすくしなければ、日本人は絶滅するだろうと思う。
引きこもりの相談窓口支援は年齢問わず必要。引きこもりと呼ばない社会目指し、事情かかえ引きこもるのだから、その状況でもリモートで仕事できる支援必要！
雨でも遊べる施設があるといいです。
運転免許取得費用の補助や資格を無償で取得する事が出来れば、働く意欲や自立に繋がると思う。
欧米の学校のように、社会ボランティアを自然に行えるような仕組み作り
何かにしても助けを求めてきた時に、必ず受け入れてくれる体制ができてくれたら助かります。
何もしないことが一番だと思う
何を持って自立とするのか曖昧なので指標をしっかりと持つべきだと思う
何故千葉市は第一子から給食費や医療費、学校の教材費を無料にしないのですか？そうすることにより、子どもたちが将来高校や大学など進みたい進路に進むための貯蓄が親はできると思います。
家の中で誰とでも会話できたり遊べたりするのが当たり前になった今、外にでる機会少し増やしてもらえよーな取り組みも考えてもらいたい
家族とは疎遠で身寄りない若者の支援

<p>家庭の経済事情関係無く学びの機会を平等に与えて欲しい。塾、高校、専門、大学全て経済事情で決まるので。</p>
<p>家庭内DV（暴力・精神的）で自立ができない若者（成年含む）に対する支援（住居の確保・就職サポートなど）</p>
<p>家庭内暴力、性的虐待などの被害に合った若者の救済と支援</p>
<p>外に出るのが辛い若者でも、家で出来る仕事を紹介するなど 社会の役に立っている または 収入を得る喜びを実感させる取り組みがあればと思います。</p>
<p>障害にあてはまらない程度の、対人関係を結ぶのが苦手な人のための就労支援など。</p>
<p>外国につながる子どもと若者を対象とする包括的支援</p>
<p>外国人の生保をやめてほしい。</p>
<p>外国籍ではなく、まずは日本国籍の若者たちへの支援の充実。就労し、家庭を築くことができることが幸せと思える考えの構築を支援すること。</p>
<p>外国籍の保護者に日本の教育や学校のことをこどもが入学前に説明してもらいたい。</p>
<p>格差の上層の人が、下層の人の生活や価値観を身をもって知る機会が必須になれば好転する事がありそう</p>
<p>学びたいのに、金銭面で学校に行くことが出来なかった人に、職業訓練や高度技術を身につけられる環境や高卒認定試験などをもう少し受験しやすい仕組みにするなどした方がよい。あと、高校以降の奨学金の仕組みを貸出ではなく、給付型にして行った方がよい。</p>
<p>学びたい人が経済的な理由など関係なく、自由に学べる学びの機会の提供。</p>
<p>学びに対する金銭面での援助 優秀な人材を育てる事が未来に繋がる為</p>
<p>学ぶ機会を均等に与えてほしい。</p>
<p>学校だけでほぼ全ての子が基礎学力を身につけられるように、効率的で有効的な指導ができる教員が増えたら変わると思います。家庭に恵まれなかった若者を救うためには。</p>
<p>学校で、個性を尊重し個々の能力に合わせられるようなシステムの構築</p>
<p>学校で政治の仕組みや生活していくためのお金の使い方、運用の仕組みなどを教えて（外部機関に頼ってもいいから）社会に出てから困らない位の基礎知識を持てる機会を作って欲しい。</p>
<p>意味のないバザーなどのイベント（買い物ごっこのような）ではなく、お金の流れを体系的に学べて実践できる場を設けて、子どもたちと大人と一緒に学べたらいいと思う。</p>
<p>学校と市が連携して、正規雇用されるまでの相談窓口を設け、卒業年度の就職活動支援のみに留まらず、断続的に就労や生計の相談窓口となる</p>
<p>学校に行けない子供の学び直し 親との関係以外の場所作り相談の場が広まってほしい。</p>
<p>学校のうちから、精神教育をもっと取り入れた方が良くと思う。</p>
<p>学校の教育を変えること、先生の数を増やして学業だけではなく関わりを十分にすること。役割や自分が誰かのためになっている体験をさせること</p>
<p>学校教育の安定(教員の確保) (2)</p>

学習・人格育成での教育量と必要時間、場が見合っていない、机上で考えず現場へのテコ入れを、生きた税金の使い方を
学習面格差習い事ありきにならないをなくす
学費の家庭負担軽減。
学費の支援。 高校、大学の学費が高く、卒業時に1000万単位の借金を背負うかと思うと行きたい学部を勧めた方がいいのか躊躇う(理系の学部)。 まず多額の借金がないことが前提で、収入が確保されないと自立もできないし、家族も持てない。
学費の無償化を促進して、家庭環境に影響されず、誰もが均等に学べる仕組みづくりを。又は非正規雇用からの脱却を望む者には職業訓練の積極的な呼びかけを。
学費を払うためのアルバイトでも 扶養範囲内というのは、どうかしてほしい。
学費無償化や奨学金、塾などを学べる補助金など資金援助。また子供がもう少し集まれる室内がたの遊び場などをつくってほしい。千葉公園なども遊具もう少し増やしてほしい
学力、学校で学ぶことは、すべての基本だと思う。必要な教科を学ぶことで、直面したことに対する解決方法を自然と考えられていることを実感できると良い。
学力や才能があっても私立大学の学費は高すぎる。すぐに社会に出て戦力となる大学生の学費の支援をお願いしたい。
官制の非正規雇用の廃止。
企業が積極的に人材募集のかけられる雇用補助に勤んで取り組んで欲しい。
基本的に市政が関わることはない。増税と既得権益と政府の支配しか待っていない。税を下げ、自助努力の能力を上げ、周りの人を助ける気持ちを小学校のうちから養い、昔のような温かい地域社会を作るべきです。
機能不全家族にある子供が、助けを求めやすい窓口を学校や子供の生活圏内（図書館や児童センターなど）にたくさん作る。
気楽に相談できる専門的な心理カウンセラーなど
義務教育以上の学費の負担補助
義務教育課程終了時に自立・自活できる力を養える教育体制。
議員の定年をつくる。いつまでも頭が固すぎる
虐待被害者の心の救済、支援。そして虐待を連鎖させないために、8とも繋がるが、子育てのやり方、怒りのコントロール、エビデンスに基づいた虐待による被害脳(萎縮や複雑性PTSD)の発症なども教える
救済制度を誰でも理解できるようなポスター等を駅など人目につきやすいところに貼り、周知させる
居住スペースの確保（空き物件等とにかく安価で貸与）や就業の斡旋をしてあげほしい。
居場所のない子供への支援や保護の徹底。子供がすぐに逃げられる場所の確立。成人するまでの支援やケアなど。
教育に関わる費用、学費など全て無償化

<p>教育委員会や文科省以外が管轄する、自由な教育を受けさせたい。</p> <p>フリースクールを充実させたい。</p> <p>いまの学校は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問を持たない・異を唱えない・合理性を求めない・意思を統一する・行動を統一する ・「正解」を暗記する・全体に従う・上の者に従う・競争心を持つ・不条理に耐える <p>これらを習慣化し訓練する個人でなく国の為の機関であると、我が子には説明している。だから適当にやっつけと。行かなくてもいいと。</p>
<p>教育格差はあるにしろ取り残しのないよう市民全員が安心して暮らせる街にして欲しい。どんな人にも生きる権利価値があるということを教えて行って欲しい。家庭を持つと社会性も持てるので婚活事業もしてほしい。職場の若い方々は出会いがないと嘆いている。</p>
<p>教育者の支援精神面の保護や時代にあった成長支援等の充実</p>
<p>緊急預け先がなく切実に困る。中学生までは必要。</p>
<p>金銭、職場の支援</p>
<p>金銭的支援だけでなく、自分の人生を見つめ直し、自分の足で人生を歩む為の精神的な地盤を自分の力で建て直せるような支援が必要</p>
<p>金融リテラシーの勉強会</p>
<p>契約トラブルになる前の対策が必要。なぜ、トラブル後の相談なのか…</p>
<p>憩いの場所を大人が生きて行くための知恵と工夫を話す場所の提供</p>
<p>経済格差が生む学力格差が問題になっていますが、どの子供にも教育の機会が与えられるよう学校だけでなく校外での学びの場に対する支援があるといいなと思います。</p> <p>例えば習い事のクーポン等。そして大学等に大きな金額がかかるため断念する事のないよう奨学金の充実もあっていいなと思います。自立にはその前の教育があってしかりだと思えます。</p>
<p>経済的な支援でなく、能力や経験を高めるための人として成長していくための支援をすべき。</p>
<p>経済的な状況による教育格差を減らすため、学ぶ意欲がある人への返済不要の奨学金の充実</p>
<p>経済的にも自立してから子育てを追うべき故、経済事情の監査をしっかりと不正受給がない環境整備を行政が担うべき。マイナンバー制度による個人情報漏洩に対する再発防止策に疑念が生じます。</p>
<p>減税（2）</p>
<p>減税と賃金上げと補助金と支援の充実。また、大学までの授業料無料。</p>
<p>現金給付などの対策ではなく、すべての子を社会が支えるという考えで、給食費や教材費などを無料にするなどの考えはないものなのだろうか。</p>
<p>現在の育児は、以前に比して親に求められる質的レベルが高くなっている。親の負担は増していく中、子ども支援だけでなく養育に関わる親への支援も同時に議論されるべき。このままでは少子化は加速すると思われる。</p>
<p>現在若者の声を拾い発信し社会参加を促すきっかけ作り</p>
<p>現実の把握</p>

孤立していないかの徹底調査と、自立支援(お金の支援ではなく、社会、人との関わり方の指導、就職支援、技術指導等)
孤立しない街づくり、風土。
雇用の促進
公務員の雇用延長は不要。その分雇用の枠を広げる。
公立高校や私立高校の学費補助義務教育は中学までだが、今の時代高校卒業は家庭環境問わずマストだと思う。補助は世帯所得問わず一律補助が望ましい。
公立高校入試問題が、千葉県は難しすぎる。学校の授業は、そこまで見合った授業をしていないのに入試問題は年々難しくなっていて、塾を頼らないといけないと言うのは、おかしくないですか？入試問題の難易度をもう一度検討すべきです。子供がかわいそう。
行政からの積極的な関わりおせっかいをやく取り組み
高校、大学、専門学校等の学費支援の拡大全世界帯に対して行う
高校、大学無償化による教育格差の解消
高校や大学で四則演算など教えないで済むように基礎学力の定着を十分に図ってほしいです。 また学ぶ意欲のある子どもには学校で十分な教育を受けられるようにして欲しいです。(親の経済格差=子の学力格差にならないといいと思います。)
高校や大学も含め、引きこもりや不登校の若者向けに、リモートでの授業をさらに拡充したほうが良いと感じる。
高齢化社会問題を解決する
高齢者の介護のお手伝いをさせる。
高齢者の支援以上に、これからの子どもたちのための教育に取り組んでいただきたい。また非正規雇用がどれくらい実在し、貧困率に繋がるのか、よく調べて対応を検討いただきたい。その結果を県や国に発信することを期待する。 喫緊の問題である。
高齢者ばかりの優遇処置ではなく、若い世代の活動の広がりや出会いの機会が増えたりできる用に、公共料金の値下げやってるよ施設の料金を下げるなど、若者こそ対象に行ってほしい。
高齢者への若者支援への理解促進を継続的に行なってほしい。利己的な主張を数の力で押し切ることを繰り返す状況では若者支援などやったふりをする予算しかつかない。
高齢者への待遇よりも子育て世代への補償拡充。家庭の安定が子育て環境の整備だと思います
高齢者や認知症の人など地域社会を構成する若者以外の人々との交流を促進し、共生に向け相互理解を育む取り組み
国史を学ばせること。
国連の世界人権宣言に基づいた人権教育。人権は誰もが持っているものとしての教育啓発。
今すでにある市の取り組みやサービスが若者に周知されるような発信方法の工夫

今の50才前後就職氷河期世代をその上の世代が切り捨ててきた結果少子化が進み、今まさにどうしようもなく政策をと言っていますが、もう遅いです。基準値から外れた人を救うのも大事だが、基準値内の人も大変い
今の若者についてもなんらかの支援は必要。今、小学生などの子供たちが将来自立できるように学校教育の充実など一律的に経験や学ぶ機会があることが重要。経済格差などで習い事や色々な経験ができず大きくなり、支
今は機械化がどんどん進んで、人件費がへってます。 今後もっと仕事減る方が増えてくる。 職種別で、どんどん募集してるとこ相談できるところがあるといいなと思います。
今は思いつきません。
今までもこれからも国や県や市の職員の自己満政策ばかり
今現在困っている若者が家族以外に助けを求められる場所があって欲しいと願う。家庭での悩みを抱えている子は自分の人生終わった未来なんて考えられないと思いつめている子が多く、助けを求めて良いことすら知らないと感じる。 家庭の金銭事情で進学を諦めなくてもよいように、平等であるべきであり、成績に応じて進学費用の補助や塾費用の補助があって欲しい。 子供は親を選べなく親ガチャ爆死だと思っている子でも未来に希望を持てるように社会で救済すべきだと感じる。
今男性の育休等若いご夫婦のケアは社会としても進んでいると思います。ただ育休中に赤ちゃんの検診等だけでなく親としての心構えも育休中に勉強させるべきだと思います。
困った状況にいる方で、働きたい、とかなにかしたいと思っている場合に、区役所など公的な場で働いてみるなど本人の世界を拡げることが出来たらプラスになるかと思います
困窮者支援はすべきだが、若者に限る必要はないと思う
最近 項1がよくニュースに流れているが、非正規雇用を充実させてしまったら、誰も正規雇用に行かなくなってしまう。
最低賃金の大幅な引き上げ。市の仕事ではないだろうが。
細やかな対応ができる相談員をどの段階においても配置してほしい。
昨今の日本の気候や、地域の現状を踏まえた子供が完全に季節を問わずに遊べる施設や場所を整備する
仕事やアルバイトなど積極的にネットで応募する若者が増えており、犯罪や詐欺などで知らずに犯罪に巻き込まれる場合もあるので、相談しやすい場や頼りになる人がいたら助かると思う。
仕事や研究者を目指す子供に対する学習支援
子ども、若者と、高齢者との関わりを、地域単位で深める
子ども、若者の権利をまもるためには、大人の努力と理解が必要不可欠だとおもうので、親や、教育に関わる全ての人へのアプローチが出来る取り組みが大切なように思う。苦悩している大人をサポートしてこそ
子どもの頃に、本来は何らかのケアが必要だったにもかかわらず、支援から漏れてしまっていた若者への支援（通院やカウンセリング、住まいなど）

子どもや地域の大人たちも利用できる第3の居場所や地域コミュニティや再雇用を目的とした多目的施設の開放（廃校や廃施設などを再利用した子ども食堂や遊び場の提供）
子どもを育てることに対しての教育が少ない。少子化でひとりっ子や親戚が少ない子が多く、家庭で子育てを身近に感じる事が出来ないまま成長し、知識がない状態で子育てを行い、行き場を失っている母親を多く見かけるた
子ども手当や高校無償化が理不尽に所得制限だったり、親によっては子ども手当を子どものために使わなかったりするので、だったら子ども自身に直接支援がいくように所得制限なしで『給食費無償化』『高校無償化』にしてほしいです。
子育て世帯。シングル世帯。養育費未払いを国や市で取立をする事や、教育費等の援助。
子育て世帯への支援ももう少し考えて欲しい
子供が不登校であろうが、障害があろうが、どんな子供であっても基本的学習が無くてはならない。
子供が平等に、皆と同じように、学ぶべき時期に学ぶことができるような、努力すれば家庭の貧富の差など関係なく、選択した学校で学べるように対応していただきたい。 日本の貧困率は世界で12位と高く、そのことについて、子供達への市として対応策をとってほしいです。
子供だけでも安心して遊べる場所や子供社会が築ける場所が欲しい
子供の自己肯定感をあげる教育カリキュラムを充実させてほしい。
子供を持つことは贅沢品を持つことと同じようになってしまっている。結婚して子供を待ちたくても、お金がなくて諦めている若者が増えているので、子育て支援を充実して欲しい。本当は減税が望ましいがそれは国の仕
子供自身が出来ること・出来ないことを学ぶ（職業体験などチャレンジする）チャンス。または、自身が思い描いた夢を実現するための道筋と、それを学べる土壌
子供自身にイベントの企画運営をさせてみるような企画です。
子供達、高齢者と関わる機会を多く持つこと、地域の人々とたくさん関わる事が若者の自立に役立つと考えます。 学校や社会に居場所がなくても、受け皿となる場所が多くあると良いと思います。 その場合、その人の力を役立てられるような仕組みがあると良いと思います。
市が行っている基本的な支援制度を分かりやすく開示する取り組み現在もたくさんあるだろうが知らない若者も多い
市が若者の自立を保障してますというアピールと、自立のための相談窓口がどこにあるか、というアピール
市が若者を積極的に雇用するのはいかがでしょうか？ 市に就職となると若者も活気づくのではないのでしょうか。
市だけでなく学校、企業、保護者からの様々な意見を取り入れる場所や意見場所があると良いのかも知れません。

<p>市で取り組むべきものかどうかはわかりかねますが 最近では収入が少ないからと、結婚をしない若者が多いと聞きました。 結構をしてもシングルなどの貧困家庭で給食のない夏休みは体重が減るとか。 我が家でも4人に子育てにかかるお金の確保は本当に苦しいです。 まず収入の安定、これを望みます。</p>
<p>市に対してではないが税金下げてほしい</p>
<p>市の仕事のお手伝いから始めて、市は働くということへの興味を持ってもらう機会を作る。</p>
<p>市の事業などへのインターンシップ体験の機会</p>
<p>市の取り組みや、相談窓口などがあることを知ってもらうための取り組み。</p>
<p>市の職員が学校で講義や若者とディスカッションする場を造るのはどうか？生の意見を知るべきだと思う。</p>
<p>市単位で出来るかわからないけど、わたし自身子供3人いて1番上の子が大学進学を目の前にした時に、金銭的な困難さがあるって奨学金を借りなければ学びたい事も学ばせてあげられない状況にある。</p>
<p>市民が活用できる制度の周知</p>
<p>市民は市のお客さんではなく、市の主体だという意識を浸透させることが第一だと思う。市が市民にサービスをするという風潮自体がおかしいと思う。市民が自発的に議論や取り組みを行い、必要に応じて市にコーディネートを求めるような関係性が正しいと思う。</p>
<p>思い当たらない</p>
<p>支援</p>
<p>支援があっても意欲が無くては活かされないと思うので、こんな時にはどんな支援が有るのか等、アナウンスする。支援があっても、支援がある事すら知らないままかもしれないと思いました。</p>
<p>支援する側の専門家の育成。体制を充実させること。</p>
<p>支援する側もある程度若い方にする VR等やアバターを使用した仮想職場での就労訓練、相談 LINE通話など、無料通話アプリの相談窓口 通信制大学に通う際の奨学金 減税</p>
<p>支援や学力の向上だけでなく、勉強が苦手な子供が早いうちに将来の職業に付けるように補助出来る仕組み作り</p>
<p>支援体制の周知と、頼ってもいいんだと思えるようなアナウンス。支援からの自立に向けた取り組み。</p>
<p>施設で育った子供の、高校卒業後の教育費、生活費支援</p>
<p>私の子は知的障害があり将来の自立生活が叶うかすでに不安です、障害者年金や親が老後や死んだ際の生活保証についてなどいつ何をすべきか丸ごとわかるHPはありますか？</p>

私の時代は「働かざる者食うべからず」でしたが既に死語となり久しいと思いますが、もう一度働く意義を若者に伝えたい、「社会に役立っているのだ」と言う意識作りを進めることが重要。
資格取得などの支援や高校大学無償化
資格取得や学びを支援するしくみの構築
資産形成の授業などを取り入れて働く以外にもお金を増やす勉強の機会が欲しい
児童手当の拡充
持病があって働けない不安がある若者 ハンディキャップはあるが基準が満たない若者がどうしたら安心して仕事を選ぶことができるか相談場所や紹介場所を作ってほしいし相談場所が分かりやすく目につく様になってほしい
時間やお金に余裕のある子供だけが塾や週末キャンプや都内のイベントなどに出掛けて子供にいろいろな機会を与えられる。その格差を学校という場で少しでも解消してほしい。外部機関の連携は市のサポートが必要。
時代にあった給料、働き方があるけど、職種のアドバイス。
時代に合わない考え方を持った大人たちの意識改革が何より不足しているも思います。そこが改善されない限りいくら支援や取り組みをしても、形骸的なものになり労力の無駄遣いで終わると思います。
自分の意見や考え方、行動する力が必要とされていることを実感できる場所、環境を整える。シルバー人材センターの若者版があっても良いと思う。
自閉症や障害者は、養護施設へ行くべき（本人達の為の学習になります）暴力をふるわれた児童の心のケアをしてほしい。健常者が転園したときの入園金の免除。こちらは転園で30万円程-入園と制服道具類負担しました
自立していない若者の保護者への救済処置
自立して生活するためにはどんな家事をやらなければいけないのか、生活するためにはどんなお金がかかるのか（水道光熱費や税金など）、まず知ることが大切だと思う。
自立できるよう子供の時からの教育環境を整える。小さいときからの支援が大事。学力格差をなくす。
自立できる社会性を身につけさせる教育。今自立できないことが問題なのであれば、教育の方向性の見直しが早急に必要なのかもしれない。
自立できる力を培うことが大切だと思います。そのためのサポートよろしく願いいたします。
自立というと高校生以上を思い浮かべますが、小学生からの土台作りが大切だと思うので、関わる保護者の自立を促すなどの意識改革も必要だと思います。
自立の支援も大事。生活能力のある若者がここでチャレンジしたいと思うような、社会の寛容度も必要。
実際には金銭目的で制度を利用している人がいるのも実情。それによって振り回されている会社もあるので、書類一つで申請ではなくしっかりと見極めて慎重に制度を進めて欲しい
実質賃金アップの為の手段すべて

<p>社会から孤立しそうな若者を抱える家族のサポートの充実。多少は家族側にも問題があるはずなので、早い段階で対処できれば困難を抱える若者が減るのでは？</p>
<p>社会から孤立しているような人は、外に出ることや、相談機関、居場所に結びつく過程が難しいのであって、受け入れ先があるだけでなく、そこに結びつかせる事が困難であり、結びつかせることができるような機関や仕組み</p>
<p>社会に馴染めるような支援。</p>
<p>社会支援の情報提供と安全性を学ぶ機会があると良いと思う。</p>
<p>若者がメインとなる取り組み</p>
<p>若者が希望をもてる社会を作るべきです。 未来に希望をもち頑張る人達をクローズアップし、セミナーや座談会などを定期的で開催する事も大切だと思います。 また、希望を見出すために、導いてくれる人の存在も必要です。1対1のライフコーチを頼むにも、若者にはお金がありません。ワークショップ形式で自分のやりたい事を探ったり、気付いたりする場も必要です。</p>
<p>若者が市制に参加しやすいように、SNSを活用した仕組み作り。</p>
<p>若者が自立して生活したり、仕事を続けられるようなサポート体制</p>
<p>若者が自立するため。の前に若者が自立したくなるような社会の構成</p>
<p>若者が政治へ興味をもつ取り組み</p>
<p>若者が中心となって様々なことを実際に企画、運営できる課を立ち上げる。市の職員の方々はサポートに徹する</p>
<p>若者が未来に失望することがないようにしてあげたい</p>
<p>若者が夢を持てるようなまちづくりを渴望します。そのためにはより多くの大人が夢を持って生きなければならない…可能でしょうか？打算な人生を送っている大人が多い気がして仕方ありません</p>
<p>若者という言葉自体になじみがなく、市民が理解できる取り組みが必要ではないか</p>
<p>若者と共にまちづくりをしていく取組み。</p>
<p>若者と呼ばれる世代になる前の子ども時代に、上記のような制度の存在を知っていなければ意味がないと思う。</p>
<p>若者にしか出来ないボランティアの募集 仲間作りや、相互協力となる活動の場を提供する</p>
<p>若者による市内でのイベント開催の企画</p>
<p>若者に限らず、どの世代にも自立できていない人がいるのでは？ 犯罪や事件が「起こるきっかけ」を減らすことは必要だと思う。 人口が多いから色々な人がいるといっても、やって良いこと悪いことは誰もが平等。 千葉市に住んで良かったと思えるように、平和な場所にしてもらいたい。</p>
<p>若者に限らず、まず自立して生活できるよう支援してほしい。生活保護は本当に必要な人にいきわたるようにしてほしい。また、生活保護を受けていても地域の清掃や在宅でできる仕事など地域に貢献できるようにしてほしい</p>

若者に限らず全ての人が困った時に気軽に相談できるような公的な機関が立ち上げられればいいなと思います。
若者に対して、子育て世代にたいして甘いです。少し苦勞させた方がいい
若者に対して甘やかしだけの対策ではなく先の事を考えて生活できる明確な支援が必要だと思う。
若者に対して地方自治がいかに重要で、無関心でいる事がいかに危険か、選挙制度があり、議員を変える事が出来る事がいかに恵まれた環境であるかを伝える取組み
若者のために、というか社会全体として取り組んでいただきたいものにはチェックを入れませんでした。
老若男女、気軽に集い、交流できるような施設があったらなと思います。 公民館は老朽化しており、若者が入るには躊躇してしまいます。
若者の意見を積極的に聞き取り入れようとする受け取り側の姿勢改善
若者の意見を良くきける機会を増やす 学校の授業の一環として取り入れる
若者の居場所づくりが必要かと思います。 お年寄りの居場所は沢山ありますが、若者だけの場所ってなかなか無いので、利用できるのもそこで働いてる人も若者限定にするといいのかなと思います。気付くとお年寄りの場所になってるということを避けるため。 カフェや図書館、勉強会、スポーツ場、バスケコート、駅近でアクセスしやすい。
若者の現状がよくわからないのでどのような困り事があるかわかりません。
若者の雇用
若者の子作り積極に思っしてほしいけど～その前に一つ大事のことは：健康な幸せである子供のために、心の準備や体の準備と生活環境の整え、経済的備えなど、揃えないとは行けないという若者の社会常識を持っていただきたいです！
若者の自殺に対する取組み
若者の自立とは何か、外的、内的なもの 目指すゴールが何か市のトップがわかっているのだろうか？ トップが間違っていたらどうだろう 私達は、本当に何が必要なのか学ばなければならない 日本だけではなく、世界に通用する教育とは。人とはどういうものであり、何が必要なのか、日本だけではなく、世界が平和になるための、本当に必要なものを学んで欲しい。
若者の自立には家庭環境が大きく関わるので、その家庭への支援が十分かが大事なのでは。学費・医療費・給食費など無償化している市もあるので、どこに力を入れるかで未来の若者の自立に繋がると思う。
若者の自立保障の前に、未来ある未就学児や子育ての環境をきちんと整えて下さい。東京との差があり過ぎです。
若者の障がい者への就職相談

若者の成長に必要なのは大人からの伝承です。全ての動物は真似てコミュニケーション方法などを体得します。

親から十分なコミュニケーションを学べなかった子供が子供を持ってしまう負の連鎖を断ち切ることが重要だと考えます。

子供達が多様な大人とコミュニケーションが取れる環境の整備に取り組んでいただくといいのではないのでしょうか。

これは通塾時間の制限やインターンシップの充実などできることはたくさんあると思います。

若者の声を政治に反映させる様にしてほしい。

若者が政治に関心を持てるように。

若者の声を聞き市政に反映させる。

若者を支援するための大人達の理解共有を深める場所を作っていただきたいです。

若者を支援する職員の増員・正規雇用・処遇改善

若者を自立させるキャリア形成プランがない。日本は教育・支援が遅すぎる。また一番お金のかかる高校からの支援が無く学歴差が生じる社会。高卒大卒の初任給差がある学歴社会に希望なし。

若者向けのシェアハウス

若者向けの市営住宅の確保

若者時代、今のように権利がなかった大人へのケアも同じくらい重要と考えます。自分達は守って貰えなかったのに今は若者を守れと言われ納得いってない傷ついた大人たくさんいます。虐待減少にも繋がるので是非ケアを

若者世代の親の世代が、氷河期世代で粗末な扱いを受けていたために若者も自立出来ないと思います

若者対象であれば、チャットでの相談窓口開設。行政支援有り、保護者がいないで育った子の一般家庭体験

弱いものを救済するような手立てばかりで、頑張った人へのことが明記されていないのは不平等だろう。権利を押し付けるのではなく、義務を果たしてからの権利だと思う。

弱者として認められてしまうことはそれぞれの能力を出せないまま挽回の機会を失ってしまうように思います。それぞれがそれぞれの道に進めるように特技や特性にあった職業訓練、またはシンプルに農業研修で稼がせる。

弱者への救済ももちろん大切だが、1番大変なのは、裕福でもなく、社会に保障されるほど貧困でもない一般家庭の中間層ということを忘れないでいただきたいです。

取り組んでいるものの周知活動

取り組んで頂いたことを対象となる人に広めること。色々取り組んでもらっても、それを必要な人が知る機会がなければ意味がないから。

受けるべくして受けられず育ってしまった若者への支援は積極的にしても良いのではないかとと思う。

授業での仕事体験・施設見学等、学校以外の場所を体験させてあげていただきたいです。

授業料を気にすることなく学ぶことをできる支援があればと思います

収入の改善 若者の〇〇離れは基本的に収入の低さから来ている問題だと感じているため、結婚や出生率を上げるにもまずは収入を増やすべきだと思います
就学支援のさらなる充実
就業時給をもっとあげるべき
就職に必要な技能習得 就職斡旋 若者のベンチャー起業の支援、資金援助 日本人に限る、職のない人の税金免除 外国人への生活保護の廃止 外国人の健康保険不正使用の取締不法滞在外国人の就労禁止、強制送還
就職支援 就職説明会のように、千葉市の中小企業が若者と仕事の紹介やつながりを持てる会をして欲しい。人手不足の会社と若者が出会える場があればよい
就労の場（雇用の場を確保・作る）
就労への関心を持って貰える様な仕事体験（中小企業技術職への関心）
就労支援が最近多くなりましたが就労すればオールOKではないです。心の傷がある若者は就労と退職を繰り返し自信を失います。虐待サバイバーへの働きかけも必要です。生きる希望すらない若者に光を見せていきたい。
就労支援と情報提供 就労支援は必要だが、生活支援は必要ないと感じる。金銭的な補助ではなく、若者が安定した職業に就くための支援をしてほしい。
就労相談
就労体験
住みやすい街にしてほしい。 住所がないと働けないからそういった支援から始まり働いて自立するまで関わっていくようなサポート体制を整えてほしいです。
住宅賃貸契約の便宜
十分な雇用の確保（2） 塾や大学費の免除。 低収入＝生き方の選択肢が狭い 若者を育てたければ、全面的なお金の支援が一番理にかなってる。 出産前の両親教室は、父親も参加必須とすること。赤ちゃん期以外のイヤイヤ期、中間反抗期、思春期等の情報も、父親に定期的に提供すること。
奨学金を返しながら生活している20代も多くいるように感じる。 子育てに関わるお金の不安をなく、子育てできる環境にしてほしい。
奨学金返済に追われている若者を正規で雇用し返済までを安定した生活を送れるようにするなど経済面を支える取り組み

<p>将来の生活を想像して夢を持てるようになる場の取組み（あまり知られていない職業の紹介や体験、働いている人の話を聞く機会など）</p>
<p>小さい頃から、自分のことを安心して話せる信頼できる大人が近くにいるかどうか大切だと思うので、そういったコミュニケーションができる場所作り。</p>
<p>小学校、中学校で税金の実務面で役立つ授業。</p>
<p>小学校1年生の母親です。小学校も行政も、何かある人たとえば、生活に困っている、不登校などへの支援は手厚いのですが、所謂「手のかからない人、子」に目を向けていただいているか、疑問に思うことがあります</p>
<p>小学校の始まる時間を9時にする、早すぎて余計に不登校が増えている</p>
<p>小学校低学年から社会の仕組みを学べるワークショップなどのイベントを広く開催してほしい。考えるきっかけを持つ場が少なすぎる。</p>
<p>小学生くらいから、公助のしくみを分かりやすく学んで、自分の生活が皆んなに支えられている事を知る取組みが必要。</p>
<p>小学生で社会に対して、諦めを学ぶ。学びは特性を活かして、個々に。単位制にして、基準が取れたら、好きな学びをしても良くする。小学生から。先生はわからない時にサポートすれば良い。デジタルを使いこなすべき。</p>
<p>小中学校を所管しているので、学校での授業で自立をうながす体験など</p>
<p>少子化が心配なので、出会いの場を増やしたほうがいいと思う</p>
<p>少子化対策の主な要因は親世代の困窮による子供をつくる余裕がないことであるので出会いの場を設けてることも重要だが、補助金等の予算を企てるのが優先であると思う。国が行うべきだが</p>
<p>障害児、障害者支援</p>
<p>障害者の子供、親などの相談、支援をもっと充実してほしい。 学校も市、役所も協力的ではない。 自分の子供や身内が障害者じゃなければ考える事もないと思う。 知的障害を持つ親は子供の将来が不安です。 子ども基本条例って健常者の為だけのものでピンと来ません。</p>
<p>障害者含め社会的弱者の本気の養護。特別支援教育に関して本来受けられる支援の案内がなく、実施を要望したら「要望がなかったのやってない」と学校に言われた。そんな馬鹿な事があるだろうか。</p>
<p>上記に対する日本国民への対応機関民間も含めはすでに存在するため、これ以上税金バラマキをしないでください。政治介入社会主義と地域社会伝統主義の問題であり選択肢が偏りすぎている。</p>
<p>上記の取組も大事だが、各家庭の横のつながりが気軽に持てる場所や、家庭の悩みをシェアできる、大人も安心して立ち寄れる場所も必要だと思う。</p>
<p>上記の状態にならないための教育をもっと拡充すべき。自立のための労働や金銭管理、家族制度や性教育、犯罪の加害者にも被害者にもならないようにするための知識、困った時の対処法など。</p>

上記の様な目先の政策でやってやった感出すより非正規雇って制度を無くす取り組みに注力した方がいいのではないのかな
常勤、非常勤の格差をなくした職の整備 教育格差をなくすための学費の免除
職場でのハラスメントなどのトラブルを相談できる窓口の拡充。
色々な行政の制度を利用したくても、複雑すぎて利用ができず、解決や飛躍に至らないケースがとても多いと思います。もっと簡略化することで、若者の行政利用は増えるのではないかと思います。想定される不正の抜け道等をカバーして、罰則強化が必要であると思います。
色々な制度が、あるかとは思いますが、周知不足が気になります。 行政だけが分かっている、地域の方達に周知、理解されていない事が多すぎると感じました。
心療科等への通院に対する医療費支援
心療内科や相談窓口での児童心理士による診察や相談の拡充 中学生や高校生を対象とする受診出来る病院が少なすぎるので新規での診察が出来ないのが現状です
親から虐待されていたり、自分の家の居心地が悪い子どものための支援施設、家に居づらい子供は非行に巻き込まれやすいようなので、気軽に立ち寄れるようなサロンのような所を作って欲しいです。
親になるための研修、子育て研修、子育て体験
親の意識の自立
親の育児放棄など、環境的にどうしようもない事に対しては、優先して取り組むべきだと思います。
親世代の苦勞を目の当たりにして子供たちは将来に希望を持ち意欲的になれない。子は親を見て育つ。まずは親世代の生活に心のゆとりが生まれるような社会を。
人生どこで挫折するかわからないので、社会復帰できる機会を色々な場で設けて欲しい
人類が一気に滅びない限り子どもは0にはならない。子どもを増やすことに目を向けずに少ない人材でスリム化した組織・街作りをして行った方が近未来現実的だと思う。
世代が離れすぎないくらいの話しやすいスタッフのいる民間やボランティア団体、支援するネットワークグループを募り公私ともに増やしていけたらよいと思う
成人は18歳以上だが、20歳台まではなんらかの支援や見守りなど考えて欲しい。
成績が良い生徒が大学に無償で入学できる制度
政治になかなか関心を示す若者が少なくなっている昨今ですが、何か行くきっかけ、一人一人の投票が大事ということを気付かせてあげてほしいと思います。例えば、子は親の真似をしますよね。家族で投票に行った家庭には、千葉市で使用できる商品券とか、言い方汚いですが、餌でつって人を集めることしか思いつきませんでした。すみません。子供はそういった経験から自分が成人を迎えたら自然と選挙に出向くと思います。
政治に対する若者への影響を知る機会を作る、悪質商法などに巻き込まれる前の学びの場
正規雇用の斡旋

<p>正規雇用を企業へ働きかける。 または、市が若者を積極的に正規雇用として雇う。 非正規雇用では生活できない。</p>
<p>生活が安心して過ごせるように保証を作るべきだと思う。</p>
<p>生活困窮者等向けの集合住宅はよくありますが、もっと規模を地域的に拡大させるのはどうでしょう？ ひとり親世帯等のファミリー向けの家族棟や親のいない子供や若者向けのシェア棟があり、その住人専用保育施設や塾や習い事教室、療育施設やグラウンドを敷地内に併設し、家賃にプラス数千円（格安）で習い事等を2～3つ選べるサブスクみたいに支援します。 移動のための時間やお金を省け、厳重に管理された敷地内であれば小さい子でも安心して通うことができると思います。 一人でも多くの子供の可能性を、家庭や金銭的な問題で埋もれさせないで欲しいので。 医療施設や市の窓口直結の（育児や就労などの）相談機関もあると尚いいですね。 親がいない子供も当たり前オープンに、肩身の狭い思いをせずに暮らせるようになるのが理想的です。 これまでの児童養護施設等は、プライバシーを重視するあまり融通が利かず不透明過ぎる気がするのです。</p>
<p>生活支援としてお金を支給するのは就労意欲を奪う事にはならないか。若くして子育てする人の支援も金銭的な支援ではなく、技術を身につけるなど勉強や資格習得の機会をつくるような支援が良いのではないか。</p>
<p>生活保護受給者でも大学へ通えるような制度</p>
<p>精神疾患がある人が増えているので、その方達への理解と居場所づくりや支援</p>
<p>精神的、金銭的、関係性の溜めがない若者の支援が必要</p>
<p>設問3は設問2の勉強に社会常識などで補える。設問4出会いの場より減税が先。手取りの給金が減り、お金がないのに結婚ばかり焦らせてどうするのか。</p>
<p>絶対的最低賃金の値上げ 生きるには必ずお金がかかる。 また、ライフラインに関してのサポートをすることは衣食住の三本柱を支える大きなサポートになりますよ。住民票や会社に届けている日常生活を送っている場所（住民票が地方の場合の方）がある市区町村から所得に応じたライフラインの金銭的サポートをする。自立とはまず住む場所を定めていくこと、安心して生きていくこと。家があり、ライフラインのサポートがあることで生きていきやすくなる。 所得に応じてなので、所得が増えたらなくなるサポートではあるが、あくまで自立することが目的。最低賃金値上げと一緒にやることで、昇給しながらサポート受けながら自立可能ではないでしょうか。</p>
<p>先ずは大人と言われる納税者が楽しく夢をもって人生を過ごしていることを子供達に体現すべき</p>

<p>先程の欄に記載と重なる部分がありますが、そういった場作りを若者を巻き込むことで、自立の経験になります。</p>
<p>千葉は土地があるので、農家企業を作ってみるのは如何でしょう。衣食住はそこで約束され、農業のノウハウを得ることが出来るなら、自立へ導くことも出来るのではと。さらに体も動かすので、自律神経を正すのによい。</p>
<p>千葉市が最優先でしなければならない事は反日朝鮮カルトの旧統一教会と関わっている市議会議員等を市政から追い出すことです。それをしなければより良い千葉市にはなりません。</p>
<p>千葉市にはせっかく福祉に特化した淑徳大学があるのだから、一緒になって改革してはどうだろうか？問題意識は持っていても、具体策が浸透していない</p>
<p>千葉市に住んでいて良かったと思えるような市になって欲しいので、経験値の少ない若者に手を差し伸べて欲しい</p>
<p>千葉市は、役所が関与している教育行政サービスは政令指定都市とは思えないほどひどい、質の低いレベルだということを自覚するところから始めてほしい</p>
<p>選挙候補者の人材育成</p>
<p>選択肢1の就労支援の面で、金銭的な支援というよりは、職業訓練のような本人が自力で生計を立てられるようになるための仕組みを充実させたらよいと思います。 本来は在学中に就職活動を行い自分の力で就職先を見付けるべきですが、どうしても適職が見付けられなかった人達に、インターンシップのような感じで多種多様な企業へ一定期間の就労機会を希望する限り何度でも何力所でも与えてあげられたら、そこからやり甲斐を見出だして自立出来る人も出てくるかと思えます。</p>
<p>前の質問にも書きましたが、他に取り組むべきことがあると思う。</p>
<p>前市長の時にも何も進んでいないが、今の市長も何も仕事をしていない。</p>
<p>全て (2)</p>
<p>全ての子どもに教育機会を与え、そもそも自立した若者を育てるべきだ。</p>
<p>全ての事に言える事ですが、若者だけでなく、必要な人にきちんと届く仕組みを作ってもらいたい。また、協力したい人達が入っていきやすい仕組み作りにも取り組んでもらえればと思います。</p>
<p>全てを変えていかなければ何も解決しない変わらない</p>
<p>全て必要かと考えます。</p>
<p>全部できる市が住みやすい理想の市だと思います。</p>
<p>層の厚い教職員・支援員の確保。 義務教育前に関わる保育士・幼稚園教諭含め給与改善。 市が補助を出せる仕組み</p>
<p>早期からのお金の教育、税金や健康保険料の減額、年金制度の見直し→若者が受け取れる年になるまで、今の制度が成り立っているとは考えにくいため、払い損にならないようなシステムが必要だと思います。</p>
<p>早期からのペアレントトレーニング導入</p>
<p>相談がしやすいようになり、具体的な支援内容がわかりやすく広まるといいと思います</p>

相談だけではなくにも解決しないので相談場所とコミュニティ、企業間に市が入って安全に橋渡しができる仕組みがいる。
相談ボックス、今では電子化時代だけど、やっぱり大切な気がする。手紙のやりとりだったり。相談窓口に恥ずかしさでこられない子いそうだから、
相談窓口の存在は、かなり積極的にしないと伝わらないと思う。
相談窓口は、必要だと思います。
多様な生き方を認め、どんな人も生きやすくする社会にする取り組み
大学生や院生が小学生の勉強をみるアルバイトなどあるといいと思う。
大人になって、子どもたちが楽しく生きる世界の想像ができる社会
大人になってからの学び直しも必要だが、小学生高学年以上で明らかな学力不足のある子どもに対して、レベルにあった学習の機会があると、貧困や格差、非正規雇用の問題の解決にも繋がると思う。
大人は優しい、頼って良いんだよと困っている子どもや若者に伝わると良い。
大幅な賃上げ 非婚でも生涯不安なく暮らせる仕組み
第一次産業を通して自然と関わる事で生活が保たれる環境作り
単にお金を渡すのではない就労や生活の支援をして欲しい。
男女格差の是正
地域・町・自治体・公共機関（主に学校）と家庭が協力し合える環境及び保証
地域の保育園や介護施設、警察署や消防署、市の施設等での職員の補助等のボランティア活動を教育カリキュラムに入れてほしい。学校以外での人との繋がりができ良いと思う。ありがたうと言われる喜びを学んでほしい。
地域の様々な専門職を紹介し、一日無料体験等の取り組みを期待したいと思います。
地域社会へボランティアを通じて実際に携わる機会をもっと作っていただきたい。様々な職種や企業に携わることで経験を増やし、自分自身の選択幅を広げて欲しい。地域の活性化と雇用の促進、若者の活躍の場を作ることにより若者の自発性を促すきっかけにしていきたいです。
中学生だけでなく、職場体験の機会を増やす
中高生の間に社会の仕組みや政治、悪徳商法から身を守る術など生活していくために必要な学習を取り入れてほしいです。
賃金の上昇などのやった分の保証をする制度などが有れば良い。
賃金の値上げ
賃貸住宅契約の便宜
低所得の親の子達に学校で、行政サービスや学費免除になる大学の情報など、自分で学べばチャンスがある事を教えてほしい。
天下りを排除し行政による雇用の創出を増加
都度都度、子育て支援の金銭を配ることは、時間も手間もかかり無駄な税金使用方法ではないと思います。給食無償化、修学旅行無償化等に対応して頂きたいです。
努力をしないで怠けてそのような立場になっている人には、税金を使わないで欲しい。

努力をする意思があるのに身体的にハンディを持っている者へ手厚く支援し、それ以外は基本的に行政は関わりすぎない事が良い。予算にキリがなくなってしまう
答えるのが難しい
統廃合が進まない子どもが少なく学区が広い若葉区についてスクールバスの導入を願います 美浜区、緑区の新設校は環境が充実しているが、50年以上の校舎を使用している児童と格差が大きく不平等に感じる
働いている世代の収入を上げること
働く意義を考える場
特になし (13)
独立支援。
日本の税金や日本で生きていくリスクが重すぎる状況を根本から変える必要があると思います。政治家の定年、議員や官僚を半減させる、将来に借金返済を負担させる国の予算編成の考え方の根本から変えること、など。
入社してもすぐに辞めてしまう若者が多いと思うので自分に合った仕事に就けるよう職業訓練や仕事を見つけられる環境が有れば良いと思う
妊娠、出産、子育てに関し、正しく手順を踏み処置、生活を行っている人たちへの給付の保証と保障
年齢にとらわれない、飛び級制度の普及。
年齢に関係なく幅広い層のボランティア活動の募集など。
年齢不問のインターンシップ
悩み個々相談窓口を設けられている印象でどこに行ったらよいか分かりづらい、気軽に行けるわかりやすい窓口があるといい、そこから、振り分けてくれればいい
悩み相談
派遣会社の規制緩和は間違いだった。働いているのに、生活保護費以下なら働く方がおかしい。
発達障害や特性のある若者への就労支援
発達障害を事前に気軽に知る事が出来る場所があり、障害ではなく特性の把握を早いだんかいで理解させて得意分野を活かす就職に向かわせてあげる取り組みがあれば。鬱や引きこもりも減るのではないかと思います。
非正規雇用者を正社員にする会社に税負担軽減。 大学費用の無償化。 労働基準法遵守を厳格化し、残業を取り締まり、休日を増やして労働環境を改善し、正社員になりたい若者を増やす。
氷河期世代の学び直しにより、職と出産、子育ての推進世代が子育てをするにあたり
病気の子供の進学と就職支援
不登校、学力不足、引きこもり者などに、簡単な内職、仕事を与える取り組み。働くことにつなげる取り組み
不登校、発達障害への支援 学校に作業療法士を配置してほしい

不明
夫の前妻の子供が再婚相手と共に虐待をしていた。相手方の祖母が引き取り育てているが不登校、精神的苦痛で苦しんでいる。
父親が言葉の暴力や人格否定をされていて、子供たちの精神面が心配。私自身も離婚を要求しているが、離婚に同意してくれないためストレスで身体にもストレス性の痛みが出ている。
負の連鎖を防ぐため、性教育をきちんとした方がいいと思う。小学校の時ほど、能力に合わせた教育ができるクラス分けが必要だと思う。
福祉関係の仕事に関わっているが、人材不足で若者の成り手も少ない現状がある。低価格で資格取得出来、就職斡旋までしていただくような制度があれば良いと感じる。高齢者が今後増えていく状況の為人材不足は本当に深刻。
返還不要な奨学金制度や学費支援
勉強したい子どもが勉強できる施設の充実。公民館や図書館で勉強できるスペースや時間を確保すること。
母子家庭や父子家庭のお子さん達の児童福祉手当を20歳までに引き上げて欲しいです。専門学校や大学へ進学している方には卒業するまで支援をするべきだと思います。1番お金が掛かる時だし、子供達にそれ以上に負担も掛かってくるからです。
包括的性教育への取り組み
望まない妊娠した若者に対する対応できる場所があったほうが良いと思う。
どこかの会社でも問題になっているように性被害は声を上げにくいと思う
望んで非正規もいるからそこは支援対象はどうかと思う。8番も若くても子供産むって決めたのは自分なんだからシングルマザーとかもそうだけど真面目に税金納めてる人ばかり損する支援はおかしい。
本アンケートの内容自体が偏った感じがあり、意味が無いと思います。
本人次第だと思います。
本当にひとり親で生活しているかをもっと、定期的に確認したほうが良い。特に子供の支援を受けている人、税金の無駄になることはさけて、無駄のないものに活用してほしい。
未就業だったり、低賃金の仕事では結婚も出来ない。 経団連や政治家も悪いが、派遣業等がある為、非正規雇用の場合、貧困の人もある。 今一度、こういった社会の仕組みを見直すことが大切だと思う。 国が変われないなら、地方から変えてみて欲しい。
魅力あるまちづくり
問10の取り組みで、十分です。
問8に同じ
問8のその他とほぼ同じ
問題や課題への取り組みに中高生も参加、行動する機会提供

夜間中学なども外国籍が多数のようです。本当に、不登校など学びの機会がなかった人のための支援になっているのでしょうか？日本の公立学校ですべきは何なのか、明確にすべきです。

優秀な若者が優れた教育、就労機会を得るための経済的支援

様々なことにチャレンジできるよう、その機会の創出とセーフティネットの確立が課題だと思います。

様々な学習形態へのフォロー体制。

様々な世代の人が交流できる場の充実。まちづくりの意見交換もそういう中で生まれたらとても良いと思います。

理不尽な老人が多くみられ、子供が無意味に怒られたり、怒鳴られたりする為、そもそも中身が子供のまま大きくなった大人が子供を育てている事が問題。

離婚が当たり前の世論を改める。性教育をしっかりとる。受験より道德の授業

資料編

7 子ども・若者に関する施設職員用書式 回答 (2,017名分)

【問1】有効回答者数：2,017

あなたの所属について教えてください。（まるは1つだけ）

属性（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	小学校	924	45.8%
2	その他	500	24.8%
3	中学校	480	23.8%
4	特別支援学校	44	2.2%
5	幼稚園	21	1.0%
6	社会的養護施設	19	0.9%
7	中等教育学校	13	0.6%
8	高等学校	11	0.5%
9	義務教育学校	3	0.1%
10	大学（短期大学および大学院を含む）	1	0.0%
11	専修学校	1	0.0%
12	高等専門学校	0	0.0%
13	各種学校	0	0.0%
14	フリースクール	0	0.0%

合計

2,017

※「14その他」の主な回答として、認定こども園・保育所関係（393）、アフタースクール・学童関係（63）、市のこども関連施設職員等

【問2】有効回答者数：2,017

本年4月に施行された子ども・若者に関する法律では、子どもや若者の権利に関してつぎのことが基本理念として掲げられています。

- ・子ども・若者の基本的人権の保障
- ・愛され保護されること等の、福祉に係る権利が等しく保障されること
- ・自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会の保障
- ・多様な社会活動に参画する機会の保障
- ・子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること
- ・家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること

そこで、あなたの考えについて教えてください。（まるは1つだけ）

子ども・若者の権利に関すること（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	子ども・若者の権利は生まれながらに備わっているものであり、大人と同じように尊重されるべきである	1,370	67.9%
2	子ども・若者の権利は大切であるが、発達段階に応じて、ある程度の制限が必要である	627	31.1%
3	子ども・若者は保護者などに養育されているので、必要以上の権利を認めなくてもよい	8	0.4%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	8	0.4%
5	子ども・若者に権利があることを初めて知った	4	0.2%

合計

2,017

【問3】有効回答者数：2,017

すべての子ども・若者は、生きる権利、育つ権利があると考えられます。これについて、あなたの所属する施設の状況を教えてください。（まるは1つだけ）

生きる権利・育つ権利に関する所属施設の状況（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	とても守られている	1,086	53.8%
2	守られている	909	45.1%
3	守られていない	22	1.1%

合計

2,017

【問4】有効回答者数：2,017

子ども・若者の権利のうち、「多様な社会活動に参画する機会の保障（参加する権利）」について、あなたの所属する施設の状況を教えてください。（まるは1つだけ）

参加する権利に関する所属施設の状況（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	守られている	1,113	55.2%
2	とても守られている	868	43.0%
3	守られていない	36	1.8%
合計		2,017	

【問5】有効回答者数：2,017

「子ども・若者の権利」全体について、現在あなたが感じていることを教えてください。（まるは1つだけ）

子ども・若者の権利について感じていること（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	現在「子ども・若者の権利」は十分守られており、現状のままで問題はない	894	44.3%
2	「子ども・若者の権利」は十分に守られていないと思う	643	31.9%
3	「子ども・若者の権利」に対する意識が高くなりすぎており、むしろ子ども・若者の成長によくない	205	10.2%
4	わからない	193	9.6%
5	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	82	4.1%
合計		2,017	

【問6】有効回答者数：2,017

あなたの所属する施設では、施設を利用する子ども・若者が安心して気持ちや悩みを相談できる体制が整備されていますか。（まるは1つだけ）

所属施設における相談体制（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	相談窓口等を整備しており、継続的に相談が寄せられる	822	40.8%
2	相談窓口等を整備しているが、相談件数は少ない	730	36.2%
3	相談窓口等を整備していないが、職員が相談に対応する機会が多い	313	15.5%
4	相談窓口等を整備しておらず、職員が相談に対応する機会も少ない	93	4.6%
5	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	59	2.9%
合計		2,017	

【問7】有効回答者数：2,017

あなたの所属する施設では、施設運営について施設を利用する子ども・若者から積極的に意見を取り入れていますか。（まるは1つだけ）

所属施設における意見の活用状況（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	意見聴取の方法は整備していないが、意見があれば積極的に取り入れる	968	48.0%
2	意見聴取の方法を整備しており、施設の運営に活かしている	911	45.2%
3	意見聴取の方法は整備しておらず、意見を取り入れる必要は感じない	78	3.9%
4	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	60	3.0%
合計		2,017	

【問8】有効回答者数：2,017

あなたの所属する施設で、子ども・若者への対応について下記の団体等と連携することがありますか。（まるはいくつでも）

所属施設における連携団体等（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	市または県の児童相談所	1,561	77.4%
2	他の子ども・若者に関する施設	1,282	63.6%
3	施設を所管する行政機関（国・県・市）	987	48.9%
4	警察	685	34.0%
5	町内自治会	665	33.0%
6	他の団体と連携する機会はほとんどない	71	3.5%
7	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	48	2.4%
	合計	5,299	

【問9】有効回答者数：2,017

子どもが健やかに育つために、市が取り組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

こどもの成長のために市が取り組むべきこと（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	障害の有無など子どもの特性に応じた支援	1,300	64.5%
2	家庭の貧困やヤングケアラーなど、困難な状況に置かれた子どもに対する支援	1,231	61.0%
3	不登校児童生徒に対する理解促進やフリースクールへの支援	1,208	59.9%
4	保護者や子どものための相談体制の充実	1,172	58.1%
5	地域住民等による見守り支援の充実	1,114	55.2%
6	声をあげることができない子どもの意見を聞くための取組み	952	47.2%
7	家庭や学校等で権利の侵害をうけている子どものための救済措置の強化	809	40.1%
8	子どもの社会参画の促進	589	29.2%
9	里親制度など養育する大人のいない子どもに対する支援	582	28.9%
10	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	66	3.3%

合計

6,020

【問10】有効回答者数：2,017

若者の自立を保障するため、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

若者の自立のために市が取組むべきこと（施設職員）

No.	選択肢	回答	/回答者数
1	非正規雇用など、収入が安定しない若者を対象とした就労支援や生活支援	1,227	60.8%
2	十分な基礎学力を身に着けられなかった若者に対する学び直しの機会の提供	1,183	58.7%
3	ひきこもり等で社会との関わりの少ない若者やその家族が利用できる相談機関	1,131	56.1%
4	保護者等がないまま成長し、自立した生活を送ることが困難な若者に対する支援	1,093	54.2%
5	社会から孤立している若者のための居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）	1,000	49.6%
6	若くして子育てをはじめ、生活が立ち行かない若者に対する支援	796	39.5%
7	契約トラブルや悪質商法に巻き込まれた若者のための相談機関の運営	736	36.5%
8	政治やまちづくりに若者の意見を反映させるための取組み	684	33.9%
9	結婚したいと思う若者のための出会いの場づくり	370	18.3%
10	その他（他に何かあればぜひ書いてください。）	40	2.0%
	合計	8,260	

資料編

7 子ども・若者に関する施設職員用書式 回答 (自由筆記部分)

【問2】

本年4月に施行された子ども・若者に関する法律では、子どもや若者の権利に関してつぎのことが基本理念として掲げられています。

- ・子ども・若者の基本的人権の保障
- ・愛され保護されること等の、福祉に係る権利が等しく保障されること
- ・自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会の保障
- ・多様な社会活動に参画する機会の保障
- ・子ども・若者の最善の利益が優先して考慮されること
- ・家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること

そこで、あなたの考えについて教えてください。（または1つだけ）

2番が該当するが、権威正しく行使されるに対して敬意を払う事や、従う事によって物事がうまく運ぶ本人にとっても事を知る必要があると思う。

権利が「自由の可能性」という意味であれば、2であると思う。

権利や人権の保障はとても大切な事だと感じるが、精神的に自立し、自己責任のとれない者に対しても平等に考えるという形は無理があると思う。

子ども・若者の権利は生まれながらにして備わっているものではあるが、発達段階に応じて制限の必要なものもある。

子ども・若者も権利を尊重されるべきだが、それとともに大人の権利も守られるべきだと思う。

子どもばかり守られ、教員が守られていない。子どもだからと守られ過ぎて、教員ができる手段が少ない。

保育所はいろいろな家庭の子どもがいます。職場ではどこ子ども等しく尊重しています。

【問5】

「子ども・若者の権利」全体について、現在あなたが感じていることを教えてください。
(または1つだけ)

※文字数制限を超過しているものについては、途中までの記載となっています。

「ありのままの自分で生きられる」社会構造になっていない。

「子ども・若者の権利」を十分理解している大人が少ない。

「子供・若者の権利」について正しく理解している児童は少ない。

1と2の間ぐらい

2, 3決めかねます

2は絶対あり得ないが、1と3については両方あると思う。

ある程度守られているが、現状のままでよいとは思わない。

おうちの方の意識(子育て感)の違いもありそうです。

こどもの権利を守る為に親や家族地域等が連携可能な枠組みが必要

この権利をしっかり知っている割合は少ないと思う。

どちらとも言えない

どちらとも言えない。権利が侵害されている子もいるが。

なにも感じていない

ほぼ守られてい一部、十分に守られていない環境もあると感じる。

まだ、不十分な所があると思う。

まだまだ大人の固定概念が強い世の中だと思う

まだ権利が十分守られていないことも少しあると思う

挨拶しても困っていきそうな子に話かけても不審者扱いされてしまう

一部の家庭で守られていない状況が見受けられる。

家庭によって違うと思う。保護者が守っていない家庭もある。

家庭によって差がある

家庭により差がありすぎる。

家庭の背景によって守られているかはその子自身にしかわからない

家庭の理解が低いように思う。

家庭や環境によるので、一括りの回答はできかねます。

過剰な部分と足りていない部分の双方が混在していると思う。

概ね守られているが、守られていない場合もある。

格差があると思う

義務や社会・学校のルールも併せて学ぶことが大切

義務を果たさず権利ばかり主張する若者が気になる

教育力のない家庭、保護者が特別に支援を要する家庭が多い。

権利が肥大化している部分と、権利が守られていない部分が混在し

権利は確かに尊重すべきだが、極端になりすぎないようにバランス

権利は守られているが、それを理由に何でも要望すれば通るわけで

権利は尊重されるべきだが、発達段階に応じて助言・指導が必要

権利を守るだけでなく、義務を果たすことも必要
権利を理由に主張することが少ない
権利保障されているが、大人の人員配置等、十分な環境ではない
現場と国側とに問題意識の差や支援体制不足を感じる
個人格差について改善してあげたい
公立の学校でも、いろいろなタイプの選択肢ができるといいなと思
今年も虐待や車内の置き忘れで亡くなるニュースが多かった。
子ども・若者の権利について、大人の理解浸透が欠かせない
子ども・若者の権利について大人が十分に理解していないのでは。
子どもが育っている環境によって変わると思う。
子どもと若者が同じ対象なのは難しく「子ども」の幅が大き過ぎる
子どもによって違うと思う
子どもの権利だけでなく、義務についても勘案すべき
子どもは守られているが、教師が守られていない。
子供に添いすぎてわがままになっている。
施設内では子どもの権利が守られているが各家庭内では不明
児童虐待やヤングケアラー問題が後を絶たない。権利の濫用もある
時代に応じて変化していくので常に注視する必要がある。
自らの課題に直面したとき回避するための武器になることもある
社会全体としては、十分ではないと思います。
若者の子育てに夢を持てる社会環境は作られていないと思います
弱い立場の場合、充分であるのか？
守られていない環境にある子供が放置されていることは問題。
守られていない子もいそうだが現状は見えていない
守られていない場合もあり、常に注意が必要である。
守られていると思うが、私自身が勉強不足という思いがある。
守られている子どもと守られていない子どもの格差がある。
守られている子の方が多いと思うが、虐待等の事件が多くなりつつ
守られている部分もあるが不十分な部分もあるように思う
守られてない子。権利を主張し的確な判断できない親、子もいる。
守られてはいるが、現状のまま問題はないとまでは言えない。
守られてる場合と守られていない場合の差がある
守られるべき子ども・若者の権利の定義が曖昧で、不都合が生じて
守る（守ろう）とする子どもに関わる人の負担が増えている。
親と子供を離す保育園の増設などが子供のためになっていない
制度としては守られているが、実際に接している大人が遵守してい
正しい周知がされていない
正しい知識を広く知らせる対策が必要。
中学校受験で長期学校を休むことへの、保護者、塾、進学校の考え

日本全体を考えた場合、どちらとも言えない。
必要な場所で守られていない。十分な場所で過度に利用されている
保護者の教育観や意識の違いによるものも大きいと感じる。
目の前の子どもたちは守られていても、ニュースなど
問1と同様
様々な家庭環境があり、格差が大きい。
理解できる年齢になれば権利の主張ばかりでなく自由と責任について
理解の幅が大きいと感じている。社会に出たときに潰れない程度の

【問6】

あなたの所属する施設では、施設を利用する子ども・若者が安心して気持ちや悩みを相談できる体制が整備されていますか。（まるは1つだけ）

0?5歳児対象なので、保育士が子どもの様子に気を配っています。

1か2かわかりません

いつでも面談できるようにしている

こどもは、小さいので、保護者の相談は受けている。

知らない

スクールカウンセラーがおりますが、相談件数については存じ上げておりません。

スクールカウンセラーは週に1度3時間だけなので、ほぼ、教職員が相談を受けている。

わからない (8)

学校のカウンセラーが月曜日に来てくれる。そういう意味では2である。

業務内容的に利用頻度を知り得ない

子どもが安心して気持ちを表現できるような関わりを心がけている。

子どもが相談しているかどうかわからない

子どもに対しての相談窓口は特にはないが、子どもの気持ちに寄り添い対応はしている。保護者に対しての相談窓口は整備している。

子供からではなく保護者からの相談

子供たちからではなく保護者からの相談

子供や保護者と関わる職種でない為、わからない

職員の能力にもよるため、職員の育成は必要であると感じております。

整備はされているが、相談のマンパワーが足りていない。

生徒に関わる機会が少なく、把握できない。

相談される人間の「人間性」が重要

相談窓口（スクールカウンセラー）が整備されているが、週に1回の出勤なので足りていないと感じる。

相談窓口あり、教員への相談も多い

相談窓口があることが、子供に周知されているか疑問である。また、一番の学校での相談相手は担任だと思う。

相談窓口があるのか知らない

相談窓口としてしまうと少しハードルが上がってしまうため、日常の中で必要なタイミングで気持ちや悩みを打ち明けてもらえるよう努力しているし、そうあるべきだとも思う。ただし日常業務は圧迫され、悩ましい。

相談窓口はある、数はわからない

相談窓口はない

相談窓口を整備しているが、職員が相談に対応する機会も多い。

相談窓口等があるが、相談件数が多く、対応に苦労している

相談窓口等を整備しているが、職員が相談に対応する機会が多い。すなわち、相談窓口が足りていない。職員の手が回っていない。

相談窓口等を整備しているが、職員が対応することも多い。
相談窓口等を整備しているが、相談件数が多く、対応が間に合わない。
窓口はないが常に寄り添い受け止めている
窓口もうけられている。更には効きやすい担任にも聞いてくれている。
体制がどこまでを含むのかわからないのでその他としますが、こどもが安心できるように取り組んでいると思います
対象の子どもが低年齢である。
張り紙等
直接子どもから「相談」という年齢ではないが、子どもが安心して表現できるよう心がけている。
通常保育をしながら相談業務をできる時間や人材の確保が課題である
特定の窓口はないが、カフェの開催中はいつでも対応できる
把握出来ていない
俳句の中での対応はいしている。その際は常に子どもの思いに耳を傾けている。
不明
分からない
保育施設のため子どもの話に耳を傾けるが相談窓口という考えではない。
保育所なので子どもから相談はない
保育所における相談窓口というものは、どのような物に当たるのかよく分からない。子どもの話は細かいことでも聞くようにはしている。また、子どもの人権などは大切にしよう常に研修や話しあいで確認している。
保育所施設なので、保護者からの相談になる
未就学児のため、子どもから相談窓口という形ではない
未就学児のため難しいと思う
未就学児相手なので難しい
利用する児童が無記名で投書する箱を設置している。

<p>【問7】</p> <p>あなたの所属する施設では、施設運営について施設を利用する子ども・若者から積極的に意見を取り入れていますか。（まるは1つだけ）</p>
2と3の間
アンケートを実施し、意見を参考に話し合うことを行っている
こどもが小さいので、保護者の相談がメイン。
なし
わからない (14)
意見があれば積極的に取り入れる姿勢はあるが利用する子どもの年齢では運営に関する意見は少ない。
意見の表出方法が身につけていない知的障害の子供の学校なので、保護者との連携を密にしている
意見は聞いているようだが、対応は保護者の立場等で、媚びたり上から目線であったりしている。
意見を言う児童がいないように感じている。
意見を取り入れる必要はあるが、整備はされていない。
意見を取り入れる必要は感じているが、意見聴取の方法は整備していない。
意見を取り入れる様子がないので、取り入れるべきである。
意見聴取の機会、方法は整備しているが、効果的かどうかは疑問である。
意見聴取の方法はあるが、寄せられる意見が取り入れられるような意見ではない千葉市の意向に反する
意見聴取の方法は整備されているが、意見を取り入れることには消極的である。
意見聴取の方法は整備されておらず、意見を取り入れようとする風土がない。
意見聴取の方法は整備していないが、意見があれば聞き施設で話し合いながら決めていく。
意見聴取の方法は整備しているが、意見を取り入れるのは難しい。
意見聴取の方法は整備しておらず、意見が出てこない。
意見聴取の方法を整備しているが活かされていない
意見聴取はできているが、施設の運営には活かしていない。
運営ではないがどんな活動にしたいか年長児には話をしながら進めている
運営は言い過ぎだが、子どもの興味や関心を保育内容に反映させたいとは思って取り組んでいる。
皆で守るルールは基本的に子ども達が相談して決めている。大人の介入が必要な場面もあるが、皆で決めたという体裁は必ず取るようにしている。
業務内容的に知り得ない
子どもからではないが保護者から。
子どもが小さいので難しい所もある。子どもというより保護者からの意見を取り入れることの方が多い。
子どもたちへの人権意識が低く、意見を取り入れる仕組みが無い

子どもなので難しい
子どもや若者から意見がでてくることはないと思う。知らないだけかもしれないが
子供からの聴取は難しいが保護者からアンケートを取ることがある
子供の意見で何かをすることはあるが、運営の基本に関わることはない。
子供や保護者と関わる職種でない為、わからない
施設運営について、子どもの意見というのはちょっと当てはまるかわかりませんが、子どもの様子に合わせたり、子どもの声を捉えて保育にあたっています。
集団ルールがある中、個の意見を取り入れることとのバランスに苦慮している。
常に子どもの思いや考えに耳を傾けている
整備しているかは把握していないが、取り入れているのは感じる
聴取方法は整備されているが、意見を吸い上げ切れていない。
乳幼児相手の為難しい
保護者からのアンケートや相談時に対応、発信、可視化している
保護者からの意見を取り入れている
保護者に対してのアンケートをとっている
方法は整備されていない。意見があれば検討するし必要であれば取り入れる
方法は整備しているが、大人が前例や施設の都合に合わせよう？従わせよう？とリードしてしまうので、子どもから新しい考えや建設的な意見が出づらい。出ても、理由をつけて大人が潰してしまう。。
未就学児の意見の取り入れは難しい
未就学児相手では難しい
利用する保護者の意見

【問8】

あなたの所属する施設で、子ども・若者への対応について下記の団体等と連携することがありますか。（まるはいくつでも）

RHQ（「アジア福祉教育財団難民事業本部」と思われる。）

アフタースクール

あまり把握していない

デーサービス等

よくわかりません

医療機関

育成委員会（9）

学校

小学校（3）

企業

基幹相談支援センター（2）

公民館

校内のカウンセリングルーム

市役所の保健医療機関

児相や警察と連携することはほとんどありませんが、お世話になった方がいい時には連絡することがあります

児童相談所や市役所と取っているが、所属長が取るためどの程度取れているか把握出来ない。

図書館

青少年サポートセンター 等

千葉県学童保育連協、千葉市学童クラブ補助事業者連絡会、千葉市教育機会確保の会

知らない（3）

連携は行われていると思うが詳しくはわからない

地域で子どものために活動している人材などとの連携。小学校とも連携しているが、校長・教頭の人柄に左右される。

地域のボランティア（2）

地域の娯楽団体

地域の方々の活動絵本、紙芝居など

地域住民、近隣の教育機関、一般の事業所 等々

近隣地域の方

民生委員・児童委員（3）

保健センター（2）

保護者会

放課後デイサービス

療育

療育施設

【問9】

子どもが健やかに育つために、市が取り組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）

1クラスの人数を減らし、細やかな指導ができるようにする。または少人数指導教員を増やす。

LGBTで悩んでいる生徒への対応。特に進路などで、女子高や男子高なら分かるが、家政科で履修したい単位があるが、女子のみしか入学を認めないなど。

いじめの加害生徒を一定期間謹慎（自宅・施設）にすることで被害生徒を守る支援、ラーテーションの導入

いじめられている側ではなくいじめている側に対するメンタルケア

こどもが遊ぶ時間の確保、気持ちよく遊べる公園の環境づくり

こどもを助けることは、家庭を助けることなので、子育てがうまく回らない家庭（育児）を支援してほしい。

選択肢の内容はすべて重要です。また、学校がある程度連携のコアになる必要があります。しかし、あまりにも学校職員に何かをさせる。そのための研修をやたら増やしすぎです。現状では学校職員の人権が守られていません

とにかく学校現場のマンパワーが足りていないので、市の予算（人員確保）を拡充してほしい。

プーラーパークや児童館など、子ども居場所事業の拡充

障害児が適切な保育や療育、教育が受けられるようにするための整備。発達試験など発達の認定をする施設の充実化

衣食住など生理的欲求を満たすこと。

育児が苦手な保護者への支援

課や担当のタライ回しや相談を受けてもお役所仕事で終わらせないでほしい。しっかり親身になっての対応と柔軟にできる様にしてほしい。前例がないや、みんな同じ対応をしてるので、同じ様にして下さい等

学校、教育委員会、警察ほか全ての子どもに関わる組織に於ける「子供の権利」に関する全ての情報を一元管理し、監督、指揮、命令できる組織、及び諸法規の整備

学校と警察の連携。いじめや捜索活動は、警察も介入し、徹底的に行うことでより安心して生活できるのではないか。

学校に登校できても教室に入れない個別支援が必要な生徒に対する支援。そのための正規職員の増員。

学校の職員数の充実。

学校教育の充実のため、学校で働く人を増やす取り組み

学校教育の充実のため、職員数の増加と費用の拡充

学校教育現場に柔軟に職員の補充がほしい。

学校職員の給与増加か、職員の増大及び子育て世代への支援。子ども、若者に関わる機関等にお金を補充して欲しい。

学校徴収金や、旅行費の支払いの取立を学校にさせない。子供の目にどうしても入るので。
共稼ぎ世帯増加で忙しいのは理解するが、もっと子供のことを考えてほしい、預ければイヤの親が多い、それと親に意見を言えるようにしてほしい
教員の増員
教員の増員・スクールサポートスタッフの増員・部活動の地域移行・複数の大人が子どもに関わるのできる環境づくり
教員の労働環境の改善
教員を大切にする。
教師主導の関わりが目立つ用を感じる。また、（教師は偉い）と未だに子どもや保護者に対して高圧的で傲慢な態度の職員が多い。子どもも同じ人権をもった1人の人間だという意識が、全体的にとっても低いと感じる。
教職員、児相職員の増員と待遇改善
教職員の処遇向上。何よりも一番効果を上げる教員のパフォーマンスを効果的に向上させる
現状、子供に関わることの多くを学校職員で対応しているが、限界を超えている。子供に関することだからと、何でも学校頼りにするのはいかなものかと思う。
国基準よりも少ない人数での少人数学級の拡充。または少人数指導教諭の拡充。
埼玉県北本市が採用しているような、是正勧告ができる「こどもの権利擁護委員」を設置して「学校や教育委員会」以外（これが重要）のルートで子ども自身、あるいは保護者が相談告発できる仕組みが必要。
子どものケアだけでなく、それに伴う教員のケアも充実させてほしい。
子どもは投票ができないので、考えられる支援は予算や人員を惜しまずやらなくてはならないが、実際には他所に回っている。児童相談所にも養護教育センターにも学校にも予算・人員が回ってこない。
子どもを支える大人への支援
子ども見る大人、職員の増員
子育て世代に対する経済的支援
子供が親元を離れた宿泊体験活動への助成
私の職場の子どもたちからは想像できなくてピンとこない
資金援助
児童相談所一時保護の充実、養育施設の職員内の連携及び学校との連携。
小中特別支援教員の増置（直接関わる人が足りない） 間接的なアプローチはもったいない。
少なからず、取り組んでいると思っています。
少子化社会のなかで、こどもの声や抑制のきかない行動など、こどもとして当たり前のことが迷惑行為として捉えられること、それを強いストレスと感じる親は多いので、不寛容な環境が改善されるような行政の取り組みを
職員の意見を聞く取組み。負担軽減のための取組み

職員の十分な配置など。
職員の配置を増やすこと
親への支援も総合的に
声をあげる事ができない子ども（親も）程支援が必要な悩みや問題を抱えていがち。それこそ声を救い上げるべき。そのためにルームのような施設も積極的に活用してほしい。ルームから公的支援への連携体制整備を望む。
全ての子どもが必ず通る「遊ぶ」がより充実すること。プレーパークは幼児から中高生、若者、子育て中の親、もっと上の世代まであらゆる層が来園するため多機能・多対象でカバーできる範囲が広いのに重要度が低く残念
全ての取組で学校が連携しなければならないため、現在、学校は飽和状態である。充実のためには、学校職員の充実が必要。「いじめ対策教員」「権利についての教員」を新たに配置するなど。
全中学校の通級教室の設置
多様化している問題を把握するための取り組み
体験活動が行える
登所の少ない子、週6朝から閉所までいる子がいる。就労証明を元に決められた登所日数、利用できる限度日数時間を通知し、見守りが必要な家庭や放任家庭の状況を把握して欲しい。障害の認定を健診でして欲しい。
特別支援が必要な保護者の支援。相談できる友達がない保護者の支援。
発達障害によって特性をもつ子供、起立性障害などで困っている子供をサポートする体制。
保育施設の人員の確保
保育所、学校等施設の職員を増員する
保育所保育士の拡充
保護者の育成
保護者の理解促進、保護者への教育機会の確保
保護者への指導。保健師が家庭の情報を学校に提供する。
要配慮児童の配置基準の見直し

<p>【問10】</p> <p>若者の自立を保障するため、市が取組むべきだと思うことはありますか。（まるはいくつでも）</p>
snsトラブル対応の垣根を低くする。
ヤングケアラーやひきこもり家庭等の背景（どの様な育児だったか、関わりだったか等）、問題点の検証と対応、そのすべての開示。
安易な生活保護を見直して、就労を促すことが必要。
外国籍の人や家族の学ぶばや支援の場。中学卒業して高校に入るまでの学びの場の充実
学校、保育所、障害者施設の職員充実のための賃金アップ
居場所（相談できる、愚痴をいえる場所）が必要ですが、それは箱を用意することではなく信頼できる大人がいる事が条件です。その大人に適切な待遇が与えられることを願っています。
公務員だから政治活動をしてはいけないという文面市職員としての立場を使った職権乱用をしてはいけないに訂正。又、公立保育所の民営化、統廃合により数の減少をやめてほしい。
子どもの健全な育成には保護者が大きくかかわっている。したがって、保護者向け支援の取り組みが必要（特に貧困の連鎖）
子ども会議（こどもだけの会議）や、地域資源の紹介など、子供達自身が自分の周りのことを知り、考え、話し合い、決定したことが実現できると実感を持てる取り組み。社会参画や主権者教育などを促す取組み。
子育てしたいと思う街づくり。子供が大切にされている街。病児保育の充実や思い切り遊べる公園づくりなど。
子育て世代に対する経済的支援
市としてはよくやっていると思うので、特にありません。
支援は大切ですが、甘やかしに感じる。家庭保育の重要性を感じています。
自由な表現の場を作ること
自立できない理由の解明。そのためには追跡調査が必要。その上で効果的な支援が見えてくる。例えば、小中学校で不登校の生徒は後々自立できない割合がそうでない同年代に比べ〇〇程高いという相関が明らかになれば、
若者が希望をもてるような経済対策や兵庫県明石市を参考にした政策。
若者に対して活動する団体へのバックアップ、連携整備。
若者のための学びや遊びの場をつくるドイツのように
若者の自立を促すために、その保護者の価値観を変えるための長期的な取り組み
若者の自立を保障するために、家族や保護者の相談施設や機関の充実を図ったほうがよいのでは。子育てに不安や悩みをもつ保護者が多いと感じる。
若年層への課税の緩和
就労前の子どもを育てる非正規雇用の親に対する経済的支援。経済的な理由で進学を諦めないで済むようにしてほしい。現在困っている人にも支援は必要だが、将来的に貧困の連鎖から抜け出せるための予防策も必要。

就労前の子どもを育てる非正規雇用の親に対する経済的支援。経済的な理由で進学を諦めないで済むようにしてほしい。現在困っている人にも支援は必要だが、将来的に貧困の連鎖から抜け出せるための予防策も必要。
小さなことから永遠に取り組みを諦めない理念に基づく活動をおこなうしかありません。
小学生を見せかけの自由しか与えない営利業者に管理させて、子どもたちを学校に閉じ込めない。放課後子ども教室は、本来子ども自身が「その日の気分」で「選択」できる行先の選択肢の一つであるべき。
少子化を改善するべく、若者の給料を上げ、生活に余裕が持てる取り組み
職場体験（インターンシップ）の斡旋、充実
政治を若者中心とし、若者の収入を増やし、負担を減らす仕組みや法を整備する
正直これまでの質問に対してピンとこずわからない
精神疾患の早期発見と早期治療ができる支援体制と医療機関の充実
精神疾患や発達障害の若者が生活習慣を立て直し自立できるようになるための施設（民間施設は高額である）
大人の発達障害またはその疑いのある人や、その家族の支援サポート体制が必要だと思う。
働き方の見直し
特になし（2）
年功序列による若者への負担を軽減するための取り組み
非常識な保護者・地域住民に対する、学校や地域と共生していくための指導・助言
必要以上の支援はいらない。努力した人が報われる社会であるべき
必要性を感じない
保護者の育成

資料編

8 (仮称) 千葉市こども基本条例

アンケート調査以外で寄せられた意見

1. 千葉市子どもの権利条例は理念条例を目指していることを委員内で再度共有し、その方向性をみなさんで議論してほしい

- 令和4年度第1回では、矢尾板副委員長が「この条例で何を定めるのかということをも少し整理したほうが議論がしやすい」「条例も、理念条例と政策条例がありますので、どういう性格を持つのかということと、その中で具体的にどこまで落とし込んでいくのか」「市の責務・悩みとか、そういったことをどこまで書き込んでいくのか、またどういう性格にするのかということとを少し整理していくと、議論がいろいろ整理されていくのかな」と述べている(令和4年度第1回議事録p.28)。

- また令和5年度第1回委員会では、宮葉課長が「条例自体、大別すればこれは理念条例になる」と発言(令和5年度第1回議事録p.22)。

--- まず、千葉市子どもの権利条例は理念条例をつくるということを委員の皆さんの中で合意してほしい。

- 令和5年度第1回委員会で矢尾板副委員長が「…考え方とか在り方をちゃんと明文化しておいたほうがいいよねという議論になるのかなと思ったりするので、ちょっとそのあたりのスタート時点の目線合わせはしておいたほうがいいかなと思う」と述べ、続けて「そうした(家庭に問題のある)こどもたちを支援する上で、確かに言葉とか表現というのはこれから丁寧に考えていかなければいけないんですけども、まず考えていかなければいけないのは、…スタンスそのものは大きく転換はしないんじゃないかなとかということも少し配慮していく必要がある」と述べている(令和5年度第1回議事録p.22)。

- 第2回目の冒頭部分で宮葉課長が「…基本理念のところでは、家庭の位置づけというところについても検討が必要」と述べ、続けて「…具体的な施策に関するものは行動計画ですか事業で規定するべきものであって、条例は基本的な考え方を示すというような共通理解が

2. 先ほどの“スタンス(方向性)”と大きく関わってくるが、こども観、つまり「こどもをどう捉えるのか」について明確にしてほしい

- 最近こども家庭庁が設立されたり、「こどもまんなか」という言葉がよく聞かれるようになった

- しかし全国の子ども基本条例をみると「こども」をどう捉えるかについて合意が取れているとは思えない

- 委員の皆さんの中で、「こども」をどう捉えるかについて議論してほしい

- その際に、(自分たちの経験談も良いのだが)客観性が担保された議論にしてほしい

- たとえば次のような方法が考えられる

- 全国(政令指定都市)の子ども基本条例のこども観をリストアップする

- 子ども基本条例のこども観を取り扱っている論文の読み合わせ

- こどもをどう捉えるか」について参考になる書籍の読み合わせ

- センやヌスバウムのケイパビリティ・アプローチ

- ケアの倫理

3. スケジュールについて

- 職員の方が制定までのスケジュール案を出しているが、令和5年度第1回の委員会で「千葉市子どもの基本条例の骨子案の提示」はなかったはずであるのに、その骨子案について話し合われていた。

- 条例策定スケジュールに沿わない話し合いがなされる場合は委員内で共有する必要がある。

- もし、矢尾板副委員長が述べた条例の方向性の整理のために「千葉市子どもの基本条例の骨子案」を提示したのならば、まず、そのことを委員内で共有すべきだと思う。矢尾板副委員長が指摘するように、「方向性」を決めるはずが、「言葉の表現を考える」作業になってしまっていたのではないか。

会話が難しいので困っていることを自ら話して伝えられない為、周囲の理解と共感が必要。理解や共感を得られるように、こちら側からしてもらう努力と障害を持つ人と持たない人が自然にまざり合う環境も必要だと思います。また、障害のある子ども、「障害を持たない子どもに関わる教師などが、子どもの気持ちを読み取る洞察力や子どもの権利を尊重する人権意識や共感力を持てるように、研修や勉強会等してほしいです。

将来もこの地域に住みたい。その為にも障害のある人もない人も、外国の人も、子どもも高齢者も車いすの人、目が不自由な方あらゆる人を見かける地域多様な人が住み心地がよい地域になってほしい。

あらゆる人の人権を守ってもらえる千葉市になってほしいです。金銭的な補助など必要なことではありますが、それ以上に、他者を認め合うこと、人権を尊重してもらえることの方が大切だと思います。

県立子ども病院のような病院が遠方にあったりするため地域の中に車いすの方などや難病の方などをみかけることがありませんし、障害（わが子だと知的なことの）があるのですが、健常の子ができるような習い事やキャンプなどに参加するチャンスも少ないし、数も限られているため、社会参加の機会が一般のお子さんより少なくなります。コンサートや演劇美術館などにも参加するのをためらうことも多いです。どこでも出かけられるように、また、周囲も理解して漏れるように、自然と知り合える触れあえる地域になってほしいです。また、人権教育も（子どもや教師に）大切だと思います。例えば小学校であれば、小学校の教師、支援級の教師、特別支援学校の教師と一緒に研修などをしたほうがよいと思っています。障害があるなしで分けせず、1人の人間、子どもをまるごと受け入れて尊重することが大切だと思います。それぞれの学校のノウハウや良いところを、取り入れていくことは子どもたちにとってメリットになることではないでしょうか。

今の学校はそれ（研修しているかもしれませんが学校の特性を超えた研修のことです。それはできていないのでは？）ができていないと思います。特別支援学校の先生方の創意工夫は支援学級や小学校の先生方にも参考になると思います。

子供のメリットを一番に考えて政策や教育を考えてほしいです。

また、我が子はできるだけ地域の病院に通っていますが地域の病院で外国人、障害を持つ人等が通いづらい現実があると思います。困難を持つ患者を診た病院への補助などももしかすると地域で受診できることにつながるかもしれません。

人の目を気にせず息のしやすい街に、千葉市にしていただけたら嬉しいです。意見をきいていただきありがとうございました。

2023年度 第6回 WEBアンケート 調査報告書

「こども・若者」

回答者属性

回答者数	1,544人
------	--------

性別		
男性	726	47.0%
女性	781	50.6%
その他	11	0.7%
未回答	26	1.7%

職業		
会社員	478	31.0%
自営・自由業	66	4.3%
パート・アルバイト	270	17.5%
公務員	86	5.6%
学生	55	3.6%
専業主婦・主夫	275	17.8%
無職	270	17.5%
その他	44	2.8%

年代		
10代以下	31	2.0%
20代	61	4.0%
30代	151	9.8%
40代	284	18.4%
50代	422	27.3%
60代	315	20.4%
70代以上	280	18.1%

居住区		
中央区	259	16.8%
花見川区	237	15.3%
稲毛区	255	16.5%
若葉区	109	7.1%
緑区	203	13.1%
美浜区	417	27.0%
市内在勤・在学	64	4.1%

2023年度 第6回

調査名	「こども・若者」
調査期間	令和5年9月1日(金)午前9時～9月10日(日)午後5時

Q1: 「こども・若者」についてお聞きします。
こどもを養育したことはありますか。

(1つだけ)(入力必須)		[n=1,544]
ある(現在こども(18歳未満)を養育している)	424	27.5%
ある(養育した経験がある)	677	43.8%
ない	443	28.7%

Q2: 「子どもの権利条約※3」を知っていましたか。
※3 こどもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約で、1989年の第44回国連総会で採択、1990年に発行。日本は1994年に批准。

(1つだけ)(入力必須)		[n=1,544]
知っていた(内容も知っていた)	326	21.1%
知っていた(名前は知っていた)	540	35.0%
知らなかった	678	43.9%

Q3: 「子どもの権利条約」では、こどもが自由に意見を言ったり、活動したりできる権利(参加する権利)があります。どのように感じますか。

(1つだけ)(入力必須)		[n=1,544]
こども自身に関わることは参加する権利を認めたほうがよい	790	51.2%
こども自身に関わることでなくても、積極的に参加する権利を認めたほうがよい	636	41.2%
こどもは成長の途中にあり正しい判断ができないので、積極的に参加する権利を認めなくてもよい	87	5.6%
その他()※50字以内	31	2.0%

Q4: こどもが健やかに育つために市として主に取組みが必要だと思うことはなんですか。

(最大3つまで)(入力必須)		[n=1,544]
地域住民等による見守り支援の充実	565	36.6%
こどもが自由に過ごすことができる居場所の確保	589	38.1%
家庭の貧困やヤングケアラーなど、困難な状況に置かれたこどもに対する支援	533	34.5%
保護者やこどものための相談体制の充実	402	26.0%
声をあげることができないこどもの意見を聞くための取組み	402	26.0%
不登校児童生徒に対する理解促進やフリースクールへの支援	352	22.8%
こどもの社会参画の促進	335	21.7%
障害の有無等こどもの特性に応じた支援	328	21.2%
家庭や学校等で権利の侵害をうけているこどものための救済措置の強化	303	19.6%
里親制度など、養育する大人のないこどもに対する支援の充実	151	9.8%
その他()※50字以内	30	1.9%

- Q5: こども・若者※4が生活をする中で差別や格差があると感じるものは何ですか。ご自身がこども・若者の場合はあなたが感じるものを選んでください。
※4 ここでは、30歳以下をこども・若者とする。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,544]

保護者の経済力	988	64.0%
障害の有無	846	54.8%
個人の能力(運動神経・学力等)	758	49.1%
国籍・民族	525	34.0%
性別	421	27.3%
外見	416	26.9%
宗教	150	9.7%
信条	78	5.1%
特になし	111	7.2%

- Q6: 新聞やテレビ等で報道されているこども・若者に関するニュースの中で、主に問題だと思うことは何ですか。

(最大2つまで)(入力必須) [n=1,544]

児童虐待	921	59.7%
いじめ	842	54.5%
こどもの貧困・ヤングケアラー	606	39.2%
不登校・ひきこもり	357	23.1%
進学・就職	119	7.7%
1つもない	20	1.3%
その他()※30字以内	25	1.6%

- Q7: 養育する大人のいないこども・若者が自立するために最も必要と思われることは何ですか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,544]

専門職による生活相談が受けられる相談機関	464	30.1%
仕事が安定するまでの間の生活費等支援	423	27.4%
同じ悩みを抱えるこども・若者が集まれる居場所	361	23.4%
職業訓練・仕事を紹介してくれる機関	277	17.9%
その他()※30字以内	19	1.2%

その他

Q3: 「子どもの権利条約」では、こどもが自由に意見を言ったり、活動したりできる権利(参加する権利)があります。どのように感じますか。

【その他 (31件)】

・ どちらとも言えない。(2件)
・ よくわからない。(2件)
・ こどもは成長の途中にあり正しい判断が難しいときに助言できる保護者・後見人の意見も含めて権利を考える。
・ 例えば、親の離婚やどちらについていくなど決めさせるのは子供がかわいそう。意見を聞くのは良いが。
・ 子供の権利は認めたほうが良いが、社会・親の考え方に日本国風習などの良さ、先生の権利拡充を進めては。
・ 権利を認めることは大事だが、言ったことに対して、義務もあることを教えなければ、権利ばかり主張する。
・ 我が子は発達、身体、肢体、聴覚に障害がありますが、そういう子は発言できませんがどうお考えですか？
・ 参加する権利はあっても良いと思うが、親が参加することは知っているべきだと思う。
・ 選択肢が子どもは制約がある事が前提だが、そもそも権利があるのだから何も感じない。
・ 権利は認めた方が良いが、命に係わることは親が指導して止められるようにすべき。
・ 最善の利益を得られるよう保護的観点を持ちつつ、子ども自身に参加権利を認める。
・ 広く参加の権利を認めた方がいいが、当該こどもの成長度合いで判断すべき。
・ 内容次第であり、一概に上記選択肢の通り判断するのはナンセンスと考える。
・ 子どもの権利などと甘やかすから、ロクでもない子どもが多くなる！
・ でも何か問題があったら、責任を取るのは保護者なんですよね…。
・ そもそも子供は自由なので、大人の行動を制限したほうが良い。
・ 上記の様に極端な選択ではなく、両方ともに必要と感じる。
・ 個々の能力によるところも大きいので一概に言えない。
・ 意見を言えるだけの教育をしてからだと思います。
・ ケースバイケースであり、一般化出来ないと思う。
・ 意見を言うのは自由、取り入れるかは又別。
・ どんな場合においても認める。
・ 時と場合と内容による。
・ 子供によると思う。
・ 何とも言えない。
・ 当人達に聞く。
・ 本人に任せる。

・ 判断が難しい。
・ 特になし。

Q4: こどもが健やかに育つために市として主に取組みが必要だと思うことはなんですか。

【その他（30件）】

・ いじめ等の権利侵害を行った(加害者及び加担者、隠蔽者全側)への罰則徹底及び被害者との社会的な隔離措置。
・ 教員の不登校に対する理解。教員の中には親が休ませたい言っても登校を無理強いし、子供と親を追い込んでいる。
・ 子供は、家族の構成員であるとともに、国、自治体、市域の財産でもあることを認識して制度とを検討すべき。
・ 学校以外で子供たちが集まれる場所があればよいと思う。現在は学童や塾などがその代わりとなっている。
・ 子供の乗っている車の中で喫煙している大人がいる。路上喫煙より有害。罰則規定を設けるべきだ。
・ 公共図書館等、こどもがひとりでも安心して自習や情報収集ができる、学校以外の場の充実。
・ 教育の社会化。子どもはむしろ小さい時から保育園などに通った方がいいと思う。
・ 思考法(課題形成力を与え、グローバル視座)で日本を見られる人間を育てる。
・ 子供の自主性を伸ばせるような、子供同士のコミュニティのかん養。
・ 各家庭への経済的支援(日常生活での経済的抑圧を防ぐため)。
・ 真っ当に生きている子供が報われるような制度・指導の徹底。
・ 「子どもがうるさい」等、言わない地域住民の意識醸成。
・ いじめをする側の子どもへの学校カウンセリングの必須。
・ 現代の社会状況や生活様式に合った公立学校教育の改革。
・ 学校教育の多様化、特にSTEM教育など高度な教育。
・ 学校教育の千葉市独自の教員増や、学校の負担減。
・ 発覚したら即実行。隠ぺいせず後手後手にしない。
・ 発達障害の子供が伸び伸びと勉強できるスペース。
・ 少年野球などの、打ち込むことのできる場所。
・ 監視カメラの整備による危険因子の早期発見。
・ 高齢者向け予算からこども向け予算の拡充。
・ 自分の育った地域を知り、地域愛の醸成。
・ 給付金や税金免除などの経済支援。
・ 公共施設の敷地内禁煙化。
・ 毒親からの親の権利剥奪。
・ 充実した学童保育。

・ 給食費の無償化。
・ 保護者の再教育。
・ 経済的な支援。
・ 税金を減らす。

Q6: 新聞やテレビ等で報道されていることも・若者に関するニュースの中で、主に問題だと思うことは何ですか。

【その他（25件）】

・ 周りの人が子供に対しておかしいと感じた時に、対応できないこと。
・ 不登校やひきこもりは、幼い頃の親のしつけが問題なのではないか。
・ 楽して大金を得ることへの抵抗感のなさ、自らを律する力のなさ。
・ 海外諸国の同年代若者の能力≠学力を知り、競争する術がない。
・ 子供の育成保護に関わる大人の負荷が年々増加していること。
・ いじめや児童虐待が発生した際の、学校や行政の人員不足。
・ 明石市のような世界基準の政策がない又は遅い自治体や国。
・ その人それぞれで違うのでは。痴漢とか盗撮とかもある。
・ 公立学校が勉強の場になってない。塾通いが必要なこと。
・ こどもの人口は減少の一方、特別支援児童の増加。
・ 国の負債が若年層に押し付けられていること。
・ 報道されていない潜在的ないじめ事案。
・ マスコミは信用出来ない。
・ 経済格差を誇張すること。
・ 親に支配されている。
・ 薬物や犯罪への加担。
・ 闇バイト、経済問題。
・ 大人からの性被害。
・ 家庭の経済格差。
・ ゆとり世代。
・ 報道の偏り。
・ 学資ローン。
・ 自殺。
・ 犯罪。
・ 毒親。

Q7: 養育する大人のいないこども・若者が自立をするために最も必要と思われることは何ですか。

【その他（19件）】

・ サービス機関があることを子供でも知ることができる情報発信改善。
・ 上記いずれも欠けがなく、バランスが整ってなければ実現不可。
・ 似た悩みから立ち直れたこども・若者・大人と関われる場。
・ 子どもが18歳を超えた時に精神的経済的に頼れるところ。
・ 職業訓練所だけでなく生活全般の自立教育機関の必要。
・ 自立するための情報を収集できる場所、方法の提供。
・ 原始仏教など精神的「自律」のための宗教的哲学観。
・ 相談窓口があるということのインフォメーション。
・ 大人から愛情を受けられるような環境整備。
・ 少年野球等、子どもが楽しくいられる場所。
・ 自立できるまで保護できる居住環境の提供。
・ 家庭の代わりにするような場所の提供。
・ 広く海外の成功例を調査分析する。
・ 見守る大人が増えること。
・ 教育機会の確保。
・ 分からない。
・ 里親委託。
・ 安心感。
・ 教育。